大陸日報
新年號
(其一)
TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NE[illegible]
PUBULISHED DAILY EXCEPT SUND[illegible]
135 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
PUBLISHED BY YASUSHI YAMAZAKI
發行兼編輯人 山崎寧
晩香坡市東カドバ街一三五
電話セーモア參千六拾五番

ソーヴイエット露國の生活

鈴木悦

ソーヴイエット露國の生活は、最近外交が自由になると共に漸く世界の面前に持出され様としてゐる。優れた觀察記を發表したものに英のラッセル教授及びエッチ・ヂー・ウエルス等があるが、何れも論理と批判に急であつて、實生活を其儘に髣髴せしむるの妙に缺けてゐる。之に反し、米國の革命詩人ヂヨン・リードの夫は、此闕を補ふに足るものとして、今日迄のものでは、恐らく無比の逸品である。其處に描出せられたものは、露國民衆の生活の一片に過ないが、而も夫は全豹を暗示して餘りあるものである。露國を知るとは、要するに測り難き人生の謎に面接することである。恐ろしくも又悲壯極まる彼等の生活、夫が偉大なる謎でなくして何であらう。敢て拙き譯文を讀者の一瞥に供する。リードは昨年末に莫斯科で客死した。此一篇は彼が七月に書いたものであるが、客死の報よりも一ヶ月後れて十二月米國に於て發表せられたものである。

「一」

恰度今は、ソーヴイエット露西亜の美しい時である。清らかな輝かしい日は、清らかな輝かしい日へと續いてゐる。汽車に乘つて何處へ行つても、到る所廣大な田舍は限なく耕作られてあるかの樣に見ゆる。破産者や山師の跋扈つてゐるエストニア――其處では畑は耕されることもなく打棄られ、工場の煙突は煙も吐かずに立つてゐる。其處では飢饉を避けた人々が、食を乞ひ乍ら列車の側を走る――から國境を横切つてソーヴイエット露西亜へ這入るのは、富裕な秩序のよく整つた國へ入るかの樣に思はれる。到る處緑色の作物が生立ち、時々には薪を燃料にしてゐる工場が煙を揚てゐるが、夫等よりも一層意義の深いのは人々の容子である――唯一人立派な着物をきてゐるものはないが、唯一人襤褸をつけてゐる者もない。唯一人喰過ぎてゐる者はないが、唯一人羸んでゐるらしく見ゆる者もない。それから子供達――先づ何よりも此處は子供達の國である。何處の町でも、何處の村落でも、子供達は自分等の共有の食堂をもつてゐる、其處の食物は、大人のよりも質がよく且量も多い。唯衣服だけが彼等と同樣に貧い。食物を與へられてゐる。子供達は自分の衣物に對して何にも支拂はなくてよい、着物は町々で、唯で着せてくれる。彼等には學校がある、子供の植民地がある――國内全土に散在してゐる地主の邸宅が夫だ。彼等には劇場や音樂會がある――廣大な、豪奢な國立劇場は、毎土曜から日曜まで、子供たちで一杯になつてゐる。彼等のためにツアルコエ、セロ――即ち皇帝の村、宮殿で出來た村――は、ディエッツコエ、セロ即ち子供等の村と改名された。十萬人の子供達が代る〳〵此處で夏を過してゐる。街々は仕合せな子供等で一杯になつてゐる。

今、工場勞働者達は、全賃金附の二週間の休暇をとつてゐる。彼等は田舍を見ながら町から町へと旅をして、自分等の同志と親しく交はつてゐる。莫斯科勞働組合評議會メルニカンスキーの事務所で、私は休暇中のペトログラード勞働組合の一委員がクレムリン訪問の手續をしてゐるのを見た。昔ては宮殿や貴族共が夏の別莊を構へてゐたネヴア河口の島々では、綺羅や彫刻や毛氈で充された、娛樂所や劇場やボートハウス杯のある十六個の廣大なる家が都市勞働者の爲の休日の遊び場所として開放せられてゐる。彼等は綾織の卓子掛で、銀の調度で食事をしてゐる。食卓は花で一杯になつてゐる。

「二」

莫斯科では、公園は花で燃てゐる。ペトログラードでは、午後になると管絃樂隊があらゆる公園で演奏をやる。種々な色の夏服をつけた(襤褸ではない)澤山の人々が彼方此方とぶらついたりお茶や珈琲を飲んだりする(珈琲は一杯五留する、吾々にとつては一ペニーよりも安い)而して若出來れば、彼等は密賣者共から一片百五十留で砂糖の塊を買ふ。ペトログラードは淸らかである。街路は念入に掃除してある、ネヴスキイの大通には、新に石がしかれた、之は千九百十五年以來なかつたことである。婦人兵は、夫々の鐵砲に花をつけてゐる。諸君は、ジヨン・マクレアン埠頭――以前の英吉利埠頭か又はジヤン・ジヨーレエ埠頭――嘗ては佛蘭西埠頭と呼ばれてゐたともある――から小さな河蒸汽に乘つてネヴア河をスモルニイへと上ることが出來る。途中には、ピーター・ポール城塞内の露帝等の墓に立てられてゐる新に鍍金した尖塔がある。城塞には今では大きな赤旗が翻へつてゐる。莫斯科では、クレムリン宮殿の壁や塔に大修繕が加へられつゝある。宮殿の上に乘つてゐる大きな露帝の鷲は、既に金の衣をつけてゐた。内部には、革命當時爆彈でやられた傷跡は一つも殘つてゐない。千九百十二年來荒廢に委せられてあつたモスコー大學は、壁をつけ替られて、今白く塗られてゐる最中である。サンマー・ガードンや野外劇場が開かれて雜踏してゐる、夫等は大抵個人經營で法外な入場料をとるのであるが、私は先週モスコーのヘルミタージ座の『フオースト』でシヤリヤーピンを聞いた。

封鎖は到頭弱くなりつゝある。農具や機械を一杯積んだ長い列車がレヴアルからノロ〳〵と出て行く。夫から苟くも露西亞へ這入る國境ならば、何處から出る汽車もみんな多數の外國人を乘せてゐる。全歐洲からくる勞働者や社會主義者の委員、個々の共産主義者、サンヂイカリスト、無政府主義者、新聞記者其他凡ゆる種類の變り者がゐるが、中でも最も興味の深いのは七月末に開かれる第三インタナショナルの第二回會議に出席する委員達である。今や露西亞には、全世界の革命的な首領等が集合しつゝある。……委員達が列車を降る時、赤いカーネーションが贈られる、すると手に〳〵赤旗をもつた無數の群衆が喝采する、歌を唄ふ。露西亞ソーヴイエット共和國の讃美歌『インタナショナル』が絶え間なしに奏せられてゐる。其間誰も彼も立上つて唄ひ、赤軍の兵士等は『禮!』の姿勢をとつてゐる。モスコーとペトログラードでは、外來の客に對して特別のホテルを供給してゐる。

「三」

から云つたからとて、ソーヴイエット露西亞では何も彼もが良く行つてゐると云ふ譯でもないし、民衆は飢てゐないといふ譯でもなく、困窮や病氣や夫から絶望や果しのない苦闘がないといふ譯でもないのである。

冬は想像以上に怖ろしいものであつた。露西亞が何んな目に遭つて來たか誰も知る者はないであらう。輸送は時々殆ど止まつて了つた。而して役に立たなくなつた機關車の數は、修繕せられたもの〻數よりも、益多くなる許りだつた。全國民を二ヶ年間養ふに足るだけの穀類は地方の倉庫にあつた、今もある、併し夫を輸送する力がない。幾週日かの間ペトログラードには全く麵麭がなかつた。燃物もさうだつた。原料品もさうだつた。デニキン軍はドンの炭坑とグロズニィ及バークの油坑を占領した。ウオルガは勿論氷結した。而して何時にもない大雪――時には一暴風雪で七呎も積つた――が鐵道の妨害をした。薪の供給――夫が得られる唯一の燃料――は冬早々に絶ゑて了つた。夫には種々な理由があるが、其中には、勞働團體が崩潰したり、怠業をやつたりした爲に、伐り倒された丸太が春の中に河へ流されないで、水が低くて駄目になる迄堤防の上に積重ねてあつたと云ふ事實もある。

モスコーやペトログラードの樣な大都市に於ける其結果は、驚くべきものであつた。家によると冬の間中、まるつきりヒートのなかつた杯もある。人々は、自分の部屋の内で凍死した。電燈は時に中絶した――數週日の間モスコーには街燈といふものゝなかつたとがある――電車はノロ〳〵と匍匐した――モスコーでは夫は全然止まつて了つた。外省チ、エリンの手は、外務省内に坐つてゐた時に凍傷を受た。夫からクラーシンは、毛皮の外套と帽子とグローブをつけて窓の破れた部屋で執務した。

怖ろしいとが突發した。邊鄙な田舍を走つてゐた處の滿員列車が、ステーションとステーションの間で壞れた。乘客は飢て凍て死んで了つた。西方戰場の方でのとだが、レット人の白軍の襲擊に遇つて退却しつゝある赤軍の背後で、私は或チヤンクションに於て列車を乘替なくてはならなかつた。勿論私の乘度いと思つてゐた列車はやつて來なかつた。併し一日一夜待つてゐた後で、私は東の方へ行く空の軍用列車のボックスカーの中へ這上ることが出來た。荷物と云へば大きな壞れ時計一つきりの、故鄕を訪問するのだといふ鐵道働きの二人の兵士と、死んだ鵞鳥の入つてゐる鳥籠を携へた一人の年とつた百姓女とが一緒であつた。私達はカーの床へ火を焚いた。煙を別にしては全く氣持がよかつたが、到頭カーの底が燃ぬけて了つた。だが私は夫迄の間まる一日と一夜とをチヤンクションで待つてゐなくてはならなかつたのだ。夫は壞れたステーションと云ふまでのもので六哩も彼方に大きな村――町ではない――があるといふ始末であつた。恐ろしい寒さであつた――露西亞の曠原を吹いて來る強い東風に驅りたてられた滅法界な寒さ――ナポレオンの大軍を微塵にした處の、彼の寒さであつた。

所で露西亞人は世界中の誰よりも寒さに堪ゆる事が出來る。けれども一日中百姓の橇が西から、私が最初丸太だと思つた所の物を運んで來た。所が近づいたのを見れば夫は丸太ではなくて疲れ果て歩けなくなつた時分に凍て了つた赤軍兵のコチ〳〵した體なのだ。そんなのが三百、カードウードの樣に停車場の歩廊に積上られた。

停車場の待合室の窓は破れてゐた。水管は破裂してゐた、而して床は氷で包まれてゐた。其上にも、卓子の上にも、ベンチにも何處にも彼處にも兵士達が横倒つてゐる、數へきれない程澤山な灰色の兵士達がチブスで熱に浮されて、のた打廻つたり、妄語を云つたりしてゐる。

他の待合室も同じ樣な有樣であつたが、一つの隅に赤旗と革命のビラとで華々しく飾られた舞臺があつて卓子の上には石油ランプが離げに燃てゐた。其前に制服をつけた一人の若い男が立つて、其處へ集つて來た襤褸な兵士の群に向つて演説をやつてゐた。兵士達は非常に注意深い表情をして其男の方へ平たい顏面を向けてゐた。男は共産黨の爲に遊說し、其に加盟して黨の機關紙に寄附する樣に兵士達を勸誘してゐるところであつた。

『吾々は此先まだ永く忍ばなければならぬ』と彼は云つた『吾々の歐洲の同志が吾々を助けに來る迄は、恐らく現在よりも一層酷い事を忍ばなければならぬ。併し乍ら歐洲の革命は其自身、我々の側に於ける新しい犧牲を意味する。何故といふに、我々は自分の食べる丈の物をもつてゐないのに、我々よりも少ししか持つてゐないだらう所の我々の兄弟を養はねばならないからである。だが、我々は其暗黑を通して進まねばならない、同學等よ、假ひ我々の總てが死なうとも、我々の子孫の世界を幸福な自由な世界とするために』

すると人々は喝采した、半凍えた骸骨達は窪んだ目を光らせながら帽子を振りながら。

「四」

正月に私は大きな織物工場の中心地セルプコフへ行つた――其處のとに就ては再び語る積りである。セルプコフは幾つもの巨大な織物工場のある騷々しい田舍町で、幾つかの村落に縁取られて何處からとも無しに田舍となつてゐる。周圍には丗露里の遠く迄其地の工場がある。セルプコフ内及其附近の織物工場の二萬五千乃至三萬の勞働者の狀態は信ずべからざるものであつた。チブスが流行つてゐてコンチン工場では一日一人の勞働者が死んでゐた。農民の投機熱を止める爲に而して食物を集中し分配を平等にする爲に個人が田舍へ食物漁りに行くとを禁止する法令が此夏發布せられた。政府は或一定量の食物を勞働者に供給しようとしてゐた。併し、子供や病人や、ソーヴイエット勞働者以外の者には、政府は六ケ月間此地方に何んなパンをも供給することが出來なかつた。實際、秋には地方政府は委員を田舍に出して食物を求める權利を各工場に與へた。けれども、其は徒らに遲れてゐた。今では、勞働者にとつて食物を得る唯一の方法は、警備兵の目を忍んで密賣せられてゐる食料を手に入れる機會をつかまへることである。

勞働者等は、機械の傍に立ちながら弱り果て倒れた。

私がセルプコフを訪問した最初の外人共産主義者であつたので、地方部委員は全地方の工場委員代表者の會合を催し、私を招待して演説をさせた。會合は、昔では貴族倶樂部であり、今はソーヴイエットの本部となつてゐる、大會堂で開催せられた。一個の薄暗い石油燈が演説者のデスクの上に燃り、微かな光りを會衆の顏やボロ〳〵の着物の上に投げてゐた。彼等の中の或ものは二十露里も距つた田舍の工場から、ポケットに小さなパンを入れて、深い雪を踏んでやつて來たのであつた。其れ等の足はボロで包まれてゐた。會合が終つたとき彼等は來た時の通りにして、烈しい寒氣の中を夜徹し歩いて歸つて行つたに違ひない。

彼等は立つて『インタナショナル』を歌つて私に挨拶をした。この歌は露西亞に於ける無數な儀禮とはならなかつた――彼等は其れの一語々々の意味を示した。そして私が亞米利加革命黨員の名に於て彼等に挨拶した時、一人の痩れた若者は席を離りして熱情的に叫んだ。

『セルプコフの勞働者の此言葉を亞米利加の兄弟たちに傳へて下さい。三ケ年の間露西亞の勞働者等は革命の爲に血を流したり死んだりしてゐる。而も夫は吾々自身の革命ではなくて、世界の革命である。吾々は日夜亞米利加の兄弟たちが吾々を助けにくる足音に耳を傾けてゐると亞米利加の同志等に云つて下さい。ですが、夫が何んなに長くかゝつても構はない、吾々は確りしてゐるとも云つて下さい。露西亞の勞働者は斷じて自分たちの革命を放棄しない。吾々は社會主義の爲に死ぬ、恐らく吾々は夫れを見ることは出來ないけれども。』

「五」

勞働者の間にはチブスや腸熱やインフルエンザが猛威を逞つてゐた。鹽を手に入れることの出來ない農民の間には、全村をあげてペラグラ(伊太利癩病)が流行してゐた。勞働者たちの健康は半饑餓狀態の爲めに失はれた。

[illegible]の猖獗は、無數の人々を殺した。併しながら、公衆衛生の國民委員は莫大な衛生部を設け、地方ソーヴイエット管理の下に全露國にわたり、之まで醫者の――醫者さへも――のなかつた所に、網のやうに醫療機關を作つた。凡ての町は少くとも一個の新しい病院を、大抵の所では二個乃至三個の病院を、誇りにしてゐる。醫者は此仕事の爲に動員せられた、そして今もせられてゐるが、勿論それは[illegible]。[illegible]手當法などを婦人たちに教へる爲に、大きな[illegible]展覽會が莫斯科に開催せられた。此展覽會は[illegible]村落の間を[illegible]れた。有らゆる市や町には勞働婦人の爲の無料病院があり、彼の女等は産前産後の八週間を全賃金附で其所で靜養し、且育兒法を教へられるのである。有らゆる町には、ツアルの時代より十倍も餘計に數の多い施療所の外に、乳呑兒をもてる婦人の爲の特別の相談所がある。此所では子供等の爲に有らゆる事がなされてゐる。[illegible]では、子供等は[illegible]であり不具で生長する。半饑餓の露國では子供等は王樣である。(完)

在外同胞と宗教

人種問題の半面

法學博士 中村進午

新年の紙上といふ話であるから六ケしいことは抜きにして少しばかり話すことにしよう。排日熱に對する在外同胞の考慮はいろ〳〵あらうが、宗教問題なども面倒な問題だと思ふ。日本人の中には自分は無宗教であるといふ人がある、併し無宗教であるといふ事は現在成立つてゐる宗教を信じて居ないといふだけの話で、煎じつめて聞いてみると矢張り宗教心といふものは必ず持つてゐるものであるから此問題は閑却されぬ。世界の多くの地方では

◆**基督教**が行はれてゐるが日本人で基督教を信じてゐるものは米加で僅かである、日本人の大多數は佛教信者である。[illegible]亞米利加や加奈陀に行つてゐる日本人は基督教信者でないといふことのために非常に異視され、野蠻視される。[illegible]が佛教であるために形だけ佛教信者であるのも多いのであるが、佛教を之まで崇めるのに就ては在外同胞の宗教問題に就て參考になるものがあると思ふ。といふのは昨今日本の各地方を歩いてみると古い寺では、何處でも大抵神樣を祭つてゐる、例へば弘法大師が高野山を開く時分には、明神樣が出て來て、獵人の形かなんかになつて白犬と黒犬を二疋づゝ連れて大師を導いたと云ひ傳へられ、高野山には神樣も祭つてある、之は神樣を信仰した人間に

◆**佛教を**信じさせるといふことの妨害にならぬやうにした所以ではなからうかと思ふ。それで餘り極端なことを申すやうであるが、斯ういふとが出來るか何うかも深く研究しなければならぬが、佛教信者なら佛教信者で宜いとして、基督教にも相當の敬意を拂ふ、基督教の儀式などに會ふ時には充分敬虔な態度で之に處するといふ[illegible]を建るといふやうなとをして基督教の向ふを張り、基督教反對を形に現すといふのでは、基督教信者たる米加の人々が不快とするのも無理でない、獨逸人が日本に成功しなかつたのは此んな風であつたからのやうだ。之に反對に和蘭人が成功したのは巧に宗教上の衝突を避けたのも原因である。當時

◆**和蘭人**に『お前の國は基督教國か』と問ふと『イヤ私の國は基督教國でない』と答へた。歐洲の人間、即ち米利加の人間は基督教信者であるから日本に入れないといつて和蘭人だけ入れたのは基督教信者でないと云つたからである。和蘭人は基督教を奉じながら基督教信者でないと云つたのであるから嘘をついたのである。神を欺いたものである。自分の信教を曲げるとは出來ないと云つて火炙りになつても殉教としてゐたものさへあつた時、和蘭人のやうに嘘を吐くといふとは神樣に對して濟まぬ話である。所が佛教の方では嘘も佛の

◆**方便だ**といふとがある。或場合に於ては必要があれば信教の嘘は吐いても構はないのではなからうか。私は嘘が絶對に惡いものだとは心得てない。或場合に於ては嘘も吐かなければならぬ。嘘といふことは公然世の中に行はれてゐる。嘘を吐かれる人間は嘘をつかれて非常に喜んでゐる。嘘をつくことを商賣にしてゐる奴がある。其商賣人の前に行つて嘘をつかれて報酬を拂つてゐる。藝術家をしてゐる者は手品使のやうなものである。手品使ひは嘘をついてゐる。さうすると入場料を拂つて嘘を見に行つて何うも能く嘘をついたと拍手喝采してゐる『コンな奴は詐欺である、詐欺をして入場料を取るのだ、詐欺取財だ』といふ人はあるまい、私は宗教の事を知らぬから此話は門外漢が想ふまゝを言つてみるに過ぎないが、嘘は宗教の方から言へば惡いかも知れぬが

◆**或場合**には嘘をついても構はぬではなからうか、必要があれば基督教でなくても私は基督教信者であるといつても構はないであらうと思ふ。モツト進んで出來ることか出來ないことか知らぬが、佛教と基督教の同化といふことをやる。丁度佛教が神道を認めるために、神樣を決して排斥しなかつたやうに、佛教は決して基督教を排斥するものにあらず、斯ういふとをするとが必要ではなからうか。

それから人種問題である。和蘭の孤兒が日本に來て、日本の子供と非常に馴れて遊んでゐる。當局者が驚いたよりは餘程の事であつた、子供と子供との間で交際をし、而して親を遠ざけておけば人種の區別は考へないであらうと思ふ。それから言葉と言葉の區別も考へないであらうと思ふ。私は自分で見た事からもさう感ずるのである。スラブ人種と、チユートン人種の子供とは

◆**人種も**違つて居れば言葉も違つてゐるのである。兩方言葉も何も通じないのであるが、それが仲好くしてゐる。親がついてゐると、あれはスラブの奴だから用心しなければ不可ぬなどといふやうなことを言ふけれども、子供は無心で非常に仲よくする。だから子供の中から人種の差別を頭に入れさせるといふことは、子供それ自身の未來の幸福でなくして、親や周圍が教へるのではなからうかと思ふ。是は一緒にする必要がありはしないか。昔日本に[illegible]の或女が猩々と通じて猩々の子を生んだといふ話がある。私が想ふに猩々といふのは外人ではなからうか、[illegible]に書いてある。猩々といふのは頭が赤く、お酒が好きである。だから歐洲人の

◆**漁師が**海岸に漂着した、處が漁師さういふ奴を猩々といつた、處が漁師の娘かなんかゞそれと通じて子供を生んだ、それを猩々の子を生んだと傳へたのだらうと思ふので――猩々の子供を生む位に親しくなれば人間の性質が異人種でも相容れないのだといふことはない。大江山の酒顛童子といふ奴は露西亞人ではなかつたらうかといふ説がある。鬼のやうな奴で肉を食べて血を飲んでゐたといふのであるが、是は露西亞人が日本海方面から何處かの邊に漂着して籠つてゐたのだ。血を飲んだといふのは葡萄酒か何かを飲んでゐたのだらうといふのである。

◆**日本人**といふものは能くわからぬが、それが在來日本に居つた人間を追つ拂つてゐる。日本人が米國に入ることは今日の米人がインデアンを追つ拂つたやうに米人を追つ拂ふに至りはせぬかといふ杞憂が排日の一因をなして居るらしいが、人種の爭ひなどは過去に葬つてしまふことにして、人類が超越した大理想を以て融和して行けば宜いと思ふ(完)

謹賀新年

舊年中は一方ならぬ御愛顧を蒙り難有奉鳴謝候猶本年も倍舊御引立の程偏に奉願上候　敬具

大正十年一月元旦

シャトル市南第二街二二二
株式會社 **日本商業銀行**

シャトル市南第六街とメーン街の角
株式會社 **米國東洋銀行**

晩香坡市西ヘステングス街四六
古屋商店
電話シーモア 一九三三 一九三四

シャトル市南第二街二一六
古屋商店
店内設置（シャトル郵便局日本支局 古屋印刷部）

シャトル市第二街一三〇四
古屋支店

タコマ市ブロードウエー一三五五
古屋支店

ポートランド市北第四街五一
古屋支店

シャトル市西第六街五一六
有泉商店

横濱市元濱町一丁目五番地
古屋支店

神戸市加納町四丁目十五番地
古屋支店

謹賀新年

男物専門
日英商會
大木兵造
石崎常吉
晩香坡市パウエル街二一四、二一八
（電話シーモア一六〇〇）

謹賀新年

晩香坡市メイン街一八五
中山義一事務所
電話シーモア三五九五

謹賀新年

御婦人子供衆用品
絹物類一切
澁谷商店
晩香坡市パウエル街三七八
電話シーモア六三六二

米國の三百年を回顧して

開拓先驅=の人々の指導的精神は

エキスパンションにあつた

英米の國民は千九百二十年に際して一つの大なる紀念を迎へたが、それはピルグリムスが大西洋を橫ぎつて新大陸に上陸した年から三百年を經たといふ事柄にとゞまらず、舊世界と新世界に於ける消極主義の傳統のみでもなくまた地方的社會の樹立と成長、法律や習慣や、更にまた吾々が新英蘭と米國內に輸入した生活樣式と云ふやうなことのみでなく、それ以上に何等かを想はしむるものがあつたのである、吾々が千九百二十年の行く年を送つて之れに別れを告げるにあたり眞に心の底から祝福したものは大陸に於ける英國の捷利の三百年と云ふ事實である、何となれば英國の理想や、思想の系統や政治の方式はメイフラワーに依つて移植されたその謙抑なる姿にはじまりプリマウスに於ける最初の嚴寒から、亞米利加の最後の地理的境界線に到達して定住事業の荒波を乘りこすまで、それが步一步確立され來つた事實を見るからである、善かれ惡かれ夫は英國の文化である、英國の文化は千六百二十年來此大陸を統理し千七百七十六年に破裂は來つたがしかも中絕さるゝことなく今に猶其機構を保證して居るものである、歷史は此ドラマの完成に三世紀を要した、ヂエームスタウンとプリマウス・ロックは序幕に現はれ閉幕には金門灣とクロンダイキとの場面を示した、自然の力を以てしても

◇引とむることの
できない不斷の

熱烈なる文化の白熱にあつて森林も之に解けこんだ、太西洋から太平洋へ北亞米利加を越へてコーカシアンの前進は人文史上唯に最も統制的なる人種運動と云はるべきのみでない、曠野を開拓し永久に之に土着して制度の建設に世界隨所白人種が示すところの不撓の努力を指示したものである、二十世紀の曙光の下に米國が世界的の一國としての良心に覺醒したとき人々は口々にエキスパンションの危險を唱へた、さながら十八世紀にアレガニースを橫ぎつた探檢家も十九世紀にロッキーを越へた先驅者もエキスパンションを念とした人々ではなかつたかの如くに危險を說いた、しかしながらエキスパンションの思念は大陸を文化にまで開拓した人々の血脈の中に流れて居たのである、華盛頓もヂエフアソンもヂヤクソンも彼等のすべては吾人の最初の偉大なるエキスパンショニストであつた。

◇彼等は恒に國家
の政策を定めた

意識的に或は無意識に何れにせよ先覺に追隨したる男女は吾々の國民的到達點として之を受けいれた、民衆として吾々のゴールは帝國であつた、而して何れの種族も人種も國民も之以上の單一さを以て目的を敢行したものは曾て見ないのである、西部への進行の最初の舞臺はコネクチカット、デラウエヤ及びシナンドアの谿谷であつた、農場は開墾され播種された、ホームステツドは設けられた、家族は新しい土地に群到した、斯くて二代三代の後にまた一週間の旅、一月の旅を、落日の方向さして試みた、先驅を期する脈搏はそれ自身循環的にはたらいて緊張性は曾て失はれず、縱に大陸そのものが西端に盡きたが爲に長途の行動も終結されたのである、其間に人類生存の大なる神秘は一去し一來した、裁判所、學校敎會等はアパラチアンやミスシッピーやロッキーを通過したりしワゴン・トレインに依つて運ばれた、吾々の祖先が知つて居た文明は未開であつたかも知れぬ、しかし兎に角それは適應せしめ易いものであつた、到着した所にそれは留まつた、そして

◇其向上は漸進的
の道筋をとつた

今日吾々が考へるが如き藝術や又は生命のヨリ美しいものに就ては遺憾とすべきものも多いが人類の必需の物質方面の形成や社會の基礎の確立や實際的なる社會機能の構成に於ては最善の成績を示したと云つて宜い、長年月の間に之等の制度文物を組みあげた人間は主として英蘭人または蘇格蘭人であつた、歐洲大陸からのチユートニック系統の植民も素より少數ではなかつたが前記の如く主要の役割を負擔したものは英蘭人または蘇格蘭人であつた、尤もグレート・レーキスやミスシッピーヴアレーの方面には佛蘭西人や西班牙人が羅馬人の習慣や傳統を保持したことは事實である、然し彼等さへも所謂アングロ・サクソンの勢力の抵抗しがたき波浪に汎濫されたのである、メイフラワーの冒險的航海以來經過したる三百年の歲月の中で最初の百五十年はコネクチカット、ニユー・ハンプシヤイア、ヴアーモント、メイン一部を包含して新英蘭それ自身の完成に要したのであつて次で家族や社會の西方移住が始まつた、最初は紐育、ペンシルヴアニアからオハイヨへ、次に十九世紀の三十年、四十年、五十年へかけてミシガン、イリノイ、ウイスコンシン、ミネソタ、アイオワ等へ、而して最後は加州、オレゴン、華盛頓であつた。

◇之を概言すれば

アレガニーから太平洋岸への開拓や先驅は十八世紀の中葉頃に始まり彼のペンシルヴアニア出身で千八百二十年に八十五歲で永眠したケンタッキーのダニエル・ブーンは山嶺橫斷の探檢者の第一代を代表するものであり次でルヰスやクラークやゼブロン・パイキがあり更に降つて陸軍々人の一團があり其中にはヂヨン・シー・フレモントやヂヨーヂ・エー・カスターが含まるべきである、其他政治家もありインデヤン・フアイターもあり各種の冒險者があつてテキサス方面にはサム・フウストン、ニユー・メキシコにはキット・カーソン、コロラドとカンサスにはバッフアロー・ビル（ウイリアム・エフ・コデー大佐）を擧げねばならぬ。

今より幾時代も前の生活狀態は吾々には堪へられぬと見ゆるまでに缺乏的のものであつた、吾々多數の祖父はロツグ・キヤビンで生れた、彼等は少年時代のとき手織の衣服を着た、邊鄙の森林の定住地の多數は實際に必需品を外界から得られず、衣食住悉く皆自製のものにかゝつた、斯際にして成育した自立的人間は艱苦と鬪つての適者のみが生存したのである、此の艱苦なる修業からリンカウンは出たのである、亞米利加の林地生活は狹い痛ましい局地的のものであつた、然も其處から達觀的の人が生れた、一小天地を突破して西進した人々自身は實に一小天地そのもの〻所産であつた、斯の如き先覺者の中にルヰス・カッスを擧げることができる、彼はニユー・ハンプシヤイアの生れであり

◇壯年にして移住
に加はり其場所

は後年オハイヨ州となつた地方であつたが彼は此の方面で法律制定の事業に參加し千八百十二年の戰爭にも參加し次いでミシガン・テリトリーの知事に推擧され米國式の政治組織を植つけ更に成育せしめることに殊功があつたのである、彼は其後ミシガンから合衆國上院議員となつて出で閣員ともなり外交家としても聲名をあげたが大統領たらんとする志望は成功しなかつた、兎も角彼を初め當時の指導者の苦心と努力は北歐から來た血統者の多數を立派な市民にしあげることに在つた、而して其成功は南北戰爭のとき明かに立證されたのである、大西洋海岸の苦鬪的の僅少な植民地が百五十年にして一つの國家を形成したてとは偉績であると世界は考へた、然しながら海岸植民者の子孫が山嶺を越へて西進し新しい州を建設し、總ての自由を憧憬する民衆を之に結合せしむべく迎へられることを始めたとき微妙なる經驗は已に步を進めて居たのである。

◇太西洋の對岸は
之を聞いて必然

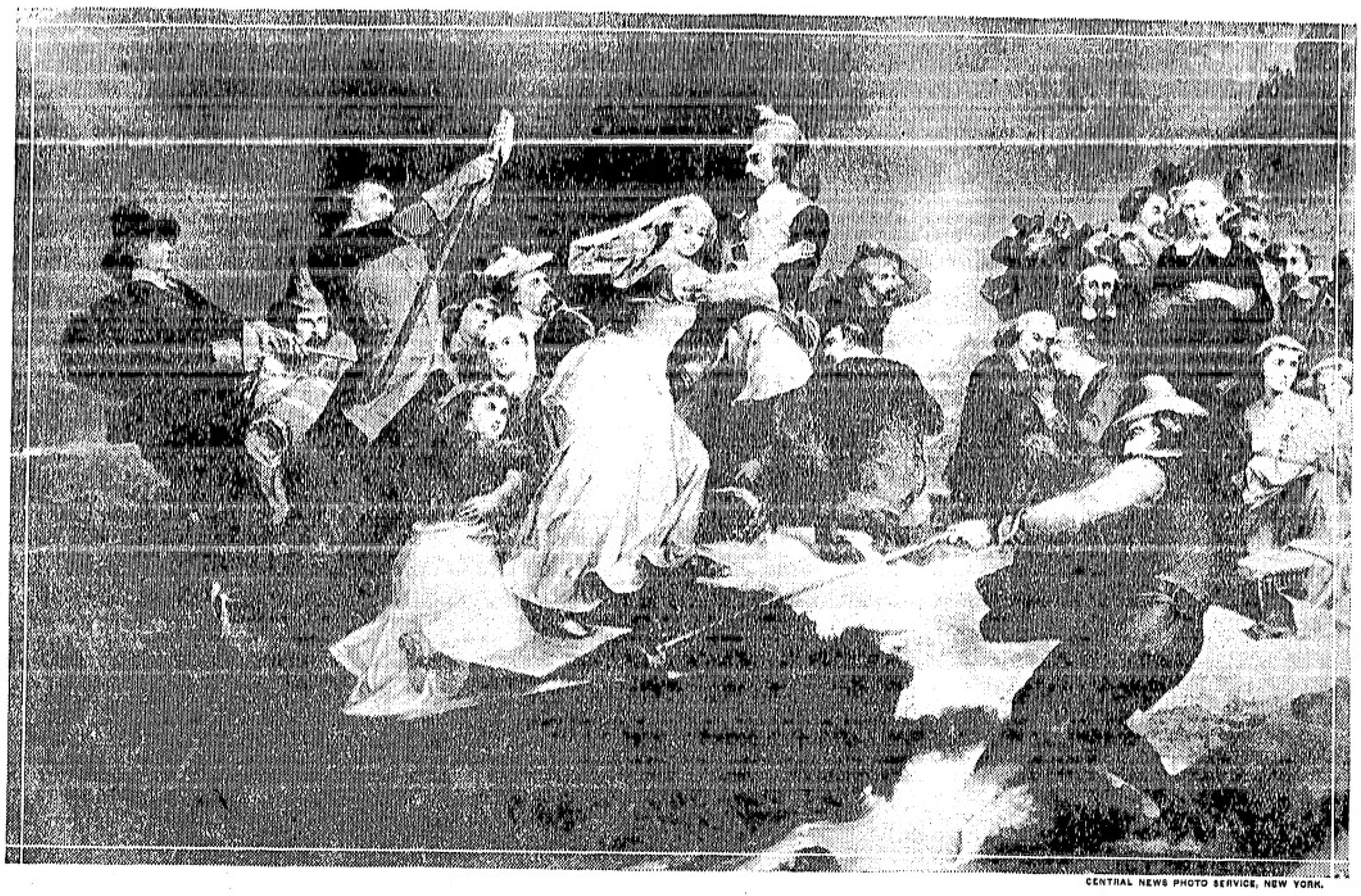
失敗あるのみと遠慮なく豫言した、然しながら事實は失敗の反對であつた、南北戰爭後五十年にして合衆國は世界大戰に參加した、四百萬の兵を擧り其半分は佛國の野に聯合軍と共に戰つた千九百十八年の夏と秋とに發表されたところに依ると戰死者の中に數千組の外人の姓名があつた、之等の多數は千八百五十年代にオハイヨ、インデアナイリノイ又はウイスコンシンに定住した移民の孫の姓名であつた。

獨立戰爭から南北戰爭への間に於てオハイヨとミスシッピーの谿谷の定住事業は一國としての吾々の歷史の決定的價値を占むるものである、法律發布に先だつこと數ケ月、聯邦會議が採用したる千七百八十七年の有名なる布告はオハイヨの北西の奴隸制度を禁止したそれは倫理的考慮から離れても最も幸ひなる制規であつた、奴隸勞働は北方に於ては不利のものであることを其後直に發見されたてとであり又若し新なる西北部方面に之が紹介されたならば西北部の急速なる成功的の發展に一大災禍を豫示したに違ひなかつたろう、要するに始祖十三州の民は潑剌たる方途に於て、彼等自身の將來を確立すべき能力を示した、彼等の指導者は理想を展開したのみならず彼等はそれらの理想の具體化と永存との爲に如何に之を確立的ならしむべきかを學んだ、偉那父の經世的才幹は歷史に依つて證明せられた以上に卓絕のものであつた、ミスシッピーの西に

◇州に次いで州が
定住の爲に開拓

さるゝ度に同樣の進路は繰かへされた南北戰爭の後に政府は廣域に亘れる沃地を定住者の爲に開いた、而て鐵道は大陸を縱ひ移民はもはや牛車やスターヂ・コーチに依賴しなかつた、そしてパブリック・スクールや小間學校や敎會や新聞紙は至るところに行きわたつた、文明の境界地それが如何に僻遠であつても英國の慣習法の勢力は之に滲透したのであつた。

統計家の敎ふるところに依れば過去八十年間に吾々の血は非常に入りまぢつたが猶且つ人口の過半は英國人の後裔である、全國民が亞米利加大陸に於ける英人移住の三百年記念として千九百二十年を祝つたかどうか、私はそこまでも英人移住の記念として之を迎へ又迄り聊か茲に三世紀の回顧を試みた次第である（ウイリアム・ピー・ショー）



CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW YORK.

◇……プリマウスに到着せるピルグリムス・フアーザース……◇

高處大處より觀たる排日問題

新時代の植民を論ず

侯爵　大隈重信

我輩の聞く所に依ると、方々氣候を逐ふて步く渡鳥といふものがある、日本にも澤山ある、鶴とか鴈とか其他色々なものがやつて來る、此渡鳥の生活する範圍は餘程廣く、凡そ二三千哩といふ事を聞いてゐる、所が今度の歐洲大戰で、數百哩の塹壕を築き晝夜大砲を擊ち出すのに驚いて、此鳥は一層高い危險の無い所を選んで飛び其生活範圍を廣めたといふとである、從來二三千哩の範圍であつたのが四五千哩になつたらうと思ふ、人類以下の動物でも自己の生存の爲めには斯の如く活動を爲すのである、されば人類たる者自己の生存の爲めに活動し

◇全世界を吾人
人類の住所と◇

定め祖國として生活すべきである、然るに之を妨げるものは何であるかといふに、一種歷史的に成立つた所の民族の爭ひである、宗敎の爭ひである、皆是は野心家達の欲望に支配されて而して人類の共同生活を妨げてゐるのである、須らく新しい思想、新しい外交の上に立脚して此病弊を除かねばならぬ植民の自由を圖らねばならぬ、所謂植民とは昔の植民の意義でない、吾人々類が自己の生存の爲に到る所に之を植付けて行くとである、是は自然の權利である。ルーソーをして言はしむれば又亞米利加の建國者をして言はしめても、是吾人々類に自然として存在する所の大なる權利である、此權利を妨ぐるとは殆ど自然法の上から

◇民族の自己の
權利の上から◇

云つて誤つたとである。吾人は地上の動物である、而して土地は誰が支配してゐるかと云ふと、全人類が支配すべきであるが、茲に一つ面倒なのは既に世界中主人のない所の土地がない、何處に行つても主人がある事である、ソコへ新に民を植付るとは個人であらうと國家であらうと將た又會社であらうと、其領土を支配する支配權の許しを受けなければならぬ、言ひ換れば承認を受けなければならぬといふとになるのである、而して其國の法律、習慣、風俗に隨つて此處へ自己の生存を求めるといふとにならなければならぬ、其土人の職業を奪ひ、土人と衝突して征伏的行爲をなすのは舊い外交の植民であつて、此時代は既に全然經過したと思ふ、又經過することを望むのである所が未だにさう云ふ誤解がある爲に耳觸りな問題を起すのである。

日本が過剩の人口を何處にか植付ねばならぬとは吾輩が多年唱導してゐる所である、過剩の人口が何處かに植付られることは

◇外に向つて移
住するの幸福◇

なるのみならず、後に殘つたものも其爲に職業の上に、食料の上に不足を感ぜぬといふとになる、この人口の繁殖を自ら止めやうといふ如きは、國家衰亡の兆である。歐洲では人口の制限、言換れば獨身生活、或は避姙法などが喧しく論ぜられてゐるやうである、併し之は知らず識らずの中に歐洲文明を亡ぼすのかも知れない、吾々は然らいふ禍ひに陷らぬやうに今日から豫防をする爲め、力を極めて外に發展しなければならぬ、吾人の生存すべき土地は世界到る所に見出すとが出來る、見出した所へ民法上司法上の許す範圍に於て渡り自己が働いて耕して、自己が利益を得ると同時に其土地にも利益を與へるやうに心がけねばならぬ、昔は國民の發展は國旗に支配されてゐたが、今日は如何なる國旗の下にも

◇安心して發展
する事が出來◇

ねばならぬ。實際問題としては吾人の生活に最も便利な土地――米國加州に於ては何等かの疑惑或は感情を以て吾人が其土地に發展するを歡はない、譬て見ればソコには非常に御馳走はあるが案內して與れぬのである、案內されぬのに推參するといふとは、日本の武士的氣象から云つても面白くないから、此んな場合には他の方に向ふべきである、滿洲もある、蒙古もある、西伯利もある、少し隔つては居るが伯西爾もある、ペルーもある、ボリビヤもある、日本人が此等の土地に發展して行くことは嫉妬心を以て充たされてゐる所の國民が歡はぬかも知れぬけれど人間の禍ひは嫉妬心である、個人間にも、社會間にも、民族間にもあるので誠に困つたものである、世界の富は到底世界の全人類が働いても

◇食ひ盡くすこ
とは出來ない◇

擧げて用ふ可らずといふ程の富が存在するのである、其一部分を取るのを嫌ひとか、怒るとか實に困つたものがある、是は段々悟らせねばならぬ、悟らせれば判る筈である、丁度七十年前に外國人が日本に段々侵入するに就て、攘夷騷ぎがあつた、けれどもタウンセンド、ハリスなどの友誼的忠告によりて日本上下も悟る所が出來て今日の國運を來したのである、明治維新前後、亞米利加の友誼的に盡してくれたことは忘れんとして忘るべからざるものである。所が何したものか五六十年の後に――今日國際聯盟の下に、正義人道の下に、世界の平和を保證しようといふ時に、何だか日本の攘夷騷ぎを眞似たやうな所謂排日論の行はれるのは嘆すべきである、前に日本人の頑迷を破り開國進取の文明道に導いてくれた恩返しに排日論といふやうな頑迷論から悟らす樣に努めねばならぬ、それは正義公道の下に人類文化を一層進めるにある、理性の判斷を促すにある、喧嘩までして向ふに自己の權利を承認さするなどは上策でない、戰を避くる事は

◇吾人の先祖以
來平和の國民◇

たる我々の爲すべき務めである、米國人をして反省せしむるに就ては早晚反省する時期が來るであらうと思ふ、米國人は英國人の子孫である、其英人の子孫は英人と戰爭をした、初めは七年も戰ひ、後にも一年ばかり戰つた、而して長い間兄弟喧嘩をして十四五年前までは睨みあつてゐたのが此節は止めたやうである、理性の判斷が此に至らしめたものと思ふ、日本人を嫌ふといふことも表面に現れたのは日露戰爭からで段々酷くなつて來たのであるが、彼れ此れ十四五年にもなるから多分今に「何も日本人を餘り嫌つたのは自己の損だ、日本人も怒つたらう」と過ちを改める時が來るであらう、神樣は旨いゝ工合に拵へてゐる、過ちを改める改めると直に神樣は救つてくれる、之を救はれた人と云ふ、神樣は人間を惡人として憎まぬ、今に自己の惡を後悔してお辭儀をして何か堪忍して下さい是までは惡かつたが、是からは惡いことはせぬといふ、之を懺悔といふ、然うすると其人は救はれる、是は

◇亞米利加邊の
お宗旨の原則◇

である、謙讓であれ、正義であれ、平和を得べよといふお宗旨の選擇の原則である、そろそろ悔悟する時に近づいたやうである、それならば吾人日本人は常に靜で、惡はないかと云ふと、決して然らは云へぬ、吾人も大に反省せねど過を生ずる、要するに排日熱のある所へは好く行かぬとして、他の方面へ行く、而して日本人の眞價を示すと、今日排斥してゐる所でも、日本人を迎へたならば、田園も荒廢しない、富源も充分に開發される、彼我双方の利益である、決して嫉妬排斥すべきではないといふとになるのである、斯ならねば已まぬといふ大覺悟大決心を以て能く反省修養しつゝ時の力神の裁斷を待つが宜い、當面の問題解決に就ては夫々考慮して努力するものがあるのであるから、茲では特に其問題には觸れないで置く

謹賀新年

輸出入商

望月商會

望月正治郎

晩市パッエル街三六二　電話シーモア六三六二

主任　中澤義雄

謹賀新年

和洋雜貨
絹地綿布
毛織物
各種

堀壽商店

晩市パウエル街三三三　電話シーモア一二六九

店主　堀壽次郎
注文係　安田兵喜智
店員　林茂三郎

謹賀新年

多田洋服店

晩市パウエル街三五五　電話シーモア八〇三五

（歸朝中）店主　多田正範
主任　西村豐松
壇上良一
川崎惣治郎
谷澤捨造

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三一五

敷島魚肉店

電話シーモア四四九九

謹賀新年

晩香坡市パウエル街四六一

キング魚店

電話ハイランド三〇八

喪中に付年末年始の禮を缺く

東カドバ街三六八

阿部松之進

電話シーモア四四八八

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三〇五

河合時計店

河合潔
河合兼二郎

電話シーモア五九九五

謹賀新年

晩香坡市メーン街一二三　電話シーモア三三七六

相星洋服店

相星尚輔
相星榮吉
塘與一郎

自宅東ペンダー街八五四　電話ハイ二二四二アール

謹賀新年

晩香坡市メイン街一一六

梅香

鹽崎芳助

電話シーモア四三六二アール

謹賀新年

食料品

晩香坡市パウエル街五二三

西村商店

西村十太郎

電話ハイランド一三五七

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一三七半

新北京

電話シーモア五七二四

簡思
簡喜
簡盛

謹賀新年

舊年中は一方ならぬ御厚誼と御引立に依り店務日々多忙を極め店運漸く隆盛に趨き候段一同鳴謝仕居候就ては本年も一層の勉勵と誠實とを以て各位の御眷顧に酬ゆべく努力可仕候に付何卒倍舊の御愛顧を賜はらん事を伏して奉希上候

新見藥舖

店主　新見太平
藥劑師　岩下酉一郎
店員　新見虎五郎

晩香坡市パウエル街三三一　電話シーモア一三三五

賀正

會席御料理

千鳥

（電話シーモア二六九九）

野田爲次郎

謹賀新年

食料品、青物、生魚、肉類

晩香坡市パウエル街二六二

田中魚店

田中六彌

電話シーモア五六六一

紺青の空に千木たかしりて

神々しさかぎりなき靈境

此春に都人士の競ひ詣でる

―明治神宮の莊嚴―

年立ち復つた此の一年の無事息災を祈願するといへば慾氣に聽こえんも、過ぎし年月の神明の加護に對する御禮參り、それと共に祈願するのは悪いことではない、如何に家に籠つて居るのは面白からず、されはとて遠方までの年賀廻りは氣も下らず、心合ふ友と盃を酌み交してのんびりと語り合ふも面白しと想へど、松の內は意外の客の意外の攪亂を見せ附けられるはなく、宅にあるも他家を訪れても豫定の歡興は味ひ難い、夫れ此れの關係からう東京人が正月三日間を伊勢神宮に參詣するものが年と共に多いようになつた

而して伊勢までは出かけられぬものが近郊の神詣でをする、これは惠方詣りの因襲からも來てゐることだらうが、何うも新時代の人の崇敬するような神社は餘り帝都の近郊には見當らない、神宮に參拜したい念ひを幾分でも滿たすような所は一つもなかつた、處が今度それが出來た、それが出來たといつては恐れ多いが、詳細に言へば然うなのである。

言ふまでもなくそれは明治神宮である、昨秋十一月一日を以て鎮座祭を行はれた帝都代々木の明治神宮である、神宮の事は既に屢々本紙にも報道されては居るが年頭の敬神、崇敬の念を以て茲に少しく記さうと思ふ、明治神宮內苑の總工事は今歲の秋まで懸かる筈であるが、主要部は昨秋の鎮座祭前に完成した、寶物殿だけは經費の關係で大正十一年三月までに竣成する事になつて居る、內苑の總工費は五百七十萬圓で其精構は申すまでもない、外苑は明治神宮奉贊會の委囑によつて內務省が引受けて造營したので最初四百萬圓の豫算を大正八年八百萬圓に改めたので競技場と奉納館は豫算の關係から大正十四年まで延期され、大正四年五月以來の大工事が鎮座祭前に段落を告げたのであつた、內苑外苑を合せ莊嚴な神域は二十二萬七千坪である。

鎮座祭が昨秋十一月一日に行はれてから、同三日明治神宮祭第一日が執行されて、一般人民にも參拜を差許されてゐる、參拜は表入口と代々木、山谷の三大參道があるのであるが、本文の記者は本橋を拜する爲めに青山から通じてゐる表參道から參拜した、表參道の砂利新しきを踏んで進むと正面が神宮橋である、山の手線の上に架けられ下の線路が見ぬように兩側には小松が栽ゑられた全部花崗石の橋である、橋を渡ると第一の鳥居で、道は右折して少し下り坂となり神橋に着く、神橋は之れ亦全部花崗石造りであるが、純日本式であるのが我等には特に嬉しい下は岩石數寄を凝らした溪流、栽ゑられた木々の有樣、東京に此んな所があつたかと想ふばかりである、神橋を渡つて少し行くと社務所がある廣い平家建の總檜、これらは外部で內部は和洋折衷外側は白壁で周圍に栽ゑてある杉との調和も良い、社務所に續いて勅使の間がある、此處を左折すると所謂十三間道路で、阿里山の檜の一本柱で天空に聳ゆる表參道第一の大鳥居がある、顧みると林間玉川砂利を敷き詰めた大道は帶のやうに見へる。

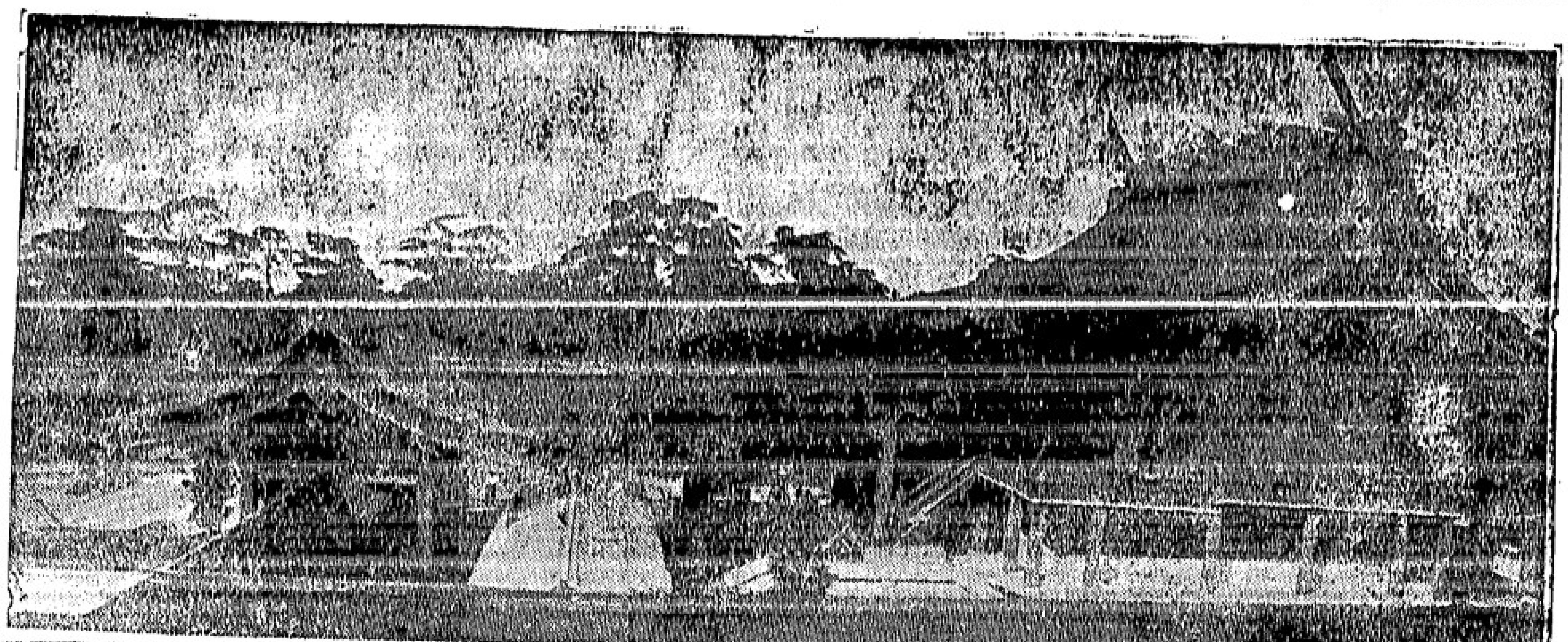
夫れを突き當つて右折すると神殿が拜される、檜の玉垣を回らす神苑は全部花崗石が敷いてある、玉垣前の鳥居から拜殿まで詣でると檜の香も高く、明治大帝の神靈を齋き祀つてあると思ふと獨りでに首が垂れて神嚴の氣に打たれる靈境である、拜殿、中殿までは伺ひ知ることが出來るけれど、御本殿は僅に紺青の空に浮び上つてゐる千木の金具によつて夫れと拜せられる許りである、見廻すと塀も御洗水も檜特有の色を湛へ香を漂らしてゐる、ソコに神嚴の氣が充ち〳〵て神々しい、伊勢神宮に參拜したもの〻受けると同じような尊い感激を受ける、今年からは正月三日、惠方の何れを問はず東京人士は此神宮に參拜することであらう、而して國民思想を動搖させようとする惡魔と鬪ふ雄大なる神氣を振作し得るであらう。（礁波）

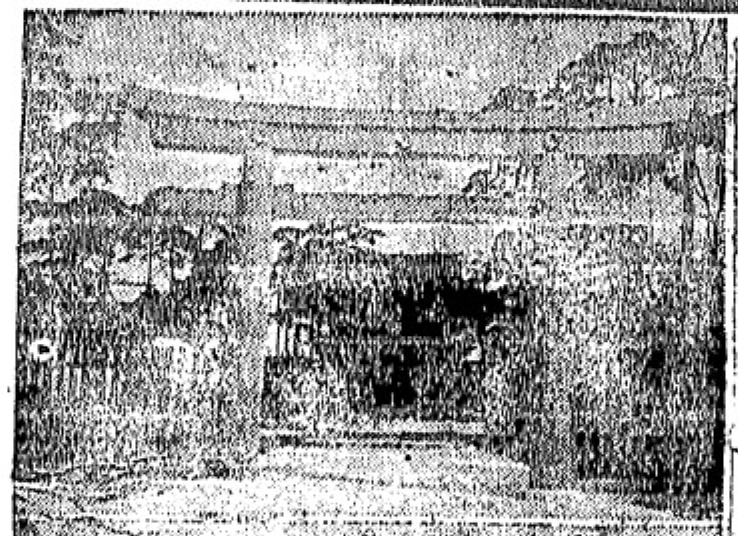
▽―秋畔筆―△

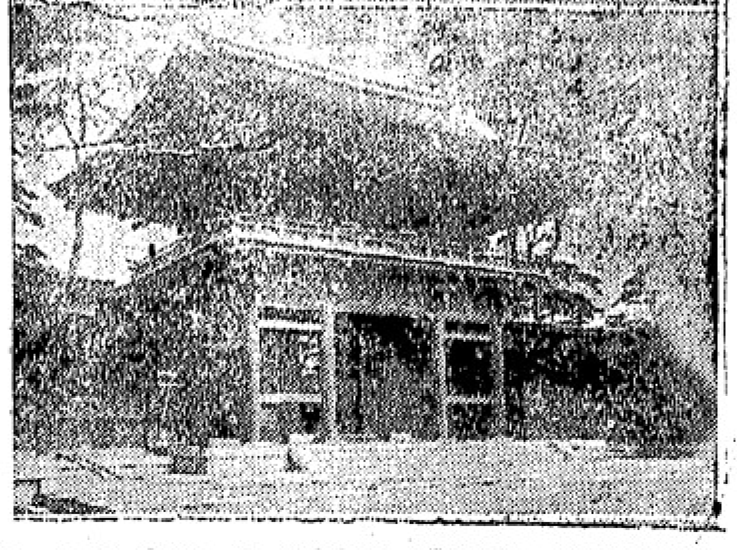
◆神苑と樹種

林學士　高橋卯三郎

明治神宮の神苑造成には我國造園界のレコードを破つたものが決して尠くない、例へば樹木の植栽本數にしても約十萬本の樹木の外に無慮七萬六千餘本と云ふ數に達して居る、神苑構成に當つて取扱はれた樹種の數は之れ亦未曾有のことである、その樹種は總計三百何十種といふ數に至つて居る、東は北海道や樺太、西は九州、臺灣、琉球、北は朝鮮、滿州、關東州に及んで居る從つて珍らしい植物も少くない、樺太ズミや、ハヒマツ、新高シャクナゲ、ハクサンボク、臺灣スギ、紅檜、臺灣ヒノキ、拓楠木、滿州カヘデ、滿州トネリコ、朝鮮白松等自分の記憶に殘つて居るものでも枚擧に遑がない程である、尚新根物が大部分であつたにも拘らず案外にも成績がよく昨今では全然移植せぬものと何等差異がないまでに繁茂して居る。







◇木の香薫じて崇嚴極りなき明治神宮

（上圖より）本殿―鳥居より神門を拜す―神門

謹賀新年
晩香坡市パウエル五五
ルームス　御天寅之助
電話シーモア五三一四エル

謹賀新年
晩香坡市ヘスチングス街二五三
鈴木洋服店
電話シーモア一一〇七
店主　鈴木利三

謹賀新年
晩香坡市プリンセス街三三五
日夏兄弟商會
電話ハイランド三一四八

謹賀新年
ビー・シー州キムスクイット
ノーザン・ビー・シー・フイシャリー
在東京　吉澤保吉

謹賀新年
在日本　三宅隆吉

謹賀新年
シャトル貿易商會
説田喜市
庄川昇之輔
シャトル市スミスビルヂング內
一七二五號室

謹賀新年
オール製作　ウエブスタース、コーナース
寺北音楠

歸朝中年始の禮を缺く
在日本　佐藤茂平

謹賀新年
晩市東ヘスチングス街五七五
食料品、煙草、果物
西山商店
西山和吉
電話ハイランド一七四六オー

謹賀新年
和洋雜貨
食料品
晩香坡市パウエル街五六六
神戸屋商會
電話ハイランド三三七
日夏嘉兵衛
横田權四郎
店員一同

謹賀新年
文藝倶樂部
晩香坡市ゴーア街一二八
電話シーモア四一四五

謹賀新年
十日本病院
晩香坡市アレキサンダー街五〇四
電話ハイ一五三〇　炊事用ハイ一〇四
下高原幸藏
高橋康百
石原明之助

謹賀新年

大正十年一月元旦

加奈太サン保險

代理　中野保險事務所

中野庄輔
事務員一同
地方代理人一同

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三一八

炭石販賣 **塩田運送社**

鹽田八七三

電話アール、エフ、七八七
自宅ハイランド二九四五エル

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三一一　電話シーモア四二一九

天野運送舍

天野靜一

晩香坡市メーン街二〇三　電話シー四一八二アール

メルボーンホテル

天野弟一

謹賀新年

晩香坡市メーン街五四八

田邊時計店

電話シーモア一三五一

田邊平五郎
田邊吉平
竹野思信
梶山きみ子

謹賀新年

晩香坡市メーン街三一六

山村時計店

店主　山村政夫

電話シーモア三九一四

謹賀新年

時計、貴金屬、寶石商

晩香坡市パウエル街二四四

萩原時計店

萩原初次

電話シーモア四〇八四

賀正

山陽商會

店主　村木靜夫
店員一同

晩香坡市メーン街三三三
電話シーモア三六九六

謹賀新年

晩香坡市メーン街一五〇

佐伯商會

佐伯只一
池田雅夫
前野行雄

北米貿易株式會社代理店
株式會社ソオールツ、ファイナンシヤル、ツラベル、ビユーロー代理店
マニユフアクチユアラース生命保險總代理店

謹賀新年

晩香坡市メーン街一二二　電話シーモア八五二〇

自轉車
モーターサイクル
附屬品一切

ターメー自轉車店

西澤與惣松
下倉唯一

産婆　西澤すみ子

國際聯盟總會に
舊式外交を斥けて
=活躍した=
加奈陀特使の一行

昨年十一月十五日から瑞西ヂェネヴァのツール・ド・シレフオルマシオンで開かれた國際聯盟總會第一回總會は未曾有の國際大會議として世界の視聽をあつめたものであり同時に米國が聯盟外にあることが幾多の疑惑を釀成せしめたことも注意を惹いた事柄であつた、聯盟總局が聯盟國に豫め配布した議案は

第一、總會議長の選舉、各國代表者の資格審査委員會の組織、議案の審議、議事法の決定

第二、聯盟規約附屬書に列記せざる國の加入決議

第三、聯盟理事會及び聯盟事務局の報告

第四、聯盟の決算報告及び豫算の決議

第五、國際司法裁判所創設案

第六、軍備縮小に關する國際的取決めの決議

第七、交通及び經濟に關する國際的取決めの決議

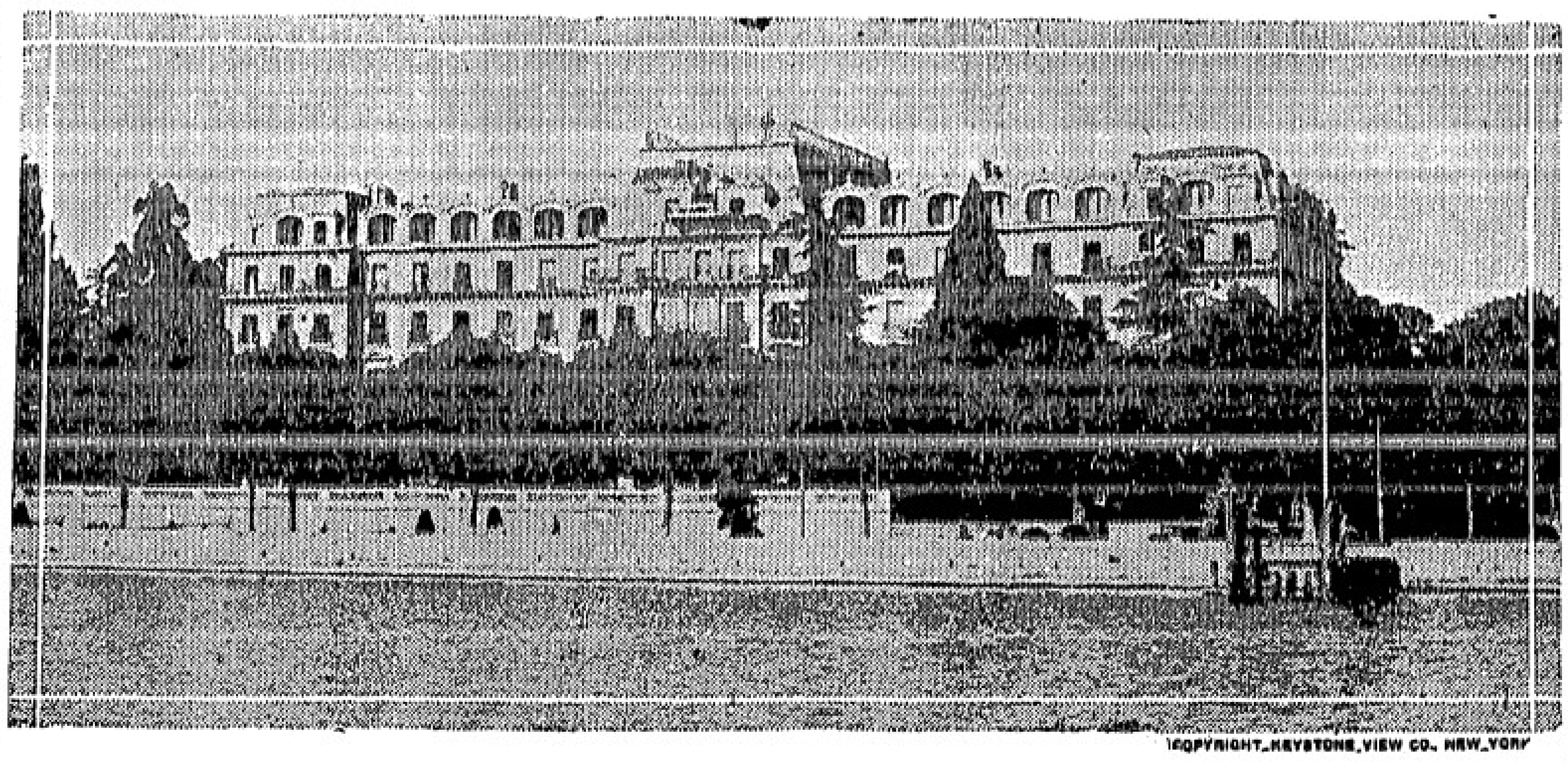
第八、國際衞生會議の報告の承認

第九、必要の場合國際聯盟が採るべき經濟的制裁の方法決議

第十、聯盟規約の改訂に關する決議

であつたが總會の中心問題としては第三、第六、第七、第九、第十が最も重視されたのであつた、日本側は人種問題は總會に訴へる旨を石井子爵が演說したが夫は極東問題として山東問題を提起せざらしむる外交手段とも解釋された、そして又子爵は軍備縮小問題に日本は米國が留保を繼續する限り縮小は不可能であると聲明してカナリ世界の注意を喚起したが要するに大局の問題に日本は所謂能動的の態度は採らなかつたらしい、玆で一寸して私が指摘したいのは過回の聯盟總會に英國の屬領が多大の光彩を放つたことである、南阿のスマッツ將軍がロバート・セシル卿を輔けたことは暫く措くとしても屬領出身の特使が豫想外の活躍を爲し殊に加奈陀からのフオスター、ロウエル、ダハテーの三人が聚鋒の概を示して本國のバルフオア遜りを想ろかしたことは尠少でない、原則問題でフオスターは加奈陀獨自の立場を固守し、アルゼンチン特使プエールレツドンが聯盟規約修正四ヶ條を主張して多數の意嚮に逆行し議長イーマンの措置に反抗した問題に就てもプエールレツドンの主張に贊成したのはロウエルで更に濠洲や南阿の代表も歩調を一にしたのであり猶また聯盟規約第十條に關してはダハテー敢然反對して列強を驚ろかしたのである。規約第十條は米國上院に熾烈なる議論を見たものであり米國不加盟の有力原因を爲すのであつて從つてダハテーは倫敦のドウニング街と何等かの了解あり英國は屬領を通じて米國を制御し同時に對佛策に資するを期したものとの穿つた觀測も加へられたが聲明されたバルフオアの胸中に見ても更に又佛國紙が英本國と屬領との將來の關係を與味ある題材として論評に取扱つた邊りから考察しても本件は加奈陀特使が自發的に主張を高調したものと解するを至當とせしめた、勿論ダハテーが規約第十條への正面攻擊を爲したことに就ては加奈陀國內の自由黨紙は躍つて痛擊の鋒鋩に出で加奈陀はヂエネヴアにミスリプレセントされたものであると評論し一方政府黨の新聞は亦敗黨に努めて其上前首相ボーデンは平和會議當時の實狀なるものに就き陳述書を發し加奈陀は平和會議當時已に第十條には贊意をもたなかつたと發表した、畢竟米國の共和黨に迎合するの嫌ひある點を極力回避するに努めたことは明瞭であるが何れにしても屬領は最早本國にとつて一筋縄では行かぬものと爲つたことを說明するものであつて抑此の時代の趨勢を本國が如何に觀察し且又處理せんとするか、之は頗る興味ある問題であると共に殊に米國が多大の興味を繋ぐところであると見ねばならない、英米兩國が英語國であることは世界の將來に多大の關係を有するが其英米の將來と亦大關係を有し之が協調の聯結帶として文明の上に大なる役目を負ふものが濠洲でもなく新西蘭でもなく實に加奈陀であることは駐米英國大使のゲッデスも力說した點である。斯くして屬領中に殊に地理上特異の立場にある加奈陀が聯盟總會と云ふ國際會議に先鋒となつて有らゆる發言の機會を捕へ極度に活動し來つたことは世界の大なる注意を喚起するに足るものであり又總會に加奈陀が期待されたことも豫想外であつた、加奈陀が自國の利益擁護の外に秘密外交のカムフラーヂを斥けて聯盟を真面目なる團體となすことに貢獻するならば何物の結果よりも遙かに重要の成果であると注目された、加奈陀は總會の權限を擴張するに努力し又相當の成功を收めた、少くとも一切の舊式外交に銳鋒をむけて鬪つた、此行動が時代の精神を反映するものであることは云ふまでもない、而して同時に夫は英本國と屬領との關係を戰前の狀態にイツまでも繫ぎとめるを許さぬことを示すものであつて曾てロウエルが本國は最早吾々のマザー・カンツリーとして仰がれる時代は去らんとして居る、本國と吾々とはシスター・カンツリーとならねばならぬとの意味を發表した夫が徐々に色彩を濃厚にし來ることを想はしむるものである從つて追々日英特殊の關係に成立つた條約の如きものを其儘加奈陀に踏襲せしむることの困難となり行くことも考へねばならぬが兎も角英語國英米の二つの將來は今後の世界史の舞臺に重要の役割を努むるものなることに誰しも異存はなく、而して屬領の先鋒加奈陀の役割も實に刮目に値するのである。同時にそれは加奈陀に在留する邦人から見ても興味の多いことである（渡）

◇—國際聯盟第一回總會々場—◇


COPYRIGHT_KEYSTONE_VIEW CO. NEW_YORK

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二二六
グランドルームス
小川虎藏
リバースインレット
ビーバーキャナリー
小川虎藏

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三九二
住よし
電話 シーモア 四四七五

謹賀新年
理髮床及西洋風呂
晩香坡市西カドバ街六一
北川床
北川宗兵衛

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三五九
かすが
青木伊三郎
電話 シーモア 二七二九

謹賀新年
古物商及運送業
晩香坡市パウエル街一三八
井上商店
井上運送業
井上丈助
電話 シーモア 九三九五

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四九
磯村藥舖
磯村鶴雄
電話 シーモア 一八五九

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四三裏
丸福
長野小太郎
電話 シーモア 三八七五

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二六一
日加投資社
主任 濱垣貞一
電話 シーモア 四一八〇

謹賀新年
晩香坡市東ジョージヤ街二二九
セントラル、ルームス
宮田龜吉
奧津平四郎
奧津運送社
電話 シーモア 七三三四

謹賀新年
晩香坡市パウエル街四五七
大屋商店
大屋鷲治
大屋勝治
大屋治郎
電話 ハイランド 三三六

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三七七 三七九
江畑魚店
江畑商店
電話 シーモア三八九五

謹賀新年
晩香坡市キーフアー街九四三
安仲平
晩香坡市パウエル街三九六
小川長市

謹賀新年
晩香坡市キーフアー街七一一
アベニューダイオーク
電話ハイランド一六五〇
中塚幸治

謹賀新年
御菓子製造
卸小賣
晩香坡市パウエル街四二三
永見商店
永見淸松
電話 ハイランド 六一二

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三九六
ホテル、ウオールド
高橋菊助
電話 シーモア 三七八八

謹賀新年
晩香坡市キャンビー街三一三
インペリアル美術社
安田光穗
林月光
電話 シーモア 八五一三

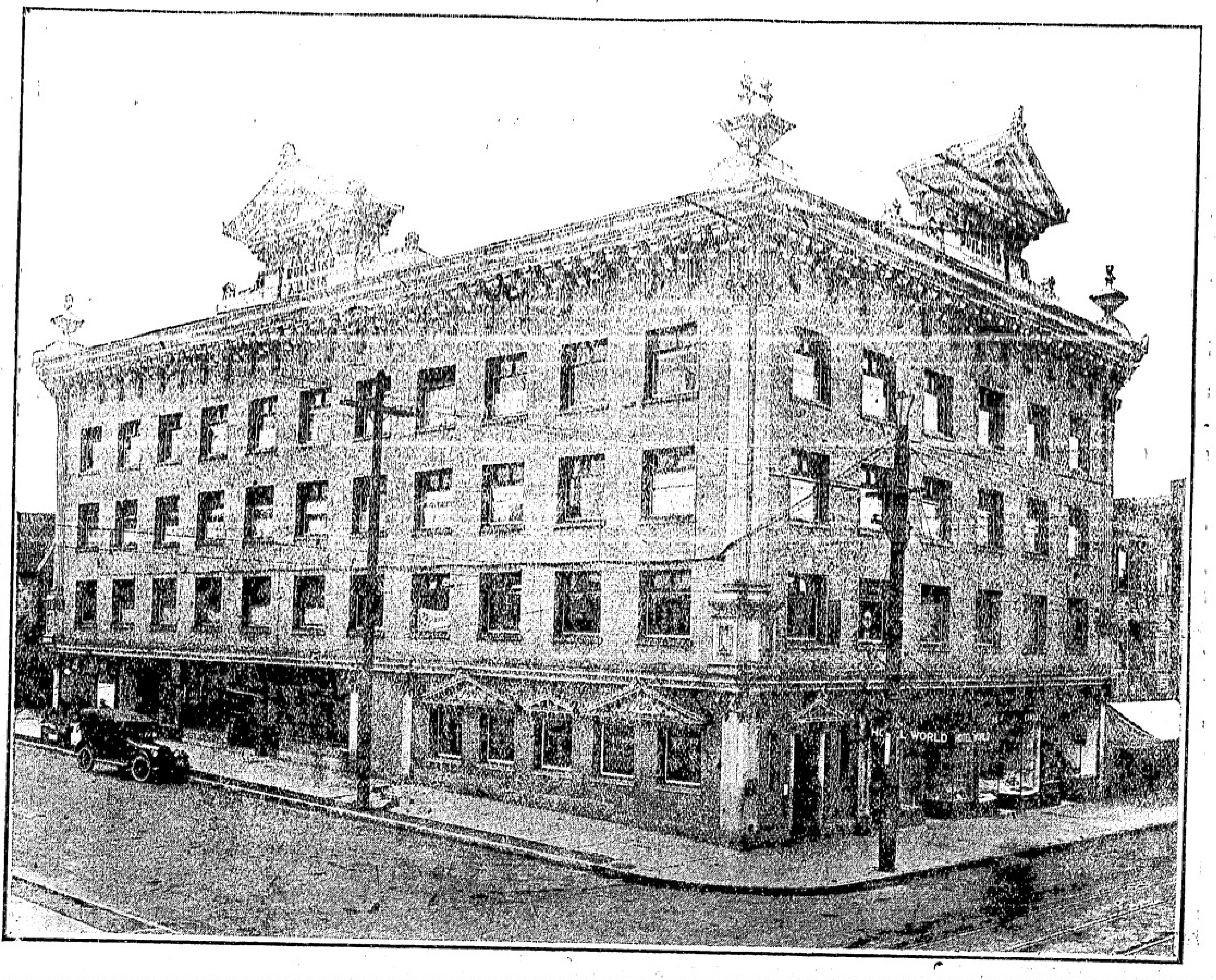
謹賀新年
晩香坡市パウエル街三九〇
近藤藥店
電話 シーモア 四七六八

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三三三
山田捨彌
電話 シーモア 二一四七

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三三六
新谷球場
新谷太造

謹賀新年
晩香坡市東ジョージヤ街六三四
池田商店
池田福吉

謹賀新年
金物類一切
ブリキ細工
晩香坡市パウエル街三四六
秋山金物店
秋山太郎
電話 シーモア 四五五七



謹賀新年

客年中は多大の御眷顧を蒙り以御蔭社運日増に繁榮に趣き候段難有御禮申上候尚新春と共に倍舊の御引立に預り度奉希上候

大正十年一月元旦

日加合同貯蓄會社

社長　田村新吉
社員　一同

Japan and Canada Trust Savings Company
398 Powell Street, VANCOUVER, B. C.

大陸日報

新年號

（其二）

TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
PUBLISHED DAILY EXCEPT SUNDAY
135 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
PUBLISHED BY YASUSHI YAMAZAKI
發行兼編輯人 山崎寧
晩香坡市東カドバ街一三五
電話セーモア六千參拾五番

少壯代議士四十四人

—日比谷の議政壇上に注目さるゝ一群

年齢から見た日本議會の新人、明けて何れも三十代の代議士を簡單に紹介しよう、今の衆議院議員は總選擧當時の年齢別は三十代五十二人、四十代百五十一人、五十代百九十七人、六十代五十六人、七十代八人で最も多いのは五十代である、隨分老人が多いこれを第一回總選擧當時の三十代百三十六人、四十代百十四人、五十代三十六人、六十代十四人、七十〇に對照するど、第一議會當時の衆議院に溌溂たる元氣のあつたのも偶然でないと想はれる、爾來代議士の年齢は回一回より多くなつて來て、新陳代謝が行く行はれないことを語つてゐる、何どかで少し青年の飛躍を促したいものである、尤も年ばかり若くても仕方がないと云へば夫迄であるし、個人に依つて云へば年ばかりで何う斯う斷定は出來ないけれど、總括的に云ふ場合、年齢の若いものは新人と觀て然るべきであらう。現に總選擧當時三十代であつた五十二人中、今日を以て齢一を加へ尚は三十代であるものは左の四十四人で、中には相當論わり前途有爲の士と想はれるものも少くない。

▲**石川善盛君** 明治二十一年沖繩縣中頭郡美里村に生れ、東京帝國大學法科を出て辯護士をしてゐる、沖繩縣選出で政友會所屬

▲**中島鵬六君** 明治十八年陸前國登米郡中田町に生れ、東京帝國大學法科を卒業して辯護士を營んでゐる、議會前から政友會の院外團どして知られてゐた、政友會所屬で宮城縣選出である

▲**岩切重雄君** 明治二十一年鹿兒島市に生れ、東京帝國大學政治科を卒業し、島根縣から鹿兒島縣に任せられ、現に鹿兒島縣織物同業組合會長、同縣蠶絲組合會議事である、鹿兒島縣選出、政友會所屬

▲**森逹三君** 明治二十二年伊豫國新居郡氷見町に生れ、東大法科出の辯護士である、最年少者として知られ愛媛縣選出、憲政會員である

▲**前田米藏君** 明治十五年紀伊國伊都郡高野口町に生れ、中央大學出の辯護士で東京府選出、政友會の幹事である

▲**小野重行君** 明治十四年武藏國橘樹郡町田村に生れ、中央大學を出て町田村長をしてゐた、神奈川縣選出、憲政會員である

▲**一宮房次郎君** 明治十七年豐後國臼杵町に產れ、上海東亞同文書院出身で、北京順天時報、東京朝日新聞などの記者であつた、大分縣選出政友會所屬

▲**山崎猛君** 明治十九年水戸市に生まれ、埼玉縣選出、政友會員である

▲**釜谷秀次君** 明治二十一年能登國に生まれ京大法科出で判事に任ぜられ、現に國勢院總裁秘書官である、石川縣選出、政友會員である

▲**砂田重政君** 明治十七年九月伊豫國越智郡日吉村に產まれ、中央大學を出て辯護士である、兵庫縣選出、國民黨所屬

▲**佐々木志賀二君** 明治十五年岡山縣和氣町に生まれ東大法科を出て朝鮮の官吏をしてゐた、岡山縣選出、政友會

▲**土屋興君** 明治十六年駿河國駿東郡沼津町に生まれ、慶大政治科及び倫敦大學政治科を卒業し、東洋紡織會社の社長である、東京府選出、政友會所屬である

▲**山口義一君** 明治二十一年堺市に生まれ、東大政治科卒業後京大大學院で社會政策を研究した人、大阪府選出、政友會員

▲**舞田壽三郎君** 明治十五年三河國寶飯郡蒲郡町に產まれ三河織物同業組合長である、愛知縣選出、政友會員である

▲**森格君** 明治十六年大阪市に產まれ、中學を出るど三井物產支那修業生となり、同社天津支店長になつた、現に滿洲採炭會社々長、神奈川縣選出で政友會幹事である

▲**鈴木隆君** 明治十五年上總國市原町に產れ株式仲買人、千葉縣選出、政友會所屬

▲**竹上藤次郎君** 明治二十年京都市に產れ、日本大學出身で、日米生糸株式會社の重役である、京都府選出、政友會所屬

▲**松野鶴平君** 明治十六年肥後國菊池郡城北村に產れ、大連株式商品取引所の理事である、野田遞相の愛婿としても知られてゐる、熊本縣選出、政友會員である

▲**瀧正雄君** 明治十七年尾張國中島郡明治村に產れ、京大法科出身で同大學の講師であつた、現に內務大臣秘書官で愛知縣選出、政友會員

▲**牧山耕藏君** 明治十五年壹岐國香椎村に產まれ早稻田大學を出て現に朝鮮新聞社長、長崎縣選出、政友會員である

▲**牧野良三君** 明治十八年飛驒國大野郡高山町に產まれ、東大法科を出て遞信省の官吏や大阪商船の社員などになつた、現に文相秘書官である、岐阜縣選出、政友會員

▲**田中武雄君** 明治二十一年東京市に生れ青山學院を出て歐米に遊び、現に濱尾銀行の取締役である、兵庫縣選出、憲政會員

▲**松田三德君** 明治十九年讃岐三豐郡に生れ慶應大學法科を出て讃岐米肥株式會社の社長である、香川縣選出で庚申俱樂部所屬

▲**高柳淳之助君** 明治十五年常陸國行方郡に生れ茨城中學を出て小學教員を勤めてゐたこともあるが出版業で成功し日比谷ビルヂング社長で茨城縣選出で政友會員

▲**星島二郎君** 明治二十年備前兒島郡に生れ東大法科を出て犬養木堂の秘書である、又辯護士で中央法律相談所々長、岡山縣選出の國民黨員

▲**上塚司君** 明治二十二年肥後下益城郡にうまれ神戸高商を出た滿鐵社員で熊本縣選出の政友會員

▲**山道襄一君** 明治十九年安藝賀茂郡にうまれ、早大政治科を出て、支那シベリヤ方面に漫遊し此方面の通を以て自任してゐる、廣島縣選出の憲政會員である

▲**岡本幹輔君** 明治十八年山形縣飽海郡にうまれ東京高商を出た三井物產會社員、北海道選出憲政會員

▲**津崎尚武君** 明治十五年大隅肝屬郡にうまれ東大法科を卒業し長野縣で警視、視學官などをしてゐた鹿兒島縣選出、政友會員である

▲**清瀨一郎君** 明治十七年播州飾磨郡に產れ、京大法科を卒へ英獨、佛等に留學してゐた、辯護士で國民黨員

▲**淺賀長兵衛君** 明治十六年武藏北豐島郡に產れ、東大法科を卒へ辯護士である、東京府選出の憲政會員

▲**田淵豐吉君** 明治十五年紀伊日高郡に產れ早大政治科を卒へ伯林大學、ミユンヘン大學などで財政經濟を修めたといふ顔に似合はぬハイカラ、前議會では女權問題で人氣があつた、和歌山縣選出で無所屬

▲**畠田良平君** 明治十九年武藏大里郡深谷町に產れた、深谷町の素封家で、埼玉縣選出、憲政會員

▲**松山常次郎氏** 明治十七年紀伊國伊都郡に產れ東大工科を卒へ米國に留學してゐたこともある、黃海社を創立して開墾水利事業に從事してゐる、兵庫縣選出、政友會員

▲**田中萬逸君** 明治十五年河內國南河內郡に產れ、早大に居たことがある、報知の社會部記者でもあつた、大阪府選出、憲政會員

▲**堀切善兵衛君** 明治十五年岩代國信夫郡に產れ慶應義塾を出で米國、英國、獨逸などに留學し、時事新報、東京每夕新聞などの記者であつたこともある、現に慶大教授で大藏大臣の秘書官である、福島縣選出で政友會員

▲**齋藤鶴太郎君** 明治十五年三河國額田郡に產れ、明治大學を卒へ關東州で辯護士をしてゐる、愛知縣選出の政友會員

▲**加藤粂四郎君** 明治十七年伊勢國桑名郡に產れ、日本大學を卒へ、水野前內相の秘書官であつた、三重縣選出、政友會に屬する

▲**鳩山一郎君** 明治十六年に產れ帝大を出で春子さんを母とし薰子さんの良人だといへば後は言ふに及ぶまい、前議會には懲罰委員長、追々賣り出して來た

▲**清水留三郎君** 明治十六年前橋市に產れ東京專門學校を卒へて久しく米國に留學してゐた、群馬縣選出憲政會員

▲**鈴木富士彌君** 明治十五年大分市に產れ東大法科を出で、靜岡縣選出、憲政會員、同會の花形である

▲**柿原政一郎氏** 明治十六年日向國兒湯郡に產れ、帝大文科に學び中國民報社の理事である宮崎縣選出で政友會員

（右より）石川善盛、中島鵬六、岩切重雄、森逹三、前田造米、小野重行、一宮房治郎、山崎猛、釜谷秀次、砂田重政、佐々木志賀二

（右より）土屋興、山口義一、舞田壽三郎、森格、鈴木隆、竹上藤次郎、松野鶴平、瀧正雄、牧山耕藏、牧野良三、田中武雄

（右より）松田三德、高柳淳之助、星島二郎、上塚司、山道襄一、岡本幹輔、津崎尚武、清瀨一郎、淺賀長兵衛、田淵豐吉、畠田良平、

（右より）松山常次郎、田中萬逸、堀切善兵衛、齋藤鶴太郎、鳩山一郎、加藤久米四郎、清水留三郎、鈴木富士彌、柿原政一郎、中野正剛、三木武吉

▲**中野正剛氏** 明治十九年筑前に產れ、早大出で東方時論の社長兼主筆である、頭山翁の愛婿として相當に注目されて居る、福岡縣選出で無所屬

▲**三木武吉君** 明治十七年高松市に產れ、早大出の辯護士で東京府選出、憲政會員で同會の若武者、咆哮家として知られてゐる因に衆議院切つての新人として一般的に人氣わり嘱目されてゐる永井柳太郎君は明治十四年四月產れで既に三十代でなくなつた。

日本に於ける改造問題

先づ議會から—夫れには國民の自覺が必要

尾崎行雄

改造は今日世界の標語であつて、何れの國何れの社會でも之れに努力しこれを實現しつゝあるのであるが中にも我國の如きは最も改造すべき多くのものを持つ、而も實際は改造の聲を聽くばかりで實行されたものは殆んどない、却て此實行を妨げ改造させまいとする所に多くの力が用ゐられて居るかの觀がある、困つた狀態である、捨て置き難い狀態であるが、各般の改造に先立つて改造すべきものは政治である、而して政治の改造は一に議會の改造に待たねばならぬ、私は議會の改造に向つて努力を傾倒したいと思ふてゐる

前議會の狀態はどうであつたか、繰返して言ひたくない沒理義、醜態ではなかつたか、世上種々の非難攻擊のわつたのも無理のない所である、併し徒らに非難攻擊して已むべきものではない、私の如き明治十二三年頃から國會開設に熱中して爾來四十餘年の長年月我憲政の爲めに盡し來つたもの、身になると、何どかこれを善くしたい、叱咤するにも攻擊するにも熱い涙を以て、恰も慈父が愛兒に對するやうな心持からで、前途の發達を熱望するの情が籠つてゐるのである

議會を改造するには政黨を純化せねばならぬ、我國の政黨なるものは封建的思想感情を基礎として成り立つて居る團體で、立憲的思想感情を基礎として成立したものでないから、其會議が前進びだらけになるのである、所謂純の政黨ならば其黨員は皆良心の自由に最も重きを置くべき筈である、然るに我國の政黨なるものは、單り政友會許りはず、憲政會でも國民黨でも封建的即ち奴隸的思想感情に依つて成り立つてゐるのであるから、議員は毫も良心の自由を求めないで、軍隊的規律節制に服從して、一も二もなく黨議に服從するのである、即ち事の大小輕重を問はず黨議を定め、一度之を定めれば全黨員に向つて服從を命じ、之れに盲從したものを稱賛して、良心の命ずる所に從ひ俯仰天地に愧ぬ意見を所執するものをば謀叛人として擯斥する

元來黨議といふものは總選擧の際自然に定まるべきもので、總選擧後議員等が勝手に定めるべきものでない、總選擧の際候補者各一定の意見を立て、競爭し其意見に對する選擧人の贊成を得て當選したものが、其意見を以て集團し即ち政黨を成すべきである、これは英米の實例に徵しても明かである、夫の獨逸平和條約の如きは世界の大問題である而も米國の共和民主の二大政黨はこれを黨議とせず、兩黨各二派三派に分れて自己の所見を以て爭したではないか、英國では婦人參政權問題が大問題となつた時、閣僚の意見までが贊否兩樣に分れて、公然此意見を對衆兩院に鬪はしたこともある、これ等總選擧の際に黨議となつてゐなかつた爲めである、我國でも最初は能く英米先進國の先例などに從つて議事を決した、議會開設後十年前位は常時幾分夫れ等の事に智識を持つて居た私の所へなる多くの人が聞きに來たものだ、奥繁三郎君なども能く『英國では何うでしよう』など尋ねて來たものである、而して私は知つて居ることは話し、知らないことは議院で調べさせたりして外道に陷らぬやうに努めて居た、然るに其後殊に近年は一層激しく、英米は英米なり、我國は我國なりと言つて立憲政治の先進國が何うであらうとも夫れには關はらず事を決めるやうになつた

我國は勿論英米でない、獨特の歷史をしてそれが良ければ固より申分はないのであるが、既に我國の封建制度を改め憲政を布かれてある以上は憲政の妙諦を酌らねばならぬ、これを酌るには分らぬことは矢張り先進國の例に見るべきである、我國には先例のわり探がない、われはそれは封建思想から產れた隷屬であるといつても宜い、然るに形だけ名だけの政黨を以てし、形だけ名だけの議會を以てして健全の封建思想に依り憲法政治を完成しようとする、顧れるも甚だしいもので、偶英國其他先進國の事を云ふものあれば邪說異論視するなる沙汰の限りである、これでは憲政の發達する筈がない、外國人が日本人は憲法政治に適しないと批評するのも無理でないような氣もする

されば兎いつてこれを發達せしめ得ないとなつたら、國運民命を如何にしたら宜いか、途方に迷はねばならぬ

新人が大分議席を占めて來た、中には相當學識あるものもある、大に嘱目するに足るものもないでない、併しそれが今日の現狀では矢張り古い型に嵌まつて行かなくては何事も出來ない、議院に失望して他の方へ去るか、然うでなければ矢張り盲從の一票となつて、間違つた道の方の相續人となるに終るので、ならば新人物が來ても詮無いのか無いのか、舊人物ばかりなら後繼者の絕えた時に一新もしようが斯うなつては何時までも一新されさうにない

根本問題としては國民が悪い、選擧民が無自覺であるといふ所へ行くのであるが、選擧民を無自覺に誘いて居るものが其責任を負はねばならぬそれを思はずして國民の無自覺を批難するのでは國民も承服せぬ話である、こんなことは事新しく言はずとも誰にも判るべき所だから、新しく議院に入た人達が因はれざる意見感情を以て勇往邁進すれば相當に効果あることと思ふが、選擧に打つて出る時から朋黨的政黨の力を借りてゐたり何かするので然うも行かぬと見へる、誠に嘆ずべき話である

政爭といへば選擧戰よりも先老、軍人閥の力を借りて自分の家騷動に見るが如き所謂政殺を謀るなんかは外國人へ聞かせても恥かしい話である、內閣を倒すには自ら進がある即ち多數の選擧人をして前回の選擧に於て政府黨の人に投票したことの過ちを覺らしめるのが最も正しい手段である、世の政治家連中はこれを以て迂遠な言議となし所謂非立憲な行動に出づるのであるが、然うしたことで以て天下を取つて見たところが復さうしたことで以てこれを失はねばならず、これを反復してゐる間は憲政は前進することがあつても發達するとはないのである、私はどうしても議會を改造することが先決問題であると思ふ、國家憲政を念ふ政治家は寧ろ如何なる政爭を事とすべき時でないと信ずる、併し何うすれば議會が改造されるか、議員各自の反省があれば宜いのであるがそれは現狀では絕望である議員中の新人物に嘱目してもこれも殆ん絕望である、國民各個の自覺を促すことは根本的で最も望ましいのであるが、これはどうすれば目的を達し得べきか、議會改造の要を認めて、其手段を見出し難い、結局一人でも二人でも同感の士を得て一歩一歩これが實現に進むより仕方がないと思ふ、失望しても匙は投げない、投げられないのである、ソレで機會ある毎に議院を改造せよと叫ばうと思ふてゐる

謹賀新年

海産物商　向井事務所

向井兵輔
太田琴太郎

晩香坡市東ヘスチングス街二〇八（十貳號室）
電話シーモア六一五六

海産物商　田中事務所

田中長之助

晩香坡市東ヘスチングス街二〇八（十二號室）
電話シーモア六一五六

松山商會

松山豊藏

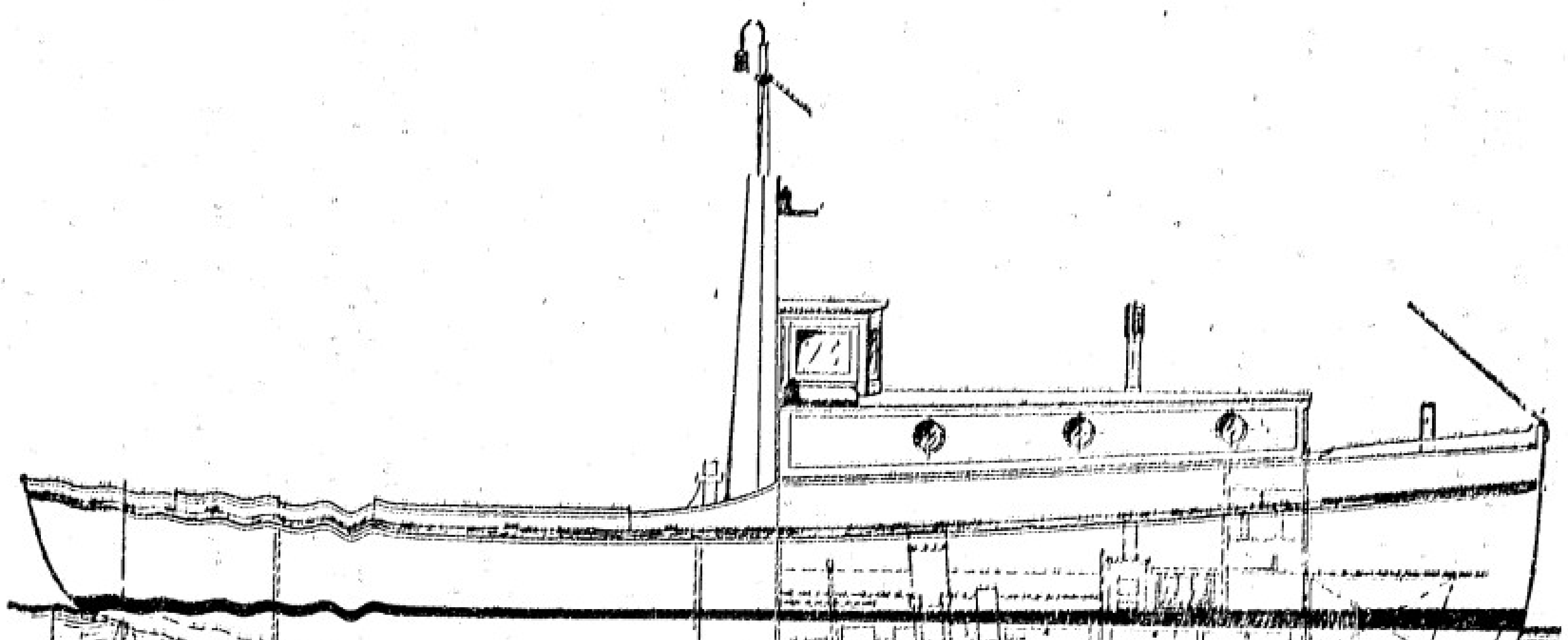
晩香坡市アレキサンダー街二二〇
電話シーモア九一七八

賀正

谷川造船所

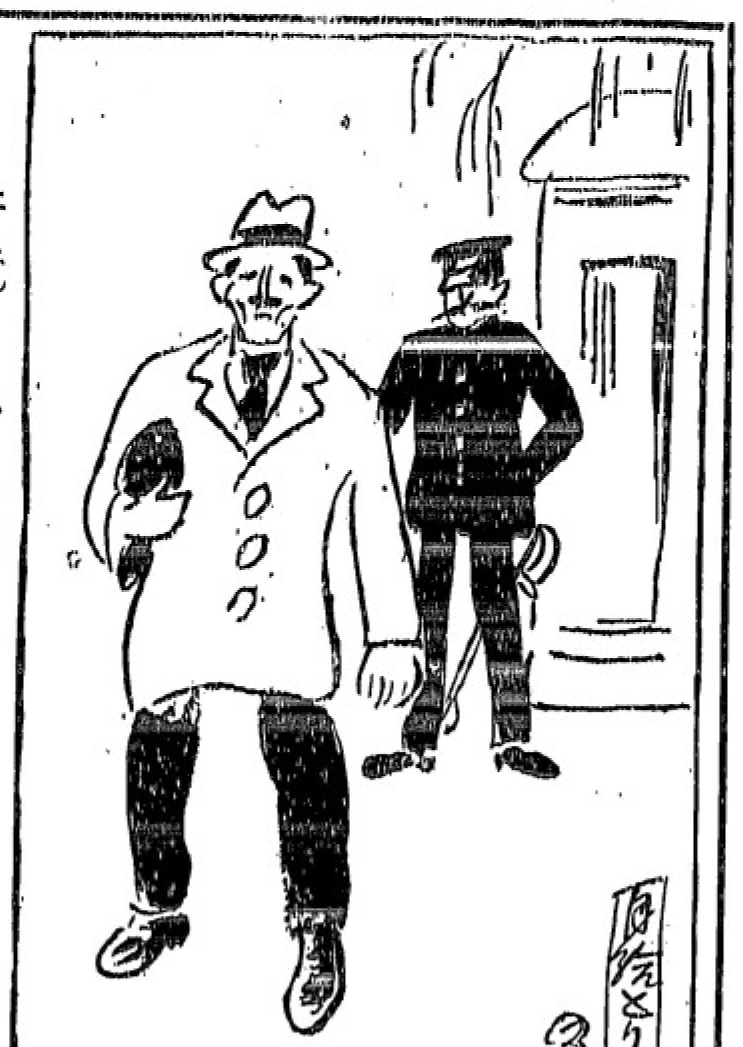
主任　谷川榮藏
所員一同

晩香坡市パウエル街一三五五（電話（ハイランド）四四五）



晩香坡市パウエル街三四一

錦湯



日本の國際的經濟地位

法學博士　添田壽一

大戰後に於ける經濟事情として何れの國にも、就中交戰各國に於て現れてゐる現象は(一)信用の利用(二)通貨の膨脹(三)物價の騰貴(四)金銀の昂騰(五)物資の缺乏(六)生産の減退(七)財政の困難(八)奢侈浪費(九)思惑投機、(十)不安である、而して之に對して行つてゐる

■**共通**　の政策は、(一)信用の緊縮、(二)通貨の收縮、(三)物價の調節或は限定、(四)能率の增進、精力の發、(五)輸出の制限、國有主義の實行、(六)生産の增殖、(七)財政の整理稅制の改正、(八)不當利得の課稅(九)投機の抑制、(十)勞資協調若くは生活の安定策等である、貿易關係をいへば戰前は歐羅巴各國が主に輸出國で日米の如きは多く輸入國であつて、所謂歐羅巴が賣方若くは債權者の地位に立ち日米の如きは其反對の地位に居たのである、然るに戰時になつて此狀態が一變し、日米が輸出力を增進し逆に債權者の地位に轉じたのである、戰後に於ては何れの國も生産の增殖、輸出の增進に努力し

■**英國**　の如きも多年自由放任主義を以て知られた國すら外國貿易の保護までするといふ政策を取つて輸出增進に力を致して居る、只如何せん今日の狀態は物價騰貴、或は勞働者の能率の減退、壯丁の減少、勞働の不安などに依つて昔の如く回復が出來ず、日米の輸出力が繼續して居るのであるが、之が果して何時まで續くか、日本に於ては早く既に入超を告げて居る、日本といへば組織國として知られ、物價は米國よりも高いのであるから、米國よりも早く戰時好況の勢力を失ふのかも知れない、此點に就ては充分努力しなければならぬ、

■**米國**　の如きは戰後と雖も世界經濟の上に偉大なる勢力を有し、此偉大なる力が世界に於て經濟上にも政治上にも優秀なる地位を占めてゐるのである。

關稅政策は各國とも保護政策といふよりは自衞的若くは他の競爭に打勝つといふ方針が主眼となつて來たやうである、其の結果は保護政策と同一であるが、果して能く極端なる保護政策を取り得るか何うかは問題である、極端なる保護政策を取れば何してても物價は高くなる、又高くならなければ保護の目的は達しない、斯くて物價騰貴の結果は生計困難といふヿになり、之は多數を占めてゐる勞働者の

■**反對**　となる、最早各國の政治家は勞働者の利害を無視して政治を行ふとは出來ない、されば結局餘り勞働者の反對を受けない程度範圍に於て自衞的保護政策を取るものと見るが至當であらうと考へられる

國際の信用は甚だしく動搖を來し或部分では破壞されてゐる、富强を以て鳴つた英國にすら米國は信用を置かなくなつた程の變化がある、巴里會議でプールといふて各國共同の計算が唱へられたのも此の狀態を救はうといふ目的だつたらうが、斯くの如きは日本及米國の承知すべき筈のない處で行はれなかつたのは當然である、亞米利加の主唱で國際金貨決濟法といふのが實際問題になりかけた之は亞米利加なり

■**日本**　なり、英國なり總ての國々の紙幣發行準備を何處か一所に置いて遣らうといふのであるが、それは米國フエデラル●リザーヴの組織を國際的に擴張しようといふのであつて、之を米國に置くとなると他國は戰爭でもあつた際正貨準備を米國に獨占されるといふ結果になるのであるから、遂に行はれないヿに結論された

資本は戰前に於ては自由に國際的に流通し過不足相補ふヿになつて、金融の中心は倫敦にあつたのであるが、佛蘭西が資本の源泉になつてゐた、即ち日本は勿論米國と雖も多く歐羅巴から資本を仰いで事業をしてゐたのである、但し戰後は之が逆になり日米が資本を

■**供給**　するといふ意外の狀態になり、戰後も今日まで其狀態を維持してゐる、此資本の動かし方は餘程考へねばならぬ、亞米利加なり日本なりから歐羅巴に之を仰ぐ間は所謂磅とか法なりが値を失つて圓とか弗とかいふものが殆と今迄無かつた高値を有する譯である、今日ではマルクは非常に下がつて戰前五十錢近くしてゐたものが今では三錢か二錢である、獨逸にゐる物價は高いといつても日本よりも安い、日本官吏は貴族のやうな生活が出來る、而して日本の圓が來れば元の値に比べて二十倍以上の働きをするのである、たゞ日本は

■**成金**　といつても高が知れてゐる、米國の夫に較ぶれば問題にならぬ、今日は總ての點に於て亞米利加の大得意の時代である。

勞力の供給といふとも戰前に於ては資本と同じく大體自由であつた、それが品物と反對に歐羅巴より亞米利加大陸、南米、北米に多く流れ込んだ、歐羅巴から米大陸に流れ込んだ人口は初めから幾らになるか判らぬが、現に北米合衆國自身に於て獨逸種が二千萬人あるといふので、如何に數が多かつたかといふヿが分る、其他伊太利人、或は露西亞人、愛蘭人、バルカン諸國民など非常な數である、日本からは紳士協約以來勞働者は這入れぬとなつて居るが歐羅巴からは戰爭が始まる迄盛に

■**移民**　が流れ込んだ、それが戰爭が始まると此潮流が直に逆潮となり反對に米大陸から歐洲へ人間が流れ出づるやうになつた、事情が然らしめたのである、併し其高は大したものではなかつた、戰後は何うなつたかといふと、流れようにも第一人が死んだり怪我をしたりしたものが多いので、元來たゞけ米國へ戻るといふ譯には行かない、又北米合衆國でも勞働問題が喧しくなつてきて餘り無限に移民の流入するヿを好まない事情もあるけれども、米國が生産物を增進しようといふヿになつて來ると勞働者の利害と資本家の利害とが衝突して結局何とかして勞働者を入れねばならぬとなる、

■**近來**　支那人でも入れようといふ說もあるやうだが、其支那人は曾て追はれたこともある、一方に於て加州の農園から日本人を追ふやうな立法も出來るといふのは誠に解釋に苦しむ次第であるが、之は問題外であるから玆には言はぬ、之は別問題として兎に角南北兩米に於ては勞力を入れる必要が漸次迫りつゝある、歐洲から移民を招かうとしても多くは望まれぬだらうから、今後國際勞力の供給は大に研究を要する、勞働問題が之に密接の關係がある、此問題は米國に於ては移入の必要からしての問題であり、日本に於ては移出の急務からしての問題であり國際勞働會議などの努力が此勞力の供給に何いふ

■**影響**　を及ぼすか、日本としては勞働組合其他勞働者の文化向上を圖るのが何よりも急務である現下の日本の勞力供給地としては大陸方面に於ても幾分か眼を轉ずる外はないヿになつて居るが、本當を言へば、此戰爭の喚起した世界的勞働の不足を補ふには日本が最も適當なる地位にあるのである、然るに之を補ふ譯に行かぬといふのは日本のために憂ふべきばかりでなく、世界の發達のためにも實に憂慮すべきことである。

原料も戰前に於ては自由であつた、併し戰時に於ては軍事上の必要から鐵、棉花、羊毛を禁止或は制限するといふ事になり、戰後も多少夫等の繼續せるものもある、尙今後貿易競爭が激しくならば益 原料に對する

■**制限**　が强くなると覺悟しなければならぬ尤も原料の自由といふことは巴里會議に於て既に列國が調印してゐる、原料に於ては同盟國互に相助けるといふヿになつて其條約は立派に存在するに拘らず、之が行はれてゐない

動力の問題としては水力の利用される

渡り鳥

日本と伊太利は最も有利な地位にあるが、資本の注入が不充分では何にもならない、燃料としては石炭の外石油が重要で、海軍は此石油を以て始めて充分なる活動力を得る時代である、然るに日本は油田が尠い、甚だ悲しむべきことである。

交通通信も國際經濟上重大な問題である、海上の自由に就ては隨分八釜しかつたが問題にならなかつた、之を

■**主唱**　したウイルソンの米國でさへ今日船舶保護法といふやうなものが生れる、之は或意味に於て日本に對する政策とも言へよう、日本は充分に對策を講せねばならぬ、漁業の制限も日本の前に大なる問題である、日本は漁業のためには他國よりも更に多く力を拂はねばならぬ、陸上の交通は鐵道が主である、空中の航路の問題もあるが此等は玆に略しておく

最後に殘つたのが市場の問題である之は歐洲へ賣に行かうとしても、彼等は困つてゐるから買はない、寧ろ彼等は輸出しなければならない必要に迫られてゐる、米國へも輸出に就て今日以上の餘地は多くない、支那こそ今後の大市場である、是が支那の列國外交の

■**焦點**　となつてゐる所以である、シベリヤもあるが之は主に原料の關係からである、ソコで米國が支那に全力を注いでゐる、英國と提携して支那から日本を驅逐しようとするの概がある、若し日本にして支那から驅逐されたら何處に日本品の販路があるか、南洋諸島或は南米位のものである、之等だけでは迚も不充分であり又それも思ふ樣には行かぬ、支那のように四億の人類が集まつてゐる所を相手にするに比べると徒らに勞多くして得る所は尠い、故に支那といふ市場を失つたら日本は到底駄目である、原料の點から言へば生存問題にも關係するのである

されば何しても此支那の

■**市場**　を離れぬやうに、他國にも勝つて固く結び付くように努めねばならぬ、今後所謂列國の經濟的帝國主義の爭鬪戰は支那に於て行はれるものと覺悟せねばならぬ、此支那に於て爭鬪戰が行はれる時最も地の利を占めながら今日の狀態不利にあり、而してその影響を蒙るもの最も大なるを覺悟せねばならぬものは何れの國であるか日本である、日本の國際的經濟事情の結論は此の支那市場に對する努力、夫に伴ふ一切の用意、それが總てゞあるとも言へる、

要するに今日は經濟に依つて總ての國際關係、外交、軍備、聯盟、同盟等が左右せられる世のなかである、又

■**經濟**　によつて世界の大亂も或は延ばされ或は促進せられる時代であるから國際經濟關係に重きを置いて國策を進め各個の活動も行はれねばならぬ、既に國際的のヿである以上我利一片では行かぬ、自ら利すると同時に他をも併せ利するの方途を擇ばねばならぬ、此の大戰に依つて日本は幸ひに先づ自ら立つことの出來るだけの地位になつてゐるといふ此の根柢に立つて進んで自己の生存を確保すると共に世界の利益を圖らねばならぬ、それが出來ないと云ふならば、大戰が日本に與へた恩惠は全然無駄になるのである

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四〇九
淺尾商店
電話ハイランド八五七

謹賀新年
須山教次

謹賀新年
晩市ジヤクソン街二四二
淺野友次郎

謹賀新年
晩市東カドバ街七五三
綿中音吉
電話ハイランド七七四エル

謹賀新年
晩市ゴーア街三二〇
男女洋服仕立
塚本しづ
電話シーモア七三二四アール

謹賀新年
東カドバ街五〇〇
果物煙草
伊藤廣

謹賀新年
晩市パウエル街五九
松崎床
松崎一志

謹賀新年
晩市ロブソン街一七一
ロブソンタイラー
黒田常次郎
電話シーモア六九五三

謹賀新年
晩市パウエル街二〇六
大倉洗濯所
工場ランスダウン一六〇

謹賀新年
晩市東カドバ街三三八
下ノ園家具店
下ノ園熊太郎

謹賀新年
晩市東カドバ街五〇一
大森婦人裁縫所
電話ハイ二七七六

謹賀新年
晩市パウエル街三九一
メープルルーム
近藤福松
電話シー三六七八エル

謹賀新年
晩市パウエル街五七八
齊藤洋服店
齊藤幸平
電話ハイ三二八七

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四七四
酒井精米所
電話ハイ四五二

謹賀新年
晩市パウエル街五四六
森山商店
森山豊喜
電話ハイ一七四

謹賀新年
晩市パウエル街一二六
ハンプトンルームス
大井信一
電話シーモア四四四一

謹賀新年
晩市ダンレビー街一三一
おきなや
電話アールエフ一一七九アール

謹賀新年
晩市パウエル街三五〇
まねき
林善彌
電話シーモア三八二七

謹賀新年
晩市パウエル街三三六
林旅館
林半右衛門

謹賀新年
晩市メーン街二〇六
宮崎豆腐店
宮崎次郎兵衛

謹賀新年
晩市パウエル街一四
理髪床
速水米太郎

謹賀新年
晩香坡市東ヘスチングス街二四一
東郷ルームス
高田森吉

謹賀新年
晩香坡市パウエル街七七
球場、煙草、果物
山内善平

謹賀新年
晩香坡市ゴーア街ツオーフ
寶崎商店
寶崎米吉

謹賀新年
晩香坡市パウエル街一七二
煙草、果物
颯田和市
電話シーモア四一八二エル

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二五二
東郷ルームス
後藤源吉
電話シーモア五一二三

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二三四
信夫屋旅館
佐久間太重

謹賀新年
晩香坡市メーン街二〇四
メーン寫眞館
中町
電話シーモア三六一八

謹賀新年
晩香坡市ワター街三〇
ターミナスホテル
井口源左衛門
電話シーモア九三四五

謹賀新年
晩香坡市西カドバ街二二
クラウン、ホテル
電話シーモア四六八七

謹賀新年
天野松五郎

謹賀新年
晩市アレキサンダー街五七八
藤本下宿
藤本乙八
電話ハイランド二四八

謹賀新年
晩香坡市パウエル街一二
崎山果物店
崎山茂吉

謹賀新年
晩香坡市メーン街一二八
横山菓子店
電話シーモア六九四一

謹賀新年
水産業
ビーシー州クヰーン、チヤロツト島パコフイ
上中惣一
晩香坡市東ペンダー街四五一
電話ハイランド二四五四エル

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三三八　電話シーモア二二六九
加藤靴店
自宅アレキサンダー街四一四　電話ハイ三五五エル
晩香坡市メーン街二二四　電話シーモア八八七一
加藤靴店支店

謹賀新年
晩香坡市パウエル街九九　電話シーモア四八四四オー
シテー、ホテル
田川薫
北川善信
山延泰十
電話シーモア四五四九エル

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三六五
西村（煙草）果物店
西村伊作
電話シーモア三八四

▽▽
▽
賀正
日本オートサプライ
◆ギヤスリン
◆タイヤー各種
◆自動車ボート用油
◆自動車附屬品一切
森井悦治
山本陸郎
谷原輝夫
晩香坡市メーン街一〇二
電話シーモア一四五八
△
△△

謹賀新年
大正十年一月元旦
晩香坡市ゴーア街三三七
日加用達會社
電話シーモア八三九

謹賀新年
晩香坡市メーン街ヘステングス街角
ローヤル銀行二階
野村　中島　三宅　歯科醫院
電話シーモア九四四六
ステプストン藥舖二階
須知武士道出張所

世界の耳目を集めて居る
西伯利の富源と對露貿易

在東京　平田稔

西伯利の話といふ注文であるが、時間の都合もあれば紙面の都合もあるだらうから、茲には日本人と地理的關係其他經濟的、政治的に最も關係を有する東部西伯利の富源に就て話さう。吾々のいふ東部西伯利とは沿黑龍、沿海州、サガレン州、勘察加州、後貝加爾州の所謂極東五州である、東部西伯利で吾々に最も關係の深いのは

◇富源　である、西伯利といへば富源の代名詞のやうに聞へるのであるが、露西亞自身としても西伯利の富源は吾々の思ふ程に調査して居らぬ、私も今日まで相當に長い間西伯利を彼方此方歩いて調べようと思つたけれども、富源があるといふだけで、完全に調査した材料は殆どない、其中で最もよく調られてあると思ふのは森林と鑛山と漁業である、是は露西亞でも相當に調べ、吾々以外の外國人も相當に調べて確實なものとなつてゐる。

漁業は沿海州、勘察加、樺太州の海岸に行はれて、世界の三大漁場の一で、魚の取れることは非常なものである、日本人がポーツマウスの漁業條約によつて、此地に權利を得て以來夫に

◇開發　され、迚も想像の出來ない程多くの魚が取れる、寒い所であるから鮭、鱒、鱈が主である、其他にもあるけれども、殆ど經濟的價値を持たない、世界的價値を持つてゐるのは鮭、鱒、鱈で此大部分は日本人が取る而して此等の漁獲物は日本を初めとして支那、遠くは歐洲迄でも輸出されてゐる

次は森林である。森林は殆ど到る處にある、無論現在通つてゐる西伯利鐵道の北の方の非常に寒い所は別として、現在の西伯利鐵道以南の比較的温かい所、我北海道と殆ど同じやうな地帶にある森林は殆ど無限であつて、露西亞政府でも非常に金をかけて戰前まで継續的事業として盛に

◇森林　を調査してゐる、けれども何の位森林があるかといふことは正確に分らぬ、日本或は外國の新聞に出ることがあるが、正確な數字ではない、それ以上に非常に澤山ある、主として針葉樹で濶葉樹は少い、日本に居ては露西亞の森林は到底理解が出來ない、日本の森と言つてゐる何十倍、何百倍もある、西伯利鐵道の急行列車で映つて三日間も抜けることが出來ないやうな大森林がある、吾々の見て居る森林の觀念と露西亞の森林とは非常な差がある、無論森林といふものは外國人の伐採を許さない、何處の國も同じことで、伐採した材木は買ふことが出來るけれども、立木になつてゐるものは買ふ事が出來ない、遺憾ながら

◇從來　まではさういふ富源があるといふ事を知りつゝも、露西亞人の名目で日本人が金を出して買ふといふ始末であつた、何しろ交通が不便で漸く西伯利鐵道の幹線を主として、夫に小さい支線があるだけで交通は不便である、隨つて身體財産の危險があるから十分な伐採は出來なかつた、大戰五年中、延いて露國革命後の混亂に依つて、相當日本人も發展してゐるやうである、殊に建築材料は日本に不足の今日、少くとも沿海州邊の森林は我國にとつて價値極めて大なるものであらうと思ふ、殊に極東五州の中で我手に最も近く、森林の多いのは沿海州である浦潮から以北海岸に沿ふてシホータリンといふ大森林がある、大きな

◇山脈　があつて其兩面の大きな山々が木ばかりで、人間の身體も入りにくい程の密林になつて居る、他の州には沿海州にある程澤山の森林はない、西伯利鐵道は石炭を焚かずに薪を焚いてゐる、日本人は白い煙を吐いてゐるのに驚くのである、段々深い處へ入つて行くから鐵道沿線に近い處は森林は少い、大分伐り出すに困難な處しか西伯利鐵道沿線には森林は殘つてをらぬ、其奥は無論澤山あるけれども、交通不便の爲めに夫丈の伐採は出來てゐない、西伯利には石炭がない、樺太は北五十度以北の從來の露領樺太には多少石炭があるが、西伯利の方には重大なる價値を持つてゐる石炭はない、有ると稱するけれども今日まで餘り研究もされず、採掘された事はない、唯

◇浦鹽　の北の方に少しあるが、殆ど言ふに足らぬ、勿論之は今日までの調査に就ての話である

鑛物は亦日本とは比較にならぬ程多くのものがある、第一は金、金は砂金である、黑龍江に沿ふた西岸からは無盡藏に出る、河の中へ入つてゐても偶に砂金は續々と出る、現在砂金を採掘してゐる狀態は極めて原始的であつて專門的にやるは米粒位のものを拾ふ、大なる資本を投じて採掘してゐるといふ事は無い、日本の商事會社が戰爭開始後米國から機械を取寄せて企業を計畫したけれども生憎革命があつて其儘になつて居る、現在までの採掘は米を篩ふやうな篩を以て砂を掬つて居る、さうすると偶に米粒大、小豆大のものを拾つて來るのである、

◇地上　に金が落てゐるのはアムール河の沿線、殊に上流附近で驚く程ある、其他には餘り金はない、沿海州は主として鐵と亞鉛である、鐵は大した量はないさうであるけれども、亞鉛には大きなものがあつて、最近には日本人の資力で採掘して居るものもある、アムール河の北にある黑龍州の鑛物は主として石炭である、此處は日本から地理的關係が漸く遠い、

後貝加爾には金、銀、亞鉛、石炭、鐵といふ五つの主なる鑛物を始め、澤山の鑛物がある、極東の中では後貝加爾の右に出づるものは無い、西部西伯利の方でも後貝加爾の鑛物は見當らない、此處は日本の本土からは相當に遠いけれども、日本の勢力範圍からは遠くない、北滿洲の接壤地帶であつて、滿洲の

◇國境　を越ゐると直に此處へ入るのである、併し今日まで露西亞人自身も又日本人其他の外國人でも此方面に資力を注いだものは無い、今日までに相當に調査しようとした人はあつたけれども、革命に遭ひ、混亂狀態に陷つた爲めに着手には至らない、要するに極東五洲の森林、鑛物、漁業は、日本に於て現在不足してゐるものを補ふに最も良い倉庫のやうな狀態にあるのである

英國、米國、佛國等は從來歐羅巴、露西亞の方に大なる資本を入れて活動して居るけれども、西伯利の方には帝政時代、或は革命勃發後今日に至るまで澤山の金を入れて居ない、又地理的關係の深い日本が不幸にして金を入れて居ない、これ等を開發するのは

◇當然　我々でなければならぬと思ふのである、而してそれには西伯利の交通、鐵道、河川、氣候、病氣、言語、風俗等を知る必要があらう、これ等について極めて概略を述べて置く

西伯利には浦鹽に始まつて西伯利鐵道の支線であるハバロフスクからズツと北の方に三十二時間程掛つて行く汽車と、それと結び着いて黑龍州を通つて居る汽車と、其東西に貫通してゐる二大線路の外に鐵道交通として見るべきものがない、此の僅な鐵道線路を一歩離れたら馬車に依る外はない、冬の寒い時なら橇より他にはない、自動車なでは殆んどない、持つて行つたところで夏になれば自動車全部が埋まつて了ふやうな

◇泥道　であるからどうもならぬ、人工の道路と鐵道の外には河川が夏の間交通を助ける、冬の間も結氷の上を利用することが出來るが寒さが強いので夏ほどの輸送力はない、其の河といふのが極東五州では黑龍州だけである。

西伯利の氣候は零度以下三十度、四十度といふけれども、其寒暖計は日本其他に於て使はれない列氏寒暖計を使つて居るので、我々が想像する程寒くはない、地理的には日本より北にあるけれども人體に非常な影響はない、又海の影響がないから寒い所は寒いけれども乾燥してゐる爲めに初めて行くと呼吸器系統の弱い人には一寸馴れるまで

◇困難　なやうであるが、氣候としては東京邊より惡くない、彼方に居る方が健康な人も尠くない、勿論西伯利鐵道以北、北氷洋方面に面した方では防寒具を要するが、其邊は我々日本人に交渉がすくない、我々の交渉ある地方の氣候は日本に居て案じる程ではない、春秋がなくて夏と冬とがあると思へば宜い、昨日まで夏服を着て居たかと思ふと今日からは冬服を着てゐるといふ風に氣候の變り目には激變がある、木の葉も昨日までは一分位出て居たのが今日は一寸になり、二三日すると花が咲くといふやうに

◇春秋　といふ和かい氣候を味ふことは出來ないが、さうして寒さが續き、暖かくなれば暖かさが續くのであるから、健康上日本のように寒かつたり暖かゝつたりするよりは良いのである。

言語は言語學の原則に依つて東西に延びてゐる國の言語は殆んど違はない日本などは不幸にして南北に延びて居るから青森と鹿兒島とは違つてゐるので露西亞も此原則に外れず、南と北とは幾分違ふけれども殆んど違はない、統一されてゐるものと見て可いのであるが不幸

◇露語　でなければ通らぬ、殊に西伯利では英語は問題にならない、西伯利に住んでゐる英米語を話す國民は別であるが、露西亞人は相當の學者でも英語は話さい、外國語として通るのは佛蘭西語と獨逸語であつて、日本の教育として最も不適當として居る言葉である、露西亞語は人種が澤山あるやうに言語も澤山ある、細く別ると百五十位の言葉の數が話されてゐるが、何れの土地に行つても完全に通つて不自由はない。

日露貿易は大戰開始以來のことであるが、盛に日本商品を送るとか、若しくは外國から這入つて日本で

◇加工　したものを西伯利で賣るものは隨分澤山あるが、戰前までの日露貿易は殆んど言ふに足らず、露國人の領土たる西伯利に行つて居る日本人若しくは支那人が使つて露西亞人は使はなかつたのである、日本人若しくは朝鮮人支那人に使はれなくとも露西亞人に使はれたいと思ふのであるが、戰前は然う行かなかつた、千九百十四年大戰勃發以來、自國の生產は止まり獨逸から商品は來なくなつた爲めに、已むを得ず日本商品を使ふ樣になつた、けれども東京の製品は少く、比較的關西＝大阪邊の商品が多く品物は目で見ると

◇綺麗　であるが、實質は甚だ惡い、けれども已むを得ず彼等は不平たら／＼使つて居つたのである。

歐羅巴露西亞へもメリヤスなど隨分澤山行つたけれども日本製品の大部分は不成功に了つて居る、露西亞人自身は泣言を言ひながら必要に迫られて買つて居る、ソコで戰爭が熄んで各國が常の狀態になると日本の品は斷然使はなくなると云ふ人もある、私は必ずしも悲觀しないが今に於て考慮せねばならぬと思ふ、日本の品は是れまで露西亞人の嗜好も研究せず勝手に造つて送り出して居た、對露

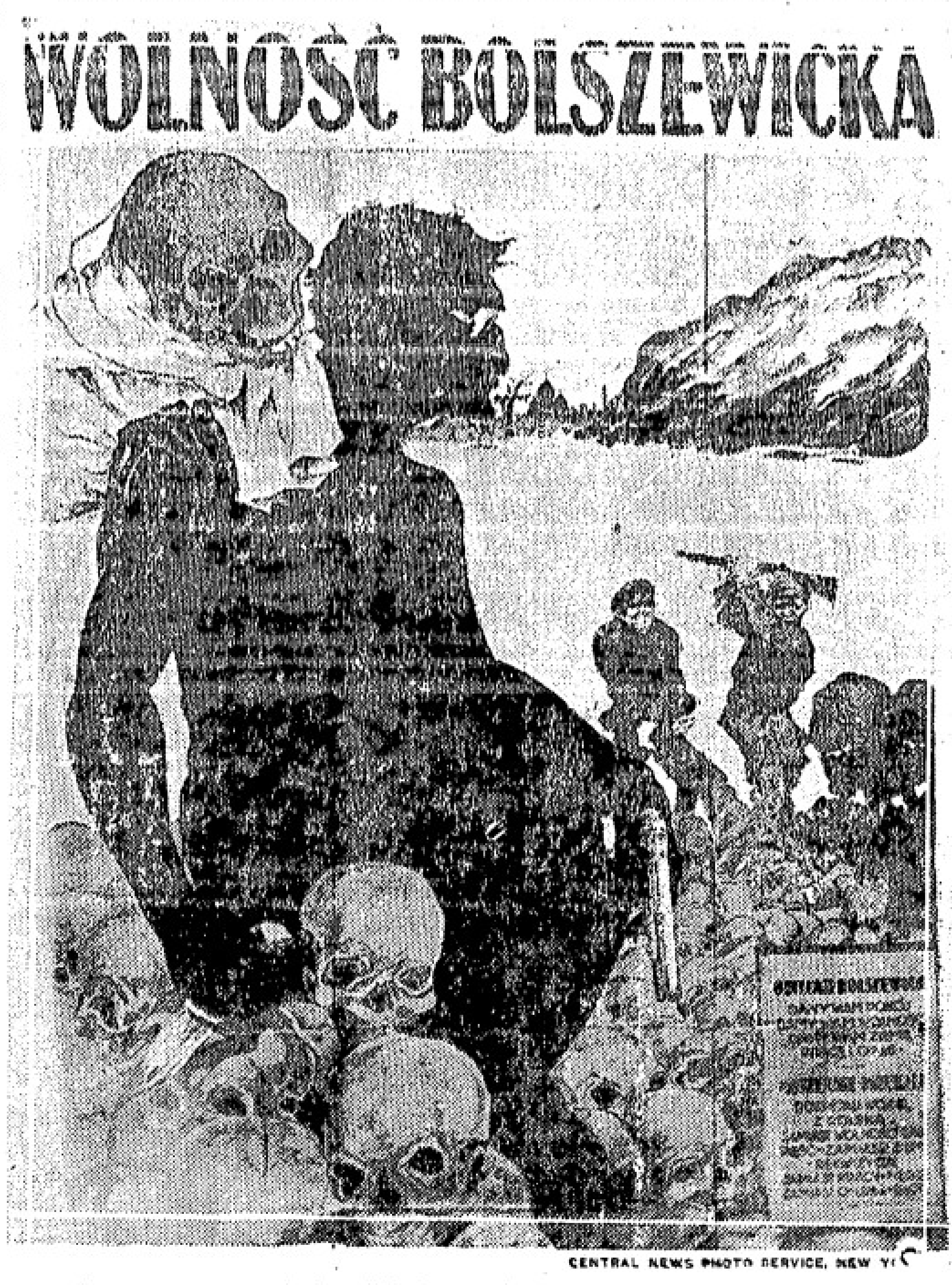
◇貿易　と稱してやつて居る人も局限された人であつて、是れまで不成功に了つたのも彼等の風俗習慣等を十分に研究せずしてやつた結果である

◎露國の未來派　何でも番狂はせのロシアだもの！番狂はせの藝術が大流行をするのも別に不思議はない、コロウインの風景、人物、ツルヂヤンスキイの褐色と綠色との諧調、レーピンの歷史畫等に代表されてたロシアの美術界にも、政治革命とゝもに大革命が起つた、赤い莫斯科の詩壇が今日、マヤコフスキイやカーメンスキイやキリーロフやアレクサンドロフスキイ等の勞働者出身の若き未來派詩人の獨り舞臺である如く、畫壇は畫壇で沛然を中心としてダヴイド・ブルリユツクを御大とする未來派の若い畫家連が、萬丈の氣を吐いてゐる。

今後革命の混亂も了つた以後は、少くとも西伯利に於ける商業的勢力は日本人の一手に收めたいと思ふ、それが爲めには日本で拵へて日本人の使つて居る其儘の齒磨とか石鹸とかを西伯利に持つて行つてはならぬ。

一例を言へば日本から鉛筆も盛に行つたけれども、日本の如き濕氣の多い所で造つたものは日本では能く喰つ着いて居る、護謨を着けてある、金具なぞも着いて居るけれども、空氣の乾燥して居る西伯利へ持つて行くと

◇鉛筆　が割れる、從つて金などでも落ちる、此ういふことを研究しないで持つて行つても賣れはせぬ、能く西伯利の氣候とか人情風俗、習慣等を研究して製品を適好ならしめねばならぬ、西伯利は商業のみならず、工業でも何でも日本よりも發達してゐないのであるから、我實業家が今日覺醒して善處するならば遲しと雖も失望するには及ばぬのである。



CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW Y

波蘭の畫家が過激派の自由と題しトロツキーを諷したるポスター、波蘭政府は之を採用して國内至るところに之が版畫を貼附し宣傳用に供したのであつた

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三三八
渡邊商店
電話シーモア三九九一

謹賀新年
晩香坡市パウエル街五六八
產婆　杉ノ原幸
電話ハイランド二四四三

謹賀新年
イーバーン
バンクーバーキャナリー
佐々木英治

謹賀新年
晩香坡市ダブリン街
ダブリンルームス内
井上德一
在日本
歸朝中に付き年末年始の禮を缺く

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二五四
旭床
黑崎忠吉

謹賀新年
晩香坡市パウエル街一六五
大畑床
電話シーモア七八八二

謹賀新年
ピーシー州ポートヘネー
野崎伊三郎
郵函一四三

謹賀新年
晩香坡市プリンセス街三三六
古原手袋製造所
古原種吉
電話ハイランド一五三三

謹賀新年
晩香坡市ダンレビー街一四三
ダンレビー旅館
上西寛之助
電話シー六九四二ワイ

謹賀新年
晩香坡市ダンレビー街二一九
三玉屋
電話シーモア二四一八

謹賀新年
晩香坡市パウエル街四七三
スター牛乳舍
國久轍
電話ハイランド一五四

謹賀新年
糀製造　並に煙草、玩具
晩香坡市パウエル街四六九
日の出糀製造所
澤寅吉
電話ハイ二三六九

謹賀新年
晩香坡市メーン街二三九
メーン、ダイウォーク
電話シーモア七九九

謹賀新年
御婦人子供洋服專門
晩香坡市メーン、カドバ街角
ふたば
電話シーモア二七七六

謹賀新年
紐育生命保險會社代理
晩香坡市パウエル街二〇三
阿部孝之事務所
電話シーモア二一〇一

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街三一三
青木旅館
青木米吉
電話シーモア一一七五

謹賀新年

和洋雜貨 絹地 綿布各種 仕立物一切

晩香坡市パウエル街三一九

宮崎商店

宮崎伊八

電話シーモア 三二九〇

謹賀新年

營業課目

加奈太サン養老貯蓄人壽保險代理

信用調査、諸願屆、金錢貸借仲介

土地家屋賣買斡旋、各種公債賣買

日加信託社

川口房藏

晩香坡市パウエル街三四一

電話シーモア 一一九二

電話ハイランド二三八三

賀正

内外雜貨食料品

内外賣藥化粧品

サン商會

晩香坡市パウエル街二四三

福永周一

電話シーモア七九七一

謹賀新年

和洋雜貨食料品商

晩香坡市パウエル街二〇五

Ⓢ

（合名會社）**下村商店**

電話シーモア 三三九三

謹賀新年

晩香坡市メーン街二三二

森山家具商店

森山靜男

電話シーモア 三七七二

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三二六

奥村事務所

奥村繁彦

水谷儀一郎

電話シーモア 六四六七

謹賀新年

和洋雜貨食料品

晩香坡市パウエル街二六九

香村商店

電話シーモア 二二三一

謹賀新年

シンガーミシン　ビクター蓄音器

レコード各種　和洋樂器

晩市パウエル街三六二　電話シーモア二四六〇

日加商會

柳澤元仁

堀内貞廣

謹賀新年

晩香坡市アレキサンダー街二〇二

日本バルカナイヂング

タイヤー修繕

露木長太郎

電話シーモア 一四五八

謹賀新年

鮮魚卸賣

晩香坡市ゴーア街ツオーツ

磯貝魚店

磯貝惣太郎

電話シーモア 二〇七七

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一六一

T S.印刷所

電話シーモア 九四五五

恭賀新年

晩香坡市ゴーア街一二四

近村徳次郎

重松森吉

電話シーモア五五九六エル

恭賀新年

高等支那御料理

晩香坡市パウエル街一五一

東京酒樓

電話シーモア三九四二、三三六五オー

子供は親のものなりや

東京　エックス女史

昔、ギリシアの大學者プラトーンは其の大著述「理想國家」に於て、子供は家の子供ではない、國家の子供である。故に子供の教養は、國家に於て之が方策を立てねばならぬと熱心に論じて居る。プラトーンが此の議論をしたのは、今から凡そ二千三百餘年前のことであるが、其の遠い過去に論ぜられた問題が、今や

再び 現實の問題として、否今から將來の問題として取扱はなければならぬやうになつたのである。子供は夫婦の子即ち家の子供か、將た又國の子供かといふ此の問題は、近世の國家問題及び社會問題として、吾々の眼前に横はる幾多の重大問題の一つである。近世國家が、各其の自主獨立を全うせんが爲めに、大に心を傷めつゝある問題は、固より一にして足らない。けれども國民問題として子供のことを考究するのは、多くの問題の中の

最も 重大なものである。今日の國家が、十九世紀に於ける民族主義の思想的運動につれて、自國の勢力を擴張し、其の隆昌を圖らんが爲めに、一層其の民族の繁殖を圖らうと努めたのは事實である。其の結果として、一二の例外はあるが、各民族は次第々々に其の數を增して來た。統計の示す所では、近年各國共に其の出産率は幾分か減少しつゝある傾向が見ゆる。但し一方では醫學衞生の進歩につれ、殊に公衆衞生、個人衞生の思想及び其の施設が

完備 するに從つて、死亡率の漸次減少するとも確かな事實である。是れを綜合するとき、結局は世界各國概して人口の數は依然として增加する一方である。而して其の增加率の最も高いのは、獨逸の千分の十四、其の次は日本や英國などの千分の十二である。斯の如く、列強は其の國運發展の基礎として、各其の民族の繁殖を圖つてゐるけれども、之を他の一方から見ると、其の中に自家撞着とも見られ得る事柄が含まれてゐるのである。自家撞着とは斯う云ふことである。元來人口が增加すれば、それにつれて社會の生活は段々窮迫するやうになるものである。人口は增加したからとて國家の

領土 は必ずしもそれに從つて擴大するといふ譯に行かぬ。尤も領土が擴大しないでも、其の領土内の生産力が增加すればそれでもよい譯である。しかし今日の生産力は到底人口の增殖と並行して進むと云ふことは出來ぬのである。かくて、其結果は所謂限りある生活資料を、限りない人間で攝取しなければならぬと云ふ事情にあるのである。之はやがて國内の人々の生活競爭をして激甚ならしむるので、其結果はつまり弱いものはいよ〳〵弱く、貧しいものはいよ〳〵其貧しさを加へ、社會は之れが爲めに

險惡 なる思想と運動とに滿されるやうになるのである。之はマルサスといふ學者が人口制限論を唱へ、今日又其の說を承け繼いで、新マルサス主義を唱へるものがある所以である。即ち生活難の事實は、社會の人心を脅かして、或ひは獨身生活を餘儀なくせしめ、或は産兒制限問題に耳を傾けしめるやうになつたのである。昔は、民含哺鼓腹して泰平を謳歌したが、今日は生活難から生ずる幾多の悲慘異典の事實を面前に見せつけられ、獨身問題、避姙問題など、人として忍ぶべからざる醜の聲も哀音に充ちたる現實生活の渦卷から叫ばしめてゐるのである。元來、國家的見地から云へば國民の

增加 は最も祝福すべきことである。産兒制限、避姙などは、人倫の上より見るも、將た國運發展の點よりするも、實に戰慄すべき傾向である。けれども手嚴しい實際生活の窮迫は魔の手を非德へ延ばして居る。此に於てか「子供は國のものであるか、將た又家のものであるか」の問題が起つて來る。自らの衣食にすら足らざる生活に惱める世の多くの父母が、身をも家をも犧牲として國のために多くの子女を有すべきものであるか。或は又國家が國民生活を此の窮迫より救濟し、以て國家自身の存續發展を圖る最良の方策を立案すべきものであるか。之れは今日我が國のみならず、

世界 列強の解決に苦しんでゐる重大な國家問題である。思ふに、自然の人情から云へば、子供は家の子供であるとするのが普通であらう。併しながら國家が墮胎を禁じ嬰兒殺しを罰するのは、他の人道的意義を含んで居るのは勿論だが、一面には國家が子供を自分の子供と見る意味も含まれてゐるに相違あるまい。義務教育制度の如きも、一面には確かに此の意味の含まれてゐることは事實である。されば今日以後、社會生活が愈逼迫して來たならば、彼の産兒制限、避姙等を意味する新マルサス主義などに對して、適當なる解釋をなし、民族の繁殖と、個人の生活とを適當に均衡せしめる大方策を立てることが刻下の緊要問題である。之は偏に政治家の愼思熟慮と勇斷果決に俟たねばなるまい。次に親が子に對する關係を考察する必要がある。何れの國の何れの民族を見ても親が子を

愛し て之を養育し、之れを教育するのは、親の本務であることは文明社會一般に行はれて居る道義である。併しながら、之を仔細に考察すると、其處に多少の區別を發見するのである。即ち東洋諸國に於ける相續不斷を目的とする家族制度（家制といふ）と西洋諸國に於ける夫婦本位の族制（夫婦制といふ）とには、親の子に對する關係に多少の相違があるのである。夫婦制では子に對する親の本務は、單に子に對するだけのことであるが、家制では其ればかりではなく、親たるものは

祖先 から子孫に通ずる家に對する本務として、我子を養育し教育しなければならぬのである。即ち子は親の子であるばかりではなく、同時に『家』の子であるからである。然しそれがために多少の弊害を認むべき事柄が、其の中に胚胎してゐる。それは男系相續といふ上から同じ子供の中でも男子と女子との間に甚しい

等差 を付け、又長子相續といふことから、長男と二男以下のものとの間にも、甚だしい懸隔を立てることである。今日では此の風も自然幾分づゝか改善され昔の封建時代のやうに甚だしいことはなくなつたが、まだ〳〵男を尊んで女を卑しみ、長子を重んじて二男以下を輕視する傾向が甚だしく此の現象は到る處の家庭で之を觀ることが出來るのである。之は男系の長子相續を旨とする家制の止むを得ない所であらうが時勢の進運と共に親たるものは子に對する態度を改め國家社會の健全なる發達を目標として子供に關する總ての問題を充分に研究し解決しなければならないと思ふ。

謹賀
新年

晩香坡市メイン街三〇〇
ローズバンクグロサリー
ローズバンクデイリー
篠　末松
電話シーモア三三一七

謹賀
新年

晩香坡市パウエル街三五七
内田書籍店
電話シーモア一五八一

晩香坡市パウエル街二〇一
パウエル書店
内田仙太郎

謹賀新年

輸出入商
花月商會
シーモアクリーキ製材會社
花月榮吉
高橋金次
晩香坡市プリンセス街三三五（電話シーモア一四五）

謹賀
新年

晩香坡市アレキサンダー街三六二
寺西事務所
寺西長之助
加奈陀ビーシー州ステブストン

謹賀
新年

書籍御菓子
晩香坡市パウエル街四三七
鈴木商店
電話ハイランド七七一

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一三五

松本事務所

松本竹松
濱口武夫

電話 シーモア 七六五二

謹賀新年

電氣器具、漁船用品商

晩香坡市パウエル街二五〇

平松電氣店

平松儀作

電話 シーモア 九四一九

謹賀新年

和洋雜貨食料品

晩香坡市パウエル街三三七

蛭崎商店

電話 シーモア 一四一三

好評の鶴龜印白みそ一手特約販賣

謹賀新年

金物類一切

晩香坡市パウエル街二三〇

關根金物店

關根豊次郎

電話 シーモア 八七四六
自宅 シーモア 四一三九エル

謹賀新年

男女洋服調進

晩香坡市メーン街二二五

田鍋洋服店

田鍋與市

電話 シーモア 二六六四

謹賀新年

和洋雜貨食料品

晩香坡市パウエル街三六九

前川商店

電話 シーモア 三七二一

謹賀新年

一月元旦

本店 晩香坡市グランビル街九三一（電話シーモア六四一〇）
支店 晩香坡市西ヘステングス街五七（電話シーモア一三一三）
支店 晩香坡市パウエル街三一八（電話シーモア八七二三）

盛本商會

支店 ビクトリア市ガバーメント街一二三五（電話四七四二）
自宅 晩香坡市デヴィー街一一二一（電話シー五三一五アール）

謹賀新年

鮮魚、生肉、青物

晩香坡市パウエル街三二二

前川魚店

前川三之助

電話 シーモア 三七八一

謹賀新年

晩香坡市パウエル街五五八 電話ハイランド三九四

日本運送社

田邊團藏
田中新藏
西畑長次郎
西畑次郎

晩香坡市パウエル街五五八 電話ハイ三九四、三八四

べレー商會

田邊自宅 五六三アール

大陸日報

新年號（其三）

TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
PUBULISHED DAILY EXCEPT SUNDAY
135 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
PUBLISHED BY YASUSHI YAMAZAKI
發行兼編輯人 山崎寧
晩香坡市東カドバ街一三五
電話シーモア四千六拾五番

純一な生活と居心地善き住宅

家の何れの部分も生物のやうに 活きて働いて居るバンガロー

工學士 本野精吾

生活の純一化――それは目下の日本に取つて、根本に横はる重要な問題である。近ごろ生活改造、住宅改善、種々の改造の叫が起つてゐるが、その中に數多くの根本に觸れない問題が取扱はれてゐたり、徒らに空疏な高論ばかりで實行が之に伴はないのは遺憾なことである。今までに我々建築攻究者と改良に志す有識者との間に、種々の說が出てゐながら、容易に改造の實が擧がらないのも之がためである。私は次に私の過去の經驗を土臺にして、將來に對する考へを述べて見やうと思ふ。

私が第一に感じたのは日本の生活の純一でないとであつた。左の手に箸を握り、右の手に扇を持つといふのが今迄の日本であつた。ソシテこの二つの花を一つの瓶に生けて、何したらばソロに純一なものが出來上るかと云ふことには多くの考慮が費やされてゐなかつた。私は茲に出發點を置いたのである。生活の純一と云ふのは、云ふまでもなく、内面的にも外面的にも行き亘る廣い範圍のものでなければならないが、今は形の方に就て述べることにする。

最先にぶつかる問題は、疊の上に坐る生活と、椅子に腰をかける生活と、この二つの全く違つた生活の形が入り亂れて、今の日本の生活の不統一を形造つてゐることである。これを何にか解決して進まなければ、日本の住宅は行き止まりである。二つの花を一つの瓶に入れることは既に出來るが、この二つは一つの瓶にいれることの出來ない二つの形式であることを忘れてはならぬ。私が坐生活を廢すると決心してから、もう彼是七年ばかりになると思ふ。ソシテ將來の日本住宅は腰かけ生活を基本として形造らなければならぬといふ考へが、それ以來根強く私を支配してゐる。このとに就てはいろ／＼の理由もあり、過去數年に樣々の經驗を重ねて得た確信も多くあり、私の考へは益々この方向に發展しつゝある。今はそれに就て詳しく述べることをやめて、坐生活と腰かけ生活との、歷史に表れた色々な事實を少し述べることにする。

世界最古の文明を有するエヂプトでは、腰かけと、胡坐と兩方を持つてゐた。この國では高貴の人程高い椅子に腰かけて、奴隸が平地に胡坐をしてゐる。それが單に儀式とか、その他特別の場合ばかりでなく、日常生活に胡坐をしてゐたことが、彫刻物や繪畫に殘つてゐる。音樂をする人々の群が、胡坐をして樂器を彈じてゐる圖なども殘つてゐる。次に古い文明を持つてゐるのが印度であるが、茲には腰かける習慣が非常に少かつたやうである。大體は跪坐で、時に腰をかけることがある。古代の寺院に殘つてゐる佛像の彫刻の場合に、佛像の腰かけた處が殘つてゐるが、民衆は土下坐したものらしい。中世の印度繪畫などを見ても、大體は平な場所に、樣々な姿勢で坐つたり、寢たりしてゐる。それで西洋は腰をかけ、東洋は坐るといふことが、この邊から既に別れてゐるのではないかとも考へられる。

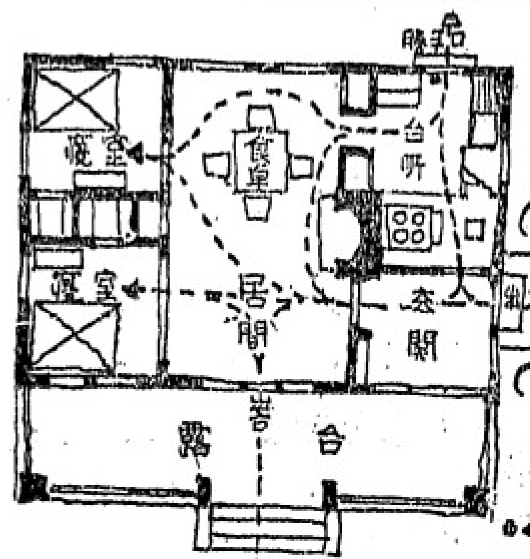
西洋文明の淵源といはれてゐるギリシヤでは、殆ど全然腰かけ生活になつてゐる。茲では完全な木や金の腰かけが使用せられ、劇場などでは、全部大理石の坐席が腰かけるやうに配置されてゐる。現在西洋で用ひられてゐる椅子の形は、既にこの頃に源を發してゐるのである。次に東洋を見ると、印度の文明を受いれた支那の古代では明かに坐生活をやつてゐたとが判つてゐるが、支那の文明が大仕掛に日本に入つてきた唐時代前後は、支那は全然腰かけ生活に變つて、着物もつめ襟のやうな、前を左右から合はせた着物ではなくなつてゐる。このことは世界の風俗史の上に表れた一つの奇蹟である。これは北方から當時攻いつた新民族の風習が、忙しい亂世に際して、支那全土を風靡したのではないかと思はれるが、兎に角われだけの大國の風習が、全然改まつた例は他にはない。

次に日本の狀態を見ると、奈良前後の文化を受いれた時、一部皇室を中心とする大部分が、全然唐制に倣つたと同時に、風習も腰かけ本位に改まつたのであるが、次の平安朝では、すぐ板や疊の上に坐る風習が生れてゐる。ソシテこれが根強く廣がつてゐる。それは日本で、繪卷物等に一番多く表れてゐる。平安末か鎌倉初めと想はれる信貴山緣起や、當麻曼陀羅緣起等に表れてゐるのを見ると、最もよく判る。現今日本建築と呼んでる柱と障子襖を用ふる住宅の根源は、この頃に出來上つて、その後今日までに、一直線を引くことが出來る。勿論その頃のものは、近代のものとは、餘程趣も變つたもので、疊といふ、必要な場所だけに疊をおいて、障子はなく、板の唐戸と蔀戸とを用ひてあり、プランなどの工合も全然違ふが、兎に角歐洲の根元を、ギリシャに見るやうに、今から千年ばかり前に、大體の形式は構成されたのである。その後中世戰亂の代に禪宗と共に再び腰かけの風習が入つてゐるが、これの時は大きな力にはならないで、再び坐生活に戻つてゐる。足利義政の銀閣東求堂の茶席を見ると、近代の形式に近づく工合が、最も明かに判る。ソシテ桃山、德川を經て、全然四角に坐ることまで變化して來たので、現今日本住宅と呼んで、最も一般に親しまれてゐる生活法には、德川末期にでき上つたものが最も色濃く刻みこまれてゐる。以上述べ來つたところが、世界の歷史に表れた、重な事實だが、現在の日本は、ギリシャに源を發した腰かけ生活と、印度に源を發し、それが變遷した坐生活とが、一時に一ところにぶつかつて來たので、その當局者たる日本は、極端な混亂狀態に陷つたのである。維新以來五十年を經過して、未だ混亂狀態がつゞいてゐるのは、無理もないとである。しかし乍ら、いつまでも斯ういふ狀態のつゞくとは面白くない。

今一つの例を引く。茲に二つの液體を混合するときは、或ものは化學作用をおこして或時の經過後、一つの別なものになる。或ものは物理的變化をおこして、二つのものは互に溶けあつて、一つのものに見ゆるやうになる、或ものはいつまで經つても混じりもせず、溶けもせず、最後に二つのものは又別々になる。油と水は第三の例に當るのである。腰かけると坐ると、これは丁度この第三の例に當る。如何に優れたる頭腦によつても、この二ッを混せ合はせるとは不可能のとである。

生活法の問題

將來の日本の生活法の問題は茲に出發點を置かねばならぬ。二つのものが混じつたとき、第一か第二の例のやうに、或ときの經過の後純一の形になることは、最も望ましいとである。可成多くの改造は、この方針に基いてなされることが望ましい。然しながら到底混じることを許さないものは何れか一つを捨てねば、純一な結果は望まれない。私が一つを捨て、腰かけ生活にしたのは、この理由に基く。また將來の建築の形式の基本は、この生活の本位がその土臺を形造ることを忘れてはならぬ。



最後に近年世界におこつた家の革命の中で、最も色彩の鮮かであり、深い根底と大きな果斷とを以て行はれた例の一つとして、バンガローのことを述べてこの項を結ぶことにする。バンガローといふ言葉は、語源ははつきり分らないが、英領印度の言葉で、歐洲人が印度で建造したる特殊な住宅建築につけた名で、元來その家は廣々とした部屋を持つ低い平家に付けたものだが、近來は二階等を附け加へるやうに變化して來た。それが米國カリフォルニヤ邊で非常の速度で建てられた。以下バンガローの精神や、實際の模樣に就いて述べる。

バンガローは暖國に適應する爲に英人が熱帶の土人の家を見て考案したもので、北歐にできあがつた英本國の住宅は、印度には適せぬといふことに着眼して、大仕かけの改造をやつたのである。その必要條件として、ベランダーを必ず附すること、窓を廣くして風通しをよくすること、軒の出を多くして光線の侵入を防ぐこと、生活全體を單純にし、開放的にすることなどが數へあげられる。これを一見すると、日本の住宅等は、最もこれに近いといふよりは更に理想的であるやうに見える。然しながら、事實は全然違ふので、根本的の相違として數へあぐべきは、バンガローは全體に整然とした、一つの生きたシステムが貫いてゐて、家の何れの部分も、生きた生物のやうに作られてゐることである。日本の家には死んだ部分が澤山にある。家は生物のやうに、各部が各役目をもつて、それが一つのシステムのなかに溶けこんで一つの家を形造らなければならぬ。この大仕掛の改造には、日本の家が參照されたといふことも傳へられてゐるが私はその眞僞は知らぬが、兎に角今の日本住宅の多くとは、この根柢に横はる相違がある。間取と外觀に就ては、千差萬別で、全體に亘つて大體のことを書くだけでも困難だが、今一つの可なりよくできてる例を引いて說明することにする。茲に出したのはアメリカの例だが、計畫が餘程巧妙に出來てゐる。

食堂と居間とを兼ねた大きな室が中央を占めて、一方に玄關と臺所があり、他方に二つの寢室があり、兩面の全體にベランダーがある（この家に限り、原案にはベランダ[illegible]を、私の考へで少し[illegible]いて、まづ述べる[illegible]ソコで圖中に點線[illegible]動線と名づけてゐ[illegible]を表すもので、[illegible]してゐるとき、[illegible]うに活動する。ソ[illegible]く出來あがつてゐ[illegible]の各部が、靜かに[illegible]を忘れてはならぬ[illegible]名づけてゐる。あ[illegible]この方のことは[illegible]柄をあげると、食[illegible]な場所になるかと[illegible]動線が交錯してゐ[illegible]でない。この邊が[illegible]ものとの分れるとこ[illegible]も計畫の上にも、[illegible]ても、この例を見ると[illegible]來てゐるが、煩雜に[illegible]でやめることにする[illegible]本住宅に較べてみる[illegible]を發見する。即ち[illegible]であり、無闇に長い[illegible]まで見た範圍では、[illegible]してこの缺點を多く[illegible]の數寄屋を基本にし[illegible]巧妙を極めたもの[illegible]に德川期を通じて生[illegible]の缺陷を殘して行つ[illegible]

最後に日本住宅の[illegible]の混亂狀態から脫し[illegible]考へをつけ加へて[illegible]たてるには、まづ純[illegible]はならぬ。同じ壺に[illegible]花があるならば、何[illegible]得られるかに考慮を[illegible]私はまづ一つの壺に[illegible]活を廢する事から出發したのである。

謹賀新年
小島林之助

謹賀新年
晩香坡市パウエル街五二三半
加藤豐太郎
電話ハイ[illegible]

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三九五
乾野時計店
乾野嘉治郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街四〇二
きらく
小橋藤平
電話ハイランド一〇八

謹賀新年
晩香坡市パウエル街四七七
辻果物店
辻庄七

謹賀新年
晩香坡市西カドバ街六〇〇
果物煙草
雜賀馬之助

謹賀新年
日用品、煙草
果物、玩具
晩香坡市パウエル街三九四
武田商店
武田峰三郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街一五九
田中玩具商店
店主 田中岩造
電話シーモア九二四七

謹賀新年
晩香坡市メイン街二四九
松島果物店
松島市三郎
電話シー三三一五

謹賀新年

初春の御装ほいは
紳士御婦人お子達のお身の圍に
事かゝぬ
好みくに何品も實用向の物ば
かり品がよくつて値の安い
信用のある松宮で

晩香坡市パウエル街二二九
松宮雜貨店
電話シーモア四一九一

初春の御調理には
何方のケツチンにも最も重寶が
らるゝ

丸万醬油 美味で入りの
よい事天下一品

宮印白米 御飯の風味は
斯界の王

晩香坡市カドバ街一六三
食料品
卸小賣 松宮商店
電話シーモア三五九七

謹賀新年

魚卸商

晩香坡市ゴーア街詰

ローヤル魚會社

電話　シーモア　六五九一

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三九一

加奈陀日本人倶樂部

大池鶴市

電話　シーモア　五六五〇

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一二六

煙草、果物　阿部商店

球場　ミカド倶樂部

阿部春市

電話　シーモア　一七七四

謹賀新年

御手輕御料理（並）にうどんそば

晩香坡市パウエル街三三三

やましな

山本和吉

電話　シーモア　二七七九

謹賀新年

男女洋服調進

晩香坡市ゴーア街一三〇

寺倉洋服店

寺倉桂三

電話　シーモア　八九九一

謹賀新年

御料理

晩香坡市パウエル街一六六

日の丸

電話　シーモア　三四三三

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一五〇

天狗

電話シーモア三五三八

不相變御最負を願ひます

謹賀新年

御めし

晩香坡市パウエル街一四六

ニコニコ

柳島

電話　シーモア　三四五五

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一五一

柳川

相變らず

御愛顧の程

願ひ上げ候

大江菊松

永井榮次郎

同ヅルエ

酒井ヒロ

濱田サイ

狩谷ツネ

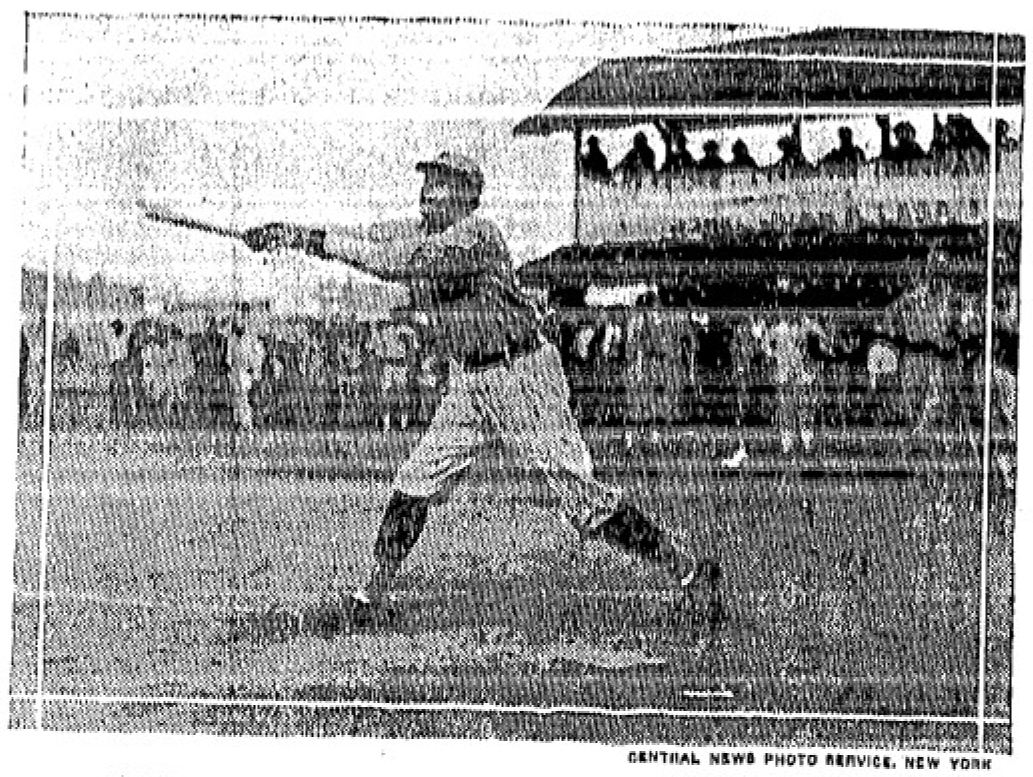
電話　シーモア　三一一三

大陸畫報

CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW YORK.

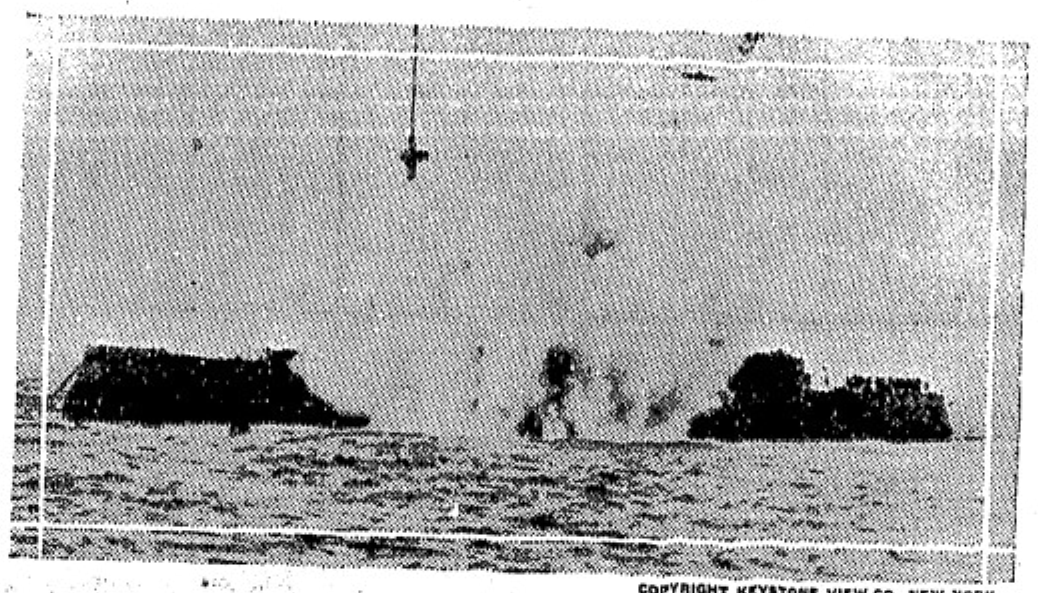
シン・フエイナーが英國警官に大殺害を加へたるより報て大活動を開始せる

ダブリン街頭の警官隊


CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW YORK

玖馬に於けるエキシビシヨン・ゲームに出場して野球の愛好者に迄大歓迎を與へし米國のホーム・ランの覇者

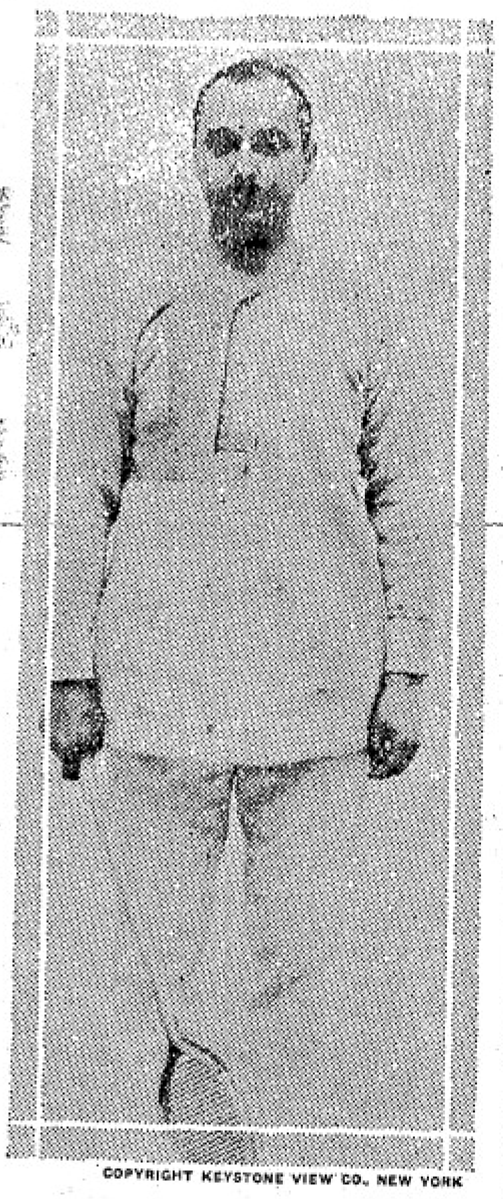
ベーブ・ルース


COPYRIGHT KEYSTONE VIEW CO., NEW YORK

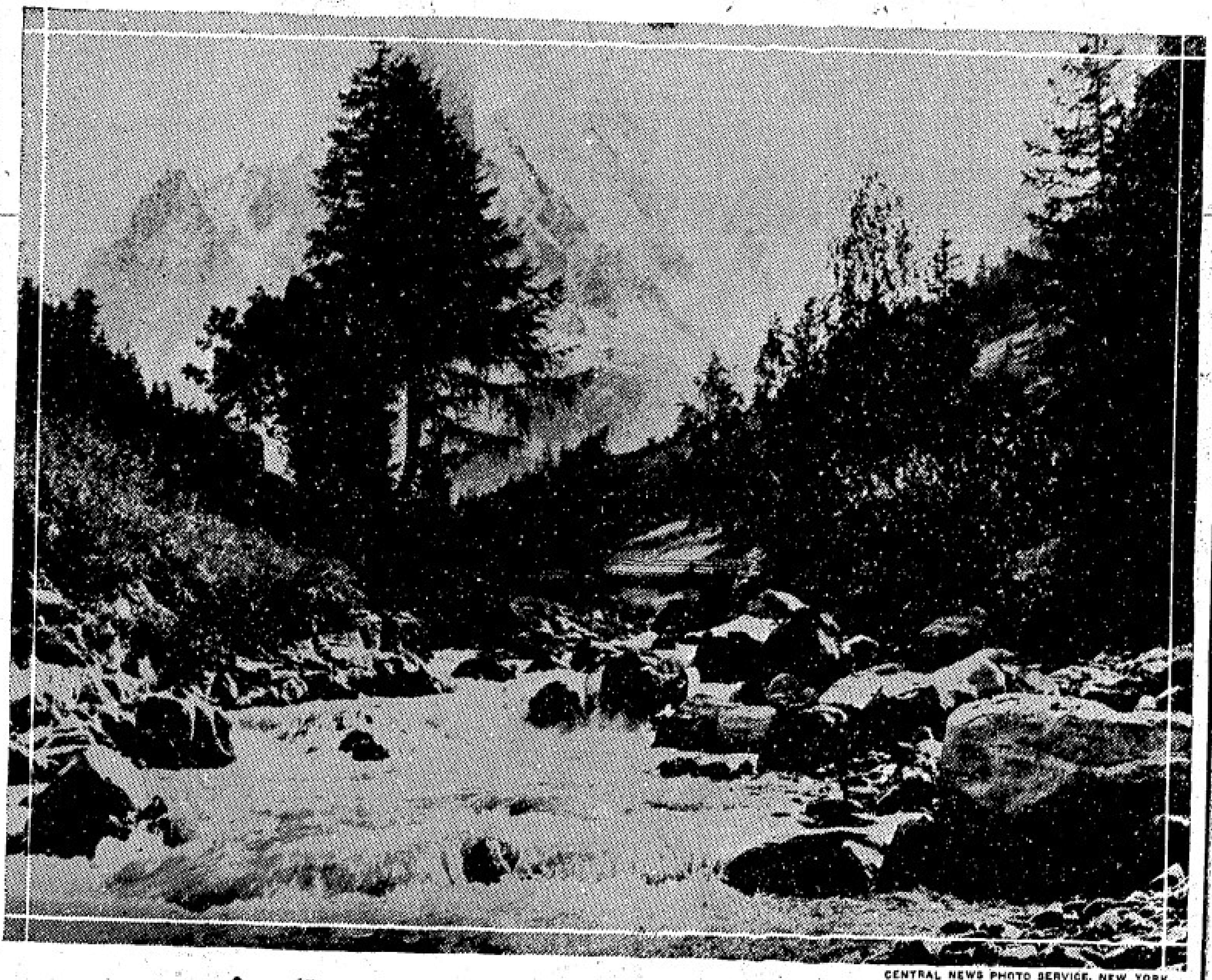
艦下より装置しての米國舊戰艦インデアナ號の爆破試驗

COPYRIGHT KEYSTONE VIEW CO., NEW YORK

白耳義の撞球名手の紐育に於ける歓迎午餐會席上にして斯界の米白兩名手の交歓
左は米國のホッペ。右は白耳義のホレマン


COPYRIGHT KEYSTONE VIEW CO., NEW YORK

紐育メトロポリタンA級テニス撰手爭覇にコロンビア倶樂部を代表して出場せるヂエイ・グールド


CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW YORK

◆……大雪崩を起して近隣を驚かしたるモン・ブランの一部……◆

COPYRIGHT KEYSTONE VIEW CO., NEW YORK

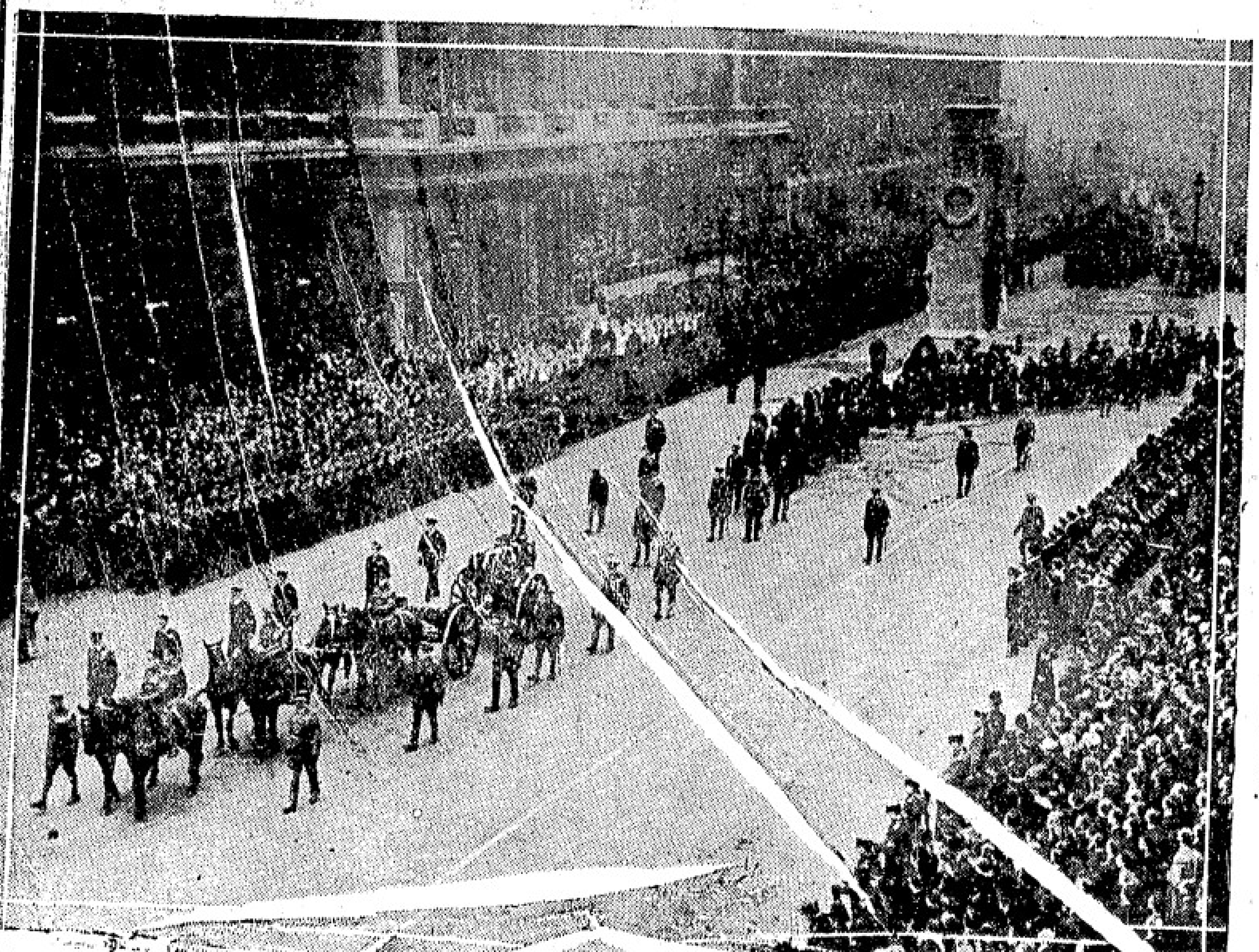
オイスター・ベイに故ルーズヴエルトの墓參を爲せる千五百人のボーイ・スカウツ隊の指揮者ダニエル・カーター・ベヤード氏（左）右はセオドア・ルーズヴエルト中佐

CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW YORK.

紐育のポロ・グラウンドにて陸軍側を敗りたる海軍フートボール・チームのキヤプテン・エデー・イウイン

COPYRIGHT KEYSTONE VIEW CO., NEW YORK

世界最大の姉と弟なる獨逸のマリー・アナ・ツイルヘルム・フアン・ローチエン。姉は二十四歳にして八呎七吋あり體重三百四十封度。弟は二十一歳にして九呎あり體重三百三十六封度


CENTRAL NEWS PHOTO SERVICE, NEW YORK.

キング・ヂョーヂ臨御して大戰の勇者の爲に壯嚴なる擧式のありし當日の倫敦大路

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三二四

（御婦人用品並に雜貨）うしじま商店

電話シーモア五七七五

謹賀新年

晩香坡市メーン街一〇六

竹内藤吉

電話シーモア五〇一七

謹賀新年

晩市プリンセス街二一五　電話ハイランド一七六三オー

ユリカ・ルームス

河崎武三郎

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三六六　電話シーモア八四六九

サン・ルームス

塚本正人

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三一八

松の湯

電話アール・エフ七八七

謹賀新年

晩香坡市パウエル街四五七大屋商店内

土木商會

電話ハイランド三三六

TSU運送社

謹賀新年

（和洋食料品）晩香坡市パウエル街五八二　電話ハイランド一七三二オー

上野商店

上野律一

謹賀新年

晩市東ブロードウエー街一四八　電話フエヤモント五一〇

增原商店

增原與兵衛

謹賀新年

晩香坡市パウエル街五六八

鳴瀨商店

電話ハイランド九〇四

謹賀新年

晩香坡市メーン街二二九

村木靴修繕所

村木宗一郎

謹賀新年

晩香坡市メーン街一九〇　電話シーモア三七二六

湊長崎商店

湊袈裟八、長崎幸八

謹賀新年

晩香坡市東カドバ街五二　電話シーモア三〇二四

カドバ・ルームス

田端淺吉

謹賀新年

晩香坡市パウエル街一三二半　電話シーモア六六二三

キャスケード・ルームス

鈴木周藏

賀正

海陸產物輸出入商

田端商會

晩香坡市アレキサンダー街三六二
電話シーモア二三七八

支店

神戶市榮町通り四丁目五十番地
電話（長）三宮一一九三

賀正

海產物輸出商

大出商会

大出竹次郎

晩香坡市メーン街一八五
（電話シーモア三五九五）

日本發明界の趨勢

―好況なる機械工業方面

◇―宮内特許局長談

歐洲大戰は我發明界にも大刺戟を與へ日本發明界に於ても戰爭以來技術及内容に於て非常なる發達を遂げたことは爭ふべからざる事實なるが之を歐米先進國に比すれば何分幼稚なるを免れざるは遺憾である、但し日本の工業が

◇世界的競爭 場裡に加入りしたのは最近のことに屬し我發明界の幼稚なるも無理ならぬことで外人が邦人を目して模倣的國民なりと評したのも之れが爲めであらう、而もこれ等邦人は漸次覺醒せられ外國製品の模倣に滿足せずして漸々優良なる發明品を出し進步の跡著しきものあるは大いに意を强ふするに足るものがある、從來發明特許は所謂天才的なる個人の下に發明され天より降つる底のものゝ如くに考へられ其内容も實行的、工業的のもの少く之が研究にも命を賭すべき熱誠なる特許屋があつて特許權を得て之れを實行せず他人が之れに類似する特許を實施するを探知して之を抑へ訴訟し當局の鑑定を要する事件が少くなかつたが近來

◇是等の情弊 は跡を絶つたことは喜ばしいことである、最近に至つて殊に注目すべき現象は(一)大會社工場が發明研究に深甚の注意を拂ひ之れを奨勵し或は特に發明部を設け之が研究を開始せしこと(二)學者専門家が從來の理論的研究の態度を改めて發明研究に從事し特許實用新案の權利を獲得するもの續出したこと(三)發明家を奨勵する財團法人の續出したことである、之れ等は如何に發明界が社會の發達に大關係があるかを語るもので尚ぶべき要素なるも而も一般國民の未だ發明界に關して理解あるもの少きは慨すべきことである殊に日本の資本家の多くが之れを了解せず發明家に對する同情の少きは最も遺憾とするところで目前の利益にのみ着目せず

◇永遠の計畫 を樹て發明者を優遇するの途に出なければならぬ、最近の日本に於ける發明は時局の關係上或は軍需品たるに依り或は輸入杜絶若しくは騰貴の結果に依り發明の發達を促したるもの多く例へば藥品では石油發動機の如る好例である、又最近數年發明其の出願數多きは戰後好景氣の影響を受けたものであるが之れに反し實用新案の出願の減じたのは一方機械工業の勃興を語るものである、此機械工業に關して學者の特許を得たものゝ重なる例を擧ぐれば

發明品	發明者
渦卷ポンプ	井口在屋
衝動みやぎポンプ	宮城音五郎
尺度を示す尺度を直接に觀察する樣になせる衡板動力計の裝置	末廣恭二
三相誘導電動機	斯波忠三郎
靜電容量交流運轉裝置	田中正平
天然紙纖維法	荻原淸彦

等の如き、各

◇専門的研究 の下に發明されたものであるから孰れも優秀なる發明であることは勿論である又専門家の發明としては

架空索道搬車 玉村勇助△黒板式索道用滑車 黒板 作△川崎混凝土鐵鋼 川崎造船所△豊田式織機 豊田佐吉△奧大小編成機に色染裝置を設け編成と同時に色染を爲す裝置 永井蕤夫

等を始め機械業界に功勞ある佐渡佐太郎氏の製茶木材分析器の如き新潟鐵工所又は池貝鐵工所の石油發動機の如き發明界の權威にして發明界に於ける功勞沒すべからざるものである、尚其他に優秀なる發明多々ありと雖もこゝには省略することゝし以上は最近日本に於ける特許發明、殊に機械の發明が漸次工業の發達に對し如何なる程度に貢獻しつゝありやの大要を述べたもので所謂工業の自足自給は一に懸かつて發明家の發展にあるや疑ひを容れず、こゝに發明といふことが國家の興廢存亡に大關係あることを高唱し其發展助成に全力を盡すの急なるを絶叫するものである、序に學者の電氣工業に關する發明の著名なるものを擧ぐれば東京帝大教授鯨井工學博士の周波數變換裝置、高周波非常變壓防止裝置、電氣脱硫裝置は其に日本に於ても亦識者の間に科學及發明の力偉大なることを漸く認識せられ理化學研究所發明奨勵費に此の方面の施設を見るべきものあるに至つた戰爭中交戰國の商業は殆んど停止の姿にあり其商工業は沈滯して振はず唯此間日、米及スカンヂナビヤの諸國は戰爭の禍亂より免れて商工業旺盛を極め從つて日本諸種の工業も

◇大いに發達 したが就中電氣工業に於ても著しく勃興し輸入國たりし形勢一變して輸出國となり支那南洋は勿論遠く印度歐洲へも輸出を見るに至つた此勢ひに乘じて發明熱も漸次昂進し殊に近年有名なる特許係爭事件たる彼の空中窒素固定問題及タングステン電球問題等ありて世の注目を引き特許發明の重要視せらるゝの度次第に頻くなつて來た、從つて大製造會社、殊に芝浦製作所、三菱電氣部、日立製作所、安川電機製作所東京株式會社等はそれ〲研究室や特許課を設けて發明を奨勵するの擧あり漸次發明出願數を増加するに至つた、又學者にして此の方面に從事するものも漸増し中にも京都大學關係の研究所の如き電氣工業に關する發明の特許出願數は戰時中稍減少したるも大正五年を最低として其後は漸増の傾向を示し大正八年には殆んど倍加して九百二十八件となり更に昨年に入りては十月迄にて既に八百七十七件を算し當時の豫想にては十二月にも入れば多分千件を超過すべき状態にあつた、唯注目すべきは外國人の出願數が休戰後漸増し來り殊に昨年に入り激増したる一事である

謹賀新年
晩市パウエル街三二四半
バラードルーム
藤原藤太

謹賀新年
晩市パウエル街三九一
玩具商
今堀商店
同東ヘスチングス街一五三半
今堀喜市
店員一同
電話シーモア三〇六三

謹賀新年
晩市パウエル街三六六
谷口熊太郎
電話シーモア二九九六

謹賀新年
ホテルウオルド
第二〇五三〇
晩市パウエル街三九六
立石哲子
電話シーモア八〇八八

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四七四
酒井精米所
電話ハイランド四五二

男女靴、山林、漁業靴調進

賀正

小澤靴店

晩香坡市パウエル街二五八
(電話シーモア三七一一)

小澤慧助

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四〇九
大堀千代人
電話ハイランド八五七

謹賀新年
男女洋服調進
晩市メイン街三二八
青木洋服店
青木榮次郎
電話シーモア六七三四エル

謹賀新年
晩市ロブソン街四五〇
田端商店
田端吉松
電話シーモア七八三一オー

謹賀新年
晩市グランビル街四六〇
大和商會
植田文次郎
電話シーモア二二八八
二三一〇

謹賀新年
晩市パウエル街五八〇
熱海床
熱海正治

謹賀新年
晩市パウエル街三五八
戎屋旅館
竹内常吉
電話シーモア二三八八エル

謹賀新年
晩市東ヘスチングス街四五五半
ヘスチングスプレース
宮崎商店
宮崎重市
電話ハイランド二二三

謹賀新年
晩市アレキサンダー街四一〇
中鶴運送舍
中鶴脩
電話ハイランド一〇七六エル

謹賀新年
晩市パウエル街七五三
ヒートレールームス
石材建築請負
高橋黛吉
電話ハイランド五八七エル

謹賀新年
晩市パウエル街三一六
ライオンルーム
赤澤卯吉
電話シーモア三七七九

謹賀新年
晩市アボット街キャロル街角
アルフォンボラホテル
岩瀬區內
電話シーモア一六三三

謹賀新年
晩市メイン街三三六
はまや商店
店主 澁谷久吉

謹賀新年
晩市ゴーア街三三一
ビーシーオート
電話シーモア二〇一八

謹賀新年
晩市アレキサンダー街二四〇
鈴木旅館
鈴木市太郎
電話シーモア二四七

謹賀新年
晩市西カドバ街七九
米田旅館
電話シーモア七九五八

謹賀新年
板熊

謹賀新年
晩市パウエル街六〇六
梶木彌太郎
電話ハイランド二三一

謹賀新年
晩市パウエル街三四四
前川果物店
前川運送店
前川定吉
電話シーモア二二〇四

謹賀新年
晩市パウエル街三〇七
中川商店
電話シーモア七八〇四
晩市アレキサンダー街三三八
中川旅館
電話ハイランド二八〇エル

謹賀新年
晩市グランビル街八五五
日光商會
晩市グランビル街六二〇
東洋商會

謹賀新年
晩市東カドバ街五一三
熊本屋旅館
電話ハイランド二三六

謹賀新年
晩市ダンレビー街一一〇
林榮進堂
林與惣彌
電話ハイランド一〇九二エル

謹賀新年
晩市パウエル街三九七
高田洋服店
店主 高田
電話シーモア三八四三

謹賀新年
晩市パウエル街四一
林家
電話ハイランド一九九

謹賀新年
晩市パウエル街六五
川田床
川田熊太郎

謹賀新年
ステブストン
高島信太郎
郵函三三

謹賀新年
ステブストン郵函二三
漁業組合附屬小學校内
上代文雄

謹賀新年
ステブストン郵函一八〇
吉田愼也
電話三三

謹賀新年
ステブストン
日本人會書記
齋藤宗治

謹賀新年
ステブストン郵函五四
漁業組合病院事務
桑原英一

謹賀新年
ステブストン
山本次郎松
郵函一三五

謹賀新年
ステブストン郵函五四
漁業組合病院内
（看護婦）
關澤靜枝

謹賀新年
ステブストン郵函五四
漁業組合病院内
（看護婦）
長谷川はつ

謹賀新年
ステブストン
藤澤金太郎
郵函一一

謹賀新年
ステブストン郵函一八八
（日本旅館）
宮下文之助

謹賀新年
ステブストン郵函一六五
（理髮床）
林田鶴彦

謹賀新年
ステブストン郵函四五
加奈陀サン生命保險代理店
小林貞二

謹賀新年
ステブストン
松尾新治郎
郵函一九五

謹賀新年
ステブストン
（農業）
平井喜作
郵函三一七

謹賀新年
ステブストン
ステーション前
竹野靴店
竹野繁
郵函五二〇

謹賀新年
ステブストン郵函三三二
阿田木造船所
阿田木常松
電話五

謹賀新年
球場、理髮床
ステブストン
佐々木國記
郵函一五〇

謹賀新年
婦人裁縫
ステブストン
池田とく
郵函三〇九

謹賀新年
ステブストン
久芳菓子店
久芳粂樋
郵函四五五

謹賀新年
ステブストン停車場前通り
御菓子製造
市野菓子店
しるこ、そば、ぞうに
市の屋
郵函五二〇

謹賀新年
ステブストン郵函七七
濱西商店
濱西政助

謹賀新年
ステブストン
向井商店
向井芳藏
郵函三八

謹賀新年
ステブストン
コロニアル、キャナリ
中井商店
郵函一六一

謹賀新年
和洋雜貨商
ステブストン郵函一五
フエニックス、キャナリ
向井商店
向井庄之助

謹賀新年
雜貨商
ステブストン
安野商店
安野伸太郎

謹賀新年
ステブストン郵函一二〇
中西商店
中西安影
電話六

謹賀新年
ステブストン郵函五〇三
阿田木魚店
電話二三

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
魚類輸出商
山本伊之助
郵函三二三

謹賀新年
ビーシー州ステブストン　郵函一二〇
狩谷商店
狩谷淺五郎

謹賀新年

弊店儀開業日尚は淺きにも拘らず多大の御愛顧を賜り店務日々繁忙に相向ひ候段奉鳴謝候就ては本年は一層の努力を以て業務に勉勵し各位の御期待に添はん事を期し居り候に付何卒倍舊の御引立あらん事を伏して奉希上候

敬具

和洋雜貨、食料品、文房具類
エフワイ商店
古川忠三
ステブストン郵函一六四〔電話四六〕

謹賀新年
ビーシー州ステブストン　郵函一九〇
電話三四
若葉菓子店
木口傳一

謹賀新年
ビーシー州ステブストン　郵函三三二
磯村源太郎

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
雜貨食料品商
碇商店
郵函一二

謹賀新年

ビーシー州ステブストン
阿田木商店
阿田木德松
濱本文吉
郵函五〇三

賀正

ビーシー州ステブストン
郵函五一六〔電話五一〕
リチモンドトレーデング商會
店主　秋本顯美
支配人　ダブリユー◦エ◦ウイルソン
ウイリアム◦キヤルバート
セデー◦ウオンヅリー
秋本重則
奥本安生

謹賀新年

ビーシー州ステブストン　郵函六八
奥山商店
奥山長之助

謹賀新年
ビーシー州ステブストン
球場及理髮業
橋本芳太郎
郵函四五七

謹賀新年

併而舊年中は開店日尚は淺きにも拘らず一方ならぬ御引立を賜り店務日々多忙を極め候段誠に有難く奉鳴謝候就ては本年は一層誠實勉強を旨として各位の御用命に應じたく存じ居り候間何卒倍舊御愛顧に預り度此段伏して御願申上候

◉雜貨食料品
◉味噌、麴、精白米

ビーシー州ステブストン
田淵商店
田淵孫太郎
郵函五〇三
電話五五

室内裝飾

としての風俗畫

高田豊子

日本でも近頃住宅改良とか家庭の研究とかいふことが大分盛になつて來たやうに思はれます。住宅改良といふことは此處米國においては、非常に重大な問題の一つとなつて居ります。そして室内の裝飾として、繪畫の選擇については研究が而も非常に數千人の專門家や學者などが斯道に發表されて居ります。吾人々は、人物畫を好み又吾人々は風景畫を好しといたします。今回はその後者の方即ち風景畫の選擇方或はその用途などについて少しく當地の人々の此を御紹介してみませう。

室内の裝飾用に風景畫を擇ぶには、第一次の二つの特殊な要素に就て考へなければなりません。その一は繪畫と部屋の他の物品との調和的の要素云ひ換れば歴史的調和に注意しなければなりません。第二は、光線と室内の大さの要素に就て考へることであります。前者は歴史美術的なもので人々の嗜好に基くものであります。後者の方は、色彩と調和の問題に關係するものです。兩者とも重要な問題でありますが、特に光と大さの要素に關する問題は根本的なものであります。

英國風の室には

和蘭の傳統的な風景畫を古い英國式の室内に飾るといふやうなことは前に述べた二要素の最初のもの即ち歴史的或は傳統的適合といふ方であります。

英國では、和蘭の風景畫が非常に賞美されました。そして實際文字通り數千の和蘭風景畫が豪者の館邸に蒐集されて居りました。この現象は殊にクロンウェルの時代以前のみならず、それ以後に於てもさうでした。何故といふに、かういふ繪畫は價も安く政治を表徴してゐるやうに思はれますからでせう。彼のレベラーや彼に組する黨派の者たちは、恐らく英國に於て嘗てなかつた美術の大愛顧者であつたチャーレス第一世の死刑後革命に、數千枚の和蘭の風景畫を破壊してしまひました。然し、王政復古と共に興つた反動によつて、和蘭繪畫はその以前よりも熱心に要求されるやうになりました。この和蘭繪畫の潤澤さと、色彩と陰影の豐富さは英國の家に用ひてあるイギリス樫の材木の色と地合に、完全に調和するやうに見えます。

これは繪畫の要素といふ點に成功した裝飾法であります。古くは彼のコンステーブルやヂヨン・スタークなどの、近世においてはヴインセントの如き畫家に描かれた風景畫はイギリス風の室には、完全に適合するものださうです。

米國風の室には

畫家が、米國人は、カンステーブルとかジヨン・スターク等の繪畫には用なしといつた風です。風景畫を愛好する米國人にとつて最も深い興味を與へてゐる問題は、「米國の藝術家の畫を如何に室内裝飾に適用させるか」といふことであります。この問題に於て、米國人達は、少しも趣味とか歴史的要素とかいふことを念頭に置いて居りません。然し米國の色調派の風景畫と印象派はどうしても後者の方を選びます。何故といふに中間風の色調派の畫は近代の殖民地風の住宅に持つて來ると、新しい印象派に劣つて見ゆるからであります。これは道理のあることです。明るい、近頃の殖民地風の室内には、やはり晴れやかな、明るい色彩に豐かな印象派の繪畫が最もよく調和するからであります。

繪と室内との調和をとるといふことは單に室内の光線にのみ基くものではないのです。光線も必要ですが、同時に壁の色や、窓にも大いに注意を要します。例へば濃い暗い色の壁に明るい印象派の畫などを掛けると俗に云ふ「跳出し」てゐるといふ感じを見る人に與へます。あまり對照の甚だしいものは決してよくありません。これと同じ理屈で明かるい色の壁に、古代の和蘭の風景畫など掛けるなら、額に調子のとれない樣なものになつて少しも美術的な裝飾にはなりません。どう考へても懸けるものなら額縁と壁とが殆んど同色ぐらゐでもよいのです。殊に均衡ある室の裝飾をする時にはその畫の色合と、背景の色合とに一番細い注意を拂はなければならないのです。

食堂はポーチ

出來れば食堂はなくしたいものです。市外ではポーチを用ひ市中では廣くした居間の一隅を使つたり、家主が許可すれば家の後に食堂のポーチを建て付けてゐます。食堂のために擴げたポーチで殊に美しいものを見たことがあります。床は白い大理石、白い鐵級の木細工で出來てゐる長方形の美しい彫刻のあるテーブルと高い背の付いた椅子が置いてあるのみでした。色は椅子に敷いてある眞紅な繻子の座蒲團に見られるばかりでした。このやうなのは一種の居間にもなりますから食後そこで休憩したり語したりするのも愉快なものです。

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二〇三
助産　田邊よし子
電話シーモア二五〇六エル

謹賀新年
晩香坡市パウエル街一二三
果物店
理髮床
西洋風呂
西村源之助
電話シーモア三九八二

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街四三二
福井商店
福井旅館
福井彌十
電話ハイランド七二二

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四五
濱岸事務所
濱岸和一郎
電話シーモア一六五六

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街二四〇
通運社
奥澤滋次郎
電話シーモア二四七七

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四五
藤原寫眞館
藤原周造
電話シー一二〇二エル

謹賀新年
豆腐、佃
ひる、かしわ
晩香坡市ゴーア街二二六
森高辨治
春日森家
太田
電話シーモア三七六五エル

謹賀新年
晝夜撮影
晩香坡市メーン街三三五
遠山寫眞館
遠山本三
電話シーモア八九七六

謹賀新年
晩香坡市パウエル街四〇三
インペリアル、ホテル
館主　本田百太郎
電話ハイランド一〇五五

謹賀新年
ステブストン郵函二六四
靴修繕業
大垣傳吉

謹賀新年
木塲清次郎

謹賀新年
ステブストン郵函四二五
中田辰松
倉橋万次郎

謹賀新年
ステブストン、フェニックスキヤナリー
山本平三郎
郵函一四五

謹賀新年
ステブストン、リッチモンドキヤナリ
江崎松助
郵函一七二

謹賀新年
ステブストン郵函一六八
吉田謹一郎
吉田國定

謹賀新年
ステブストン郵函一八〇
岸兄弟造船所

謹賀新年
和洋雜貨食料品
ステブストン停車場通り郵函一四、電話六七
小田商店
小田茂三郎
濱伊三郎

謹賀新年
和洋雜貨食料品
ステブストン郵函四六、電話三二
近江屋商店
入野忠兵衛

謹賀新年
サッパートンコロムビヤ街一三電話一〇三七アール
菓子、果物、煙草
澁谷商店
澁谷利三郎

謹賀新年
新西院市フロント街七四一
球場、床屋
高橋石太郎

謹賀新年
新西院市コロムビヤ街八六七
小林球場
小林床場
小林廣吉

謹賀新年
新西院市コロムビヤ街八七九
和洋雜貨
三國商店
電話三三

謹賀新年
新西院市コロムビヤ街八三五
靴店
甲斐勇助

謹賀新年
新西院市コロムビヤ街八六九
竹田商店
竹田兵三郎

謹賀新年
新西院市マクネリー街二九
熊本屋旅館
福永喜代作

謹賀新年
新西院市ブラッキー街一三
旅館並に球場
松本秀太郎
高木品平

謹賀新年
新西院市フロント街五三九
中川球場
中川理髮店
新西院市フロント街五四三
マーケットルーム
郵函六〇七　電話三二六
中川義治

謹賀新年
新西院市コロムビヤ街七四八
高橋鶴一
電話一〇九一エル

謹賀新年
新西院市コロムビヤ街八〇九
シービーアール停車場前
中村時計商會
中村助次郎
電話一〇六九エル

謹賀新年
ビーシー州フレザー、ミル
戸田信太郎
郵函二三二、電話一五三六アール三

謹賀新年
ビーシー州フレザーミル
渡邊宇平
郵函二一七、電話一五三六エッキス三

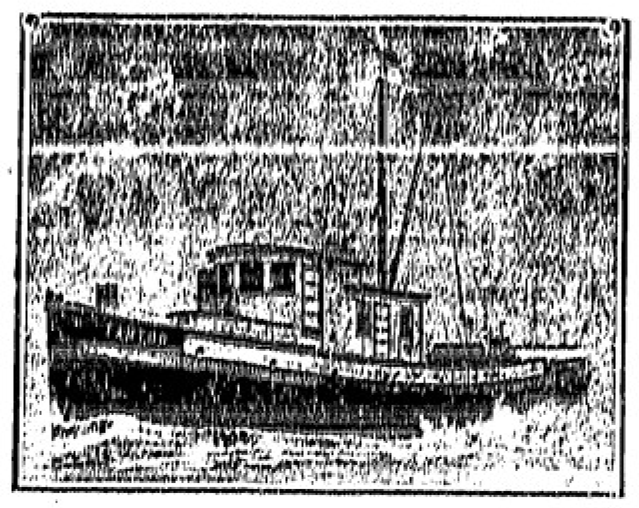
謹賀新年
和洋雜貨食料品 生魚仲買
新西院市コロムビヤ街八七五
重本商店
重本晉松
電話一〇六二アール

謹賀新年
和洋雜貨食料品
新西院市コロムビヤ街八三七　電話一一六一
西口商店
西口床
新西院市コロムビヤ街八二九
西口三木藏

謹賀新年

併而舊年中は一方ならぬ御愛顧を賜り業務日に月に盛大に趣き候段是れ偏へに各位の御同情の賜ものと奉鳴謝候就ては是れ迄榮藏一人にて經營仕居候處今回兄弟三人合同の經營に移し同時に設備の大改築と增設を行ひ以て大に事業の擴張を圖り總ての造船及び修繕の迅速と完全を期し候に付何卒倍舊御引立の程伏して奉希上候

大正十年一月元旦



晩香坡市西ジョージヤ街一七〇一
（ビツドウエル街ウオーフ）

小早川造船所

小早川榮藏
小早川豊次郎
小早川芳造
所員一同

自宅アルバニー街一八三〇

謹賀新年

舊年中は一方ならぬ御愛顧に預り業務益々繁榮に相赴き候段一同深く奉謝候尚本年も不相變御引立御愛顧の程偏に希上候

大正十年一月元旦

日本金融社

晩香坡市パウエル街二七〇
（電話シーモア一一七二二）

頭取　エー、マキボーイ
支配人　エー、ヴイ、ガーデナー
主任　藤田佐太郎
事務員　澤田嘉壽
同　北川英三郎
同　高松數馬
同　松林幹一
同　佐々木菊三郎

代理人　大關政次
同　高橋儀兵衛
同　高橋幸一
同　小瀨川谷五郎
同　水川宗一

大陸日報
新年號
（其四）
TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
PUBLISHED DAILY EXCEPT SUNDAY
135 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
PUBLISHED BY YASUSHI YAMAZAKI
發行兼編輯人 山崎寧
晩香坡市東カドバ街一三五
電話シーモア參千六拾五番

私達の所謂文明

が其處に價値のあるものなのでせうか——と感を發表した

エルシー・ファーグソン

文明は進んだと云はれる、なるほど機械は相次いで現れる、科學も進步した、制度も複雜になつた、所謂植民地は勿論領土までが擴張されて行く、對立する國と國とに物質の有無は相通せられる、自然に對する征服の範圍は年一年とひろめられて行く、古人の想像も及ばなかつた程と考へられる迄である、しかしながら之等の所謂文明的生活に現れる利福の享有者は誰か、一言にして云へば富有者である、それなら誰もが富有者たるべく努力すればよからうと云つて夫は無論たいていの人々は大なり小なり努力して居るであらう、が併し果して誰が公平か、物質の分配の問題だけでも現代人は惱まされて居るのである。

私達の所謂文明的生活なるものが何處に價値があるのでせうと近頃疑ひを抱いた米國人がある、米國人であるのも面白く又それが常花米國の劇壇に押しも押されもせぬ女優エルシー・ファーグソンの言葉であるのはカナリに吾々の興味を惹く

「シヴィリゼーションなんて、いつたい何に價ふものなのでせうか、私は疑ひます」嬢は[illegible]で人に語つた、女優は先年日本を訪ひそれから支那や比律賓に向ひ殊に其の支那と比律賓の平民の日常生活を觀察するのに少からぬ時をあてゝ歸つて來たのである「私たちが文明と呼んで居るところのものが抑も幸福と平和とを持して吳れるものなのでせうか私は疑ひます、そうすれば結局價値のあるものは何なんでせう」と同嬢はあでやかな眸に熱心をこめて語をすゝめた、

「私は支那で教育のない訓練されない——怖らく私たちが文明と稱して居る標準からは非文明な北支那の民衆に接する人たちを觀察するに絶好の機會を有ちました、そして私は彼等が極めて幸福に、また簡に平和であるのを發見しました、支那人はそこまで先を急つてコセ〳〵して日常の仕事にあせつてなどは居りません、非文明と見られる支那人は隣の人が所有するものを好みません、彼の邦人がお米の外にアーモンド・ケーキをもつてるとして彼はお米のみしか皿へ盛ることができないと假定しませう怖らくは彼の妻は隣人の妻よりも優雅なるたしなみを以て之に對しませう滿足が其處にあります」

名女優は之等の例をいくつか擧げて「私は之等の民衆を觀察して結局吾々の所謂シヴィリゼーションの多くは私たちの重荷であるとの結論に達しました」……と斷じて嬢は文明觀に觸れて行つたのであつた

「文明の主要な役割の一つは生活を助けることでせう、それですのに結果としては生命がわべこべに失はれるまでに其處には紛糾と混亂があります、娛樂は激烈を增すのみです、娛樂を享有するに幾つもの方法がありますが私たちは何でも彼でも總てを得たいと試み且つ之を身につけます、しかし結局は文明の所得を輕視しはじめることになるのです、私たちは教育に依つて感情を深めやうと求めますしかも私たちの感情は格別感動して居るとも見へない支那の其れと比較してさうでせう、私たちは時を節約する上にもいろ〳〵の設備をもちます、然し孖うやつて結局文明は何を吾々に與へるのでせう、確に幸福は與へられません、平和も與へられません、更に重要なことは生命の了解さへも與へられることです、何故と云へば私たちは之を了解しやうと努めれば努めるほど混迷の度を增すからです」

女優は一歎して現在の支那人の幸福に關するかぎり當然なるものを非笑した、そして私たちが僭越にもヨリ優れた文明と稱するところのものを贈り物として支那人に與へることの善いかどうかを疑ふと又しても疑ひを發表したのであつた。

美しいエルシー・ファーグソンが東洋旅行の土産は其の大部分は「疑ひ」を以て占められたらしい、旅裝の行李に詰められた美術品の多數を外にして徹頭徹尾「疑ひ」にあつたらしい、勿論彼女がこゝで「所謂文明」と稱したのはブールヂョア文化にある、ポッセッシーヴ・インパルスが幅を利かせて其の基礎の上に立つたブールヂョア文化である、そして資源の豐な米國に製造業が發達しマッス・プロダクシヨンの山を築いて晩近數十年來の米人の生活が所謂ハッスル・エンド・バッスルの濁壁に惱まされんとして居る其のマテリアル・サイドに嬢がカナリの反感を有することの窺はれるのは米國女優であるだけに興味が多い（波）

◆紐育の劇場の

初晩の客

エステル

新作劇の初晩の觀客、何といふ複雜な混雜な然も猶且つ人間らしさを示した光景であらう、彼等の微笑や哄笑や沈默や涙が新作劇の活きた物語なのでこそ位興味あることはない、興趣は時計が八時を打つとロビーではじまるのである扉はあけられ案內人はそれ〴〵受持の場所につく、初晩の仕事は已にはじまつたのである。

老年の紳士が老夫人をエスコートしつゝ入つて來る、定期券の所有者らしい老人のパテント・レザーの靴にはニューヂャーシーの泥の跡がついてる、しかし勿論清潔だ、冬なら老人の咽喉に捲かれるマフラーは九月だとカラーの塵よけにもなるらしい、お連れの肩はレース・スカーフで保護され、仕立てた帽子、色の褪た薔薇がついて其の銀髪に冠してゐる

「早く來られて好かつたのね、ヘンリー、席をとつて番附を見ませうよ時計は確なの?、十一時四十五分に乘遅れちやあ大變ですよ」

老人が何と答へたか、背後にゐる若い男女二人の騷々しい挨拶に遮られてしまつた、キッスで句切りをつけて其の句切りの間に調子の高い聲がつゞけざまにきこてゐる

「貴郎來たんで私どんなに嬉しいか座席に遅れやしないかと想つてそりやあ心配したのよ、どうかすると序幕の前に作家が出るつて云ふぢやありませんか、どうかしてベラスコさんが私見たいわネ、でも貴郎來られてよかつたわね」

嬉しそうな二人は、今自動車で着いたばかりの男と女の二人連に道をよけながら行つてしまふ、自動車からの二人は五分も透かない扮裝だ、男は息をはづませながら

「どうして好いか判らんかつたが成功したよ、わしが一度決心すれば掌中に握るまでは止めんのだ、儂は四五週間も前から今夜の切符を得たいと望んで夫が意の如くにならんのを私は知つとる、お前が云ひ出したのは昨日ぢやないか、それでもチャンと手に入れたんだ」

「ナー・ユー・ディーヤ」……これが可愛い女のあたへた報酬だ。彼が猶も勝利の話をつゞける間に劇場はドシ〳〵來衆をのんで行く、ブロンクスからも勿論代表員は送られた

「そこで私達は急行をよしてローカルにかへたんだ、十分間待たせられた、知つてるだらう、ブロードウエイのを待つてるとブロンクスがやつて來るのを、アレだよ、オペラ・グラスを忘れてリチャードが取りに返つたが間の悪いときは悪いものでねでもそんなに待たせはしなかつたらう、それとも」

と云つて彼はマイ・ディーヤを附けたした、「マイ・ディーヤ」と亭主とは場內へ盜りこまれて行く、自動車は千態萬化の色彩のフレートを乘せて後から後から入口へ驅つける、繻子、緞子、軟かい襞の毛、銀色のスリッパー、毛皮とそうして幸福な顏、挨拶にかゝるのやら意見の交換やら笑聲の波動やら……男女老若は場內にあつまつた、劇の成功か失敗は之等の人々の判斷次第である、初晩が好きでくる人、劇評家の評よりも彼等の意見がヨリ正確だと云はれたさに來る人、好奇心で來る人、興奮を求めて來る人、見る爲に見られる爲にギャラレーに席を求める人、ボックスに陣どる人、芝居の成功不成功は之等の人々の評判次第である。

會話はやんで幕が上つた、演劇は始まつた、囁くやうな聲で、眼鏡をかけた青年が左の婦人に話しかける、

「大道具は誰でせう、電氣はヂョーンスのやうですし背景はアーバンらしいやうですね、サイモンソンのやうにも考へられますが、誰でございませう」

どんな答へを得たつて此青年はかまはないんだ、實際そのものに歡んでしまつて今度は右手の婦人にまた繰返したあつちでも囁いてゐる

「全く好い、實に好い」

「何と云ふ魅惑的なスターでせう」

「ガウンの素晴らしいこと」

「アノ衣裳の全體を好く記憶してお聞きなさいよ」

初晩は此通りに素晴らしい（波抄譯）

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二四五
オリムピアルームス
寺下千代松
電話シーモア五五九六アール

謹賀新年
日本共益社
谷田八十九
田川薫
井手上市郎
荒井茂左衛門
沓掛次雄
田口誠一

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二〇一
大正堂藥舗
電話シーモア三三一八

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三八二
南京料理
陽明樓
電話シーモア三三七七

謹賀新年
晩香坡市東ヘステングス街七八四
オークホテル
谷田八十九
電話ハイランド一七六〇オー

賀正
舊年中は一方ならざる御愛顧を蒙り奉鳴謝候尚本年も倍舊御引立の程奉願上候
各種果物卸商
直輸出入仲買商
農産物委托販賣
晩香坡仲買商會
晩香坡市アレキサンダー街二〇八
電話シーモア九二九四

謹賀新年
諸種製材業
ビーシー州スコミッシュ
ニユーポート
ソーミル
菅森新助

謹賀新年
スキーナ
ビー、エー、キヤナリー
中村久吉

謹賀新年
スキーナ
ビー、エー、キヤナリー
關村駒五郎

謹賀新年
スキーナ
ビー、エー、キヤナリー
本川久吉

謹賀新年
スキーナ
ビー、エー、キヤナリー
宇井勘藏

謹賀新年
スキーナ
キヤシヤー、キヤナリー
田中籐松

謹賀新年
スキーナ
キヤシヤー、キヤナリー
中井保一郎

謹賀新年
スキーナ
キヤシヤー、キヤナリー
渡邊豊次郎

謹賀新年
スキーナ
キヤシヤー、キヤナリー
川添百太郎

謹賀新年
スキーナ
ベルモラル、キヤナリー
寺尾喜八

謹賀新年
スキーナ
ベルモラル、キヤナリー
野口莊吉

謹賀新年
スキーナ
ベルモラル、キヤナリー
關谷三千

謹賀新年
スキーナ
ベルモラル、キヤナリー
博多堅輔

謹賀新年
スキーナ、ベルモラル、キヤナリー
ケネデー、アイランド
濱岡高太郎

謹賀新年
スキーナ
クラクストン、キヤナリー
開田光太郎

謹賀新年
スキーナ
クラクストン、キヤナリー
濱野庄右衛門

謹賀新年
スキーナ
クラクストン、キヤナリー
上手七藏

謹賀新年
スキーナ
クラクストン、キヤナリー
吉田梅吉

謹賀新年
スキーナ
インバネス、キヤナリー
鈴木傳吉

謹賀新年
和洋雜貨食料品
スキーナ、ポート、エシングトン
岸本商店
ワダムス、キヤナリー
岸本半六

謹賀新年
ポートエシングトン
郵函一六
明瀨造船所
歸朝中年末年始の禮を缺く
明瀨龜次郎

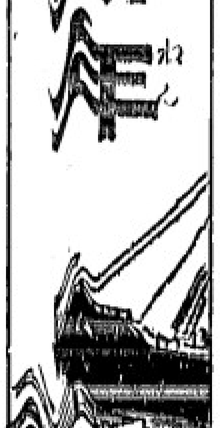
謹賀新年
和洋雜貨食料品
ポート、エシングトン 郵函二七
龜田商店
歸朝中年始の禮を缺く
ワダムス、キヤナリー
龜田七三郎

謹賀新年
和洋雜貨食料品
スキーナ、ポート、エシングトン 郵函四六
東洋商業會社
カニングハム、キヤナリー
大橋松次郎

謹賀新年
加奈陀日本人會
スキーナ支部
スキーナ、ポート、エシングトン（郵函一二一）

謹賀新年
日本人漁者倶樂部
スキーナ、ポート、エシグントン

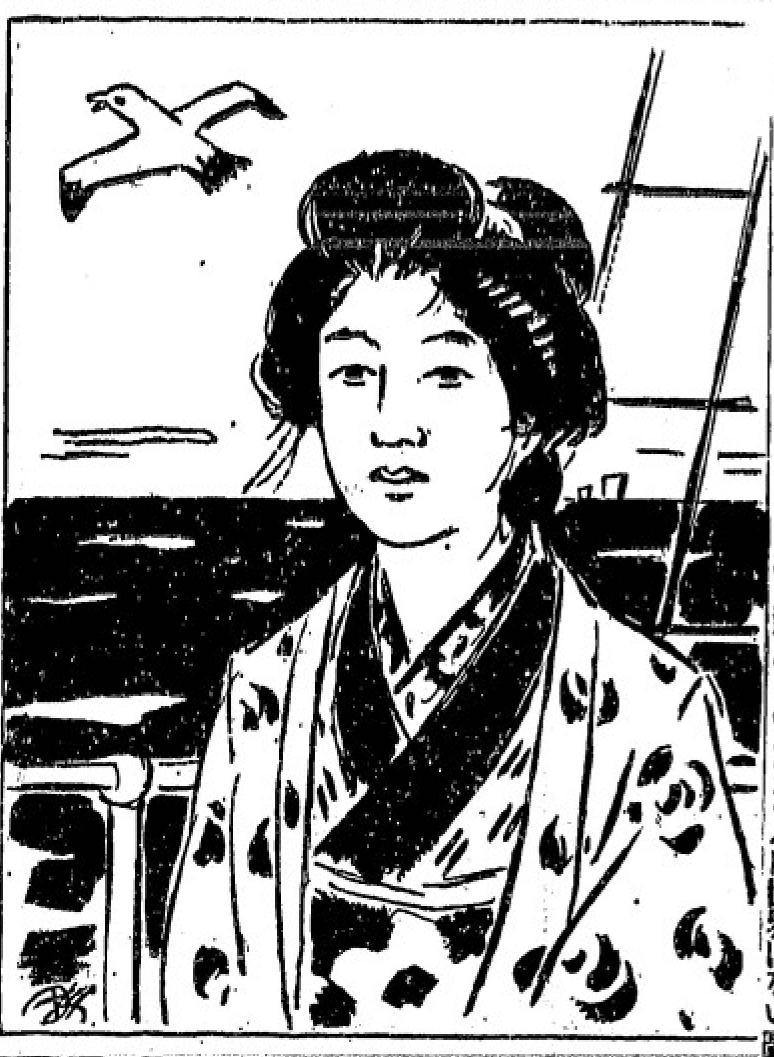
船の新年



[illegible]の狸から乘客に至るまで乘組には一つの慣例が御座います。それは何だと申しますと、毎年十二月三十日の朝、水火夫などが船に飾物などを拵つて假裝で船を祝ひに來る。船長初め一同の役員にお目出度うといつて盃をさる。西洋人の客なぞは譯がわからず驚くものもあるが事に面くと反つて喜んで國へのよい土産ができたといふのもある。然し本當何か不平でもあるとそれを口實にして上ツ放しをくはせる。社で廢止になりましたが明治卅年頃までは盛んに行はれたものでございます。また大晦の夜番役といふものが淋しいもので、何しろ明日は元日といふので何となく氣も浮たち船中の者の騒ぎでございます。時は明治卅九年十二月卅一日神戸港在住の波止場に横付にしてゐる日本郵船の[illegible]丸は今夜役の就業中。燈臺の光は四邊を照して、波止場に集まる者は東西に奔走し眠になつて働いてゐましたが、見る〳〵内に積込んでゐた山のやうな荷物もだん〳〵減り少になつて荷物を積んで河の方にゐた舟も一艘二艘と次第に減つてゆく。支那一流手取のかけ聲は勇ましいといふよりも寧ろ騒々がしく、發動機の音はがら〳〵と漸うわたつて浮せんばかりの心地がいたします。船員人足必死となつて[illegible]を急ぐやうに丁ひ日になるとはた〳〵と片づきました。時は丁度十二時寺院の鐘は一斉に鳴り始めて、爆竹の音も聞えてまゐります。獅子舞の賑かたづいた、汽笛が嘗々の音に消ゆる年を迎へるために鐘をならす歐洲の船舶、百八煩惱の除夜の鐘、東西一致してゐるのは面白いではございませんか

『いや御苦勞〳〵、お蔭で荷物も片づく御馳走はできないが和洋酒は船長に命じてでも有るだけのことはさしたから十分飲んでくれたまへ。もう此から新年の御祝からそのつもりで──』と事務長の寢室で頻に荷物方の勞を慰めてゐるのは事務長でございます。荷『御心配を掛けまして有がたうございます、事務長にもよろしく申上げます──十分頂戴いたします』事『やつてくれたまへ、元日は無禮講だからそのつもりで──』荷『しかし事務の寢室では──』事『なアに客があるわけではなし事務長の許しを得てゐるから心配し給ふな』といつて行かうとすると荷『どうです御一杯──』と事務長は出て行きました。後には四人の荷物方車座になつて酌つ酌れつ、日本酒を飲むもあり、ビールを飲むもありだん〳〵酒興

[illegible]だな、そろ〳〵宜い心もちになつて來た。僕の思ふのに酒は用事のない時に飲むよりも、今日のやうに必死になつて働いた後の方が旨いね。所謂勞力の報酬の後の樂しいふのは此處をいつたものだね、働くといやア支那人はよく働くね』一『嫌だよ、支那人はグズ〳〵して日本人のやうに器用にいかないが、悠々平然として倦まないのは感心支那人の特色だね、そのかはり打つたつて叩いたつて日本人のやうに早く仕事ができない。日本人は非常な勢で一時にかたづけるとは上手だが、その代り如何なる時間でも間斷なく働くとは、到底支那人にかなはない。一体一失さ、ア、好い心もちになつてきた飲んだ酒なら醉はずばなるまい、風の運轉士さん、一等運轉士さん、風引運轉士さん二等運轉士さん、出板ブラ〳〵運轉士何もいふこと勿れ船長──』△『ぶい〳〵そろ〳〵醉つて來たね』荷『散て醉ふといふ譯ぢやアないが玆に新年を迎ふるについて一言諸君に紹したいことがある』△『また始まつた噂々先生の御講義は毎日部屋の中で聞きあきてゐる、部屋の中に四人一所にゐて朝から晩まで君の理屈を聞くのでウンザリしてしまふよ』荷『何も理屈をいふわけぢやないが、考へてみれば吾々は此世の中に情ないものはない、この船のなかで荷物方といふ境遇ほど實に情ないとさ。われ〳〵は多少教育を受てながら、船のボーイなぞゝ同樣に取扱はれてゐるんだよ、いや寧ろボーイ等までが我々を輕蔑してゐる』山『そんなことをいつても仕方がない、今更事新しくいふ問題でもないぢやないか、こんな目出たいときに其んな不滿は止さないものにて候だ。とかく浮世は色と酒、僕等ア理屈は大嫌ひさ、親兄弟に見はなされ、あかの他人の傾城に好かれたこの身は運の盡き、どう〳〵船の御厄介、行方定めぬ波枕、昨日は東今日は西』△『また軟化同人が十八番を始めたぜ』山『好むべからず、嫌くべからず、抑も山上に憂き身をやつす、否徒に拙劣だからやつせしか』△『でうでもいゝや、そんなとは……』山『その女と云つば』△『非常一樣の代物に劣り──』山『ふつと知らずに宜ふべからず、氏も素性も聞かしからず、容色は計はずもがな、心だてもいとやさしく侍りしがあはれや去年八月の末つかた、桐の一葉の秋をも待たで……』△『死んでしまつたのか』山『たう〳〵身受をされてしまつた』△『醜アねへな』山『ところが聞きたまへ、僕と彼れとのその仲は、きつても切れぬ深い仲、彼もまゝならぬ身をはかなめば、否も味氣なく世を厭ち、金が敵の世のなかに、忘れぬもの[illegible]所でさうとする中と僕も次第に墮落の度を高め』△『つまらんものを高めたね』山『醉して聞くべし、揚句のはてが會社の御厄介、足かけ丁度五年になるが嘗ながらの荷物方、天晴内航の領袖も思へば前途は暗澹、いつ事務員になれるか判りやしない、思つてみれは情ねえ』△『山上、貴樣のいふことにしちや感心だ、王公將相寧種あらんやだ、われ〳〵だつて事務員だつて、支店長だつて皆同じく人間だ、たゞ一歩早いか遲いか。時機に遭つたか遇はないかといふ差ひだ。それになんぞや、われ〳〵は斯かる境遇にあつて安んずべきところを知らない。この船なぞは船長初め良い人だから別だけれども他の船へ行つたら晝夜の別ちなく遂つ使はれてたまつたものぢやない。失策もないのに惡報告でもやられた日にや目もあてられたものぢやアない、それのみならず、人足までも輕蔑して荷物方といふだらう、第一荷物かたといふ文字が癪に觸る。いつ何人が宛た譯語か知らんが、實に不穩當極まる。印袢纏を着た奴が試驗を受にくる滑稽がとき〳〵あるのも蓋し文字[illegible]のしからしむるところだ、しかもその仕事はなか〳〵困難で責任も亦從つて重大だ、然るに何事ぞ人はわれ〳〵の職を輕蔑して荷物方だといふのはまだしも甚だしきは萬棒さんといふぢやないか、萬棒とは荷物の數取にたくさんの竹篦を取扱ふからいふのか、それとも疊に竹か



らの轉かその出處は判らないが、とにかくわれ〳〵は人間以下に社會から扱はれてゐるのだ。おまけに荷物の數を瞞つてみたまへ、怠慢の故をもつて譴責されるばかりか甚だしきに至つては減給も覺悟する（會計さん、手提灯片手に船縁に立つて荷物ないかと眼に涙）といふ境遇は同情に價しないか、こんなつまらぬとはない。尺蠖の屈するはその伸んを欲するがためと思ふから辛抱してゐるやうなもの丶考へてみ[illegible]それは暇の狹想みだ、何時も成行々く、時世時節とあきらめしやんせ、諷々、勝引く人、勝るお客』謗々先生は慨然として□『なんだ、憤慨してゐるかと

新橋濱家妓　小染龍

思やあそんなつまらんとをいつて……不見識の男だ』山『はゝゝそんなとをいつても始まらんさ。不見識でも構ひませんよ、これでも好い人といつてくれるものもありますからね』△『どうせ身受をされた女を想つてゐるやうな好い人だから……』山『いふべからず、それが最前もいふとほり切つてもきれぬ深い仲だらう』△『また僕に因縁をつけるのかね、深い仲だからそんなもんだ仁川の港と來て向は淺いのだらう』山『君仁川といやアこないだこの船が仁川へ行くとき門司で石炭を積んだらう』△『門司で石炭をつむのは今日始まつたとぢやアない』山『それはさうだが一體門司の石炭婦がね、箱でもつて石炭を運んでゐるところは世界にない圖だ、西洋人もその早いのには感心してゐる』△『それが話題かね』山『オツと、話がそれて相すみません、あの時ね、僕が荷役をすまして二番艙から甲板へあがつてくるとき（彌陀の郵船、佛のいろは情知らずの磯部組）と歌つてゐる粹な聲がきこえた』△『その聲怨むが如く、泣くが如く慕ふが如く、訴ふるが如しかね』山『ませッかへすべからず、それが何ともいへない美音なのにつりこまれて、ひよいと石炭船のなかを見[illegible]れてみてゐると、何か用でもできたとみえて、笊をおいて甲板へあがつて來た。すると彼の[illegible]の態とりが、またそのやうな汚足をして歩いちやいかねいと叱りつけた、女ははツと立とまつて濟みません堪忍してくださいよ、とにつこり笑つて可愛い眼でじろッと見ると、チャブダラ奴炭酸ソーダで[illegible]られた蛸のやうになつて二の句がつげなかつたのは奇觀だつたね』△『さうかへ、しかし君はとかく誇大でいかんよ石炭婦に美人があるものか』山『ところがあるから不思議だ、今度君にも拜ませてやらう、おう、さう〳〵丁度そのとき崎山も傍にゐた。なア崎山、これはなによりの證據だ』△『それはいかん崎山がなんで、そんな證人になるものか、崎山はわれ〳〵とは違ふよ。どこの港でも、いつも留守番を一人で引うけて勉強ばかりしてゐる、實に我々が模範とすべき人だ。君のやうに居つゞけをして後で事務長から叱責をくふやうな軟骨とはわけが違ふよ』山『だつてゐたから居たといふのだ』△『崎山がゐたつて駄目さ戀も愛も知らぬ崎山には女を解する力がない』崎山といふ荷物方はニコ〳〵して聽いてをりましたが崎『その批評はあまり酷だね、他の女の證人は御免を蒙るが、今山上の話した女の證人なら進んでならう』意外の言葉に一同のものは驚いて△『冗談いつちやアいかんよ、なんぼ無禮講でもがらにない事はよして貰はう。元日の朝から雨は困るからね』崎『決して崎山は冗談はいはない、これには深い仔細がある。年に一度の安息日、十二時をすぎた以上は新年の郎だらうが、百八煩惱の朝隱りと思つて僕の戀物語を聽いてくれたまへ』△『事はます〳〵奇になつてきたぞ、君の口からこの言葉あは實に不思議だ』一同は膝の進むを覺えず、固唾をのんで今語りださんとする崎山の顏を見つめてをりました。

『中』

人々が意外に思ひましたのは尤も千萬この崎山といふ荷物方は名を新吉といつて實に謹直方正の人で、決して益なきことに議論をせぬところからして一船[illegible]を現してをります、その男が何時になくこんな話をするのは今日が初めてゞございます、他のものが心から耳を傾けたのも無理ならぬと、一同の者の顏を見てゐた崎山新吉は莞爾笑ひながら

崎『君等は僕を戀知らずだの、或は愛を解せぬなどゝ始終笑つてゐるけれども僕は濫りに戀を說き愛を語るものではない、この世のなかに生れては誰でも戀を知らぬものはない、また愛を知らぬ人間もない、しかし、僕は苟くも戀を空想したり、愛に心を奪はれるものではない。所謂神聖の愛、神聖の戀といふものは僕の腦裡を片時も去つてゐないのだ、なにを隱さう、恥かしながら、僕には一人の戀人愛人がある、それは吉見花となつて親と親との許嫁で、小さいときに僕の家に引とつて世話をしてその兩親は僕が十三のときに死んでしまつたのだが、その後は一層僕の父母をば本統の親のやうに依頼してゐた。然るに僕の母は僕が十七のときに死んで、二年經て父もトウ〳〵死んでしまつた。さてかうなつてみると今日家の恥をいふわけではないがネ、存命中は父が一廉のとをしてゐたが、あるやうでないものは金、無いやうであるものは借金だ、父が死んでみるといろ〳〵なところに思ひがけない負債があつて、それを拂はすにおく譯にいかぬ、家屋は勿論諸道具まですべて人手に渡して漸とその債務だけを濟ましてしまつたのだ、さうなつて來ると人情といふものは浮薄だネ、隨分好い親戚もないではないけれども更に顧みてもくれず、また僕等の父のために隨分厄介になつてゐたものも多かつたが、さういふやうな人間も、父が存命中は僕の家へ來て僕を坊ちやんだとか何だとか、いろ〳〵親切なとをいつて土産をもたずに來たことはなかつたが父が死んでしまふと、一身の方向をどうするといつて相談してくれる者もなし、また僕が賴みに行つても受つけるものもない。實に人情紙の如しで、僕は男泣きに泣いたとが度々あつた、併し今日はそんなことをグズ〳〵いつてゐる時ではないと頻に思案にくれたが、今いふとほり跡に殘されたのは許嫁のお花と僕と二人きりだ。どうにも斯うにもしやうがない、しかるに捨てる神あれば助くる神、出入の仕立屋に非常に親切なものがあつてネ、世のなかに見すてられた我々兩人を、およばずながら行末のお力になりませうと云つて、いろ〳〵世話をしてくれたのには感心した。他日この者には十分酬ひなければならぬと始終考へてゐるのだ。それから兩人で行末のとを相談してみたがさうも宜い方法がつかないところへ、この會社で荷物方の募集廣告をしたか[illegible]賴んで、君たちの仲間入をしたわけさ僕は月給十二圓とるが、仕事着は會社から支給してくれるし、別に斯うといつて要るともないから毎月殆ど全部を送つてゐるのだ、併しその仕立屋では決して送つてくださるには及ばない、私が御厄介になつた時の御恩返しに、

東都の嬋妍

赤坂─小萬　新橋─照葉　日本橋─小菊

心配なさるには及ばないと云つてよこすし、お花も僕が働いてゐるのに遊んでゐては濟まないと云つて仕立屋が止めるのも聽かずに印刷局の職工になつてしまつた、この間も手紙で言つてよこしたには今は不自由なともなく、一人前の給料を取つてゐますし、貴郎は船に居らしてお小遣が要りませうから決して金をお送りに及びません、とあつたから、其方は其方、此方は送ると云ふにしたから送るからといつてやつた。すると仕立屋から、それなら左うなさるが宜い、此方で積たつておいて、貴君が他日お花さんと婚禮なさるときの費用の補足にいたしませう。と云つて僕が送る金を貯金にしてくれてゐるのさ。君このとが即ち僕が今日の境遇なんだよ。君等は僕が留守番ばかりしてゐるといふが、それで時間を作つて本なぞを見てゐるのは他日立派な者になりたいと云ふ考へからのとさ、僕は決して今日の境遇に滿足しては居ないよ今日の境遇を人が賤しむ位は僕でも知つて居る、なるほどボーイにも輕蔑さ[illegible]責任を持つて居るよ。進んで云へば會社の安危存亡を擔つて居るといつても宜いのだ。海運事業の大根本は僕等がやつて居るのだぜ、僕等が一つ數取を誤つて見たまへ、直に幾百幾千圓といふ損が會社の上に來るよ、僕等が積付の如何によつては時に一船の安危に係はる大事が生ずるのだよ、學士であらうが、何であらうが、荷物のとは學問ではいかない。また船には船の習慣慣例と云ふとがあつて、横から飛こんだばかりのものに決して船のなかの呼吸が判るものぢやアない。又荷物の取扱なぞは理論的にゆくものぢやあない、僕等は毎々上長から理屈を云はれるけれども、荒だてゝ夫に向つて反抗もしない、自らは自らの職務を守つて居ればそれで宜い、かういふやうに行れと云はれたら差支ないかぎりは從はなければならぬ、命令を受て働くのだからナ。また斯ういふやうに行つては斷じて惡いと思つたら、如何に上長の命令なりとも言葉靜かにその理由を說明するが宜い、感情に激して上長に抗するから、時に非を遂げられるのだ、苟くも禮をもつて對するのに理の通らぬことはないと想ふ。君等は自分で自分の身を侮つてゐるのだ、もつと自分の身を尊ばねばならぬ。もし荷物方が不平なら何故やめないんだ、やめる事もできないで憤慨するのは、勇に似て勇に非ずだ。今から云ふやうなとをや[illegible]不見識極まる話だが僕は考へてゐる、膽は大ならんとを欲し、行ひは圓からんとを欲すと唐の孫思邈も云つてゐるではないか。未來を見たら僕の眼中には、事務長もなければ、支配人もない僕は進んで當會社の社長をもつて自ら任じてゐるよ、併し今日荷物方でゐるうちは荷物かたの職務に向つて完全なることをしなければならぬと苦心してゐる、荷物方で完全なことができないやうなら、事務長をしても支店長をしても社長をしても何をしても完全なことはできない、荷物方では不完全なことをするが、重要の位地になれば完全なことをすると云つてもそれは出來ぬそんな人は已に目下の己を侮辱してゐるのだ、君等は何故目下の荷物方をもつて任ずるのだ、何故未來の社長をもつて任ぜんのだ。最前山上の云つた下ノ關の石炭婦は、二月前から知つてゐる彼の女を見ると何だかお花の魂が彼の女に乘うつゝて居る樣な考へがして見まいと思つてもツイ眼が彼の女の顏に向つて來るのだよ。序に猶言ふが僕は見た事はないがお花には兄の竹五郎と云ふ者があつたが、放蕩無頼で家を飛出し、兩親の死際にも逢はないで今は生てゐるやら、死んだものやら。不孝の兄ではあつたが、生て居るならどお花も始終逢ひたがつて居るし、僕も亦逢ふことがあつたら意見をして遣らうと思ふが、人間身を持崩しては駄目だよ……』と日頃謹直なる崎山新吉が愛人の話を眞面目に致しました一同は崎山の意見に感服すると同時に又彼が始めて說いた神聖の戀、神聖の愛に哀れを催して、今迄の騷ぎに引かへ、誰一人咳をする者もない。折からバタ〳〵バタ〳〵と只ならぬ足音がして其處に馳込んだ一人の男、崎山の前に、跪いて『崎山さん、相濟みませんことを致しました』崎『何だ、貴樣は……貴樣は水夫長ぢやないか、何だと思つて入つて來たんだ』水夫長『皆さんが斯うして仕事を終つた跡で目出度お酒を飲んで居るのに、お邪魔を致して相濟みません。崎山さん、お詫を致します、何と言つて宜しいやら、胸に迫つて申し上ることが出來ません。今貴郎のお話になつたお花の兄の竹五郎と云ふのは、わ……わ……私でございます』崎『ナニ貴樣が竹五郎だと』竹『貴郎にお目に懸つた事はございませんから御承知のないは御尤。放蕩無頼の竹五郎は私でございます。親の臨終にも逢へない不孝者の竹五郎は私でございます何とも面目次第もございませぬ』と泣倒れた時に一同の者が驚いた。中に一番驚いたのは崎山新吉暫らく茫然として竹五郎を視て居ました（五面へ續く）

謹賀新年
スキーナ
ドミニオン、キヤナリー
中川太藏

歸朝中年始の禮を缺く
スキーナ
ドミニオン、キヤナリー
山本德太郎

謹賀新年
スキーナ
オシアニツク、キヤナリー
村瀨正夫

謹賀新年
スキーナ
オシアニツク、キヤナリー
髙田五兵衛

謹賀新年
スキーナ
オシアニツク、キヤナリー
服部太七

謹賀新年
スキーナ
オシアニツク、キヤナリー
米山石次郎

謹賀新年
スキーナ
カーライル、キヤナリー
三輪國三郎

謹賀新年
スキーナ
カーライル、キヤナリー
三木長喜松

謹賀新年
スキーナ
カーライル、キヤナリー
木戸力槌

謹賀新年
スキーナ
サンニサイド、キヤナリー
金持安吉

謹賀新年
スキーナ
サンニサイド、キヤナリー
松本鐵藏

謹賀新年
スキーナ
インバネス、キヤナリー
兒玉勝助

謹賀新年
スキーナ、ポート、エシングトン
勝山菓子店

謹賀新年
スキーナ、サンニサイド、キヤナリー
有川造船所
有川彌二郎

謹賀新年
和洋雜雜貨食料品
プリンス、ルパト市 郵函六三六
藤本虎之助
電話五五〇 グリン五一六

謹賀新年
プリンス、ルバート市 郵函三一四
末廣造船所
末廣豊

謹賀新年
プリンス、ルバート市 郵函三五三
ドミニオン旅館
吉川音吉
電話レツド四六八

謹賀新年
和洋雜貨食料品
プリンス、ルバート市 郵函五一三
NW商店
中野藤五郎
電話五九七

謹賀新年
リバース、インレツト
ワダムス
楠峰吉

謹賀新年

和洋雜貨食料品
プリンス、ルバート市第三街八二四
山中商店
郵函一六 電話ブラツク五七八
ヂー、チー、ピー鐵道會社
シー、アイ、エス製材會社日本人部代理
山中弘吉

謹賀新年

プリンス、ルバート市第三街 郵函二〇七
ドミニオン洋食店
清水庄太郎
西風彌三郎
店員一同

謹賀新年

理髪業、西洋風呂
プリンス、ルバート市 郵函二九七（電話四七六）
松久保彌吉
濱崎市太郎

プレス業
ダイツオーク
東京ダイツオーク
松久保彌吉

謹賀新年

プリンス、ルバート市フレザー街七一四
持田旅館
郵函七五
電話ブラツク一五四
プリンス、ルバート製材會社日本人部主任
持田平夫

謹賀新年

プリンス、ルバート市 郵函八九四
ベービユー、ホテル
須賀丑藏

活動寫眞の過去現在

—發明當初の驚き—

逸早く輸入されたが
觀る者あツとオツ魂消て
「夢では」とご眉唾だつた
實に隔世の感がある

荒木和一氏談

◆一千弗の覗き機關 買つた儘倉庫の隅へ投げ込む

活動寫眞の嚆矢がエヂソンの名を以て發表されたのは明治二十七年、日本に逸早く輸入されたが、それを齎した人は、今の加奈陀サン生命保險株式會社大阪支店長荒木和一氏である。荒木氏は語る

（大谷光尊氏[illegible]）

[illegible]物を行つた、此の機械はエヂソンの發明に係るキネトスコープに依つてのみ今日まで米國人の眼に新たなぞと云つても好い位であつたが、それが輸入になつたキネトスコープと云ふのはよく田舍の祭禮などに出るあの覗き機關に毛の生えたやうなもので、大きさは丁度尋常の郵便箱位、見物は唯一人で箱の頂の上から覗いて見るとレンズを通して凡そ三寸四方程のフィルムが見れる、其のフィルムの物と云ふのは、兩方から鷄が出て來て三回程蹴合ひをすると云つたやうな他愛のないものであつたが、併しフィルムは今日の活動寫眞に用ひられるものと同じ物で長さは五十尺に過ぎなかつた、之れが當時は大變な呼び物、大繁昌だキネトスコープの見物人は押すな〜の盛况であつた、一人に機械を觸らはせると即〜と一弗宛取ると云ふ騷なので、私は百方手を盡して少し負させ、一臺輸入して大阪へ持つて歸つた、内地でも非常に珍しがられたが親戚に見せただけで、倉庫の中へ抛り込んで了つた、コノ記念すべき第一期の活動寫眞機は、現今も猶は自宅の倉庫の中で埃塗れになつてゐるであらう。

◆生きてる鏡ごは シカゴの新聞で 初めて見る廣告

しかし當時私は一時に一人しか見られぬせいか商賣が思はしくなかつたので、若し之を大勢の人へ一時に見せるやうに拵へられたら、大したものだと考へてゐると、其の後米國の新聞紙にどうやら私の望んでゐたやうな物が發明されたらしい記事が載つてゐた、明治二十九年に私は再び渡米したが、或る日シカゴで晝飯を食べながら何氣なく新聞を擴げて見ると『今晩スター劇場で、芝居の間にヴアイタスコープを公開する豫定』と書いてあつたヴアイタとは云はずと知れた『生きてゐる』と云ふ意味、スコープは鏡だからコレこそ豫て自分の考へてゐた物に相違ないと思つたから、飛び立つ思ひで私は日の暮るゝを待ち、早速スター劇場へ出掛けて見たが、勿論芝居などは目にも付かぬ。

◆舞臺一杯の大波小波 見物は唯もう一心に眺め入つた

ヤツと番になつて、スル〜と白幕が降りて一時に燈火が消えたかと思ふと舞臺一面にパツと大波の打ち寄する海岸が映し出された、私は全く呆氣に取られて息を呑んだ、ザアー〜と舞臺裏で使ふ波音につれて、大波小波の寄せては返す有樣は全く眞に迫つてゐる不思議とも何とも其の時の心持は云ひやうが無かつた、しかし此の時もフィルムの長さは五十尺以上のが出來なかつたので、フィルムの頭と尻とを繋いで何度も〜同じ事を繰返して見せ、好い加減な邊で切り上げるので、其の幼稚なことはお話しにならぬ、波の光景に次いでメレー、アウインといふ有名な俳優さんの接吻やら、魚釣りの光景を映して見せた、何れも極めて單純なものであつたが、見物は鳴りを鎭めて魅せられたやうに眺め入つた。

◇下谷藝妓——榮

◆エヂソン翁の手から機械を 私が世界で二番目のお得意さま

そこで私は早速エヂソン翁を其の居宅に訪ひ、活動寫眞映寫機と五六本のフィルムとを賣つて貰つた、其の時エヂソンの話によると、此の許へ機械を求めに行つたのは、世界中で私が二番目で、第一番は伊太利羅馬の人であつたといふ事であつた、處で私は機械を買つて、日本へ持ち歸るのは持ち歸つたが困つたことには當時の機械は一切電氣仕掛で、今日の如き手廻しでは無いので、其處がエヂソンたる處であるが、當時大阪には此の機械を動かすべき直流電氣が無かつた、電燈會社はあつたけれども、交流電氣だつたのである、そこで私は閉口して、友人の大電技師長谷川延君（今の神戸中央電話局技師）に相談すると南海電車に出入りしてゐる福岡鐵工所主が百十ボルトのダイナモを持つてゐるといふ話である、此鐵工所は今もあるが其頃は難波の畑中草原の北方に工場があつた、一夜同工場の機械を据付け、白幕を張つて試寫をすることになつた、

◆[illegible]といふ大騷ぎ

[illegible]ダイナモの廻轉を始めると「ヤア、火が點いた」と[illegible]で騷ぐといふ始末、[illegible]れも無く白幕の上にパツと紐育市中の光景が映り、市街電車が驅走し始めた時の人々の驚きといふものは無かつた、夢ではないかと眉に唾を付けて見入るといふ騷ぎである、其時の見物人は關係者の身内の者や職工達であつたが無論電車其物が初めてなので驚きは二重であつた。コレが日本に於ける最初の映寫で時に明治二十九年の冬であつた。今から見ると眞に隔世の感に堪へぬ。

◇新橋藝妓——小奴

活動フワンの群

彼等は斯界の改革を圖り＝清新な藝術的映畫、就中純映畫劇を希望してゐる—

日本現在の活動寫眞が子供に宜しからぬとは議論の無い處である、が、サレバ大人には好いかといふと是亦問題であつて此頃のやうな俗惡極まるフィルム、不愉快な彩色、無智な辯士、低級な音樂、是等は早晩根本的に改革されなければならぬものであらう、而して其改革が何人の手に依つて行はるべきかゞ問題恐らく茲に大資本を擁して此冒險を敢てする者の出ない以上、改革の途は唯一つあるのみだ、それは現に東京神戸名古屋京都大阪其他の地に散在して種々なる研究會を組織しつゝある活動フワンの力である、丁度

◆芝居に芝居狂が

付き物のやうに活動には熱烈な活動狂がある、しかし芝居狂と活動狂との違ひは芝居狂が芝居に沒頭し心醉して贔屓役者の紋所を弄んだり其聲色を眞似てみる位が關の山であるのに比して活動狂の方は單に活動寫眞に心醉沒頭するに止まらず、其趣味が昂じて研究に入り、希望となりて發し、進んで現在の映畫作者及び興行人に對する一種の監督兼指導者を以て自任してゐる勢ひ彼等は映畫劇の脚本を研究し、撮影技術を云爲し、字幕意匠を評し活動寫眞の看板を比較しプログラムの印刷から音樂良否まで、仔細に觀察考究しつゝある外遙かに諸外國の映畫製作會社及俳優と音信を交して研究に耽つてゐる其仲間には青年もあり老年もあり、單に見物が進んで研究に入つた者もあれば、技師辯士俳優等にして現狀に慊らざるもの、若くは畫家音樂家等が其

◆理想の實現に努力

しつゝあるのもある、關西では大阪のキネマ趣味會、神戸の映畫劇研究會及スクリーン倶樂部京都のムービーアーチスト倶樂部などが有力な團体である

船の新年

「下」

（第三頁より續く）

崎山新吉は云ふ迄もない一座の面々呆れて水夫長の顏を見て居りますと、竹五郎は鬼の目に涙を浮べ 竹『崎山さんまア聞いて下さいまし、思ひなはせば十九歲、不圖した事から家を飛出し、其れから後は勝手氣儘の放蕩三昧、打つ飲む、買ふの三道樂に、親の臨終にも逢へないばかりか、今の今迄お花の事を思はなかつたは何たる事で御座いませう、兩親の死んだ噂は風の便りに聞きましたが墓に詣つて詫をする量見さへも起らぬ不孝者、無法の果は船乘稼業、帆前船から獵虎船、ありとあらゆる荒い仕事を爲盡して、やうやうこうやら蒸汽船の水夫長になつたのを鬼の首でも取つた樣に思つて居たは、吾ながら賤しい量見鬼竹々々と言はれるが何の偉い事で御座いませう、今更ながら穴へ入りたい心持が致します。最前一寸用事があつて通り懸り、不圖貴郎達の御話が耳に入り、何の氣もなく聞いて居りますと、吉見花と耳寄の崎山樣の御話、はてなと聞耳を立て居りますと、憶に妹お花の身の上、其れに付いても崎山さんの御意見、妹の心掛私は涙に呉れて居りました、役去な兄でも逢ひたいと言ふお花の心、意見をして遣ると仰しやる崎山さんの御情、人間身を持崩しては駄目だよと仰しやつた時は、水でも掛られた樣な心持が致しました、私は只事とは思ひませぬ草葉の蔭の兩親が貴郎の御口を借りて意見をして呉れるのだと存じて居ります、迷ひの雲も日本晴、是から心持を變へて、六十の手習ひと笑へば笑へ、せめて乙種の免狀でも取りますから、其時は崎山さん、どうぞ親類交際をなすつて下さいます、一つの船に居りながら今の今迄其樣な事とは存じませず嗚呼惡い事は出來ないもので御座います」と鬼と呼ばれし竹五郎、佛と變る此場の仕儀、最前から腕拱いて委細聞き居る崎山新吉 崎『是は不思議だ、奇遇だ、實に奇遇だ、圖らぬ話から顏を合せたと云ふのは何よりだ。諸君、實に奇遇ぢやあないか僕の許嫁の兄は此の竹五郎だ、之から心を入れ變へて立派になると云つたのだ、以來は此竹五郎と特に懇意にして呉給へ △『實に驚いたな今の話ですつかり分つた。竹五郎君さう云ふ譯があるとは知らんから今迄は失敬した。君の方には種々術物の事に付いて厄介になるし、殊更卷揚機に付いては君の部下の勞力を大に煩はさなければならんからね 竹『御丁寧な御挨拶で恐れ入ります、私こそ此れ迄失禮致しました。どうか御心にさへられません樣に……向後共に何分よろしく願ひます。出來ます事は何なりと御手助けを致しますから……』 △『どうかさうして呉れ給へ 崎『竹五郎君、君は今言つた言葉を反古にせずに……僕も亦今言つた言葉を終始一貫して遂へはしない。君、どうか其志を貫いて船長になつて呉れ給へ。諸君、君達も僕が言つたことを諒として、他日の成果を期してもらひたい □『感服したよ、實に崎山の言ふ通り、吾々の考へが違ふ。今日の境遇で不平ばかり言ふのは間違つて居た。皆是他日の成果を得る爲めの勞力なんだ。其れに耐へ得ぬ樣な者では他日の成功は覺束ないね 『其通り夫を忘れて呉れ給ふな』 立上がつた崎山新吉はコップに波々と麥酒を注いで 崎『サア竹五郎君やり給へ、諸君、新に斯樣奇遇は復とない。諸君も一寸進んで献杯して呉れ給へ。竹五郎君、今夜の話は此に止めて他日又色々と話をしやう。諸君萬歲』一同も立ち上がつて『崎山君萬歲、竹五郎君萬歲』折しも聞ゆる鬨の聲、水夫長は笑ひながら 竹『もう水夫達が騷ぎ初めました。さア皆樣參りませう』と甲板へ驅上がれば、いよいよ及ぶと續く崎山、從ふ一同。夜はほの〜とあけ渡りて、初日の出の影は早空をそめて居りました。折しも甲板に繰出したる水夫彼是二十名餘、饂飩粉を顏に塗り味噌漉を頭に冠りボール紙の島田、帆布の上下、思ひ〜の出立してドットばかりに鬨の聲を揚げ、石炭箱を叩きながら一同の前へ來て △『皆さん、御目出度御座います、水夫長お目出度』水夫長は大音揚げ 竹『今年の胴上は此社長さんからだ』と突然崎山の肩に手をかけるが早いか、譯は分らず、合點だと一同は崎山を胴上に致し、水夫長の音頭に連れて、社長萬歲萬々歲と祝つて祝つて祝ひあげました。崎山新吉は其後お花と結婚して一男一女を設け次第々々に出世を致して世話を受けた仕立屋にも十分に恩を返し、今では日東會社重要の位置に据つて、前途益々有望との評判が高ふ御座います。又竹五郎は一旦鬼竹と綽名迄取つた亂暴者で御座いましたが、其後心を入替て必死に勉勵したる甲斐しからず、目下瀨戸内海通船の船長となつて安樂に暮して居ります。船の新年の一小話是にて終りといたします。

心中は無理と無理との結び合
馳走酒あしたは休む氣で喰ひ
腹の減る遊びを[illegible]子怒られる
給封筒秘密の序幕　十五六

謹賀新年
ブリタニアビーチ
長谷川谷五郎

謹賀新年
ビーシー州ウッドファイバー
林勘次郎

謹賀新年
ビーシー州ポートヘネー
栗田莊次郎
郵函一四七

謹賀新年
ウエブスタースコーナース
久留島幹造

謹賀新年
ビーシー州ポートヘネー
篠原萬次郎
同　國雄
郵函六四

謹賀新年
ビーシー州
ウエブスタースコーナース
穂井田陸造

謹賀新年
ビーシー州ナヘー
各種造船業
小川造船所
小川柳太郎

謹賀新年
ナース河アランデール
沖田惣八

謹賀新年
ビーシー州リバース、インレット
小林造船所
小林[illegible]

謹賀新年
ビーシー州ポートヘネー
大音德三郎
郵函一四六

謹賀新年
横濱市住吉町六丁目
瀛船問屋旅館
福井忠兵衛
（特電話四百十番）

恭賀新年
ステブストン郵函四四一
村田造船所
所主　村田金二郎
所員　川野秀雄
郵函一二五

恭賀新年
ビーシー州エンダービー
請負業　今中京一
郵函二四〇

謹賀新年

晩香坡市パウエル街八二二

朝日精米所

電話ハイランド一五二二

堀七藏

工場主任 村上幾太郎

謹賀新年

晩香坡市パウエル街二六四

○万

電話シーモア四三九八

北村善九郎

謹賀新年

晩市アレキサンダー街三二〇

御料理 **樂々**

電話シーモア四八一四

謹賀新年

晩香坡市ゴーア街一三〇

一力

電話シーモア四〇三三

松野安治郎

謹賀新年

晩香坡市ウバエル街四五三

堀善商店

堀善彌

電話ハイランド四八九

謹賀新年

晩香坡市パウエル街三四七

菊水

山本くめ

電話シーモア一三二八

謹賀新年

晩香坡市ダンレビー街一三二

あらたま

山田角太郎

小田作次郎

同 とく

電話ハイランド六九一

謹賀新年

會席御料理 御壽し

晩市アレキサンダー街三六一

よしの

電話シーモア一二五六

若野（由）長之助

賀正

晩香坡市

上田稔

ナース、ミルベー **町田太市**

同 **谷山米吉**

同 **白川九市**

スキーナ、ベルモラル スタンダード、キャンプ **前田清一**

婦人御子供衆衣類切地

上田商店

晩香坡市メーン街一二三六

謹賀新年

晩香坡 **日本人客自動車組合**

（いろは順）

千葉 岡本 若松 鹿子木

高田 長野 上田 山下

松下 出口 木下 三隅

かつら

ワイ・エス

N女學校の寮にこの頃妙な噂が立つてゐた、それについて舍監もひそく心配してゐるらしかつた、夜な〳〵闇に乘じて盜むらしい犯人が果して外から來るのか、それとも内にゐるのか、生徒たちは、寄るとさはるとその詮索にいろ〳〵な臆測をした。

あるアケスケな生徒などは『今に誰れかゞ撫でられてよ』なぞと云つた。

物は大抵、大切に蓄へてゐた、そして一個の裝風におそはれ女學校を出てゐるとは云へ十七や八の一年生たちは一層に氣味が たのまれる氣がした。それも初めは女持物の、あるオドケた容貌からその頃よく食堂のあまりものがなくなつたりなめられたりするので山猫が出るせいだ、と冗談をしたのであつたのが此頃になつては山猫の惡戯が怒らしい、その本來の形容に變つてゐたのである。

隱しておくと鬼袋やタオルがなくなつたり、しまひには寫物がなくなつたり、錢がなくなつたり時には金がなくなつたりした、然し不思議にも着物だけはなくならなかつた、さういふ窺だけに生徒も初めは『山猫がタオルをなめだした』位に噂してすましてゐたが段々にその窺はひどくなつて行つた。

ある生徒は靴、或夜に廊下をつたふ山猫のやはらかい足音を聞いたとも、又ある生徒は猫のやうに光る燐の様な赤い物の影を見たとも噂するやうになつた。

今に誰れかゞ山猫になでられるかも知れない―といふ恐怖はその寮舍から寄宿生の持ち物にまで及んだ、今までの衣服箱から抑して決してアケスケな冗談ばかりはせられなかつた。

舍監では、しきりに氣をもみ出していろ〳〵と探偵を物色した、下女から小使、料理人、教師といふ風に、きびしい取調が初められたが一向に手がかりは得られなかつた。

舍監は父兄にとつて預かつてゐる娘たちに對して濟し譯ないのと、一つでも知つては世間體それはその親たちに對して申し譯のないことはなかつた。

此の寄宿舍の規則として十時には消燈された、そして十一時頃は舍監が一巡、燈をさげて廊下を一巡するのが習はしであつた、少しは寮がやかましくなつて以來山猫はあまり出なくなつてゐた。

ある朝一人の生徒は蒼顔をもつて次のやうに話つた

『昨夜便所からの歸りに一人の頭のはげた人が提灯をたてかけながら食堂の函で皿をなめてゐました』と

舍監は犯人が若い男ではなかつたと云ふオボロゲな推斷から幾分氣持ちを輕くしたが早速料理頭の小使を再度の取調べにのぼした、其時であつた、どもりながら目の小さい彼は『教頭様なる故頭様、此學校で、禿は私ばかりではありません』

と抗辯して、

『舍監様も御同様です』

と熱心に申し開きした。

その時も、たち合つてゐた舍監は陽の加減で、かすかに光い頭の透けて見はる髪を小指で傾けて、その ひさし髮で小使の視線を避けてゐた、その日はそれですんだ。

其の間に何かゞ行はれてゐた、二日目の朝の舍監には、もう、その髪さんの姿は見られなかつた。

―生徒は、断ちあた名してゐた―

生徒たちは思ひがけぬ山猫の正体を知つて皆ふるへあがつた。

『あの髪さんの行李を開けてみると卒業した人の、お茶碗だの石鹼だの、香水だの、それから見もされないか令嬢まで無くなつたものがみな出て來たんだつて、あんな氣持ちの悪い髪さんだつたと思へば一層憎らしくなるわ』

と盛んに口々にのゝしつて騒んだ。

その後自分は、その舍監と同じやうに學校を出て同じやうにその學校に奉職してゐる人から次のやうな話を聞いた

でも可愛相な人だつたわ、私も嫌だとは思つたが、まああの人に就ては面白い話が澤山あるんです。

それ、生徒が頭のはげた人を見付けたと云つたでせう、あの人は髪をぬいでから廊下を一巡してゐたとみえるんです、そりや、あれを大切にしたもんですからね

私たちが入學した時の事です、假髮あの人と同宿に寄宿するとになつたんです、私たちは口には出さなかつたが一目みると、すぐ心の中で、ひどく敵をとつてゐると驚かせといふとに氣が付きました

ところが思ひがけず消燈の二十分位前に何處から出したのか竹の皮を机の上に出して延べてゐるんです、どうするかと思ふと、そつと頭から―光つてゐました、頭邊にツル〳〵と大きい束髮の髪をぬいで、その上へ丁度火鉢でも抱へるやうに兩手で置いたんです、私は何んだか氣の毒な氣がしてそれを見ぬやうに下を向きました、が心の中では今にもフキ出してしまひそうになつたんです

ところが極めてしはらしい調子で『大變お恥かしい事ですが』とその髪を時々指ざすらしく話の あいま〳〵に幾度もこの言葉を さし はさんで、小さい頃から 髪が はえぬ爲めに手試を迫つて小學校へ通つたといふとから師範で女學校卒業の檢定を經て此の學校に職を就くやうになつたといふことを話したんです

クス〳〵と時々わしのび笑ひが聞えたのにも拘らず、その口調でも知られたが私はふと頭をあげたとき、その極めて眞面目な理解を求めやうとして、はげた頭を、振り〳〵ではあるが、一生懸命な表情に出合つて今にもブツとふき出しさうな友だちに戒めるやうな瞳を移しました、あの方は、その夜すはらしく大切に髪を押入れにしまつてから寢ました

然し數日後には皆んなから殊に同室の者から、のけものにせられて到頭寄宿を出されて了ひました

それからそんな苦もあるんです体操の時間にキヤプテン・ボールをしてゐるたのです、さきにゲームが最高潮に達してゐました、いや

あんまり世の中から、のけものにされるので、山猫が祟つたのかも知れませんよ、今度の事件だつてね、ふとボールが當つたのか、それとも離れかゞ、あやまつて、つるし上げたものか、その髮がコロゲ落ちたんです、まあその時の風に飛ばされてゐる髪を泣き出しさうな顔になつて迫つてゆく姿、それをいそいで頭にのせた早さと云つたら又それに氣ついた二三人の冷笑的な視線と云つた……ら

私はその醜態をなかしさに不完全な髮をかぶつたまゝ化粧室の方へ逃げるやうにしてゆく あの人の後姿を見返りました。

トニカクあの人は頭らしたあはれな思ひ出はかりを殘してゐます、その嫌皆々はあの人をみると不愉快な印象よりうけませんでした、誰れも同情を示したものが無かつた程、いつも嫌はれた事でせうよ、まあ唯一人の同情者と云へば、その眞面目さを信用して、あわして卒業すると、すぐ學校の舍監に推薦した校長さん位でせう、けれ共やはり舍監になつても生徒に嫌がられてゐました、小さい時から今までついぞあの氣持ちの悪い頭と頭とで人間からは好意など、もたれなかつたのかも知れませんよ、あんなだから平生からよほど氣は付けたんでせうが、私はあの人のお父さんが村で一人宗にされてるたと云ふことから云ふを遺傳的に[illegible]を持つてゐたのでないかと思つたんです

そうすると音はゞ今度の事件だつて、きれいな髪が落ちて、あの後の禁防になけ丸く一すぢに短い毛の殘つてゐる頭をさらし出した容用にもなりますね恐ろしいもんです

そこで私は

『ボールの時のやうに急いで 頭に のせても、今度はおつつきませんからね……』と相槌を打つた。私は、その日散髪をして來てから斷然禁酒を實行する爲めに、成敎會へ行つてパプチスマを受けるとにした。

謹賀新年
晩香坡市キヤングスウエー六六〇
重松商店
電話フエヤモント三九八七エル
重松金平

謹賀新年
菓子店
晩香坡市東カドバ街五一三
福本好松
電話ハイ一六六九アール

謹賀新年
晩市西ブロードウエー三五四
宮崎洋服店
宮崎てる
電話フエアモント九九八

謹賀新年
晩香坡市西第二街一六四二
小西商店
電話ヘビユー一二一二

謹賀新年
晩香坡市ゴーア街一一二
沖村藥店
沖村又市

謹賀新年
晩香坡市メーン街七五〇
貫名正倫
電話シーモア一八五二

謹賀新年
晩香坡市ソフアイア街
三四四四
檀上虎之助

謹賀新年
晩香坡市メーン街二二三
コロムビア ルームス
田中三郎
電話シーモア一九四八

謹賀新年
晩香坡市東ヘスチング街二五八
ヴイクターホテル
伊藤平治郎
電話シーモア二五二一オー

謹賀新年
ピーシー州ミツション
藤野久米吉
電話二一三　郵函二八六

謹賀新年
ピーシー州ミツション
久藤實
電話六一一　郵函五五

謹賀新年
ピーシー州ミツション市
內藤數一
郵函二〇二

謹賀新年
ピーシー州ミツション
橋爪太四郎
郵函二九四

謹賀新年
ピーシー州ミツション
中島禎造
郵函七二
植田進
郵函一五八

謹賀新年
ピーシー州 ポートアリス
ポートアリス製紙會社
磯島義忠

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街六四三
重井禮藏
電話ハイランド五三六エル

歸朝中年始の禮を缺く
福島庄三郎

喪中年賀缺禮仕候
晩香坡市西カドバ街一五七
小川定吉
柏政吉
社員一同

謹賀新年
タニヘツド製材所
電話クロバーデール三五ワイ

謹賀新年
晩香坡市メーン街一九二五
伏屋洋服店
電話フエアモント一八七
店主
伏屋靜定
高木鎌太郎
北村庄兵衛
向井照子

謹賀新年
晩香坡市キャーファー街五六〇
杉崎魚店
杉崎惣右衛門
電話ハイランド五三〇エル

謹賀新年
晩香坡市パッエル街二五三
ビーシー魚店
中濱菊松
電話シーモア五四四一

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街五〇二
牧田開平
電話ハイランド二九二六

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街三六七
荒木大太郎
電話シーモア二六七二ワイ

謹賀新年
晩香坡市ジョードウエー六〇一
果物、煙草、ソフトドリンク
西川庄藏
電話フエアモント二九一〇

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街四二三
岡田菓子店
岡田久吉

謹賀新年
晩香坡市パッエル街三二六
キングルームス
電話シーモア四八六〇アール

謹賀新年
グロサリー、果物、煙草類
晩香坡市パッエル街一九七四
佐久本太郎
電話ハイランド一七五四オー

謹賀新年
晩香坡市パッエル街一九一五
スタンレーグロサリー
尾本庄八
電話ハイランド二三四七

謹賀新年
晩香坡市パッエル街オーン街角
松林時計店
店主　松林仲太郎
店員　山崎庄太郎
鳴瀬谷藏
松井新藏
電話シーモア六五二二

謹賀新年
晩香坡市パッエル街一八七一
前田魚店
電話ハイ一二六〇
スター、ダイウオーク
前田治三郎
晩香坡市パッエル街一八六六

謹賀新年
晩香坡市東ヘスチングス街三七一
電話シーモア九一三七
大橋洋菓子店
大橋文次郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二六一半
壽湯
壽床
山中直馬

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三五六
下見圓太郎

謹賀新年
美府エート街八〇〇
清水吉五郎
電話二四六一

謹賀新年
靴修繕所
美府プランチャード街一〇一八
小島寅吉

謹賀新年
美府日本メソヂスト教會
牧師　**中西貞雄**

謹賀新年
大澤旅館内
高井重逸

謹賀新年
美府フイスカード街一〇一八
桑原文平

謹賀新年
洋服洗濯
美府フォート街八〇七　電話二〇六六
志田佐太郎

謹賀新年
美府カモソン街一四三六
山本プレス

謹賀新年
カドバベー　郵函三八八
田中農園
田中勝五郎

謹賀新年
美府ジヤクソン街五七四　郵函一七八
永井密之輔

謹賀新年
電話五四一六
美府ブランチャード街一三〇九
妹尾義一

謹賀新年
美府フイスカード街八二〇
劒持多賀藏

謹賀新年
エスクアイモルト　洋食店
古月音次郎

謹賀新年
美府ストア街一四〇七
理髪所並に風呂
中宗根宗三郎

謹賀新年
晩香披島カードバベー
水野
角野
兄弟農園
美市郵函二五三

謹賀新年
日本美術雜貨商
美府ガバーメント街一四〇四
石井菊次郎
郵函五九二

謹賀新年
日本美術雜貨商
美府ガバーメント街一五〇一
永野萬藏
大坂商船會社切符賣捌代理店

謹賀新年
日本美術雜貨商
美府ガバーメント街一四一八
横濱バザー
鍔部朝之助
郵函五三〇

謹賀新年
和洋食料品并ニ精米業
清水精米所
ビクトリア市ストア街一六二五
電話一二五〇　郵函一一二七
清水林兵衛
同　清

謹賀新年
ビクトリア市
高橋金三郎
加納稻城
岡田重經

謹賀新年
美市チヤタム街六三六　（電話一一三一）
石田旅館
館主　石田元藏
山本榮
石田義松
日本行各瀛船切符取次所

賀正
ビーシー州ビクトリア市
ゴーヂ喫茶園
郵函五九二
高田隼人
岸田芳太郎

謹賀新年
客自動車
美市フイスガード街八二〇　（電話九六四）
大澤旅館内
橋本岩松

謹賀新年
美市フイスガード街八二〇
大澤旅館
郵函三八八　電話九六四
大澤林之助
大澤爲市
城谷虎一
酒井清一
日本行各瀛船切符取次
（分館）**大澤旅館**
晩香坡市パウエル街三五五　（舊關根旅館）
主任　橋本直次郎
電話シーモア三六七八ワイ

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY N
PUBLISHED DAILY EXCEPT SU
135 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
PUBLISHED BY YASUSHI YAMA
發行兼編輯人　山崎寧
晩香坡市東カドバ街一三五
電話セーモア千六拾五番

本紙定價表

壹ケ月	七拾五仙
六ケ月	四弗貳拾五仙
壹ケ年	八弗貳拾五仙

但一切前金に限る

元旦の辭

常に新しくあれ

汚れなき心のゆくまゝに

◇新年とか、新春とか、正月とか云ふ言葉は、言葉自身何かしら一種明朗な快い感じを含んで居る。每年々々一ツヅゝあるものなのだから――今更新しくもない、と云つて了へば夫れ迄であるが、而して夫れは事實であるに相違ないが、夫にも拘らず之れ等の言葉は、當のものとは異つた或ものを情緒生活の面てに注ぎかける。澱んでゐた或は疲れて居た心の端々に曙光のやうなツイツイツとした刺戟が加へられる。夫れには勿論種々な理由があるであらうが、其の中で一番中心的なものは、恐らく『新』の一字の含んで居る感じである。正月と云つても、矢張り其れには『新』の意義が加はつて、初めて私達に愉快な感銘を强くして來る。

◇さうした新の有難さ、嬉しさ、樂しさは、總て其處にある。『新』は、凡ゆる物を求めることであり、心をも魂をもリフレッシュし、レニュウし、その垢を、曇りを拔く作用である。生の新しさが自分のものとなる丈けの精神の硬化せることに依つて、彼は既に人生の本流から外れて了つた落伍者であり、何がなし消められた心の面に新しい光りの如く輝やけるもののみが、躍り出に『生けるもの』である。より新しく、より若き心を失はないものは、更に其處から新しい自分の目を見開いて行く。新しい目で、自分をも、自分の周圍をも一切を眺める新生の世界に這入つて行く。凡人の世界が、單調平凡を繰返しながら、永遠に老ることを知らないで、常に力ある躍進を遂げつゝあるのは、斯うした人々の――不斷に自分を新にし得る選ばれたる人々の――賜物である。偉人とか天才とか云はれる人たちのライフを見るがよい何處から、あの大きな創造の力が生れるか。彼等のしなやかで而して强い意志！軟かで、鋭くて、而して瑞々しい感情！一口に云へば、天眞爛熳で子供らしさ、夫れが、あの驚くべき創造力の源泉である。

◇凡人と聖人とは老る、天才と偉人とは常に若い。一つ年齡を重ねる每に凡人等の與へられるものは心の皺である。天才と偉人との得るものは、心の若さの深化であり、擴大である。彼等は若いまゝに大きくなる。凡人と聖人とは、唯ふける許りであり、唯濁れるばかりである。伸び伸び出した人間の心の奧には、不斷に新しからんとする止み難き欲求の燃えて居ることを忘れてはならない。夫れは單に人間の生活に秩序と規則とを與へ、順序よく生存を持續させようと云ふ丈けのものではないのである。永遠を區切つた人間の聰さは、總て永遠を要求する、常識の生を觀照する、いみじき人間の心の働きである。常に若く、新しくあれ、その汚れなき心のゆくまゝに生きよ！

満洲印象記（二）

直覺した満洲

晩秋の候、満洲を吉林から大連まで素通りをした、見た處は鐵道の沿線、面會した人は極めて少數、從つて見聞は其等皮相であるが、而も內地に居て將來[illegible]な満洲の地を踏まず又新旅行者から満洲の状態を聞いたことのない人は今の満洲に關して全く無智識でないかと怪しまれる、蓋し満洲の状態を今更らしく書くとは其土地が餘り日本に近く、其記述が餘り月並になる爲めに新聞にも雜誌にも其旅行記が載せられない、載せられない爲めに內地人の多數には益ず無智識となつて満洲の事は[illegible]下しの感がある、私は歸朝後二三の満洲通にその事を語つた處が何れも同感であつた、是れが本篇の爲に紙面を割愛して貰ふ所以である。

満洲に就て內地人の多數が無智識であると云ふ一例がある、私が今度吉林まで入ることになつた時家族の者は馬賊の出没する處から危んで居た、又私の交際する智識階級の友人中にも同樣の懸念を以て私を送別して呉れた人が二三あつた、私も淋しい満洲の野を頭に描かぬでもなかつた、然るに實地を踏んで見れば奉天以北の満鐵線や、吉長線には成る程鐵道守備兵もゐる、又列車に護衛兵も乘込んで居るが、列車は各等満員の大繁昌で馬賊襲來の危惧心などは毛頭胸に浮ばなかつた、のみならず鐵道沿線の小驛附近に居住する日本人の小學兒童は九里十里もある大市街の學校に朝夕通學して居る、汽車時間の都合で歸途は日の短い秋の夕暮の路かゝる淋しい白楊樹の蔭を平氣で家路に急ぐ、此光景は從前に豫想された想像と非常の相違である、此は極端なる例であるが見聞した所では之れに類似の例が多々發見される。

商埠地から附屬地

今日の満洲、少くも日本人の満洲は其市街地に於いて全然進步したる都市計畫を實行して居る、大連は勿論のこと其他満鐵沿線大驛の市街道路は整備され、二階三階の洋館造りである、大連[illegible]評判である。大連の如きは上海と拮抗するほどの新式大都市で、奉天長春其他の附屬地市街も之に準じて堂々たる市をなして居る、昨夏大連の某小學生徒が內地見學旅行をして歸つた時、或人が內地の感想を聞いた所が、彼等は『アンな家の低い道路の汚い所には住み度くない』と答へたさうである。

露國から讓り受けた當時の満洲は鐵道こそ敷設されてあつたが附屬地の市街は全然未建設であつた、市街の形を爲したものはダルニー即ち舊大連と旅順位である、各大驛の日本人居住地は城內か又は支那政府が自開した商埠地即ち互市場區域であつた、數年前までの満洲は實に此商埠地時代であつた、然るに今日では商埠地のある所には満鐵附屬地市街が經營されて何處にも日本人の新式都市が設けられて居る、是れが此大戰中に發揚された日本人發展の標的である、ダルニーの露西亞町は今は舊市街と唱へられて新なる大連は其港灣設備と共に日本の造つたものである、但其設計は露國の夫れを踏襲したに過ぎぬが露西亞町と比べては田舍と都會程に違ひ益す發展して行く氣運を示してゐる、奉天長春其他何れも日本人の資金に成つた大市街が隨所に建設されて鐵道も大連奉天間四百餘哩は複線となり漸次長春まで及ぶ筈である斯て今日の満洲は既に商埠地時代を去つて附屬地時代となつて居る、日支人間の紛議交渉が近頃滅切り減つたのは兩國人の諒解にも由るが、附屬地都市の建設された爲である。

闔家全慶——川端玉章筆

勞農露國より歸りて（六〇）

布施勝治

勞農政府の根抵たるサウエート・システムがボリシエヴイズムと云ふセメントで緊乎固められたその上レーニンと云ふ圖拔けてド豪い中心人物がドッカと腰を下して御座るので何にも斷うにも搖るがして見ようが無いと云つた樣な過激派露西亞の現狀を最も適切に最も平易に比喩したものであらう。

三月革命の初めレーニンが瑞西の山の中から獨逸を通つてペトログラードに着いた時『自由』『平等』『平和』の白熱にのぼせ上つて居つた革命

民衆の中に投じた第一の標語

は『全政權をサウエートの手に收めよ！』と云ふのであつた、此標語こそ多數民衆をしてレーニンの配下に走らしめ、レーニンをして十一月革命を大成せしめた『革命戰略』の最も重大なる[illegible]又革命の始まらぬ然し革命の機運の正に熟して居つた即ち千九百十六年頃レーニンは頻りに元氣に逸る若手の黨員に『サウエート』の語の濫用を戒しく誡め『サウエート』は偉大なるモットーであつて夫を弄んではならぬ、サウエートは他の職業組合の樣な單に經濟的利權の擴張を目的とする普通一遍の勞働者の機關とは趣を異にして居る、經濟上の目的の爲にはサウエートは要らぬ、サウエートは政權を奪取する爲めの機關である、だから『サウエート』の標語は唯だ勞働階級が愈々最後迄やり貫く……必ず勞働階級自ら政權を奪取し得る……時が來たと云ふ時機に於て始めて發す可きであつて其れ迄は此の標語を口にすべきでないサウエートは自ら政權を握ると共に於て始めて生き得るのである』と敎へ又當時已に動搖を始めたピーテルの勞働者にも窃に書を寄せて『十分やり遂ける力があるか何うか、千遍我と我れに問ひたゞせ』

『サウエートを組織すると云ふ事は愈最後迄やり拔くと云ふ……宣傳であるブルジョアに向つて內亂を宣戰する事である、勞働革命をやる事である』と言つて頻りにサウエートに重大な意義を附すると同時に之が使用に細心の警戒を加へた……其小心翼々のレーニン御大自身が三月革命が始まるや否や是れ迄の逡巡躊躇の態度とは打つて變つてイキナリ自ら卒先して『全政權をサウエートの手に收めよ！』の標語を高唱し若手黨員の遲疑するものを叱咤鞭撻して猛進した、猛ぐらに進二無二進んだ『革命は歷史の機關車だ』と云つて有らゆる障碍を粉碎して進んだ……で今から回顧するとレーニンがペトログラードに歸來[illegible]標語を掲げた時已に彼の胸底には最後まで遣り拔く『時機が來たといふ成行が成つてドコ迄も『政權奪取』の目的を目掛けて進んだのであつた、然うして彼は果して最後迄やりぬいた、サウエートに依つて政權を奪取した、否夫れのみでない、彼は更に進んでサウエートを以て勞農の專制機關にした、それに依つて新しい『コンミユン家屋の土臺』を築いた。

サウエートの歷史は餘り古くない、最初のサウエートは千九百五年の革命に際し露都の社會黨主としてメンシエヴイキー派に依つて開かれその幹部の中には今日の過激派頭目のトロツキーや先年オムスクでコルチャックの爲めに逐はれたアウクセンチエフ等の名も見ゐた、レーニンは當時唯裏面の人として樂屋裏に活動し、會場には一二度コッソリ傍聽衆に混じつて覗き込んだ位のものであつた、が此サウエートは間も無く革命の失敗と共に敢なく打潰されて了つた、而して第二次のサウエートは今度の三月革命の突發と同時に露都の國民議事堂のタウリッツ宮殿內で社會黨議員のチヘーゼ、ケレンスキー及スコベレフの三人を中心として出來た、そして今度は露都丈けに止まらず革命の火の手が擴がるに伴うてサウエートは露西亞全國到る處雨後の筍の如くに出來て世は何時しか事實上サウエートの天下になつて了つた樣な氣がした程であつた。

歸朝中年末年始の禮を缺く
在日本
鹽崎眞太郎

謹賀新年
晩香坡市東ヘステングス街二六七
呉服、雜貨　三宮商店
電話シーモア三七八一　自宅シーモア五七二八エル

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街三七七
大工職　加來初次郎

謹賀新年
晩香坡市パウエル街ゴーア街角
濱中商店
電話シーモア三七一四オー

謹賀新年
晩市東ダフリン街一二五　電話フエアモント一七六六エル
ダフリン、アパートメント
山下五十治

謹賀新年
ステブストン　郵函五〇一
齊木造船所

謹賀新年
併而舊年中は種々御引立に預り難有奉拜謝候尚本年も倍舊御愛顧の程奉希上候
美術雜貨玩具一切卸商
晩香坡市西カドバ街三三六
（ノリス金庫店二階）
ゼネラル美術商會
狩谷悦次
電話シーモア二二四六
支店　美府ユニオンバンク ビルデング一〇三號室

謹賀新年
諸種造船及修繕
晩香坡市西ジョージヤ街一七七三
久岡造船所
久岡文次
電話シーモア三二八九

謹賀新年
日加物産株式會社
晩香坡支店
ドミニオンビルデング一二四―一五

謹賀新年
晩香坡市西第五街一二一
丸野商店
同精米所
電話フエヤモント二一九七

謹賀新年
樂器類　化粧品　文房具
玩具　理髪器械
晩香坡市メーン街三三五
北川商店
電話シーモア八九七六
北川松次郎

◇……金鳳筆……◇

英露通商實現乎
略疑ひなし

英露通商開始の協定交渉は愈大詰の時期に觸れ商行爲も始み居るに似たるが右は無論英國に之を許さずに於てかくば露國の目的以外即ち官憲より(?)る〻英國に於いて恐る〻所以外ならず

◇通商開始條件 即ち英國側に於いては通商開始の條件として（一）勞農派の宣傳停止（二）在露捕虜放還（三）露國の英國に對する債務承認等を條件としたるが露國に於ける勞農軍の交戰國際に於けるランゲル軍の戰時とは形勢一變し露國側は大いに優勢を得ランゲル軍崩壞と共に勞農政府外相チチエリンは英國政府に最後の通牒に比すべき通牒を發し英政府の對露通商に對する態度如何なるを糺する所あり之と前後し更に英露の間に交渉を見るに至れるは當時英國首相ロイド・ジョージ氏が議會に於る聲明に答へ協定成立を確せるに依るも明かなり而して英國側の對露協定の目的として米國々務省が非公式に發表せる所にては

◇英國側の目的 は從ろ波斯、阿弗汗斯坦、メソポタミア、印度等に對する過激主義の宣傳禁止の約定を得るにありと傳したるが右の關聯は新東及近東方面に於ける英國の政策より推し英國に妨害あるが如きは何人も察するに難からず即ちランゲル軍崩壞後勞農派は波斯に對し或は小亞細亞又は中央亞細亞方面に對する攻勢宣傳に狂奔し其の力を注ぎ得るに至れる一方希臘勢力の衰退と共に氣脈を通ずる土耳其國民黨は益アルメニアを屈服し黒海北岸一帶の勢力たる希臘は聯合國のベネゼロス一派失脚し希臘派を以て目せらるゝ保守派は孤立状態を成し之が爲め聯合國は土耳其小亞細亞一帶に亘り益々に再び勞農派の勢威を逞しうせざるを得ざるに至り殊に英國としては同方面赤化防止上從來の遠慮を續けざるを得ざる境遇に在り又國内に於ては勞働派は夙に對露通商を主張するのみならず金融業者もランゲル崩壞後急に之に左祖するに至り外國側に於ても協定成立の促進に努むる必要を加へ來りたるを以て現在の處英露協定の成立を見るは略疑ひなきものゝ如しと

計畫だけの
東京は別だが
各地に於て開催の
共進會博覽會
大正十四五年には
世界的大博覽會

戰後の商工業振興に就ては世界各國の政府が何れも努力し商務官の海外派遣やら商業者の海外視察やらで何れも商權の獲得に日も尚足らない有様であるが、又一方各國共内國的或は對外的の博覽會乃至共進會をも開催して生産品の

◇大發展 を助して居る、日本に於ても博覽會共進會開催の機は各府縣競ふて居るが仲々實現しない、現に東京市は一千萬圓の豫算で開催すると云ふて居るが東京市の事業は何時も計畫だけだから、此方はまだ影も形もないらしい、之に反し京都市では實業會議所と出品協會との聯合で戰後發展全國工業博覽會を本年七月五日から九月まで岡崎公園で

◇開催す ることゝなり豫算百萬圓を計上して農商務省へ申請に及んで居る、又九州沖繩八縣聯合共進會は來年三月十五日から五月十三日まで大分市で開催され大分縣は七十萬圓、他の七縣で十七萬圓、農商務省は五萬七千圓を負擔することになつてゐる、斯の如く大きくは世界各國、小さくは各府縣市等の主催に依る産業振興の博覽會流行となつたが、農商省では大正十四五年頃に

◇世界的 大博覽會を開く計畫がある、これは去る明治四十五年に開催する筈であつたのが延期されて居るのであつて、その時は今の明治神宮敷地である代々木練兵場三十六萬坪が充てられてゐたが神宮造營の爲めに代々木は狹隘となつたので、敷地選定に困つて居る、この大博覽會に對する民間よりの希望は大したもので既に農工商水産等十四團體から速開を申請して來て居るので、商務局では元の調査に基いて目下研究中で當時は二千二百萬圓を要したが今日では五千萬圓以上かゝるといふことである

卓上閑話

獨逸に赴任する日置大使は、亞弗利加の南部を除いた外、大概世界中を歩いたことになるさうだ、そして久しく海外に居ては時々日本内地に還るので大使の日本觀がなかく〜興味がある、その内日本へ來る度に著しく氣の付くものが三つあるといふ、第一は馬が立派になつておとなしくなつたこと、第二は果物が上等になつた事、而して第三は女の脊が著しく高くなつたことださうだ▲鎌まめの永田青嵐氏は最近『新皇室論』と云ふのを物したさうだが近々中出版するかも知れぬと言つてゐる、内容は結局皇室中心主義ではあるが之れを解説する道筋は頭の舊い連中にはギヨッとするやうなキワドイところもあるとか、しかし筆者は前警保局長だけに彼れ是れ問題になりさうなところは巧みに言ひ廻されてあるといふことだ、▲十年間三越呉服店に勤めて來た故國木田獨歩氏の未亡人治子は今度同店を辭職し松竹合名會社に入り明治座の本家茶屋附になつたさうだ

謹賀新年
煙草、シガー
キャンデー卸商
ウエスト
コースト貿易會社
晩市アレキサンダー街二〇四
電話シーモア一五五七

謹賀新年
晩香坡市パウエル街二三七
常磐湯
常磐床
内田甚記

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街三七三
中野繁登
電話ハイランド二六七二エル

謹賀新年
晩市メーン街ローヤル銀行二階十二號室
水原事務所
電話シーモア三四四七

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街六二〇
土田商店
土田嘉次郎
電話ハイランド六〇二

謹賀新年
仲買商
晩香坡市メーン街一七八
落合商店
電話シーモア三四二三

謹賀新年
河邊齒科醫院
晩香坡市パウエル街三四六
電話シーモア三六三七
河邊精一
同　旨

謹賀新年
和洋食料品
晩香坡市メーン街二〇八
三井商店
三井政雄
電話シーモア二五五七

謹賀新年
晩香坡市西カドバ街三〇二
布田洋菓子店
店主　布田惣一
同　スエ
店員　石渡たけ
電話シーモア八七九七

謹賀新年
開教師
晩香坡市佛教々會
茂野純一

謹賀新年
晩香坡市東カドバ街四七二
外川洋服店
外川猪之助

謹賀新年
晩香坡市パウエル街三三二
梅の家
伊藤省一
電話シーモア三〇一九

謹賀新年
晩香坡市メーン街二〇一
日本勸業社
井手上一郎
電話シーモア三八〇四
四〇八六
メーン街三三一
クリスタルバス
クリスタル床

謹賀新年
晩香坡市グランビル街三〇八
井頭洋服店
井頭宗一
電話ベビュー三〇九

謹賀新年
晩香坡市第二街一六四九
坪井商店
坪井長次郎
澤田競治
電話ベビュー一五六三

謹賀新年
御菓子、煙草、果物、ソフトドリンク
晩香坡市パウエル街三五六
門脇勝壽

謹賀新年
晩香坡市アレキサンダー街三〇〇
熊野重吉
電話シーモア五五三八エル

謹賀新年
晩香坡市メーン街三三一
萩原定吉

要報

▲日佛海電問題佛國辯明

（巴里）佛外務省は先日の華府に於ける日英佛伊米通信會議に關して聯合通信に次の如き辯明を與へたり「米國新聞の多くは佛國は日本と協同して獨の要求を拒絕せりと非難しつゝあるが佛國は佛國、日本は日本の資格にて各獨自に行動しつゝあり日佛協同米國排斥は浮說に過ぎず」

佛國は前獨海電を開放す

「佛國は米國が前獨海底電線を使用することを拒んで必許する旨を表明せり然るに米國は佛國が共同使用の條件に應ぜずして之を拒絕せるものなり佛國が米國の共同使用に反對せりとの說は誤謬の說なりと（三十日）

▲文部省勅參は吉植庄一郎氏

（東京）千葉縣選出代議士にして中央新聞社長なる吉植庄一郎氏は今回正式に文部省勅任參與官に任命の旨發表せられたり（延着）

▲墨西哥新大統領の病氣靜養

（墨都）墨西哥新大統領オブレゴン將軍は病氣にて國務を處理し得ずとのことなるが其の病氣の性質未だ發表されず尚は公式報知に依ればオブレゴン將軍の前の臨時大統領ウエルタ氏は近日米國へ向け出發せん（三十日）

▲瓦斯問題にて三木博士收監

（東京）東京瓦斯會社專務取締役工學博士三木六郎氏及び市參事會員一名東京市瓦斯會社問題にて收監さる（三十日）

▲越中島の水產講習所燒失す

（東京）東京越中島水產講習所は出火し殆んど全燒せり（延着）

▲ハ氏世界平和確保新策

（マリオン）米大統領タフト氏が次の大統領ハーデング氏を訪問せるは既報の如くなるが兩氏は（一）ハーデング內閣員の組織と（二）國際聯盟に代るべき世界平和確保新手段に就き意見を交換せり兩者は世界平和確保新手段に就き大體に於て意見一致せるがタフト氏が保留條件附ヴエルサイユ講和條約批准を主張しハ氏が獨逸分離講和を主張せる點に於て意見相違せり

ハーデング軍備縮小主張

記者の意見に就きタフト氏は大要次の如き辯明を發表せり「ハーデング氏は未だ大統領に就任せざるを以て同氏の國際聯盟に代るべき平和案を具體的に發表し能はざるが予は大體に於てハーデング氏の立案に贊成す、ハ氏は米國の主權を犧牲とせず且つ米國に自由の發動を失はせざることと軍備を縮小することと國際間の紛爭を國際裁判にて解決することと等を骨子となす新平和聯盟を主唱せんとするものなり、ハ氏の立案は實際的なり（延着）

海軍問題

林大使言明

日英米海軍協定を望んで倫敦紙の論評繼續

米國海軍卿ダニエルス氏の海軍擴張計畫は倫敦紙に多大の反響を及ぼさしめ續いてダニエルス氏は米國が國際聯盟に加入せざるならば米國は世界最強の海軍を擁するとて新に近く又倫敦紙は之に關して其都度日本海軍にも言及する有狀であり彼の次期大統領ハーデング氏が米國は聯盟防禦の爲に

◇國力　相當の大海軍を擁すと迄に緩せる點の如きも英國紙はカイゼルも亦同樣の態度を採つたと警告し人は記憶するとまで記して居たが海軍問題は今や倫敦紙を痛く賑はす題目であつて三十日の倫敦紙は孰れも之を論じて日英米の協定を慫慂しタイムス紙は日英同盟問題を指摘し假に日米が戰端を開くことありとも

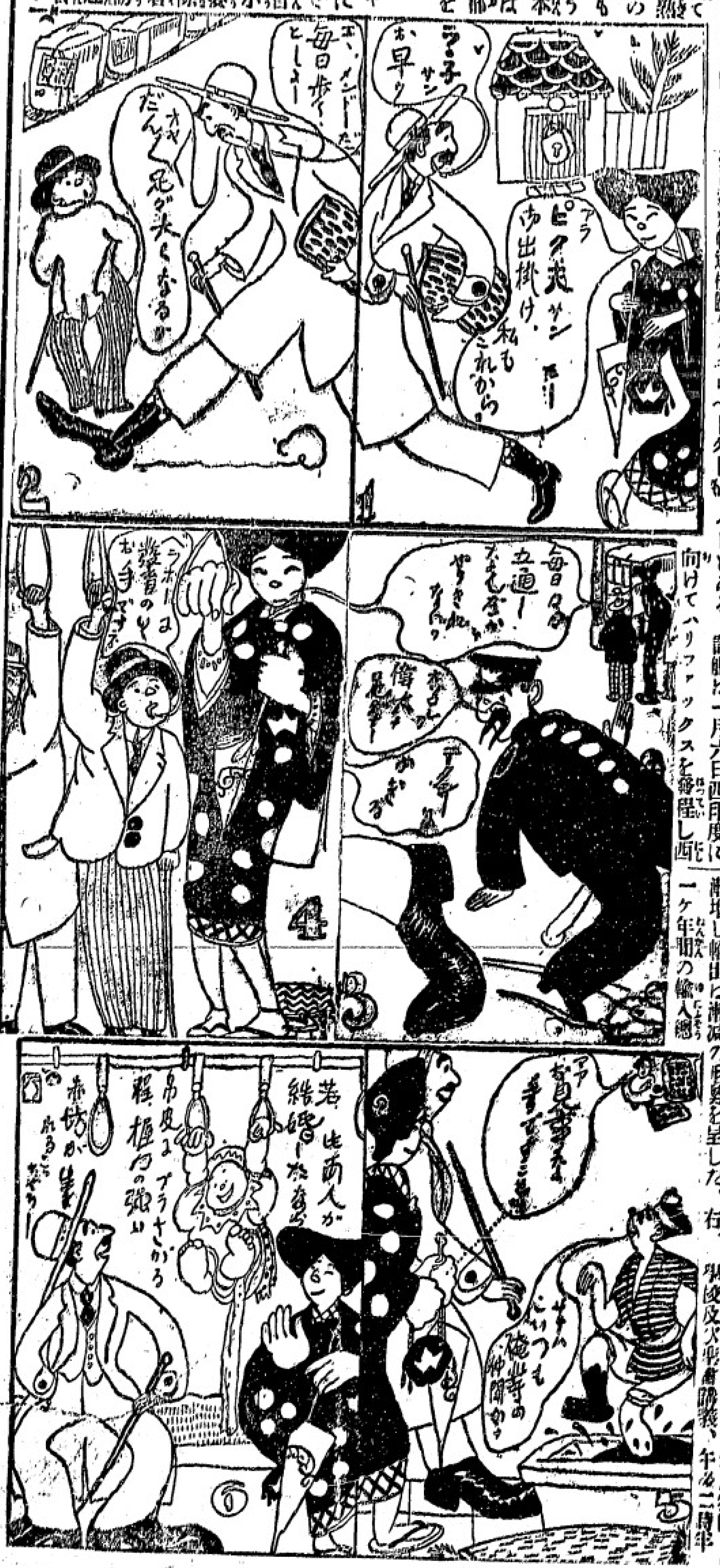
◇英國　は日本を援助するものでないと記して米國民の注意を呼んで居り元來此件は日本に於ても日英同盟研究者の夙に熟知する所であるが晩香坡のウォールド紙の如きは恰も新發見でゞもあるかのやうに故意か無智か英國は日本の味方として米國とは戰はないと大標題を掲げて一部の讀者に誤るやうな經綸をとつて居り同時に

◇記事　中にもヂャツプ〳〵と書いてカナリに不快な印象を與へた有狀である、要するに英米兩國の言論が海軍々備制限乃至縮小に關して日英米の協定を要望して居ることは想察に餘りがあり夫と共に倫敦駐在の日本大使林權助男も亦大に贊成らしく近着の倫敦電報は同大使の言明として次のやうに記して居る曰く「

◇日本　は海軍制限の爲の國際協議にイツでも參加し得る準備がある大海軍國數國の之等の海軍費用を負擔する實業家は若し彼等の政府が斯の如き協議を施らすならば軍艦建造制限に同意し得べき筈である、日本は已に發表したる海軍計畫を超過しては居らぬ日本は過激主義の傳播に對しその歩哨であるが故に日本の

◇準備　は必要と考へられなければならぬ」云々と、斯くて大使は日本を過激主義化せんとする組織的計畫の存在することを指摘非難し且つ日本は此故に健全の地位に立たざる可らざるを言ひ更に「米國が大海軍を建造せんとする件は日本にとりて迷惑なることと非常である、英國や米國や日本が軍備の競爭に着手すると云ふ如きは

◇迂愚　な話であり且又悲慘なことである、日本は之に當ることは不可能である」と述べたと傳へられる


1
ヨシ子サン お早ウ
アラ ピク夫サン 一寸お出掛け 私もこれから
2
エ、メンドーだ 毎日歩くとヒーヒー
オヤ だんだん足が太くなるゾ
3
毎日々々立通し
4
5
これでも俺等の仲間かネ
6
若い此の人が
吊皮よ ブラさがる
赤坊が

◉北ダコタ州農業上の施設

＝社會政策を斷行す

米國北西部諸州にてノンパーテザンと稱する勞農黨あり州政治上には相當勢力を擴張し各種新社會政策を斷行し

◇農民　の福利增進の理想を實現せんとしつゝあるが北ダコタ州に於ける彼等の新施設中には官有建築物並に農產物に對する保險法製粉所と穀類運送機關の直接經營銀行創設と其の經營及び住宅建築組合の運用等あり其內最も重要なるは製粉事業の官有經營なるが現に同地方に一日三千樽の製粉能力を有する工場を創設運轉しつゝあり將來益〻擴張して全州農產物を州內にて精製し他州に輸送せんとの計畫なり次に穀類輸送機關なるエレベーターも私有の間は各種弊害ありて農民は徒らに仲買人の犧牲に供せらるゝ故州にて直接經營し農民の利益を保護する計畫にて州農產物集散の

◇中立　地グランド・フォークスに取扱ひ能力百五十萬ブッシェルに達するエレベーターを建造中なり以上の施設は重要と稱し得るも州民未だ滿足せず更に將來は家畜輸送機關其他總ての農產物を州監督の下に販賣するのみならず各種製造業小賣等を直接經營し遠隔地方よりの商品購買を避け精製農產物を州外に輸出して農民の利益を增進せんと意氣込みつゝあり尚ほ州銀行は預金を州內に止めて農民の必要に應じて各地方の金融を潤澤にし事業を有利に經營する目的なりと

◉太平洋岸で大油船を建造

石油運用のタンク船が目下世界的に不足を來して居ることは過日發表の合衆國船舶院報告にも見はれた所であるが此不足に鑑みて太平洋沿岸造船所に於て本年中二十隻の大タンカーを建造することになつた一隻の重量噸數は一萬四千噸、其石油積込み量九萬バーレルと云ふ大タンカーである之れが造船費用として五十萬弗を要すべく從來油船は石油會社で造船されたが今度は海運業者に於て建造する筈である而して竣工の曉は新米國船舶法の保護の下に有利なる航海に從事すべく米國を基礎として東洋及び南米方面にも活動を開始する筈であるといふから日本の海運業者に取つても相當打擊があるだらう

◉艦隊の來航期

加奈陀の新艦隊は追つて西部へ來航の筈であるが近着のオタワ來電に依ると三月一日頃エスクアイモルトに着港すべしとある、諸艦は一月六日西印度に向けてハリファックスを發程し西印度方面で射擊演習をやり且又英國の北太西洋艦隊と共に一般艦隊作業を實習し斯くて太平洋に向ひ來る次第であると

◉對日本人諸案

近く開催の加州議會

來月三日から開會となる加州第四十四州會には十一月二日の總選擧に當選した新議員連は提出議案の準備に多忙を極めてゐるが、既に知られてゐる提出議案の內容に就き英字紙電報に見ると以下の如き形勢を語つてゐる先づ第一に例の州內日本人問題だが排日團側は目下進行中なる日米兩國間の新條約の締結問題の成り行きに甚大なる注意を拂ひ十一月二日の一般投票で成立した州土地法を無効とならしむるが如きことがあつては一大事とあつて形勢の如何に依つては州としては與へられたる權利の範圍內で對應策を講じやうと研究してゐる、又他方面の對日本人議案としては州として東洋人移民の米國入國禁止を希望する案と州內都市に於ける日本人及び他東洋人の居住區域に制限を加へる案、それから北加方面米作地に於ける給水區域制限案を先日の總選擧で當選した例の十四郡協會々長パン・バーナード氏が提出する豫定とのことだが最後のバーナード案の內容は北加方面東洋人の米作地に隣接して多數の米人果物耕作者があるに拘らず日本人其他東洋人の米作者が無暗に灌漑水を濫用し附近の米人果樹園に浸水せしめ果樹を水浸しにして根を腐らしたり其の外種々の損害を與へる事を嚴重に取締らんとする法案であると云ふ

◉加奈陀の入超

去る十一月末日に終る過去一ケ年間の加奈陀貿易は入超五千七百萬弗と云ふ數字を示して居り一ケ年を通じ輸入は漸增し輸出は漸減の形勢を呈した、右一ケ年間の輸入總額は十三億四千六百萬弗であり昨年度同期の九億二千萬弗なりしに比すれば四億二千五百萬弗を增し又輸出の方面は十二億八千九百萬弗で前年度同期の十二億五千一百萬弗に比し僅に三千八百萬弗の增加に過ぎない、因に加奈陀の最良顧客は依然米國である

〜ホームに於て迎新

加奈陀首相アーサー・ミーエン氏は頃來ポーテージ・ラ・プレイリーに於ける長年來のホームに歸つて居り新年も同地にて迎へし由

◉製紙會社創設計畫

市俄古、紐育及びバッファローの資本團はビー・シー州に又々製紙事業を起さん計畫を爲して調査中であり實現となれば八百萬乃至千萬弗の投資をすると稱せられて居るそして右はビーヴァー・カウの工場を買收して刷新を加へるのであると

◉日加貯蓄と金融社營業時限

日加貯蓄と金融社は從來月初めの土曜日は特に營業し來つたが今回協定の上新年より之を廢止することゝした

◉日曜集會

日本人メソヂスト教會に於ける新年第一の日曜日の集會は新年の祈禱（午前十一時）說教「更新の勢力」午後八時、赤川牧師、日曜學校及火曜日聖書講義、午後二時半

謹賀新年
遙に年頭の賀狀に代へて在加諸賢の祝福を祈り候
在滿州奉天　山崎寧
在日本　高橋金衞
津川壽人

謹賀新年
大陸日報社同人

賀正
一月元旦
黑白社

謹賀新年
一月元旦
晚市西第六街七五八
小財商店
店主　小財初次郎
店員　小財佐吉
名畑直太郎

謹賀新年
輸出入商
雜貨綿絲製造輸出
帝國製麻會社製麻絲一手販賣
是永商會
15 Cordova St. E
P. O. Box 1015
Phone Sey. 2848

謹賀新年
元旦
製造業者代理
仲買輸出入業
藤倉工業株式會社
北米代理店
內外仲買商會
晚香坡市メーン街一〇六
電話シーモア五〇七
辻村心一
松元敬助

謹賀新年
晚市西第三街一六九八
西村初商店
電話ベーヤビュー三〇〇一
イーバン四九

謹賀新年
ビーシー州ラドナー
牛島新平

謹賀新年
晚市西第五街一五一七
中野靴修繕所
中野雛吉

謹賀新年
晚香坡市パウエル街三六八半
岡山屋旅館
赤木廣治

謹賀新年
農業、牛乳店、農作物賣買
ビーシー州コーツネー
岸本勇吉
郵函三二九　電話八一エム

謹賀新年
ビーシー州カムバーランド
岩淺商店
郵函一三　電話三八五

謹賀新年
晚香坡市パウエル街三一六
戰友協會

謹賀新年
海產物輸出業
嘉祥治三郎

謹賀新年
輸出入商
藤田商事株式會社
晚香坡市アレキサンダー街七
電話シーモア一五三七

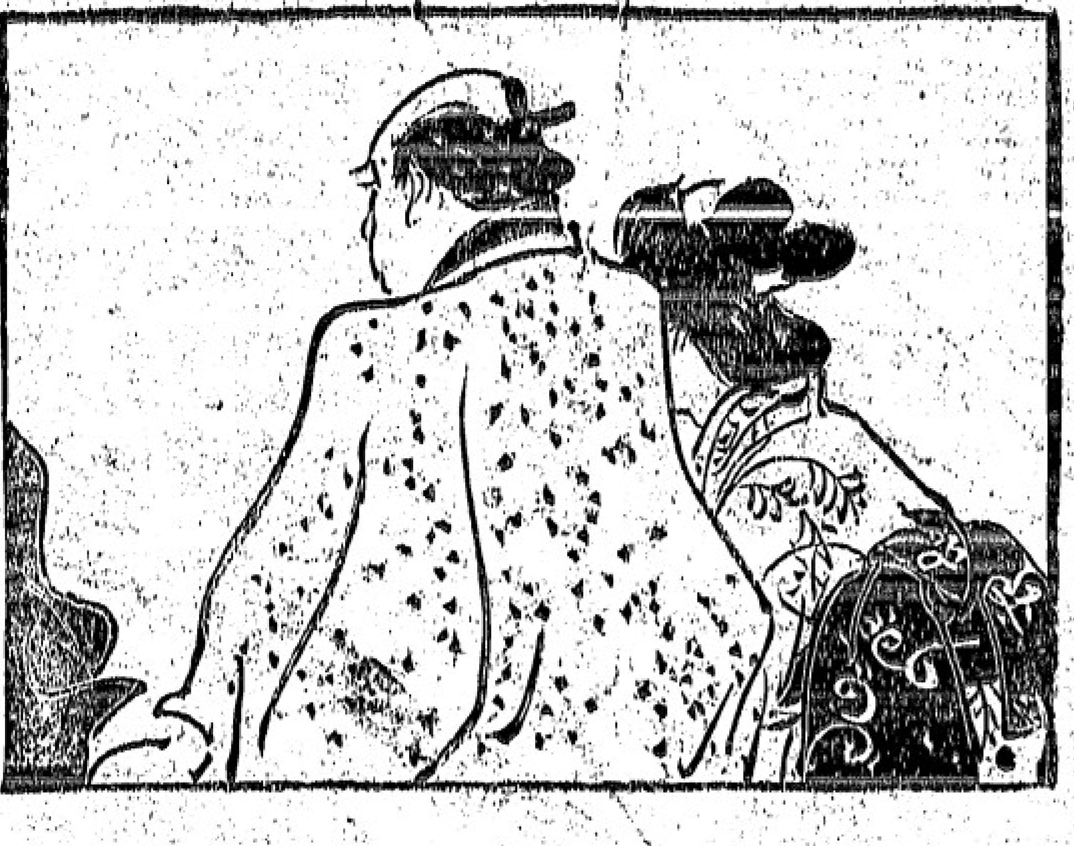
怪談小幡小平次

桃遊軒伯知口演
浪上散史郎筆記

（九十七）

怪しき觀世音

寮次郎の歌仙は奥州信夫郡清水の大盜文右衛門方に潜在してゐる、娘はおまりと云つて七、妙な名がある物、まりなぞは呼惡いが、他人の娘の事ですから名前を換へたら宜からうとも云へない、お嬢様なぞと呼んでゐる、此娘が頗る別嬪でちや／＼してゐる、田舍者には珍らしい、又家内の者も皆に歌仙を大切にする、そこで離れ座敷を借受してこれに引籠り繪筆を取つてゐる、主人文右衛門の周旋で諸方から此繪を頼みに來る、歌仙は繪を描くは目的ではない、寮次郎の行方を知る爲の方便、然しこの事は迂闊に人には言へない、すると當家の主人文右衛門の娘おまりの二人は邸の内に於て、ある寺で觀世音を信仰して、二人がお詣りをする時は家内の者を近寄せない、歌仙はそれを見て大層觀世音を信仰すると思つたが、別に氣にも止めなかつた、するとその年の十月の事、文右衛門は娘のおまりを連れそれに下男が附つてこの清水村より西に一里ばかり離れた、飯坂の寶藏寺といふ禪寺に參詣した、これは文右衛門の菩提所には母の七回忌である、和尚の挨拶及び其他の僧侶と共に接待をいなす、文右衛門におまりは讀經が終り先づ此方へと和尚の案内で客殿に通り休息いたした「○和尚様、御奉行様がお出でにございます 僧「ア、さうか、これよ、只今お出向ひに參ると申せ、文右衛門、暫時御免を蒙る、今日は宗門改めでな、郡奉行の服部様がお出になりました 文「ア、左様にございますか、さア御遠慮なく 僧「暫く御容赦下さい」和尚は衣の袖を掻き合せて立つて行く、後におまりが 文「そこにお在なさる僧様」と呼ばれて役僧が、僧「ハイ／＼何ぞ御用で 文「あの宗門改めを申しますと何云ふ事を致すのでござい[illegible] 僧「左様、それ[illegible]な、檀家が改宗を致したか、何うかせそれを調べなさる、此中に切支丹を信仰する者があるかないか、それ等を吟味する爲に年に一度づゝ郡奉行が寺へ出張して、檀家に改宗した者はないか、又久しく寺詣りをいたさぬ者があるかと、それ等をお尋ねなさいます 文「イヤ左様にございますか、若し切支丹でもら不信仰致しました者があれば、それは何ういふ事になりませう 僧「左様一家残らず磔刑にかゝりますな、これは第一の國禁、貴郎のお宅で奉公人を抱へるにしても、寺證文といふ物を取りますな、なア御主人 文「左様、寺證文を取ります 僧「阿父様は御存じだ、それは寺より私の檀家の者に相違ないと云ふ證文を出します、これは切支丹の信者でないといふ事を證するため 文「夫程までに切支丹の信者をお上では恐れて居りますかね 僧「左様、耶蘇といふ物は恐ろしい力のある物で織田信長があれ程の大將で、數萬の兵を率ひて攝州の石山、即ち本願寺を攻めましたが、どうしても落ません、それに入つて居る者共は皆な之れ門徒宗早く死んで阿彌陀様の御國に引取られたい物ぢや、命を棄てるを更に恐れず矢玉を犯して進み行く是にはあの信長公も實に困り果て遂に和睦いたしました又寛永の十四年肥前天草にて切支丹の信者が三萬人原山の城に閉籠り數萬の討手を引受て半年あまり戰ひました其時に將軍家の御名代板倉内膳正重昌と云ふ方が討死を致しました、イヤもう耶蘇に歸依すると夫は恐ろしい物でさと云ふ譯で公儀に於ては此切支丹は嚴禁で、ござ」と笑つた。



謹賀新年
美術雑貨時計商
カムバーランド市ダンズミヤー街角
柴田商店
柴田角次郎
郵函一一

謹賀新年
カムバランド第五號地
廣瀬徳次
郵函一六〇　電話九九

謹賀新年
カムバーランド市第一號地
中野商店
中野稲次郎
電話六八　郵函一五五

謹賀新年
男女洋服調進
ビーシー州コーツネー
米田洋服店
店主　米田辰一
藤澤三郎
外店員一同
郵函一一三　電話一四

謹賀新年
男女洋服調進
ビーシー州コーツネー
櫛田洋服店
櫛田五萬治
芦川助次郎
郵函一八二　電話五八

謹賀新年
ビーシー州ナナイモ市
郵函一〇八六
東郷靴店
鮫島佐一
同　榮之助
相星與之助
同　喜一

謹賀新年
ビーシー州ナナイモ市
クレセント街
鮮魚卸小賣
クレセント魚店
美術雑貨食料品
上野商店
郵函五一五　電話八三三

謹賀新年
カムバーランド第五號地
角口太一郎

謹賀新年
ビーシー州ビーバン
松永松平

謹賀新年
ビーシー州カムバーランド
農業
丸谷伊勢松
郵函七九

謹賀新年
ビーシー州カンバーランド
第一號地
安田菊造

謹賀新年
カムバーランド
コモックス區國民學校
青木定義

謹賀新年
御寫眞
カムバーランド市　郵函五四三、一五三
武島事
松淵時太郎
米村市平

謹賀新年
カムバーランド市　郵函一七　電話一
カムバーランド洋服店
伊坂淺太郎
林清高
伊坂義次郎
磯崎榮吉

賀正
加奈陀ビーシー州ロイストン
ロイストン製材會社
電話九五エル
Royston Lumber Co.
R. R. No. 1 Cumberland, B. C.

謹賀新年
和洋雑貨食料品
カムバーランド第五號地
東商會
河田衆一
電話三九　郵函三二一

謹賀新年
カムバーランド第五號地
中野商店
中野梅松
電話五七　郵函三九四

謹賀新年
カムバーランド
電話二　中西梶之助　郵函四一四

謹賀新年
ビーシー州カムバーランド
高橋保一
電話一〇八　郵函五八七

謹賀新年
ビーシー州コーツネー、ロード
農業　加藤研造

謹賀新年
カムバーランド第五號地
家入儀八

喪中に付年末年始の禮を缺く
カムバーランド市ダンズミヤー街
郵函四三
ユニオン洋服店
店主　渡邊宇作
柴山林之助

謹賀新年
ビーシー州カムバーランド
第一號地
益田鹿之助

大陸日報

TAIRIKU NIPPO
THE CONTINENTAL DAILY NEWS
PUBLISHED DAILY EXCEPT SUNDAY
135 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
PUBLISHED BY YASUSHI YAMAZAKI
發行兼編輯人 山崎寧
晚香坡市東コルドバ街一三五
(電話シーモア六千五十番)

本紙定價表

壹ケ月	七拾五仙
六ケ月	四弗五拾仙
壹ケ年	八弗五拾仙

(但し一切前金に限る)

外國評論

社會主義運動の近況(上)

……レーニズムとの距離……

今や「内外の情勢容易ならざるものあるの秋」とは最近原首相が政友會の近畿大會に臨つた挨拶の一節であるが、之れは獨り原氏が近頃屢繰返した辭であるのみならず、其他の閣員及政黨總裁の口からも述べられた處である斯の如く責任ある人々の口から度々「内外の形勢重大」といふ意味の辭を受けては、程度こそ異れ誰か不安の氣分に襲はれざるを得ないであらう、或は神經の鋭い人々は戰々恂々の狀態に陷つて居るかも知れぬ。政治家は經世の責任を擁するものと極つて居ると言へば夫れでも濟むやうであるが、一面から云へば、危いぞ〳〵と口癖に云つて居るとは却て危い狀態の到來を促すことが間ある、從つて吾輩は此「内外の情勢容易ならず」と云つたやうな警告が輕々しく我國民に向つて、十分な說明なしに擬せらるゝ事を餘り願はしい事とは思惟せぬ。併しながら世界が戰爭からの破壞を立て直す十字路に立つて安定を缺いて居ることは何人も否定し難い事實である、但我國が内外と一口に言はれるやうに此不安氣分中に入つて居るか否かは尙判斷を要すべき問題で、從つて吾輩は何故に我が政治家が何の說明なしに、我國をも此中に入れて居るかを問はざるを得ぬ、詳しく云へば何故に然らいふ結論に達したかに就て彼等から詳しい說明を聞かぬことを不足に思ふ。斯く說き起して吾輩は外國に於ける人心不安の一因である社會主義運動の近況を調べて見たいと思ふ。

社會主義と一概に云ふも其定義は既に變化しつゝある、現にレーニンの唱ふる過激主義共產主義も社會主義と明確なる區別を立てることが容易でなくなつた。社會主義者中レーニズム即ち共產主義を峻拒するものも、主義其ものに對してよりは寧ろ露國に於て之を行ふ爲めに採られた手段を主として論じて居る、例へばラツセル氏の如きも過日「レーニンの主義に對しては主義としては贊成である決して之を敵視する必要はない、併し其手段が餘りに苛酷に過ぎるのを見て之では將來の自由も完全に求められまいと思ふ」と云つて居る程である。然り、社會主義は未だレーニンのやうに徹底した共產主義を唱ふるに至らず、又資本の全部否認を唱ふるまでには進んで居ないけれども、重要な生產機關の國有を主張する點に於てレーニズムの中に包括さるゝものとも見る事が出來る、されば今日の社會主義と共產主義とは程度の相違であつて質の差ではない、從つて社會主義が一轉して共產主義になる可能性は可なりある。

翻つて現今に於ける社會主義の勢力如何と見るに、端的に言へば歐洲に於ける勞働者は悉く社會主義の傘下に在るといひ得べく、既に世人の知る如く、勞働者近來の運動は單に賃銀增加、時間の短縮と云へる勞働狀態改善を唯一の目的とするもので無く、更に遠大の目的を有してゐる、即ち彼等の目指す目標は所謂產業の社會化であつて先づ大生產機關の國有を當面の題目として居る。之に加ふるに國際主義又の名平和主義も社會主義當然の歸結として並び唱へられ、之が實現の爲めに勞働運動を用ひてゐる。最も近い例を擧ぐれば露波戰爭中聯合國が波蘭を援助せんとした時、英國の勞働者は初めて行動委員會を組織し、若し英國が波蘭を援助して露國に當れば直に大同盟罷業を起して戰爭を不可能ならしめると威嚇し、伊太利獨逸佛國の勞働者も亦之れに呼應して開戰の場合宣言した。英國政府が波蘭援助を止めたのは此行動委員會の威嚇に依るものだとは一部の觀察で直に之を肯定することを得ぬとしても、社會主義を奉ずる勞働者が今や賃銀や時間問題の爲のみに行動を起すと限らぬ現實の例として記憶に值する、斯の如くにして社會主義は漸く民衆の間に支持者を有し其れが大部分勞働者である丈け數に於て決して少くない、從つて社會主義の實現性が漸く濃厚を加へつゝある事も否定することを得ぬ。然らば社會主義即ち勞働者が現今主張しつゝある事柄は如何なる過程を經て實現されやうとして居るか、之が近年に於ける社會主義者や勞働者等の間に難かしい爭點となつて居る。

滿洲印象記(二)

日本獨占說

歐洲戰爭前に滿洲を見た人が今日の滿洲を見たならば支那の城市や廢頽たる原野には何の變化を認めまいが少くとも鐵道沿線と其の附屬市街の新設には恐らく驚異の眼を睜るであらう、即ち日本人の滿洲は最近數年の間に非常なる發達を遂げ商埠地の食客が今は附屬地の堂々たる主人となつてゐる、此の附屬地の外觀は南北支那各地にある各國の居留地と同樣若しくは夫以上の風姿を備へて居る、日本人たるもの此地方を旅行して得意たらざるを得ぬ、實に肩身が廣い、然し一方には我々日本人が斯く心強く感ずるだけ、外國人から見れば大に癪に觸らざるを得ぬ、彼等の所謂同化し難きジヤツプがキモノに下駄を穿いて其の本國にも稀なる整備された街路を横行濶歩するのを見せつけられては蓋し大いに堪まつたものではあるまい、如何なる譯か西伯利鐵道不通の今日でも英米人の滿鐵に乘るものが少くない、北京から京奉線を經て横濱神戶に出る者も澤山ある、哈爾濱邊まで何の用事かに出掛る者もある日本が滿洲市場を獨占して居ると世界に宣傳さるゝのは多く彼等の口から出てゐると思ふ、日本の商業及び資本が南北支那に於いて漸次英米のそれに打勝ちつゝあることが日本の支那における不評判の原因をなして居るが又一面には滿洲に於ける日本の獨占といふ標語も之が一因たるに相違ない、事實外國人ならざる日本の一旅行者も滿鐵附屬地が餘りに濃く日本人によつて色附けられて居ると直覺せざるを得ぬ。

假に私が上海に上陸する、英米租界に行けばソコには各國人が居住して各國居留地であると感ずる、同時にまた支那人が澤山居つて且檻樓の地區に支那人の大店舗もあるから支那に於ける外國居留地であると感ずる、其の他漢口なり天津なりでも矢張り同樣の感じが起る然るに大連を初め滿洲の附屬地に行くと全然日本の市街としか思はれぬ家屋は洋館でも氣分は全く日本である車夫馬丁は支那人であるけれどもドウしても支那に來て居る感じがしない、是れは畢竟外國人の店舗がないからである、而して同時に支那人の大店舗が南北支那の居留地における如く檻樓地區に少いからである、此點に於て日本が滿洲を獨占して居ると結果から見て歸納されぬでもない然し是には辯解の辭がある、曰く滿鐵附屬地は最初から内外人に公開したが外國人が進んで其借地を希望しなかつたのである、又支那人は自己の城市が近く且商埠地もある爲めに敢て附屬地居住を望まぬのである、希望者は小資の商人か勞働者であるから附屬地の裏町に開業せざるを得ぬ、其證據には昌圖や開原の如き城市に遠い所の附屬地は繁昌區に支那人が大旅館や大店舗を開いてゐると、成る程此辯解も事實であらう、同時に結果に於て日本の獨占と云ふのも事實である。

勞農露國より歸りて(五八)

布施勝治

但當時サウエートの牛耳を握つて居つたチヘーゼ等の穩和派社會黨は露國の勞兵はまだ智識が低級で自ら政治の局に當る資格がないとして「サウエートは單に臨時政府のお目附役たるに止めなければならぬ」と云ふ方針を固守して居つたけれど當時革命の勢は恰も「疾驅する機關車」の如くで一旦走り出したが最後却々停止するどころか益々速力が加はるのみで臨時政府は唯だもうサウエートの壓迫と掣肘とに身動きも出來なくなつた……と云ふ所へレーニンが「全權をサウエートの手に收めよ!」と云ふ標語で油をさしたのだからサー大變だ、革命即ち「歷史の機關車」は恰も傾斜地を下るの勢で猛烈に猛進するので臨時政府がゆるぎ出して、ミリユコーフがハミ出される、グチコーフが逃げ出すとう〳〵リウオーフ公も匙を投げる、而して幾度か改造を重ねた揚句漸く聯立内閣を造つてサウエートの幹部の一部が自ら入閣して政局を分擔するとになつた、けれども「機關車」の方では何處までも「政權の一部では足らぬ、政權の全部をサウエートの手に收めよ!」で押通さうとする、ソコへ持つて來て生憎ケレンスキー政府が内外に於て失政百出し、七月攻勢の失敗とコルニーロフ事變のボロを出して勢威愈々地に墜つるに及び、トウ〳〵レーニンと云ふ恐ろしく眼の光つた而して腕の確乎した「機關手」を載せた機關車が

臨時政府を蹴飛ばして全政權を

サウエートの手に收めて了つた……のは千九百十七年十一月七日のことで回顧すれば最う一月半でサウエート政治が三周年を迎へる譯で誠に走馬燈を觀て來たかの感がある。

最初のサウエートは主として勞働者と兵卒の代表者から成つて居つたので革命の初め頃サウエートを「勞兵會」と譯したのであるが間も無く農民會なるものが起り夫れが又勞兵會に合併し次で更にコサツク兵の代表者等が參與するに及んでサウエートはいつの間にか勞兵農府會と云つた樣な長い名になつて來たが要するに下層民の代表者の會議で穩和派の社會黨が臨時政府のお目付役として創設したものを過激派が途中から横取して政權奪取の機關となし次いで勞農の專制機關としたのである、で余の尙ほペトログラードに在つた頃革命の當初から過激派の天下の五ケ月目迄で終始所謂「歷史の機關車たるサウエート」の革命に於ける役目の最も重大なるを思ふて重要會議のある毎に努めて傍聽に行つた、而して予のその都度驚嘆に堪へなかつたのはサウエートの色彩の日毎に赤化し行く事であつた最初其の片隅に偏在して居つた

過激派の勢力

が日に月に增大

したとであつた。で千九百十七年の六月に開かれた第一次全露サウエート大會が議員總數七百九十人の中過激派が僅に百三人即ち一割三分の勢力しかなかつたのに其年の秋季の第二次全露サウエート大會では過激派の勢力が議員總數六百七十五人の中三百四十三人となり五割一分即ち半數を越ゆるに至つた……其の第二次サウエート大會の開かれたのは十一月七日則ち政權が冬宮のケレンスキーからスモーリヌイのレーニン即ちサウエートの手に移つた日であつたのも當然の勢であつたのである。

レーニンと共にマルクシズムの大家を以て目されて居る獨逸のカウトスキー氏はサウエートに就いて「サウエートは「キャピタル」に對する勞働の戰鬪機關であるけれどもサウエートは國家の機關たる可きでない」と云つて居るがレーニンは此のカウトスキーの說の前半には同意だが後半には絕對に反對である、否レーニンは「サウエートは國家の機關たるべきで無い」と云ふ斷定を以てサウエートに對する侮辱だと云つて憤怒の餘り「カウトスキーは變節漢だ」と云ふ冷罵をカウトスキーに投つけた、而してサウエートに據つてキャピタルを倒したレーニンは更に「サウエートは露國式勞農專制の機關である」と云ふ定義を下し自ら此定義を今現に事實に於て決行しつゝあるのである。

備考　本稿後段の一部分即ち「僅に百三人」云々以下は誤つて前回の後段に附加されたる爲め本回にては重複する譯なるも文脈の關係上再び掲載したり

加奈陀生命保險會社中の最大會社
世界各國と日本各地に代理店あり

加奈陀生命保險

滿二ケ年保險料拂濟後は醫師の再診斷無く爾十二ケ月間の支拂猶豫法及種々の特點あり

代理 中野事務所 中野庄輔
晚市パウエル街三九六ルーム一〇六
(日加貯蓄二階)
電話シー(八八一〇六)(五七二八R)

地方代理人

オレヤンフオル	大關政次
ステヴストン	小田茂三郎 小林貞二
ミルクリーキ	水川宗一
ピパーコーブ	堀源太郎
ポートアリス	磯島義忠

晚香坡市ゴーア街三二九
加奈陀日本人會本部
The Canadian Japanese Assoc.
329 Gore Ave. Vancouver, B.C.

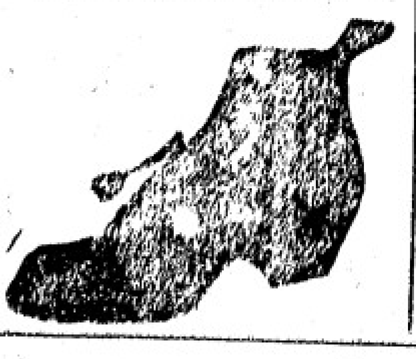
紐育生命保險
日本人部代理店
晚市パウエル街二〇三
電話シー三一〇一
阿部事務所
自宅キーフアー街九八七
電話ハイ一三六四R

大正十年當用日記
各種到着
栗むし羊羹
羊かんかけ
パウエル街四三七
鈴木菓子店
電話ハイランド七七一

▲富士山印鷲印レコード
毎月新譜數十種以上着
▲コロンビア蓄音器
▲シンガーミシン
▲乳母車、歩行器
▲和洋樂器、子供椅子
▲針、油、其他各種修繕
▲目録御一報次第御送呈
村木靜夫
晚市メエン街一二三
電話シー三六九六
山陽商會

廣告
弊店では品質上等で割安の品物を賣買して居ります
御入用の御方●賣りの御方は時下相場にて御問合せ下さい
晚市メーン街一八七
落合商店
電話シーモア二四弐二

各種靴類取揃居候間
特別大勉強
を以て御用命に應じ候製造靴及修繕は多年の經驗と最新の器械を以て美麗と最も堅牢に仕候



パウエル街四三三
三枝靴店
電話ハイ一二六八

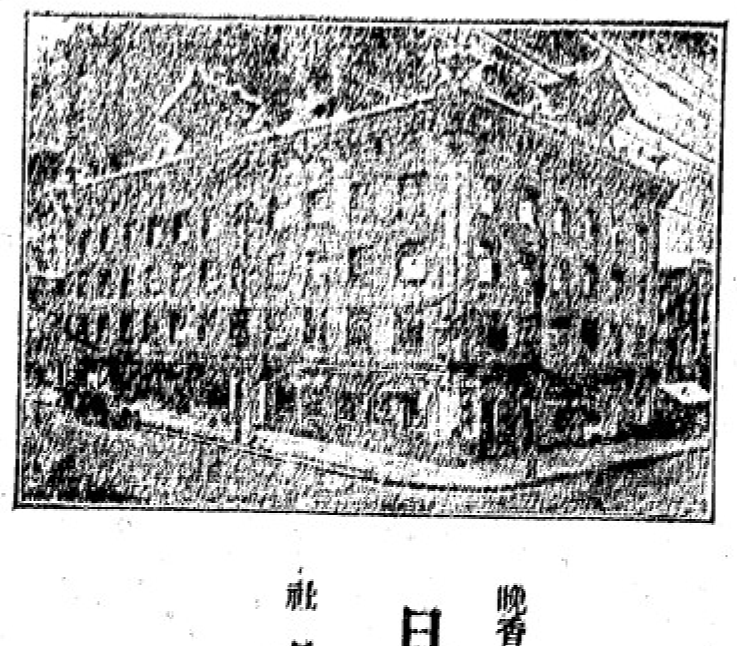
不動々產賣買
各種保險代理
加奈陀サン生命保險會社代理
晚市ヘスチングス街メイン街角ローヤル銀行二階ルーム十二號
水原事務所
電話 事務用シーモア三四四七 自宅ハイ一三二八エル

自動車 附屬品一切
御便利のギヤソリン テケツ
販賣特色としてギヤソリン要求の節は市内何處にても持參致します
晚香坡市メーン街アレキサンダー街角
日本オート
電話シーモア一四五八

診察時間
宅診自午前十時至午後五時
往診自午後一時至午後五時
日曜、祭日は正午限り(急病は此の限りにあらず)
病室并に產室の設備あり臨時院の需めに應ず
日本病院
アレキサンダー街五〇四
電話ハイランド一〇五三
炊事專用電話ハイランド〇四

日加貯蓄

◎貯蓄預金 ◎當座預金
◎定期預金 ◎公債賣買



◎日本送金 何れの地方へも無手數料にて確實迅速に御取扱ひ申候
◎最近便締切日 伏見丸便 一月二十五日 あふりか丸便 一月十五日

晚香坡市パウエル街三九八
日加合同貯蓄會社
社長 田村新吉
(電話シー一一二三)

JAPAN AND CANADA TRUST SAVINGS CO.
P. O. D. 130
398 Powell St., Vancouver, B. C.

此アドレスを御封筒へ御貼付け下さい

M. Furuya Co. LTD
46 Hastings St., West
Vancouver, B. C.

◎新しき御活動に松印白米

日本米
松印

MATSU BRAND
SUPERIOR GRADE JAPANESE RICE
IMPORTED BY M. FURUYA CO. SEATTLE
NET WEIGHT 100 LBS

百封度入
五十封度入

おなじみの松印白米續々着荷
炊きやすく……風味殊によく
たきふへがし……御冷になつてバラつかず
ひん質が常に一定して居りますので
御徳用でよい御飯の出來るのは古屋の松印との御定評を頂いて居ります
此松印で御目出度い新年を御迎へになる樣祈上ます
晚市西ヘスチングス街四六
古屋商店
電話シー一九三三……一九三四

アール、エス 九五八
コロムビア街二八六
三隅商店

寶石類各種及修繕
電話シーモア三九一四
上村時計店

主任 部次郎
晚香坡市アレキサンダー街三四〇
電話シー一四七七

東洋輸入商會
晚香坡支店
電話シー一六九

日本特信（十二月十日）

原内閣の存命

在京 山本醉波

原内閣の餘命は如何であらう我等は現内閣の前途久しからざるべきを説いて九月から十月にかけて政變があらうと傳へ又十月に入つてからも政局の變轉は仕方なしの狀態であつて其の安定でないから何時如何なる變を見るかも知れないと報じていたが而も我等の識見が足らないか原内閣の努力偉大であるか未だに原内閣は存在して明年度豫算も出來なりに編制を了したらしい併し原内閣の成立以來幾政もあつたらうが失政は随分あり人心は飽いてゐるのであるから此上の餘命は大したこともなからう例の松田源治君なぞは大膽な發言で今日の時勢に於て多數黨内閣を打破しようなぞとは不合理千萬で且不可能のことだ政權を握りたいものは須らく次の總選擧即ち大正十三年を待つて多數を占めて來いといつてゐるが多數黨内閣がある以上次の總選擧までは何もならぬ其内閣が百政行つまつても退かぬ一大責任問題が起つても動かぬといふ様では國家の爲に悲しむべき多數政治せいはねばならぬ我等は多數黨内閣必しも時運に順じ國民の意志を尊重し人心總て去れりと知る時には總選擧を待たずして辭退する方國家の爲に利益にして國政を圓滿に進行させる所以であらうと思ふ失政百出國民呶々りついてゐる樣なことがあれば國民を嚇つて危險に瀕くの虞もあると信ずる。之が是非は別問題として原内閣の人氣は全く傾いた前議會では少數黨の騒ぐのに對して强硬を極したものもわつたらうが今度の議會では政友會が多數を以て非も是と無理ではないといふ人心の傾向を見ることであらう議會までは失政せいひ失政にわらずといつても尖は議論であるといふことができた併し今度は然う容らぬ問題が諸方に起つてゐるやうである鮮滿問題も困つた始末になつてゐる對米問題は足めていふべく除りに大問題である、朝鮮問題もある財政難の行つまりもある所へ持つて行つて人心を動かすと云ふ大の力ある事件は所もわらうに東京市に於て政友會員の瀆職が起つてゐる政友會といふものは黨與を組んで悪事を働くものだといふ罵詈呼に驚を與へたようなものだソレに鐵道疑獄にも困つた問題が起つてゐるらしく近くは實業家佐竹問題に於ても政友會の正しからざる企圖が暴露されさうである。政友會が原内閣が愈よ國民の前に議第せられる日が來たようだ人心は微に動いて之が天に通ずるぜる何物の力を以てするも支へることの出來ない運命の手が下るもの也究老の力といふものは今の時に容すべからざるは勿論である。

御小賣（こうじ）の義も有り
こうじ製造
日の出
バウエル街四六九
電話ハイ三二六九

△領事館諸願届手續
△各種交渉事件
△汽船切符取扱
晩市バウエル街三三六
大中事務所
△代理業 △周旋業 △保險業
電話シーモア四一五四エル

●和洋雜貨食料品
晩市バウエル街三三八
渡邊商店
電話シー三九九一
江畑運送社

婦人は苦しまねばならぬものでしやうか？

是は永年醫學者間に論議され研究されて來つた一要點でありましてやつと最近有名な醫學者デバン氏に依つて研究創製されたるドクターデバンスピル婦人特効藥の發表さる、に及んで漸く加奈陀に二十世紀の一大發見として推稱され漸く苦痛なる婦人病の全く癒ふる必要なる事を證明されたのであります

婦人病にて苦しまれて居る御方は一日も早く最寄のドクターデバンスピルを一箱求められて藥店に行つて御試用なさい必ず其効果に驚き苦痛を去り再び生活の愉快を得られるでしやう一度デバン氏ピルを御試用なれば必ずや不思議なる効力に衷心よりの感謝を創製者たるデバン氏に捧ぐる多數中の一人となられるでしやう ボイヤー藥店又は大抵の藥店にて販賣されて居ます

男子用衣類
シャツ、オーバオール
其他色々
新西院市コロンビヤ街八三七
上野商店
上野才吉

⊙按摩もみ療治
電話にて御一報下されば何時にても御用相務めます故御引立を願ひます
バウエル街三四六
猪本キヌ
電話シーモア弐五〇六アール

御菓子製造
御祝餅、折詰菓子
せんべい御小賣
晩市バウエル街四三三
永見菓子店
電話ハイランド六三

雜貨食料品
たばこ、果物
ソフト、ドリンク
晩市バウエル街三〇〇
濱中商店
電話シーモア三七一四ナー

食料品 果物 菓子
ニューウエストミンスター市 コロムビア街八七五
重本商店
電話一〇六二アール

晝夜撮影
メイン街二〇四
メーン寫眞館
電話シー三六一八 中町

洋服洗濯
並にプレス染物
アベニューダイッオーク
電話ハイ一六五〇
晩市キーファー街七三二
中塚幸次

秘密厳守 結婚紹介
○短時日の間に恰好の良緣を求めんとならば乞ふ本部を利用せられよ
○現代式大規模の組織にて望む所の地方より的の才媛を紹介し得
○詳細規定書は申込次第郵送す
日本米國加奈陀人事商業興信所附屬
大和マトリモニオルクラブ
横濱市岡野町十六番地
責任者 飯田道左
公認
晩香坡市パンドラ街弐壹壹弐
加奈陀代理部
濱垣愛生院
2112 Pandora St. Vancouver, B. C.

球場 果物 たばこ
晩市バウエル街三二六
阿部球場
阿部春市
電話シーモア一七七四

自動車運送
今般左の處に移轉し電話番號もシーモア（七三三四）と變更致候間何卒倍舊御引立を願上候
東ヂョージア街二四九
奥津運送舍

私共儀東ヂョージア街二四九セントラル、ルームを讓受け營業致し居候ホ及びモンス貸しは特別に勉强致し候間何卒御投宿の程願上候
九月廿九日
宮田龜吉
奥津平四郎
電話シーモア七三三四

□マキ及び石炭
多少に係らず電話にて御注文下されば即刻に届け致します
パターソン・ウッド
Paterson Wood Yard
電話シーモア六五一四

和洋雜貨食料品
晩市アレキサンダー街四三三
福井商店
福井旅館
電話ハイ七二二

高等 南京料理
日本人諸君の御來樓を歡迎仕候間何卒陸續御光來の程希上候
晩市バウエル街三三七
新北京
電話シーモア五七七四

南京料理
晩市バウエル街三八二
陽明樓
電話シーモア三三七七

NIPPON KYOEKI SHA
Cor. Main & Powell Sts.
Two Private Leased Wireless Direct to New York, Montreal, Toronto, Chicago
Correspondents
Burdick Bros. Ltd.

ニューヨーク、シカゴ取引所
株式、棉花、穀類
取次 仲買
メーン街パウエル街角
日本共益社
電話シーモア三八〇四
軍事公債、現物賣買
其他一般商事取引

廣島屋旅館
アレキサンダー街三三〇
佐藤茂平
電話シー二六一七
（郵函二六七）

ロッグ山及び開墾用道具、ロッグ機版
弊店は最上品を捌く、こゝろみに求めて下さい
晩市アレキサンダー街三〇九
エムテーナルソン鐵工場
電話シーモア二五八七

◉貴金屬、寶石各種、時計類
◉時計修繕、金銀細工
晩香坡市メーン街五八四
田邊時計店
電話シーモア壹三五壹
自宅電話ハイ一二七六アール

各種ビーア卸賣
晩香坡市パウエル街參壹壹
天野運送舍
電話シー四二二九自宅ハイ一三八八L

▲室内清潔、各室湯水及スチームヒーター附
高等旅館
ホテル・ウオールド
晩香坡市パウエル街三九六
電話シーモア三七八八
館主 高橋菊助

T. MAIKAWA
369 Powell St.
Vancouver, B. C.

■なんでもある店
■弊店には和洋男女舶來品を取り揃へて居りますから御ヒヤカシ旁々御來店を願ひます、特に日本行の御方々の爲めにトランク、シユーツケース、靴、レンコート其他御婦人用並に御子供向きの品も澤山あります
●和洋食料品一切
晩香坡市パウエル街三六九
前川商店
電話シーモア三七弐壹

Code Western Union Kinyu Sha
NIPPON KINYU SHA
LIMITED
379 Powell Street,
VANCOUVER, B. C.

銀行事務（為替 預金 貸付 手形割引）
本社事務所内に日本郵便支局ありて日本への送金等に最も便利なり
貯金預り 料金で御取扱し致します
日本金融社
頭取 エー、マキボーイ
支配人 エ、アイ、オーデナ
主任 藤田佐太郎
營業時間 平日午前九時より午後四時迄 土曜午前九時より十二時迄夜七時より九時迄 九月より翌一月土曜日に限り午後七時より九時まで執務可仕候

Kobeya & Co.
Importers and Exporters
General Merchant
566 Powell Street Vancouver, B.C.

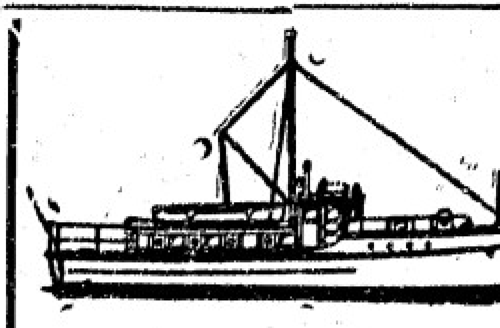
和洋雜貨
食料品
晩香坡市パウエル街五六六
神戸屋商店
電話ハイランド三三七

金銀時計、附屬品、貴金屬、寶石類其の外男女子供用装飾品新荷着
晩香坡市メーン街二二〇
米滿時計店
電話シーモア八九四八
自宅電話ハイランド二二四二アール

◉和洋食料品一切
晩市パウエル街五八二
ハイランドグロサリー
上野律一
電話ハイ一七三二オー

各種たばこ卸賣
吾々は最も日本人との取引を望んで居ます
吾々は煙草類を賣買さる、日本人諸君の一度來店されん事を御願します
晩市東ヘスチングス街三四二 パシフイック、コースト
煙草會社
電話ハイランド一七三八

Abbey's
SALT
頭痛や腰痛の最良劑たり然も服用に爽快を覺ゆ
何れの藥店にもあり
アベース・ソルト



新造船各種修繕
迅速 確實 丁寧 安價は本所の特色なり
晩市ヂョーヂヤ街一七三
久岡造船所
久岡文次
電話シーモア三一八九

The Sumitomo Bank of Seattle
802 Third Ave. Seattle Tel. Main 4291

預金利率
定期預金 六ヶ月 年四分
一ヶ年以上 年五分
貯蓄預金 年三分の割
定期爲替手形 六ヶ月 一ヶ年 利率年六分五厘以下

シアトル住友銀行
頭取男爵 住友吉左衛門
支配人 川勝正之

鄉里送金
御鄉里への送金は無手數料にて日本全國何所へも迅速に取扱ひ申候
●送金手形の發行其他小切手勘定、預金、貸附、割引、外國爲替手形の賣買、信用狀の發行等銀行一般の業務相營候

ダンレビー旅館
晩市ダンレビー街一四三
電話シーモア三九四
上西寛之助
143 Dunlevy Avenue

魚釣とスプーン
スプリング鮭釣及びスプーン各種
ブルバイキ鮭
割輪 スナーブル
カナーハンク
獵銃各種 彈藥
其他釣道具一切
私はエドワードリプセット商會で數年間ヂーンと云つて日本人漁者諸君と御馴染です日本人諸君との御取引を希望しますので特別の勉强をします
晩市西カドバ街六九
ハークレー、エンド、ヘイウッド
電話シー三七五九
Harkley & Haywood
69 Cordova St. W. City

時計販賣並に修繕
晩市バウエル街二四四
萩原時計店
電話シーモア四〇八四

和洋雜貨食料品
晩市東ヘスチングス街七六一
末廣兄弟商會
電話ハイ一二〇〇R

洋食並に日本料理
晩市メーン街二〇六
クイーンス洋食店
電話シーモア一五三八

讓受廣告
私事今回ボイヤー藥店を讓り受けて從前通り日本人諸君の御便利を計ります從前から相變らず御引立を願ひます
尚日本人店員は從前通りです
エス、イー、キー藥店
電話シーモア七五〇三
S. E. Kee Drug Store
399 Powell St. Vancouver, B. C.

男女洋服仕立
並にプレス修繕ダイウオーク
晩市ゴーア街三三〇（日本人會筋向）
塚本しづ
電話シーモア七三四アール

雜貨食料品
（や）晩市バウエル街六〇六
梶木彌太郎商店
電話ハイ一三五三

煙草卸商
シガー タバコ
ビスケット
チヨコレート
キヤンデー
チユウインガム
其他新らしき品を取揃へてあります如何なる場所でも配達無料
晩市アレキサンダー街二〇四
ウエスト コースト貿易商會
電話シーモア一五五七
West Coast Trading Co. Ltd.
204 Alexander St.
Vancouver, B. C.

營業品目
○鑵詰 ○銘茶 ○海産物
○乾物 ○米穀 ○文房具
○麵類 ○漬物 ○藥品
○生物 ○味噌 ○化粧品
○醬油 ○菓子 ○小間物
○衛生具 ○雜貨 ○大工道具
○玩具 ○荒物 ○陶器
○絹布 ○綿布 ○履物
晩市バウエル街三六九
香村商店
Phone 2131
369 Powell Street
Vancouver, B. C.

獨逸の學者が發見した

不老不死の法

老い朽ちんごする肉體が施術で若返る

永井醫學博士語る

獨逸の碩學者にしてヴイン大學の生物學の教授で同研究所附を兼ねたスタイナハ氏は今度「若返り法」といふものを發明して生物科學に一新紀元を劃したると同時に從來帝王の寶祚を無窮に希願した民生の國民的渇仰願望を滿足せしむると共に一般人類の生の欲求に對する死の拒反動に美事成功したといふ所謂天籟の福音は東大醫科に到達したといふ

醫科大學の研究室で永井博士は語る「この問題は私でも非常な興味と熱心な努力をもつて目下研究してゐる、博士ナハは佛國のセカー氏の發表したる犬の睾丸で製した溶液を自身に注射して若返つたといふことに動機を得たに初まるといはれてゐる、しかしながら此所謂「不老不死」の問題については東西通じて幾多の史的挿話を有してゐる

秦の始皇帝は酒池肉林に倦飽かずして蓬萊島に不老不死の靈藥を探らしめたり、漢の武帝は同じく神仙不死の靈藥をもとめたりしてゐる、最近米國などでもこの種の靈や不老長壽などの方法に關心してゐるは或意味において成金と生の問題に對する反動思想と思はれる、實際これが成功した曉には種々社會問題の改造はともかくも早稻田の故大隈侯百五十歳說の御趣旨がへせねばならぬ

さは云へ私でも純學究の徒としては是非ともナハ氏を基礎として人生觀脳のため渾身の勇氣をふるふつもりである、今ナハの長壽法を說明するには(一)ホルモン(二)ラクトレスグランの意義を知らねばならぬ、(三)所謂生殖腺の說明である、ナハの若返り法はホルモンの醇化である、即ち古來の「呼びさます」である、ラクトレスグランは甲狀腺で體内において生命の根源ともなるべき内分泌の神秘的作用をなす

生殖腺は兩性の卵巢たり睾丸たる内分泌をいひ、それで體の老衰の消長盛衰は一つに頭部にある指頭大の甲狀腺と生殖腺との完全なる拔遣と兩者の連絡如何とはナハ氏の長壽法の骨子である、同時に說明である、ナハ氏の長壽法はまづ獸に施術してより多少の効果を認めてゐるが無論施術後の攝養衛生代謝および服藥等が數學的に立證するには事實に見ねばならぬ

然し乍ら彼の甲狀腺より放出する一種の生素である、これはそれ自體の化學的成分が心身の發育に一大根源となると同樣に生殖線より分泌する活素が心身をして生動の機因をなすものであるが自然老年になりて兩者の活動が鈍り且はその分泌的活動の減退するありては茲に死し生活の停止を見るべきは必然である

故に之に衝動を與へ生殖乃至甲狀の兩線をして枯死せぬやうの間接觸發たり、將た直接兩分泌線をさへ心身上の科學的成分に到達せしめれば古來よりの不老不死仙藥に到達すると思ふは決して荒唐附會の謎語でない、要はその外部より注射すべき甲狀線および生殖線を如何なるものより採用するかといふことゝその實驗如何である、大體において若い男女の活素を得て老年者にあたふことであると思はれる」

◎回轉椅子（四）

蓮山生

おせつかい

同情といふことは決して手輕にいはるべきものではない。或箇人を他の箇人が全部理解し得る筈はないのだ。自分は他人から、君に同情するなどゝいはれると、しやらくさいとをぬかすなと怒鳴りたくなると或友人が話した。

如何さま、身をつねつて人の痛さを知れといふけれども、身をつねつて人の痛さを知ることはできない。或色を人も我も同一に感ずるかどうかは解らぬ。人も我も青く見るといつたところで、その青の程度が同一であるか否かはわからぬのである。物の味もそのとほりで、人の味感は人の味感、我の味感は我の味感、人の味感を我の味感で律することはできないのだ。

同情といふことは自分かぎりのものであつて、かろ〴〵しく人に云ふべきものではない。例へば人が貧乏してゐるのをみて、自分の經驗に徴し、さぞつらいだらうと思ふのは、思ふもの〻勝手だが、彼に是非金をあたへやうとするのは僭越である。金を受けようと受けまいとそれは彼の勝手だ。

己の欲するところ、これを人に施せといひ、或ひは己の欲せざるところ之を人に施すなかれといふ。これはあま

の心子知らずと同時に、子の心親知らずである。他人の全部をわかつた然で同情などゝはそれこそ實にしやらくさいのだ。

老婆心といふことは同情の押賣である。同情に富んでゐるものが、人の喜びをみて悲しむのはその人の勝手だけれども、その同情を人の上に加へやうとするから老婆心となる。例へば寒中に單衣一枚で遊んでゐる子供を見て、自分の寒さに徴してその子供の寒さを思ひやり、是非綿入れを重ねて着よと強るのは同情の押賣だ。老婆心だ。おせつかいだ。老婆心が昂じると壓制になる。レニンの如きも無産階級に同情して政治組織を變改しやうと企てた、その同情は尊いものだけれども、レニンはまだ露國の無産階級の全部を理解してゐるとはいへない。たゞレニンだけの同情に過ぎないのである。而もレニンはその同情を押賣して、今や壓制の政治を布き、却て多數民衆を不幸に陷れつゝあるやうに思はれる。日本の元老なども、彼等が眞に國民の福利を願ふより外に他意ないといふことは吾輩これを諒とする、しかし彼充分に國民を理解してをらぬ。而もその同情を國民の上に加へやうとするから、おせつかいとなり、壓制ともなるのである。

或箇人が他の箇人の全部を理解するといふことは所詮できないことである。しかれども人間はその容貌に似てゐる如く心も似てゐる。人間には大體に於て同一の傾向がある。ゆゑに人間はなるべく相互間に理解あるやう努めねばならぬ。全部理解することはできないとしても、なるべく多く理解するのが社會生活を圓滿ならしむる所以である。しかし人を理解することは、たとへ一部の一部でも甚だ困難なことだといふことを忘れてはならぬ。從つて自己の同情は自己かぎりのものとして、かろ〴〵しくこれを人に施してはならぬ。

最も大なる同情は箇性を尊重することだ。他の自由を尊重することだ。それが眞の理解である。各人が相互に箇性を尊重したならば、社會に爭ひはおこらない筈。世に惡人は少い。殆どすべてが善人である。しかも社會に爭ひがおこるのは誤解とおせつかいが其原因となることが多い。注意すべきことだあなかしこ〴〵。

音樂學校 =今春卒業の= 花

樂神の惠を享けて 若き光の三星

母に肯かる神戸孃

△先天の聲樂家關孃

師の愛に輝く高氏

今春の東京音樂學校卒業生は本科が男女通じて二十六名、師範科廿三名内邦樂は兎まれ技術上の才能によつて將來を嘱目されてゐるのはピヤノの神戸貞子、聲樂の關鑑子、セロの高勇吉氏、ヴアイオリンの林龍作氏等を數へねばならぬ、貞子孃は曾てフランスに遊びわが邦初期の洋樂壇に絢爛の光を留め**先頃來**皇太子妃に立たせらる〻久邇宮良子女王の御教授に奉仕する神戸あや子女史の愛孃。この母君にしてこの孃の樂才天稟の輝きあつて、侮りがたい趣味とテクニイクとが見いだされる、肉つきふくよかな美事な體格に日本人としては稀な聲量と自由さとをもつてゐる、關あき子孃は入學當時から身に備はれる聲樂家として**周圍を**驚かし、年をかさねて磨きを加へた今では漸く樂壇の人として認めらる〻に至つた自身も一生懸命、まじめな研鑽がその將來を祝福してゐる高氏は年わかきによつてその師ウエルクマイステル氏の嘱望を買へるほどの好青年、永き寡婦生活の母君康子の膝下に一人の妹と共に撫育され英語と音樂のたしなみ深き母君日常の刺戟も與つて今日の生長を見た、母君は昨年婦人ガイドの嚆矢として合格した人である

◎動物と音樂

ロンドン動物園に、一人の音樂家がヴアイオリンを持ごんで彈奏してみた。ところが蛇、とかげ、さそりは最も音樂ずきと見えて、體をウネ〳〵させる奴もあり、頭をふる奴もあり、なかにはヴアイオリンの近くまで這つてきたのもあつた。熊、羊、猪、縞馬、野牛、などは相當におもしろさうに聞いてゐたが、狼、狐、象の連中は怒りの面相ものすごく盛にうなつたさうである。猿はいろ〳〵で、熱心に聞きとれたのもあり「まツ平御免」といつたやうな容子で逃だすものもあつたといふ。

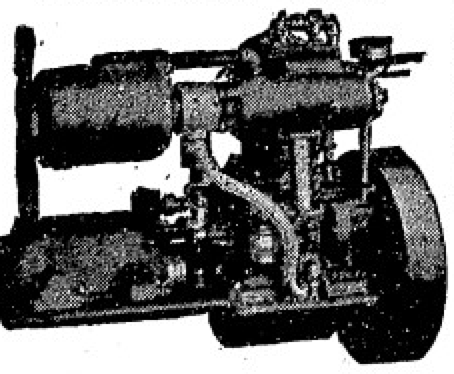
◆吃れるか

夫は熱心に調べものをしてゐると妻は委細かまはず、臺所から「貴郎、何時ですか」夫「一時だらうよ」このとき時計は三時をうつた妻「オヤ、あなた、時計が吃つたんですか」

かすが
晩市パウエル街三三九
電話シーモア二七九
青木伊三郎

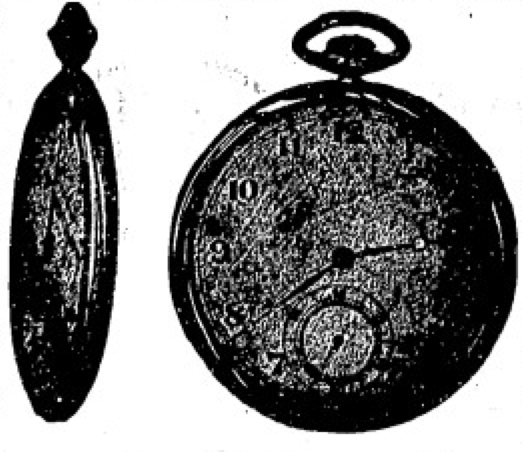
晩市パウエル街三四一
錦床内
藤林運送店
電話晝間シーモア五五一五
夜間シーモア八九四八

弊社販賣エンジンのヘビーデユーチーリガル及びクリフトの
三大優秀點
御買求になる前に御試驗を願ます
晩市西カドバ街三〇五
エンタープライス、エンジン會社
電話シーモア(九一六八)



新荷着 新澤庵 里芋
パウエル街五三三
西村商店
電話ハイランド一三七五
西村重太郎

自動車運送
西村三次郎
自宅ベビユー三三三七アール



貴金屬、時計、寶石類
通信販賣行商專門
店舖を構ふるに要する總ての費用を節して價格頗る廉且御買上げ品にて不完全の節は何時にても御取替致します
御修繕は特別入念
晩市東カドバ街壹三四
石神清
134 Cordova St. E.
Vancouver, B.C.

高島易斷
心に迷ある人は速に來れ
自午前十時至十二時 午後九時至十時
パウエル街三九六
ホテル・ウヲルド
酒井呑象 二三三一

タイムイズ、マネー

貴金屬寶石類

△一日の計は朝にあり一年の計は元旦にあります

△凡て成功の秘訣は時を尊重するにあります

△不正確な時計の爲め朝の就働時を誤り其日の給料を損失する事往々あります

△今年こそ奮起一番と思はるゝ御方は新春を期し正確な時計を御求めなさい

△正確な時計は確な信用のある萩原時計店に種々取揃へてあります

晩市パウエル街二四四
萩原時計店
電話シーモア二〇八四

修繕は保險附です

けいらん
丸福
パウエル街三四サン商會裏
電話シーモア三八七五

仕出し
東京酒樓
パウエル街二五二
電話シーモア三三六五

お好み次第
樂々
アレキサンダー街三百二十
電話シーモア四八一四

喜らく
晩市パウエル街四二二
電話ハイ一〇一八

天狗
錦田秀子
電話シーモア三五三八

まねき
パウエル街三五〇
滋賀縣人 林
電話シーモア三八二七

林家
電話ハイランド一九九

重要電報

▲日米議定近々成立せん

排日土地法抗議が難問題なり

（華府）華府會議に於て行はるゝ所に依れば日本人移民に關する日米兩國の協定は近日成立せん日米交渉の難關は加州排日土地法に對する日本の抗議のみなり國務省當局者の說に依れば日本に對して公明正大にして加州民及び他の各州民の利益を擁護すべき了解成立せんと國務省當局者は加州排日土地法撤廢を避くべく凡ゆる努力をなしつゝありと傳へらる

駐日モーリス大使に會見

加州選出議員は日米交渉に深く注目し駐日モーリス大使と會見せり加州選出下院議員の凡ては二十七日モーリス大使を重ねて訪問せるが大使不在なりしを以て會見を延期せり

日米條約にあらず議定乎

幣原大使とモーリス大使とは日米兩國解決案件書を近日脫稿し日米兩國政府に回附する筈なり尙議後の了解は條約の形式を取らず戰時中交換されたる如き協約の形式を取るならんと

英國領土は交渉に關係せず

國務省當局者の說に依れば英國領土政府は今回の日米交渉に最初より少しも參加せずとのことなり（三十一日）

水產物を安くするには

漁業組合の……

發達が肝要

日本も水產資金の閉塞を論ずる上に個々の施設が論じられてゐるが未だ徹底の點が尠くない水產資金の閉塞不閉塞は軈て日本水產業の消長を支配するものである以上此問題は忽諸に附すべからざる事に屬する

・・・水產資金　の供給は漁業組合の發達に伴ふものであつて本邦の如く漁業組合の發達が頗る遲々たる有樣であつて組合の內容が殆んど歐米の夫れに比すべくもあらざる幼稚なる狀態にあるに於ては此問題の解決も亦容易ならざることと考へられる現在のところでは漁夫が鮭其他の水產物を收獲する資金は多く地方仲買から前借し仲買は更に中央市場の問屋から前借する習慣に據つて居る、其結果漁夫は自己の收穫物を自己の有利なる方法に據つて賣却することは能はず專ら地方仲買の頤使に甘んじて其利益壟斷の下に屈從を餘儀なくせられてゐるのである、之れが然して

・・・中央市場　に於ける價格の不均衡を誘致する原因と爲つて地方仲買が更に其資金關係に於て中央市場の問屋若しくは仲買と結託して動ともすれば出荷の恣意的制限を敢てし延いて價格の不當なる騰落を招致せしむるは免れぬ事實である、されば漁夫の漁業に對する資金が地方仲買若くは少數の地方資產家の手より供給せらるゝ因襲的現制度を打破する爲めには漁業組合の基礎を堅實にし鞏固なる組織を有する組合に對し低利資金の供給を豐富にする途を一層擴大する方法を講ずることが何よりも急務であることは言を俟たない、現在の漁業組合なるものは廻船問屋なるものゝ稍進步したものであつて地方の集散市場との間には資金關係の纏綿する結果自己の利益を完全に擁護する途が開かれて居ない

・・・資金貸借　期限は地方に依つてそれ〲異つてゐるが普通三箇月乃至六箇月若しくは一年乃至三年で其利率は年二割乃至三割五分で其融通方は委託販賣條件付融通法、青田賣買融通法、收穫物抵當融通法及普通貸借の各種に分れてゐるが其最も多く行はれてゐるは委託販賣條件付融通法であるが此場合資金を融通する仲買は收穫物に對する委託販賣に於て名は委託販賣と言ふも實際に於ては其賣却方法並に賣却價格は全く自己の獨斷に依つて決定し得るのであるから生產者たる漁夫は其賣上高より元利を差し引かれて後殆んど申譯的に利益金の拂戾しを受くるのみに止まるのである

・・・地方仲買　は資本家より低利に資金を借り入れ之れを漁民に高利に貸付け而も委託販賣に依つて更に其利益を壟斷すると云つた體であるから既に一般水產物が其產地に於て不自然なる價格に騰貴するのも亦已むを得ないのである、漁民は商工民の如く有形の擔保を有せず無形の擔保即ち信用に據るのであるから低利資金の供給を仰ぐの途がどうしても限定せられて居るそれ故低利資金の供給を豐富にするにはどうしても漁業組合の基礎を鞏固にするより外はない獨逸の如き漁業協會を有する事五十五依つて以て漁業組合の基礎の堅實を圖つてゐる、水產物の市價調節の前提は水產物の產地に於ける不自然なる

・・・昂騰阻止　にあり而して之れが爲めには漁民をして資金關係に於て地方仲買の羈絆より脫せしめ其生產物を自由に產地集散市場に賣却することを得せしむるにあるとすれば漁業組合の發達は直接國民生活と重大なる交渉を有することになるのである

COPYRIGHT, KEYSTONE VIEW CO., NEW YORK

華府の聖ヂロン教會前に於ける大統領ウイルソン氏夫人

米露通商契約廢棄

「近く本國に送還さるべき駐米過激派特使マルテンス　はウイルソン政府は露國に對して誠意なし故に米露間の通商契約を全部廢棄して歸國せよとの訓電を過激派政府より受取りたりワシントン・ヴアンダーリツプ氏の契約は廢棄さるゝや否や不明なり」——以上は最近の紐育電報なりルトツイヒ・マルテンス　は露國過激派政府成立後間もなく遣米過激派特使として米國に派遣され紐育にオフィスを設け(一)米露通商開始運動(二)米國に於ける露國過激派の機關雜誌なるソビエト・ルシア發刊(三)過激主義の宣傳等を行ひたり、同氏は昨年より本年に亘れる米國政府の過激主義狩に於て過激主義を宣傳せりとの理由を以て檢擧せられ勞働省移民局の特別調査委員會に依つて審問を受け大體に於て本國送還と決定せり、露國と商取引して利益を占めんとせる米國實業家の　多數は　マルテンスの事務所を　屢　訪問して取引契約をなせり今日までの契約高總計約五千萬弗に達す、契約會社の重なるものはボードウイン汽車會社、インターナショナル・ハーヴエスター會社（農具會社）等なり西伯利亞四十萬平方哩の租借權を獲得し米國物貨六十億弗買込の契約をなせるワシントン・ヴアンダーリツプ氏は紐育にて右の契約をなせるにあらず莫斯科にて契約せるものなるを以て今回の契約取消しの範圍に屬するや否や不明なれども過激派政府の對米態度頗る強硬なるを以て一時日米兩國を始めとし歐洲列強に於て問題となりしヴァ氏の契約は結局有耶無耶に終るやも知れず露過激派外相チチエリン氏がマルテンス氏に契約破棄歸國の訓電を發したるはマ氏が米國政府の送還命令に服すべきや否やと照會せるに依るチチエリン氏は訓電に於て米國現政府は過激派政府に對して敵意を有す、ウイルソン政府は露國民に好意を有すと稱しつゝ露國民の代表機關なる過激派政府に敵意を示せり米國民は親露的態度を有する爲め早晚米露通商開始され露國の富源開拓せらるゝものと信ずと述べたり

卓上閑話

米國に居る日本の文部省留學生は其給與の不足勝なところへ近年物價騰貴の爲め目も當てられぬ貧乏生活をしてゐるさうだ▲頃日紐育からの消息に依れば『在留日本人の仲間で一番哀れなのは文部省の留學生で「文留」と云へば一種輕蔑の意味も含み極端な貧的の代名詞になつてる、これでは品位も保てず碌々勉強も出來まい何とかして遣らなければなるまい』とあつたと▲此の『文留』の身分たるや現職あるものは休職となつて海外へ派遣されるのだが家族に對して少しも手當が無い、海山萬里を隔てゝ文留先生內顧の憂ひ非常なりとのことである▲研究會の某伯爵議員曰く『政府も今の所一寸重荷を卸してほつと一息といふ有樣ですが、此一息を上手にせねと後が大變ですよ、何時ドンナ敵が現れるかも知れませんからなア、併し大體四十四議會では餘り大問題も無いやうですから、結局政局如何の話は議會後ですネ……ソコで後繼內閣といふ問題が起る譯ですが、先づ見渡すところ牧野子爵なんぞは良い候補者でせうネ、後藤男も無論候補者ですよ』と何だか譯のわからぬことを言つてゐたと

年末大安賣

從來弊店販賣品は他品の如くに下落の兆候無之も年末に付來る一月拾日迄で大安賣致します

新案テーブルホッキー只今白人間に非常流行
何れテーブルにても出來る面白き高尙遊戲品
代價一組壹弗七拾五仙郵送料
其他クリスマス贈物として缺きません
珍品澤山

晩市パウエル街三六二
日加商會
電話シーモア二四六〇

モナークライフ
養老貯蓄保險會社
日本人部總代理
法橋純一
其他通譯、白人紹介
ミラクルオイル一手販賣
Monarch Life Ass'ce Co.
J. Hokkyo agent
143 Dunlevy Ave.
Phone Sey. 5328 R.
R.F 780

百聞一見に之かず
ビーシーへビーデユーチー
ギャスリン器械
八馬力十六馬力廿五馬力の三種を御一覽下さい總ての點に於て御滿足される事を保證します尙吾々は特別の注意を以て諸器械の修繕を致します
晩市パウエル街一三三
アイデール鐵工場

外國爲替賣買、割引、貸付
荷爲替信用狀、旅行信用狀發行
◉定期預金利息割合年五分五厘
◉橫濱本店、東京、神戶、大阪、長崎、下ノ關各支店向發行致し候
◉鄕里送金は最近便にて取扱し本店に於て無手數料にて取扱申候
日本內地旅行信用狀發行
一時歸鄕又は內地旅行者の便利を圖り旅行金入用の節何所にても受取る事の出來る信用狀及定期爲替手形を發行致し候信用狀に付ては御申越次第明細御報知可申候
橫濱正金銀行
シアトル出張所
The YOKOHAMA SPECIE BANK
822 Third Ave. Seattle,
P.O. Box 1917　Tel. Ell 3573

繪畫製作
キャンビー街三一三ドミニオンビルヂング內
インペリアル美術社
電話シーモア八五一三

◙バーバー製七寸目
鮭網新荷着
貴樣が本年こそは鮭網は品も潤澤で値段もきつと下落すると豫想されて居ましたが大變の思ひ違ひで最近約五十割騰貴したのみならず尙此上騰貴の傾向がありますに加ふるに製造元では罷業等の爲め殆んど注文に應じ切れざる狀態であります
從つて弊店注文の分に對しても全部を受取る事は出來ませぬが幸に三十丈だけ荷物が到着致しましたから賣切れざる內に御買求めを願上げます
晩香坡市アレキサンダー街二一〇番
松山商會
電話シーモア九一七八
T. MATSUYAMA
210 Alexander St
Vancouver, B. C

御化粧品はハイカラなものを色々取揃へて居りますから何卒御求め下さい
內外諸賣藥化粧品
晩香坡市パウエル街三〇一
大正堂藥舖
（電話シーモア三三八）

男物一切
晩市パウエル街三二八
日英商會
電話シーモア一六〇〇

紳女洋服仕立並にプレス
各種レンコート販賣
晩市メーン街三三二
相星洋服店
電話シーモア三三六

和洋雜貨食料品一切
晩市パウエル街五六八
鳴瀨商店
電話ハイ九〇四

△造艇▽
▲設計製圖及造艇の御依賴に應ず
▲設計は木船檢査規定を標準として設計可致候
但し百五十呎以下
御造艇は從來の經驗と熟練なる職工を以て建造の依賴に應ずべく候
スチブストン郵函四四一
村田造艇所

◎スタージョン
◎マグロ
◎魚類一切
◎其他青物類
◎かまぼこ
パウエル街三六二
田中六彌
電話シーモア五六六二

加奈陀ローヤル銀行東部支店は今回住友銀行と新しく取引關係が出來ましたから御鄕里へ御送金をなさる方には特に勉強致します
日本全國何所へも迅速に取扱ひ申候
スチブストン支店又は晩香坡加奈陀ローヤル銀行支店へ御下命を願ます
加奈陀ローヤル銀行
The Royal Bank of Canada
East End Branch
Vancouver, B. C.
andSteveston, B. C.

內外雜貨食料品
菓子、果物、煙草類
牛乳卸小賣及配達
晩市メイン街三〇〇番地
ローズバンクグロサリー
德末松
電話シーモア三三一七

漁事造船請負
商事仲介及一般代理
日本行船切符取次
パウエル街三三五
松本事務所
電話シーモア七六五三

パウエル街四三九
九州屋旅館
岡部　江島
電話ハイ一七八三オー

各種請負
建築並に修繕
內外石材販賣
石碑の調製
パウエル街五四三
高橋粂吉
電話ハイ五八七ル

新鮮ミルク
クリーム
バター配達
晩市パウエル街四七二
スター牛乳舍
國久
電話ハイランド一五四

雜貨食料品
味噌醬油製造
加州白米
スチブストン
田淵商店
郵函五〇三
電話五五

男女洋服仕立
並にドレス、ブラウス
メーン街三三八
青木洋服店
電話シーモア六七三四エル

◙大日本帝國政府發行英貨公債
四分利札附貳拾磅券（米金約百弗）が
加奈陀金七拾一弗で買へる
◎支拂期日……（西暦千九百三十一年一月一日 大正貳拾年一月一日）
▲利札は御便宜を計り弊商會にて現金に御引換致します
右公債は英貨にて發行致され居るも日本政府は元利金支拂に付米貨金四弗八十七仙の換算相場を保證致し居る故英貨相場の變動には少しも影響なく拾ケ年後に至らば元金より米金廿八弗四拾仙の利益を得及年々五分七厘に相當する利子を受ける絕對的確實にして尤も有利の投資物です、弊商會は當分の內右相場にて貳拾磅以上何程にても御注文に應じますから此好機を逸せず續々御用命下さい
●加奈陀戰捷公債（ビクトリボンド）を交換又は時價にて買受けます
晩香坡市メーン街一五〇
特約代理店
佐伯商會
電話シーモア二九九九
社員　池田雅夫　前野行雄
W. T. Saiki Co.
150 Main St.,
Vancouver, B.C.

新西敏市コロムビヤ街八〇九
貴金屬寶石類
金銀時計並修繕
和洋美術雜貨
中村時計商會
電話一〇六九エル
店主　中村助次郎

徵兵延期願例年通り取扱ひ候
●日本行汽船切符取次販賣致候
▲妻子、使用人、農夫等一切の呼寄願、再渡航證明
▲徵兵延期在留證明、出生、死亡、婚姻等の屆書一切
▲當國政府へ出生屆、其他各種代書及び通辯翻譯に取扱申候
晩香坡市メイン街一八五（大田商會內）
中山義一事務所
電話シーモア三五九五
ハイ三三〇七アール

製造並に卸小賣
御菓子
○淡花から餅○大正から餅○小形觀附餅○若妻ボール各種
右の品々最近便にて着荷仕候間多少に拘らず御用命を願上候
菓子製造所
林榮進堂
110 Dunlevy Ave
Vancouver, B. C.
電話ハイ一〇九二エル

新荷着
最上等の蘇格蘭製
標準尺ヘレンギルネッツ
今回スコツトランドから着荷しました賣切れにならぬ中早く御注文下さい
晩市ビーター街五〇〇（タンリー建築）
クロフオード・スチユアート
代理者　ジエー・エス・テート
電話シーモア五五五

特色は
精選したる品物。品質の優良と價格の低廉
●ダイヤモンド入指環
●金時計
●銀類
●ネクタイピン
●名入指環
●御婦人用貴金屬類
はバークスに限ります
Birks
グランビル街とヂョーヂヤ街の角
日本人諸君を歡迎致します

重要電報

▲加州排日問題解決新案

＝加州一般的土地法案說の別報

新案提唱者は日本乎

（華府）内田外相が加州排日土地法は日米新條約に依つて無効とならんと聲明したること加州排日議員團が加州排日土地法の適用範圍を擴張し一般外人排斥土地法を立つべく運動を開始せることは既報の如くなるが右の加州在留一般外人土地獲得禁止法を立て特に日本人のみを排斥せずとの提案は日本に依つて提唱せられたるものゝ如し内田外相は加州排日問題が右の提案を基礎として速に解決せらるゝものと觀測して既報の如き聲明を試みたるものならんと信ぜらる

加州議員駐日大使と會見

加州排日議員團は國務省當局者と會見せる後斯の如き一般外人排斥土地法案を加州議會に提出するに內定せり加州議員團代表者カーン氏は一兩日中に駐日モーリス大使と會見し歐日後に加州選出議員全部とモーリス大使との會見の乘會をなさんと語れりカーン氏は加州議員團はモーリス氏の意見を參考として一月の加州議會に提出すべき具體的土地案を立てんと語れり

國務省當局の意見

國務省の某高官は曰く「予は加州選出議員團が一般的外人土地獲得禁止の州法を立てんとしつゝあることを聞知す右の方策は排日問題解決法中最も有効なる解決法なりと信ず右の新土地法は日本人にのみ適用せられずして日本人の平等利權を承認す日米の紛爭の基調は最初より今日迄日本人に對する差別的待遇に存したり而新土地法は大體に於て日本問題を解決すべきも既に米國に在留する日本人に對する差別的待遇を一掃せざるを以て之れに依つて日米の紛爭を永遠根本的に解決し得ざるならん」

在留同胞の試訴行はれん

他の國務省當局者の說に依れば若し一般外人排斥土地法案が加州議會を通過せば現在加州に在留しつゝある日本人の權利は試訴に依つて決定さるべしと而は新土地法案は一月早々加州議會に提出せらるべく且つ加州議會を通過すべく豫期せらるべしと（延着）

▲印度引續き不穩の徵候

（倫敦）印度は引續き不穩狀態を呈しつゝあり最近諸地方にて勞働者のストライキ續出し流血の慘劇を演じ排英運動行はれ一部の過激主義者は革命を鼓吹しつゝあり印度現在の不安は（一）物價騰貴（二）戰時印度人取締法の撤廢（三）印度の獨立自治運動等に由來す

過激主義案外宣傳されず

過激主義宣傳小冊子印度地方に頒布されつゝあるが印度人の多數は無教育者なるを以て過激主義は歡迎せられずされど英國は戰時約束せる印度人生活改善事業を實行せず且つ暴動行はるゝを以て下層階級間に過激主義傳播の恐れありと（二日）

▲日米協定延期風說喧傳

（華府）國務省當局者の談に依れば若し現在のウイルソン政府と日本政府との間に何等かの協定を結ばんとするならば日米兩國の現在の交涉は一ヶ月以內に圓滿に終了せざるべからず

ハーデング政府解決せん

幣原大使とモーリス大使との交涉は進行中なるが未だ確定的了解點に到着せず故に日米問題は次のハーデング政府に依つて解決さるゝことゝなるやも知れず（二日）

▲比島上院議長と東洋人排斥

（マニラ）比律賓議會上院議長マヌエル・クエソン氏は比律賓議會に提出されたる亞細亞人契約勞働移民輸入禁止案に就き「予は契約勞働者輸入に反對す」と聲明せり、クエソン氏は契約勞働者輸入反對運動を行ひつゝある勞働保護協會に送れる手紙に於て「予は比律賓人が亞細亞人移民の輸入に反對しつゝあるに滿足す」と語れり（三日）

▲ロ氏の演說の目的如何

（華府）日本人移民の問題に關し過般上院議員ロッヂ氏が費府にて爲せる演說は此際何等の國際交涉をも實現せんとするに非ずして寧ろ本問題に關し英領と加州との民衆の感情を展開せしめん目的に出でしものと當地にては推察せられ居れり要するにロッヂ氏自身目下本件に就き言說を爲すことを避け居れり（三十一日）

▲佛蘭西と軍備縮小問題

（巴里）獨逸が其の隱匿せる武器を無くしたるとき佛國は軍備縮小の國際會議に參列すべしと佛國外務省の高級當路は云へり（三十一日）

雜報

◎華州の排日

聯絡日會からの致照

加州の排日に次で華州にも亦排日イニシヤチーヴ案の運動發生したこと既記の如くであつたが右に關し米國西北部聯絡日本人會から排日派の運動不成功の旨最近加奈陀日會に來電があり又三十一日附で左記の來書もあつた

拜啓時下益々御清祥の段奉賀候陳者豫てより多大の御配慮を相煩はし居候外人土地所有及借地權禁止法律制定を目的とするイニシエチーヴ案は十二月三十一日迄に署名蒐集を終り一月三日迄に華州々務官に提出すべき法律の規定に有之候に就き華州排日協會、在鄕軍人團、グロサリー組合等は主となりて極力署名蒐集致し居候處遂に本日迄に法定の署名數四萬二千を得る能はざりしと華州排日協會より發表相成り候從つてイニシエチーヴ案により該土地法を州議會に請願せんとしたる彼等の計畫は失敗に終り候段御同慶の次第に有之候然れども彼等は今回の失敗に屈せず之と同一內容を備へたる土地法を來るべき州議會に提出し飽迄も排日の目的を達すべき旨聲言致し居候に付何卒此上とも何分の御配慮相煩はし度願上候先は取敢ず御通知旁如斯に御座候　敬具

◎郵船命令航路

＝二ヶ月間延長

郵船會社の北米、歐洲、濠洲の三航路は何れも大正九年末を以て期限到來すべきに付同社にては今後補助金を辭退し大正十年一月以後自由定期航路として經營し從來命令に依り無料積載を爲し來れる郵便物に就ては一定の航送料を受くることに方針一決し夙に遞信當局者との間に大体の諒解を得たるが最近に至り政府の都合に依り一月一日より三月末日に至る向ふ三ヶ月は從來通り命令航海を繼續し補助金をも受くる事に決したりと傳へらる

◎大阪商船の釋明

布哇丸船切符の錯誤に就て

去る二十八日ヴイクトリア出帆の布哇丸にて邦人乘船の際寢臺不足の事件の爲に紛紜のあつたことは既報の如くであるが猶既記の通り加奈陀日本人會は三十日附で大阪商船タコマ支店へ宛て事理の闡明を求めたところ早速返信があり右は船客部及び支店長橋口信一氏より發し來つたもので支店と晩市出張所との過誤から事件は發生し乘船者に非常の迷惑をかけたことを遺憾とし今後は充分注意すべき旨を約して陳謝の意を表し且つ歸朝者友人及び在留邦人一般に此旨傳へて頂きたいと云つて來た、因に同社が布哇丸の乘客の爲には充分の寢所を臨時に作り能ふ限りの便利を與へ居ることは事實であると

◎歸還兵へ記念品

日會コモツクス區支部にては同地歸還兵山本萬澤、木本喜市、中內政治、中村萬一の諸氏に對し去る二十九日に記念品として金製指輪一個づゝを贈れる由、尤も中村萬一氏は不在につき廣瀨德次氏代つて之を受領しあり猶戰死者山田正治及び松村貢記の兩氏に就ては寫眞をエンラーヂして適當の場所に記念保存すべき計畫なりと

◎校舍增築落成

ノース・アーム邦人小學校では年々生徒數增加して到底從來の校舍では狹隘の爲に同地在留邦人は約三週間無報酬で增築にかかつて居たが此程落成を告げた

◎元旦の拜賀式

元旦には領事官邸に於て午前十時より拜賀式の擧行あり又共立語學校にても同十一時半より同校講堂にて同じく擧式ありて兒童の唱歌、井上校長の訓話、有門學務委員長の講話等あり當日は領事代理として山崎書記生出席せり

◎信徒大會連續大會

先月十一日開催されし佛教々會信徒大會の連續大會を來る八日（土曜日）午後二時より同教會にて開催すべしと

◎夜學校の授業

聖公會夜學校は六日より授業再開、メソヂスト教會夜學校は昨夜より男子部を開始し本夜より女子部を開始、毎夜數名の日加教師授業の任に當る由

◎初週祈禱會

日本人メソヂスト教會に於ける新年初週の祈禱會は個人、家庭、國家、萬國等の題下に昨夜より開始されしが昨夜は高江州氏方にて開催會衆滿場の盛況を呈したり、本夜は西第七街の新見氏方、明夜は教會にて催さるる由なり

◎ハモンド農會の新年會

ハモンド農會にては元日午後二時より同ホールにて新年宴會を開催、會衆百二十名を算し大盛況なりき、三井會長司會し開會の挨拶と祝辭を述べ會中協力一致の要を力說し前田氏は子弟教育の必要を說き第二式は多數の餘興相次ぎ歡を盡して夜十時散會、西本氏妻女が終始多大の援助を爲したるには一同大に感謝の意を表し居たりと

◎商業組合新年宴會

晩香坡日本人商業組合にては明五日午後五時より吉野に於て新年宴會を開くことゝなり居り組合員にして出席の向きは明日午前十時までに同事務所へ通知ありたしと

◎ロシア號延着

エンプレス・オブ・ロシア號は暴風にあひて航行を續け豫定より二日遲れ明五日晩香坡入港の豫定であると

◎領事館と日會の執務

領事館及び日本人會は本日より執務開始

◎領事夫人快癒

病院にて療養中なりし領事夫人は巳に全快、領事は本日より出務を始めたり

◎三尾株式會社株主總會

加奈陀三尾株式會社にては來る十四日午後一時よりステヴストン青年會事務所に於て定期株主總會を開催

謹賀新年

メイン街二二〇

米滿時計店

米滿伊助

米滿休右衞門

◎日商寫明氏動靜

曾て三井物產晩香坡出張所に勤務し其後桑港支店詰となり居たりし日商寫明氏は今回東京本店へ轉勤のことゝなり二月八日桑港出發のサイベリア丸にて歸朝すべしと

◎あふりか丸船客

三十日午前にあふりか丸はヴイクトリア入港、同地上陸邦人客は次の如くなりき

中田與三郎　吉岡賦爽　高山マスノ　大島義人　同レゲ　宮崎潜　田原七平　北阪彌五郎　同トク　綿田源二郎　寺村德次郎　大村ミサヲ　飛田嘉平　津嘉山珍德

◎日本行の人々

左の人々は本日ヴイクトリア出發の諏訪丸にて日本行

佐々木武夫　和田平太郎　杉本作藏　北川捨二郎　永田己之吉　同ツイ　田中六松　嘉祥治三郎　小野田忠吉　田端吉藏　永井常太郎　久保秀太郎　同ヨシ　當房庄市　同キクヱ　キミヨ　小倉五七　牛島勝治　川上物彌　山森彦吉　小園宗之丞　曾我

◎幼稚園母の會

メソヂスト教會附屬幼稚園にては明日午後二時より母の會を開くべく猶同園は巳に昨三日より授業を開始し居れり

◎日會尋人

鹿兒島縣民安田富吉、萬田孫三郎兩氏至急日會へ出頭ありたしとのこと又和歌山縣人谷律金吾氏の宿所を知れる人は日會まで通知ありたしと

◎歐留多會

今夜七時半より社交俱樂部にて歐留多會あり同好の人々は揃つて出席ありたしと

◎寄附

渡邊辛平氏は金十弗を、佐藤忽右衞門氏も金十弗を夫々ニュー・ウエストミンスター日本人メソヂスト教會に寄附▲村瀨直人、大井信治の兩氏は各金五弗を信州縣民會に寄附

◎出産

山口孫市氏妻女は元日午後七時半男子分娩、何れも健全の由

◎公私往來

沙都よりポートランド方面へかけて旅行中なりし佐藤書記生は昨日歸晩▲ポート・ハーネーの中島和大晉德三郎兩氏は今朝來晩

營業案內

◇寫眞館と景品　藤原寫眞館にては例年の通り此際一ダズン以上の撮影希望者には美麗なる見本を贈呈すと

◇紀伊商會開業　松葉屋松氏の經營し來りし紀の國屋を今回杉本守惠氏讓受け紀伊商會と改稱して本日より開業

◇料理屋開業　熊野市吉氏は來る七日よりアレキサンダー街三〇〇（街吉備屋跡）にて舊の如く○熊の屋號にて料理屋を開業すと

小生儀本日出帆の諏訪丸にて歸國仕候に就ては種々御厚情を辱うし有難く奉鳴謝候一々拜趨御暇乞仕る筈の處旅行李匆々本意を得ず失禮ながら紙上御挨拶申述べ候

一月四日

辱知諸君　田端吉藏

御なじみの

○熊開業

諸樣先刻御承知の○熊が來る七日から所もアレキサンダー三〇〇で開業致しますから昔の御贔負を以て賑々しく御來亭の程を御願いたします

電話シーモア五五三八エル　○熊

開業廣告

今般東カドバ街一五一紀の國屋商店全部を買受け紀伊商店と改め同時に營業仕候に付何卒倍舊御引立の上多少に拘らず御用命の程伏して奉希上候

晩市東カドバ街一五一

紀伊商會

杉本守惠

電話シーモア六八三

廣告

山林問題に就き團体の必要を認め同業者相圖り左記の下に組合を組織致候間氏奮て御入會被下度候也

會費　一ヶ年金一弗

加奈陀日本人山林勞働組合

臨時事務所加奈陀日本人會內

329 Gore Ave.

Vancouver, B. C.

藤原寫眞館

一月四日

三尾株式會社

告株主諸君

來る十四日（金曜日）午後一時よりステブストン青年會事務所に於て定期株主總會開催仕候間此段及廣告候也

一月四日

加奈陀三尾株式會社

廣告

舊臘十一日開催したる信徒大會の連續大會を來る八日（土曜日）午後二時同所に開會可仕候間此段廣告候也

一月四日

加奈陀佛教々會

紹介生命保險代理

領事館諸願屆代書　旅券交付申請其他諸願屆　日本行旅券下付申請　商業取引　土地家屋賣買周旋　各種保險

日本土地仲買社

晩市パウエル街三五五

辯護士紹介並に通辯

日本郵船　大阪商船　シー・ピー・アール　切符販賣

Japan Realty & Brokerage

355 Powell St. Vancouver, B. C.

壹月拾五日まで

空前の大安賣致し候

論より證據品物御覽下され度候

ふたば

メーン街三〇一番

電話シー二七七六

眼鏡師

診察無料

最新式の機械と學理を應用して適當なる眼鏡を調製して差上げます

ヒラデルヒヤ大學卒業

視力測定學士

小川森三

ヘースチングスとキヤンビー街角ドミニオンビルヂング一三一四

人員募集

五ヶ所のロッグ山と電信柱山の增員賃金腕次第　日給ピース仕事

▲場所　エンダービー市外

P. O. Box. 240

Enderby, B. C.

今中京一

ひるかしわ

鳥類一切卸賣外に肴物もあります御注文は遠近に拘らず迅速に御屆けします

晩市ゴーア街武參六

電話シーモア三七六五エル

春日森家　太田

營業項目

T. O. 仲買商會

T. O. Brokerage Co.

381 Powell St.

Vancouver, B. C.

徵兵猶豫延期願　證明料共貳弗

土地家屋　商事取引

山林賣買　金融事務

領事館諸願屆及

英文契約書調製

日加投資社

讓受廣告

三井芳次郎

對白人交涉

通辯代書

公認　奥村事務所

診察時間

自午前十時　至午後二時

▲內科外科

公認　下高原醫院

晩香坡仲買商會

●日本行船切符取次販賣

フォーシス・エンド・デーン

Forsyth and Deane.

409 Dominion Bldg.

小説 もつれ髪

松永由浦

「七十五」

下岡は間もなく東京ステーション・ホテルを引はずて芝は白金三光町に宏壯な邸宅を設けた。尤も借家ではあるが間數も十間からあり、庭園も廣く、離れもあつて堂々たるものである。家には小間使のお銀といふを初め、女中も三人居れば書生もゐる。お銀はもう三十越た年增であるが、すつきりした姿の豔んの色香は人目を引くに充分である。下岡が赤坂邊から連れて來たお氣に入りだけに、家のことはお銀一人で切まはしてゐる。

芳雄は折々下岡の邸にも出いりするやうになつた。下岡の腹の底がどんなであるか知らないが、社員の待遇が宜いのと、思ひきつた仕事をするのと、それに自分を信じて重大の責任を負はせてくれたことをもつて大に下岡を多としてゐる。

三月の末、芳雄は、下岡が風で寢てゐると聞いて見舞に出かけると、下岡は奥の間でお銀を對手に酒を飲んでゐた。そしてもう大分醉ふてゐた、芳雄をその席に案内させてから

「もう全快なつたから、四五日ぶりで杯やつてゐるところだ、丁度宜い折に來てくれた、一つ飲りたまへ」

といつて盃をさした。芳雄は一通り病氣の見舞を述べてから、すぐに立たうとすると、下岡は强て止めながら

「まアいゝぢやないかね、實は私も君と一しよに一度ゆつくり飲でも喫たいと思つてたところだ「どこか出かけやうか」

「いゝえ、もう結構です」

と芳雄が辭退すると

「ぢやア何れゆつくり飲るとして、今日は家で飲らう、君も大分飲けるさうだから」

さういひながら、お銀を顧みて

「何か取りなさい」

と命じた。お銀は次の間に去ると、他の女中を呼んで何か云ひつけた。

下岡は醉顔をハンカチでふきながら

「今夜もいふことだが、君が來てくれたので、私の家庭も非常に幸福、それや君の厚意にも感謝してる、まア大いに勉强してくれたまへ、私は君を唯一の相談相手と思つてる」

「ありがたうございます、社長から然う仰れますと、何だかくすぐつたいうに思ひますが、私も大に満足をのばしたいと思ひます、この上とも何分の御引たてを願ひます」

芳雄の語は謙遜を極めてゐた。下岡は傾いて

「私の方からお願することだ、はつはゝゝ」

酣のところにお銀は再び入つてきて

「たゞいま直にお銚子が來ますから、どうぞ御ゆつくりなさいませ」

芳雄はかるく頭をさげて

「始終お邪魔ばかりいたります」

「どういたしまして、何時お出でになりましても何のお構ひもいたしません」

とお銀は下岡の妻君らしいやうな口のきゝかたをする。

「さア一つ召しあがれ」

お銀は然ういつて、芳雄にお銚子をむけるのであつた。芳雄はそれを受けると、一口にほして

「社長に」

下岡に差すと、鷹揚にうけて、唇にもつけず下におきながら

「西村君、私は最近重役の家庭懇親會を開からうと思つてるが、君も妻君同道でやつて來たまへ、重役同志は、始終顔をあはせるが、家族のものは然ういふ折はない、しかしそれは甚だ宜くないことゝ思ふ、何でも一つの仕事を成しとげるのは大勢の人がかゝらねばならぬ、ところがその仕事に對して妻君の諒解ないのは萬全を期する策でないからね、もう花も咲くから、花見をかねて家族懇親會を開からうと思ふのだが、どうだね」

「至極結構でございます」

ニューヨーク生命保險代理
スキーナ、セダー
圓入三之助
プリンスルート市パーク街二二四三 郵函五三六

加奈陀日本人倶樂部
バウエル街三九一
電話シー五六五〇
大池鶴市

晩香坡市パウエル街二四五
藤原寫眞館
電話シーモア二二〇二エル

南京料理 並にそば
すし、しのだ いもかけうどん
會席御料理
しるこ ぞうに すし一切
▲手うちなべやきうどん▲ぞうに
▲茶碗むし▲小田まき▲丼物一切
御料理 めし そば うどん
▲すし丼物 御料理色々

▲自動車
▲荷物並に煙草、菓子、果物類
電話シー一二四〇
パウエル街三四四
前川運送店

日本行切符取次
アレキサンダー街三一三
青木旅館
電話シーモア一一七五
青木米吉

玩具、菓子 フルーツ並に煙草類
晩市キングスウエー一六六〇
重松商店
電話フエヤモント三九八七エル
重松金平

和洋雜貨食料品
晩市西第六街七五八
小財商店
電話フエアモント五二二
小財初次郎

和洋雜貨、絹地、
綿布各種
男女お子供衆
衣類一切
晩市パウエル街三三三
堀壽商店
電話シーモア一二六九

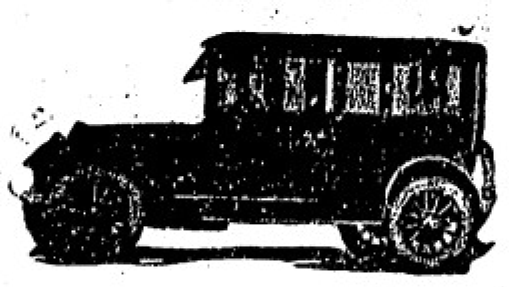
だんご、しるこ
ぞうに、あべ川
鹽せんべい
○かきもち 製造卸小賣
晩市ダンレビー街壹三壹
をきな屋
鈴木八十松
電話アールエフ二一七九アール

鮮魚卸賣
弊店所有の漁船を以て買ひ出し運搬其他に從事し種々の費用を節約し最も安價にて御用命に應ずべく候
ゴーア街ウオーフ
磯貝魚店
電話シーモア二一〇七

御菓子製造
パウエル街三三九イー
横山菓子店
電話シーモア六九四一

▲和洋食料品一切
▲陶器類
スキーナ河ポートエシングトン
岸本商店
郵函三二

東洋貿易會社
晩香坡支部
主任 柏政吉
申込所 濱垣事務所
西カドバ街一五七
電話シー二六八八



晩香坡日本人
客自動車案內

晩香坡日本人自動車組合事務所
ゴーア街一一三
電話シーモア三二五七

イロハ順

日本客自動車
晝夜シー三五七
若松榮太郎
ゴーア街壹貳參

千葉客自動車
電話シー八八三
千葉龜吉
メイン街二〇六裏

高田客自動車
電話シー七八〇四
高田義孝
パウエル街三〇七 中川菓物店內

長野客自動車
電話シー二二三七
長野靜夫
アレキサンダー街二六七

村田客自動車
電話シー四九八〇
木下雷助
出口幸次郎
鹿子木晋
夜間ハイランド二六三二エル
夜間シー三七六五アール
パウエル街三六五

上田タキシ
晝夜電話アールエス七七八
上田惣吉
ゴーア街一二三

山下客自動車
電話晝夜シー二〇二八
シー九三五八
(ヤマタキシ)
山下新太郎
岡本長一
ゴーア街二〇五 金融社隣

松下客自動車
電話シー四四四七
松下彌平
パウエル街二三五

三隅タキシ
電話シー二九七四
三隅清次郎
夜分シー三二六五
パウエル街三二八

平松
電氣品一切販賣
並に修繕
ガス水パイプ備付
パウエル街二四三
電話シー九四一九

◎御旅館
晩香坡市東カドバ街五壹貳
熊本屋
田中謙太
電話ハイランド貳貳參六

■冬着
大勉強
晩香坡市メイン街一九二五
伏屋洋服店
電話フエヤモント一七八

クスリ 化粧品
ISOMURA YAKUHO
249 POWELL ST. VANCOUVER, B. C.
磯村藥舖
電話シーモア一八五九

御手輕料理
うどん
そば
パウエル街三三三
山科
電話シー二七七九

和洋雜貨
プリンスルート市フルトン街六五〇
NW商店
郵函五一三
電話五九七

新米着荷
パウエル街二五九
土田精米所
電話シー五九五
自宅アレキサンダー街五〇〇
電話ハイランド二〇二

◎營業項目◎
◆鐵道部
△船舶部
△信託部
△貿易部
人員供給
內外各汽船會社切符販賣并に取次
預金、送金取扱
輸出入、委託販賣
シー・ピー・アール
ケー・ツイ・アール
シー・エヌ・アール
晩市ゴーア街三三七
電話シーモア八三九九
日加用達會社
337 Gore Avenue
Vancouver, B. C.

●品質上等の洋服を新調の御方は弊店に限ります
[illegible]
晩市メイン街二三五 電話シー二六六四
田鍋洋服店

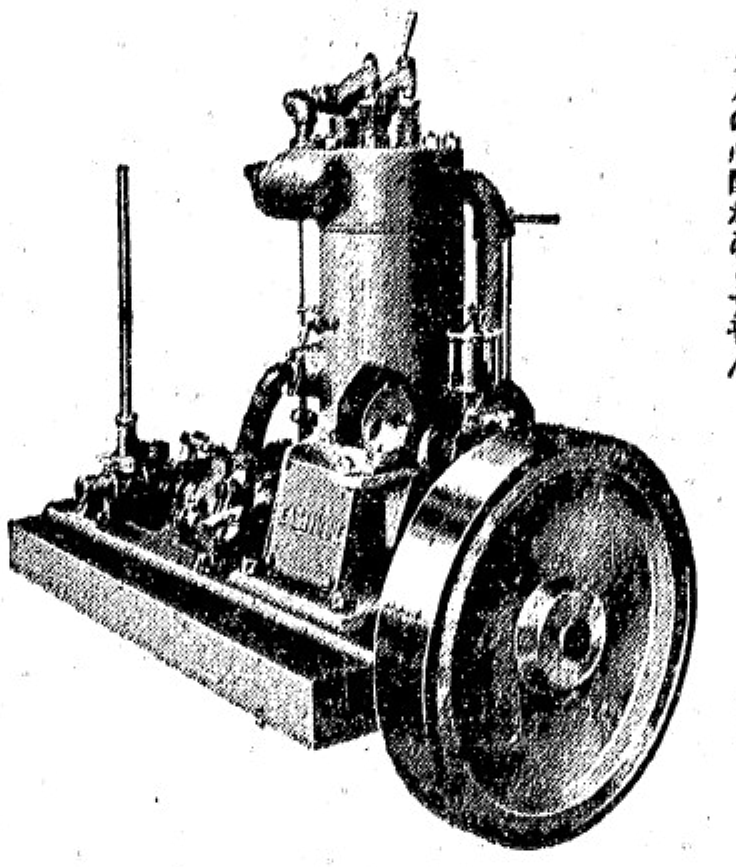
◎日本より新荷着品
○日本米 ○糯米 ○生栗
○里芋 ○イカの鹽辛
其他種々
有最近便船にて到着仕り候間多少に拘らず御用命之程願上候
晩市東カドバ街百六十三番
松宮商店食料品部
電話シーモア三五九七

元祖
朝日精米所
味噌 醬油
并ニ雜穀卸
精米
[illegible]

和洋雜貨
絹地
綿布各種
男女小供衆衣類一切
晩香坡市パウエル街三三九(舊野原商店)
宮崎商店
電話シーモア三三九〇
宮崎伊八

●生魚 ●青物類 ●鑵詰一切
●肉類 ●蒲鉾製造
電話にて御注文下され候はゞ多少に拘らずお屆け可申候
晩市パウエル街二五三
電話シーモア五四四一
BC魚店
中濱菊松

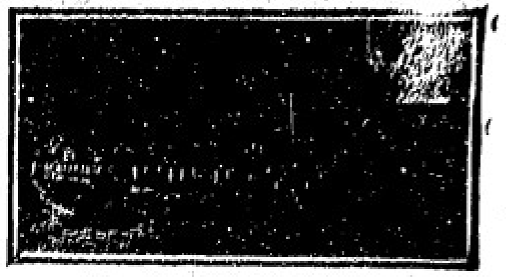
船舶用
長さ二十六呎迄の漁船には吾々の四サイクルイーストホープを御使用なさい爾に他のより大なるインヂンより力强く十五時間を走るに僅か四ギャロンのギャスリン又はヂスレートで足ります然もツラブルの心配がありません



價格は僅か貳百九拾五弗でシヤフト、プロペラー、ギャソリンタンク、パイプ一切電氣點火用附屬品等付です
吾々の機械は一切保險附です
晩市イーストホープ兄弟商會
晩香坡市ジョージヤ街一七二九
EASTHOPE BROS.
1729 Georgia St. Vancouver, B.C.

●新流行スポート、コート
●冬向きバーゲンテーブル
■御婦人用 最近流行形
△オバーコート△ハット△スカーツ
△メデウエスト△アンダーウエヤ
■男子、お子供用
△木綿スーツ△絹並に木綿ドレス
△帽子△ジヤケツ△靴下△其他きれ地
いろいろ御徳用品がいつもバーゲンテーブルに出してありますから時々御出で遊ばして見のがさない樣に御自由に御覧を願ひます
パウエル街三八二
澁谷商店
電話シーモア六三六二

●內外雜貨食料品卸小賣商
化粧品 煙草
晩市パウエル街二四三
電話シーモア九七一
サン商會
主任 福永周一



E. TANIKAWA
各種造船
晩市パウエル街壹三五五
谷川造船所
主任 谷川榮藏
電話ハイランド四四五
1355 Powell St.
Vancouver, B. C.

新米到着
豆腐粉
晩香坡第五街三二一
丸野商店
同精米所
電話フエヤモント二二九七

桑港通信(卅一日)

米富豪六十七人

◎三百萬人の所得税を凌ぐ

▽八千八百八十六萬弗納税

米國は金持の國である、割合に貧乏人の少い國である、然しながら世界共通の貧富の懸隔は此米國でも愈々顯著となつて來る、財務省發行の最近の月報に依ると米國の富豪六十七人の納める所得税は年收一千弗乃至三千弗の收入ある普通市民三百一萬三千八百十六人が一九年度に於て納める金よりも米國大勢者を凌ばせてゐるのである、即ち此の六十七人の富豪連は何れも年收百萬弗以上の純利を得る連中で彼等の所得税は一九一八年度に於て八千八百八十八萬五千弗の巨額に達してゐる、一方三百萬人で出す小所得税は漸く六百八十九萬六千弗である、同年度の所得税及利得税は合計四十六億四百十萬弗だが其内約八割に當る三十四億七千六百三十八萬弗は銀行會社等の利得税から納付するもので殘りの十一億餘三千七百十二萬弗を四百四十三萬五千餘人の個人が納付してゐるのである而して此四百餘萬人の個人の年納所得額は年百五十九億二千四百萬弗と推せられ平均一人當りの純利額三百五十四弗八十五仙平均納税額は七弗八仙と算出されるぜ

◎加州社會事業會

加州社會事業會議は來る三月二十二日より四月二十六日まで桑港に於て開催さるべく決議されたるが會議は晝夜二部に分たれ晝の部に於ては家庭、救濟、公衆衛生、移民問題等に就き論議すべく夜の部に於ては米國知名の士の演説あるべし開會中には各種問題に就て深く研究し委員長なりしフレデリツク・ホツ氏もありぜ

フレスノ通信(廿五日)

◎排日訴訟と被告會社

日本人土地會社の一つなるパリヤランド・コンパニーが最近購入したる土地に對し反排日派の訴訟を起されしが之れに關して消息通の語るところによれば該土地は元アルメニヤ人と米人との間に於ける賣買上の問題にして法律上の立場より云へば日本人土地會社は第三者の立場にあり即ちアルメニヤ人なる第一第二兩者たる賣主米人の間に關する問題なるが故にパリヤランド・コンパニーとしては本訴訟に引出さるべき筋合のものにあらざれ共其内容に於て日本人會社側に代金支拂の責任ある由なれば飽迄自衞して事件に當る覺悟なるべしと

◎辯護士の意見

四田兄弟の土地事件に付き同氏辯護士ブラツドレー氏は事件後その經過に對し往訪の川島民に語りしところに依れば四田氏等の方は法律上一點の打込むべき餘地もなく何れも完全に合法の手續きを爲したる財産なるを以て檢事總長側でも市民權ある米國出生兒童の右所有權を否認しこれを四田兄弟の所有物なりと斷定するには餘程苦戰を要すべく實に一氏側の方の第一抗辯書中土地法の違法違反云々は理由なしとの下に一蹴却下し此の度これに對する答辯書を更に差し出すべく命じたるワラス判事は公正な人だから公明に判斷して呉れるべく第一審で若し破れたら更に控訴の手續を爲す密にて既に準備出來居れりと

◎平等待遇に賛成

在バイセリヤ市の日刊デルタは排日土地法一般投票の當時思ひ切つた排日振を發揮したるに社長兼主筆なるウツドモアー氏が川島外交に語りしところではこの上日本人の入國は此上御免なるも既に米國にある日本人には平等待遇を與へざるべからず目下日米當局者間に商議中なりといふ新條約が此の方針で進められつゝあるは適當のことなりと賛成し尚日本人の米化運動にも大いに共鳴し出來得るだけ自己の新聞に之れ等のことを報じ遣るべしと約したるが日本語學校の存在には反對し之れが撤廢を勸告した由川島氏は此の外タイムス新聞主筆にも會見せしところ一般投票當時に比し昨今は對日感情は餘程緩和し居れりと

内務省免許
産婆 立石哲子
バウエル街三九六日加貯蓄三階第三〇五號室
電話シーモア八〇八八

電話シーモア四四七五

内務省免許
産婆 杉の原幸
電話ハイ二四四二
晩市パウエル街五六八 鶴潮商店二階

内務省免許
産婆 田邊よし子
晩市パウエル街三〇三
電話シーモア二五〇六エル
不在の節はシー九二九四へ

助産の御依頼に應ず
パウエル街三二三
キヤスケードルームス
産婆 大澤もとゑ
電話シー四一五四アール

移轉
内務省免許
産婆 西澤すみ子
電話シーモア八五三三
晩市メーン街一三〇

營業項目
◯雜貨洋品販賣　バウエル　一五七
◯射的場撞球場理髪洗湯　同　一七〇
◯果物類清涼飲料水　同　一六八
電話シー三五三〇
ハリー商會

チーテーピー
鐵道人員募集
賃金一時間四十仙以上
プリンスルート市第三街

雜貨食料品
山中商店
Box 16 Prince Rupert, B. C.

各種造船業
其他修繕一切の御用命に應ず
ピー・シー州ナームー
小川造船所
小川助太郎
S. OGAWA, Namu B. C.

和洋雜貨食料品
日用品一切
ポートエシングトン[郵函二七]
龜田商店
P.O. Box 27, Port Essington, B. C.

辯護士
エー・エッチ・ヤング事務所
グランビル街七一八、バンクスビルデング七三八
電話シーモア四一六六

大倉洗濯所
パウエル街三〇六
事務所 電話シーモア六五三三
工場 ランスダウン街一六〇 (電話フエア二一〇)

晩市メーン街三三八
有田寫眞館
電話シーモア一六八五エル
スチブストン市 同 支店

御旅館
丁寧に御取扱申上候
晩市ジヤクソン街三三二
井上倉次郎
電話ハイ一〇三三エル

食料品、果物、タバコ
東ヘスチングス街五七五
西山商店
電話ハイ一七四六オー

當用日記
年賀ハガキ
各種新刊小説
内田支店 現金は書留にて願ます
バウエル書店
晩市パウエル街三〇一

◉西洋風呂
◉散髪
◉西洋洗濯
西カドバ街六三
電話シーモア四六六五
北川床

▲高等旅館▼
シテー。ホテル
閑静な客間が百あります
田川　薫
山延泰十
北川善信
電話シー四八四四オー・一三三九

◯めし
◯うどん
ダンレビー街二二
∴三玉屋
電話シーモア二四一八

御料理
御好み次第
晩香坡市
千鳥
電話シーモア二六九九

▲會席御料理
仕出し並に壽し
晩市アレキサンダー街三六二
田端商會二階
吉野
電話シーモア一二五六

●御料理
御めし大勉強
パウエル街三四七
菊水
電話シーモア一三一八

いなりすし
並に御めし
パウエル街二四六
にこく
電話シー三四五五

◉すし いろく
◉手打うどん
出前は迅速にお届け申候
ダンレビー街一三九
竹の家
電話シーモア四三五七
畑中竹松

安くてうまい
御手輕めしや
毎朝七時より營業
なじみの
あしべ屋
メーン街三三七
村田ブレツス屋舗
電話シーモア八六九五

◎即席御料理
並にめし
ダンレビー街一三二
あらた
電話ハイランド六九一

手打うどん　そば
干うどん　そうめん
燒麩　製造　卸賣
晩香坡市ダフリン街一七四四 電話フエヤモント一四〇六エル
會根製麵所

新荷着
◉日本里芋
◉トロヽ芋
パウエル街二〇五
下村商店
電話シーモア三三九三

◉冬の洋服御好み新柄澤山着荷
晩香坡市パウエル街三五五
多田洋服店
電話シーモア八〇三五

●ギヤスリン
●タイアー修繕
自動車用各種油並に附屬品
ゴーア街二三一
BCオート
電話シー一〇二八

●ビーア
◯ワイン御賣
晩市パウエル街五五八
ベレー商會
電話ハイランド三三八四
田邊自宅一五六三アール

洋服の人氣は高田に集る是偏に各位の御愛顧と弊店の勉強による
流行の生地 色合 柄行 スタイル
を是非御覧下さい
服形切地販賣部
◉ブラウス、スカーツ、ドレス、スーツ、子供服等各々スタイルの差異サイズの大小に應じて數千種のパターン(形)を取揃へて居ます御値段は十五仙より三十五仙までで御座います
晩香坡市パウエル街三九七
電話シー三八四三
高田洋服店

S. UCHIDA
357 Powell St. Vancouver
「新刊雜誌到着」
◉博文館發行
大正十年當用日記
大形上製 中形革製 小形上製 家庭日記
中形總革製 中形上製 英文日記
大正十年ポケット日記
A號總革製 懐中日記並製
B號總革製 英文懐中日記
其他年賀用はがき(文字入及び無地) 大正十年御詠進和歌葉書)
「送金は書留にて願ます」
パウエル街三五七
内田書店
電話シー一五八一

◯◯◯
鮮魚
青物
食料品
キング魚店
461 Powell St., Vancouver, B. C.
電話ハイランド三〇八

室内清潔冷温水の設備あり
パウエル街三六六
サン・ルームス
電話シーモア八四六九
塚本正人

晩市パウエル街一六一
テーエス印刷所
電話シーモア九四五五

新調
男女、小兒用靴各種
勞働靴
修繕は迅速丁寧に仕り候
パウエル街二五八
小澤靴店
電話シーモア三七二

大工道具一切
晩市パウエル街三六四
秋山金物店
電話シーモア四五五七
自宅ハイ一六九エル

新調
各種靴製造
販賣修繕
晩市パウエル街三三八
電話シー三六九
自宅アレキサンダー街四一四
電話ハイランド三五五エル
加藤靴店
メーン街三三四
電話シーモア八八七一
加藤靴店

政宗會
常務幹事
信夫三郎

英語教授
多くの白人教師により丁寧懇切に教授す
聖公會附屬英語夜學校

各專門醫紹介並に通辯
△代書事務一切
△土地家屋周旋
△其他代理事務一切
パウエル街二四五
濱岸事務所
電話シーモア一六五六

英會夜學校、通辯翻譯代書
サン保險取次、ミラクル油代理
143 Dunlevy Avenue Vancouver, B. C.
電話シー五三三八R
シー八八二二
法橋純一

御旅館
室内清潔
取扱丁寧
日本行切符取次
晩香坡市パウエル街三五五
大澤旅館分館
電話シーモア三六七八ヤイ
主任 橋本直次郎
ヴイクトリア市フイスガード街八二〇
大澤旅館
大澤林之助
(郵函三八八電話九六四)

●生魚●青物
●かまぼこ 製造卸小賣
●鳥、牛肉、仕出し
晩市パウエル街三三三
前川魚店
前川三之助
電話シーモア三七八二

▲御料理並にめし
パウエル街二六六
日の丸
電話シー三四三三

御旅館
ビクトリア市チヤタム街六三六
日本行切符取次
638 Chatham Street, Victoria, B. C.
石田元藏
郵函一〇六九
電話一三三二

▲木材輸出商
プリンセス街三三五
花月事務所
電話ハイ一四五
335 Princess Ave. Vancouver, B. C.

和洋雜貨食料品
ポートエシングトン
東洋商業會社
大橋松次郎
郵函四六
P.O.B.46 Port Essington, B.C

食料品販賣
プリンスルパート市郵函七三六
藤本虎之助
電話五五〇
自宅グリン五一六

和洋雜貨食料品
晩市西第二街一六五八
電話ベーヤ三〇一
西村初商店
イーバーン街
郵函五番
西村初支店
電話イーバーン四九

御旅館
アレキサンダー街一三五
電話ハイ二八五〇エル
果物 煙草 キヤンデー
パウエル街三〇七
電話シー七八〇四
中川商店

メーンルームス
室内清潔
取扱叮嚀
晩市メーン街二二七
廣田仁次郎

▲御手輕料理
パウエル街二五一
柳川めしや
電話シーモア三一一三

時計
修繕
貴金
屬寶
石類
▲金銀細工▼
婦人用裝飾品
晩市メイン街二〇二
松林時計店
電話シーモア六五三三

婦人、子供衆衣類
切地色々到着いたしました
晩市メイン街三三六 (モントリオール銀行北隣)
上田とも
御店二階は清潔なる貸ルーム

妻子呼寄願書
徴兵延期願
民籍諸屆
地所家屋賣買周旋
對白人事務一切
代書

晩市ゴーア街二二八
交遊倶樂部
電話シーモア四一四五

雜貨食料品
エキスプレス
晩市パウエル街四五三
郵函一二六四
電話ハイ四八九
堀善商店

▲鮮魚▲にく類▲野菜物
▲漬物▲上等みそ
▲かまぼこ▲こんにやく
▲こうじ御小賣
右の如く取揃へ候間多少に拘はらず御用命下されたく願上候
パウエル街三二五
敷島魚肉店
電話シーモア四四九九

和洋食料品一切
雜貨類
晩香坡市パウエル街四五七
大屋商店
電話ハイランド三三六

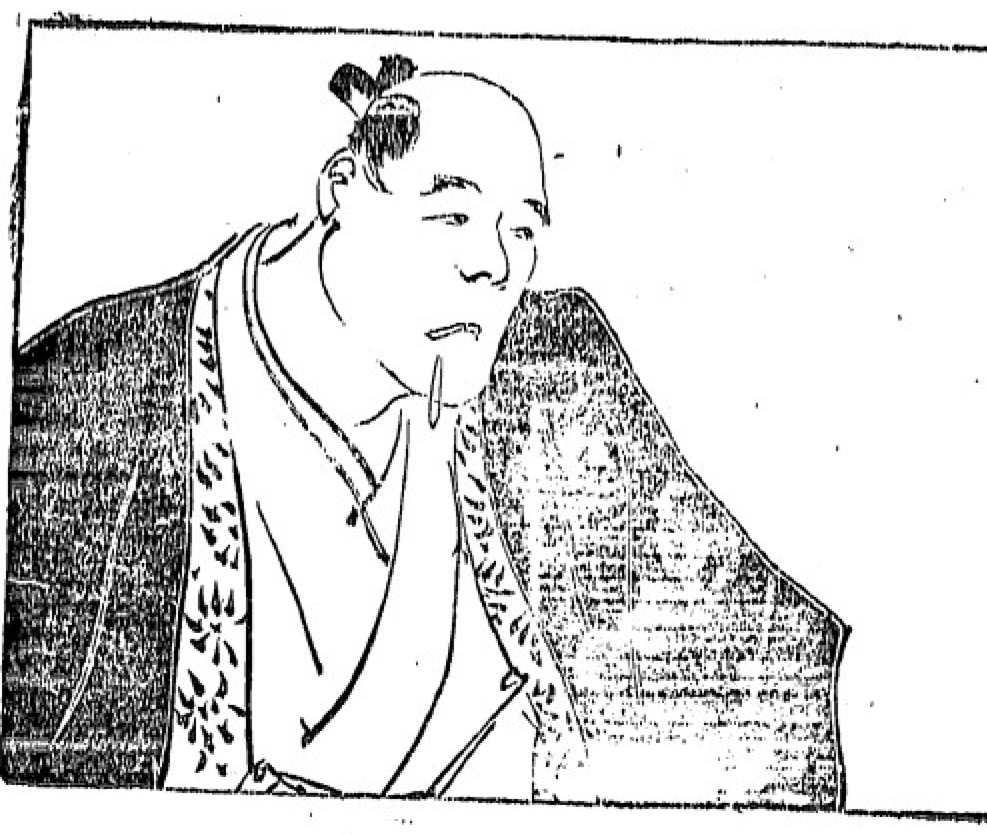
怪談 小幡小平次

猫遊軒伯知口演 浪上義三郎速記

〔九十八〕

宗門改めの話

當寺の住職は文右衛門の娘おまりに向ひ 住「只今申した通り、宗門に違背いたすと、時の天下であらうとも「その宗門を妨げいたす者は、邪法外道と心得て敵として戦ひます、お話した通り天草に居つた切支丹信徒の者共は十五萬の討ッ手を引受け戦ひ、將軍家御名代をも射殺しました、宗門にもいろいろありますが、恐る可きは切支丹、日本人がこれを信じますと、自然と外國を頼み、その手引をして日本を討たせる様なことにもなる、それ故この宗門を厳しく禁じてあります、盆になると棚經と申して、私共が檀家にまゐつて經を讀みます、あれは何の爲めばかりではございません、切支丹に改宗したかどうかといふを見る爲め、公儀のなさることは、斯う申しては恐れ多いが巧な物ですな、檀家が減つては寺方がこまる、それ故坊主をして檀家を調べさせるやうにしてある、お上のすることに拔け目はない、南無阿彌陀佛々々々々」



ま「左様にございますか、然し住職様、この佛敎とやらは誠に結構な物とは聞きましたが、坊さん方が身上が悪く、昔のやうな信者が居りませんゆゑ、年々人が信仰いたさぬやうでございます 住「イヤ恐れ入つた、この敎へは結構であるが、坊主が宜ろしくないといはれては一言もございません、汗顔、何事も持ち手に依る、つまり我々がそれ程の徳もなきに、この結構な經文をたゞ徒らに口にするばかり、誠に赤面の至りでござる」と恐縮をしてゐる所へ和尚の住職がまゐつて 住「文右衛門殿に申し上げます 文「ハイ〳〵なんぞ御用 住「只今宗門改めとして、町奉行の御役人様がお出でになりました 文「ハイ〳〵それは承はりましたが 住「お娘御を見られて繪に描いたやうな美しい子である、あれは何者の娘かとのお尋ね、そこで淸水の檀家文右衛門殿の御息女で、今日は先立つて没したお母様の年回でお見えになつたと申し上げるとな、あれに茶の給仕をしてもらひたいとの仰せ、誠に御迷惑とは存じますが、お茶の給仕を願ひたう御座いますが、お聞き濟み下さいますか 文「ハイ〳〵、さうだのおまり、お茶の給仕をするか まり「お斷り申して下さい、私は茶屋女ではございません、例へ町奉行はさて置き、御領主様の仰せでもお茶のお給仕などは致しません、お父様、早く歸りませう、斯ういふ所に長居は出來ません 文「マア待て、その様な事が御奉行のお耳に入ると飛んだ事になる、誠にお前は嫌でもあらうが、ちよつとお給仕をしたら宜からう、閉口「和尚さんが困る、どうだ」といふと住職が 住「お氣には召しますまいが、是非お給仕をして頂きたい物で、どうも誠にお奉行が勝手我儘なことばかり申す、然しそれを拒否いたさば事が面倒にもなる、愚僧を助けると思召してお給仕を如何でございませうか」坊主頭をこすりつけて頼みました まり「和尚さん、貴郎が御迷惑なさると云ふならば、心にはすみませんがお給仕をいたします 住「それは忝ない、南無阿彌陀佛々々々々、和尚さんは喜んで町奉行の控へてゐる書院へまゐつて、この事を告げた、奉行船橋主計はこれを聞いて 主「ウム給仕をいたすと申したか、酒は勿論茶でもナ、美人の手にて捧げくれゝば一段味が宜しい、早々茶を持て」と威張つて居ります、當地は板倉内膳正の領地、奥州福島の城主表高三萬七千石、徳川の譜代大名、おまりは據ろなく薄茶を立ててそれを膳に勸めました、主計は目を細くしておまりを見てゐたが、下役の者に向ひ 主「美人ちやな、美しいの、コレ〳〵おまりと申すか、今一碗持て」とお代りを注文した。

影山齒科醫院
パウエル街二一〇下高原醫院内
電話シーモア二五五五

●和洋雜貨
●食料品一切
キングスウエー一二二五
平山商店
電話フエヤモント一三九三 平山喜八

△會席御料理
並にめし
パウエル街二六一
一力
電話シーモア四〇三一 しづ ます

會席御料理
仕出しめし
パウエル街富源
梅の家
電話シー三〇一九

和洋雜貨
食料品
ニユーウエストミンスター市コロンビア街八三七〇八三九
西口商店
電話 一二六一 自宅 一一四五アール

治療時間
自午前九時
至午後六時
日曜及祭日休業

野村 中島
齒科醫院
メイン、ヘステングス街
ローヤル銀行二階
電話シー九四四六

●右出張所
スチヴストン樂舘二階
月、水、金
曜

河邊齒科醫院
パウエル街三四六
電話シー三六三七

電話シーモア一七九九
村田 中島
メーンプレス
メーン街二三九

ワタマン萬年筆
二弗五十仙以上
年末年始の御贈答にも又御自用物にもワタマン萬年筆が一番であります
ワタマン萬年筆を御求めになるには本店へ御出下さい
本店はイツモ澤山取揃へて居りますから選り取りなさるが御得策であります

For Xmas, Give
Waterman's
Ideal
Fountain Pen
A Complete Line, at

クスリの御用は是非新見藥舗へ
近來誇大の廣告を以て世人を迷す者がありますが藥の御用は総て信用ある藥舗へ御相談遊ばすが一番安全であります
弊店は藥につき專門の學理と幾多の經驗とを重ねたる藥劑師岩下管一郎を聘し皆々様の御便宜を計つて居ります故若し貴下の御家庭に御病人がありましたなら
の御相談所
として是非本店へ御出下さい
篤と御容態を伺つて適當なる藥を選定して差上ます

新見藥舗
晩市パウエル街三三一
電話シー 一三三五
T. NIIMI 331 Powell St. Vancouver, B.C.

○御婦人方
○御子供衆御召物專門
○仕立物は御好み次第入念に新調致します
◎絹物◎羅紗地◎木綿類◎ハツト
◎スウエター◎アンダウエヤー
◎スカーツ◎ストツキング
其他御進物用に体裁能き品も色々取揃へて居りますから是非御一覽の上御引立を願ひます

本店 支店 支店
晩香坡市パウエル街三二八
盛本支店
電話シーモア八七三三
グランビル街九三二 電話シーモア六四一〇
西ヘステングス街五七 電話シーモア二三一三
ヴヰクトリア市ガバメント街一二三五 電話四七四二

Nippon Canada Shintaku Sha
General Broker and
Life Assurance Agent

電話開通番號シーモア一一九二

賣物
土地及家屋 價格一萬五千弗
客自動車一臺 價格八百弗
荷物自動車二噸積價七百弗 一噸積價八百弗
床場及フルツ店 所はウエストミンスター 價格面談
其他賣物澤山

チヤンスは再び來らず好機逸す可らず
實業に排斥少なし須らく進取すべし
有爲の諸賢長蛇の嘆を抱く無くんば弊社の本懐之に過ぎず候

營業課目
加奈太サン並にモーナク及各生命保險代理其外人事一切之事件

晩香坡市パウエル街三四一
日加信託社
主任 川口房藏
電話事務所シーモア一一九二
自宅ハイ二三八三エル

◉鶴龜印白味噌特約一手販賣
◎最新流行のフランスカベ絹、ウエスターター類各種
◎男女御子供様用スエ◎ふとん綿、仲入わた
絹地、木綿地等粋な柄が澤山あります
晩市パウエル街三三七
電話シーモア二四一三
蛭崎商店
日本米も御得意様の御用命を願ひます

◙和洋玩具いろ〳〵
電話シー三〇六三
今堀商店
晩市パウエル街三九一
同支店
東ヘステングス街二五三

御旅館
晩市西カドバ街七五
電話シー七九五八
菊地屋
米田由松

△食料品
晩香坡市メイン街二〇八
三井商店
電話シーモア一二五五七

御旅館
●ルーム●御料理御仕切
パウエル街三五八
電話シー五三八エル
戎屋旅館
竹内常吉

大工
「電話ハイ五三六エル」
晩市東カドバ街六四三
市井 上野 島

御めし、うどん、そば
▽並に會席御料理仕出し
パウエル街二六四
電話シー四三九八
万

請負業
メーン街パウエル街角
日本勸業社
井手上市郎
電話シーモア三八〇四

◙御料理
晩市メーン街一二六
電話シーモア四三六二アール
梅香

和洋雜貨食料品
晩市パウエル街三七九
江畑商店
電話シーモア三八九五

開業廣告
今回私共左記の場所に於て飯、すし並に御手輕御料理開業致し大勉強を以てお客様の御用命に應ずべく候間何とぞ御引立の上幾重にも御光來の榮を賜り度く此段御願ひ申上候
プリンスルパート市第三街八二三番
山中商店の隣
電話レッド二九四
れ多福

廣島產澤庵 同梅漬
同樂京漬 カニ鑵詰
萬年醬油
等各種荷仕候間多少に拘らず御用命下されたく願上候
事務所 晩香坡市パウエル街四五七 大阪商店内
土本商會 電話ハイ三三六

荷物自動車 安全を丁寧を旨とし荷物取扱可申候間御用命被下度願上候
TSU運送
事務所 パウエル街二〇七
熊本床内
新設電話RS七四三

子供自轉車
プラマース
オイルストーブ
其他附屬品一切
晩香坡市パウエル街三〇一
關根金物店
自宅東カドバ街ゴー街角
電話シーモア二〇七九

◎子供婦人衣服
◎同附屬品
◎ボンネット
◎きれ地各種
其他日本御婦人御用之品々は多少に拘らず御便宜を計り上候
デビット スペンサー
David Spencer Ltd

◎各種造船業
ポートエドワード
明瀬龜次郎

迅速と確實
スチブストン及び晩香坡間の貨物を運搬する時はミカド運送に委かすべし
左記の所へ御申込を乞ふ
晩市パウエル街三〇一 大正堂藥舗内
電話シーモア一二三八
スチブストン樂舘二階
ミカド運送社

晩香坡市往復
一般荷受並に稅關手續代行事務
日本運送社
晩市パウエル街
申込所 スチブストン

信夫屋旅館
室内清潔と食料低廉とを旨として一層勉強致します
パウエル街三二八
館主 佐久間太重

◙石炭販賣
多少に拘らず御用命下さい
◙荷物運搬
▲迅速で確實
各位の御滿足を得る爲め新式自動車を購入し大勉強にて御用命に應じ候間御引立相願上候
パウエル街
電話ハイランド二九五七
塚田運送社

日本行ビクトリア出帆廣告
本日 郵船會社 シアトル支店
409 Colman Bldg. Seattle, Wash.
晩香坡代理店 B. W. Greer & Son Ltd. Yorkshire Bldg. Vancouver, B.C.

大阪商船會社汽船ビクトリア出帆廣告
晩市代理店 C. Gardner Johnson Co.
ビクトリア代理店 R. P. Rithet Co.
あふりか丸 一月十八日午後
あらばま丸 一月廿八日午後
日本行三等賃金五十五弗
切符取次店 晩市 是永商會 安田旅館

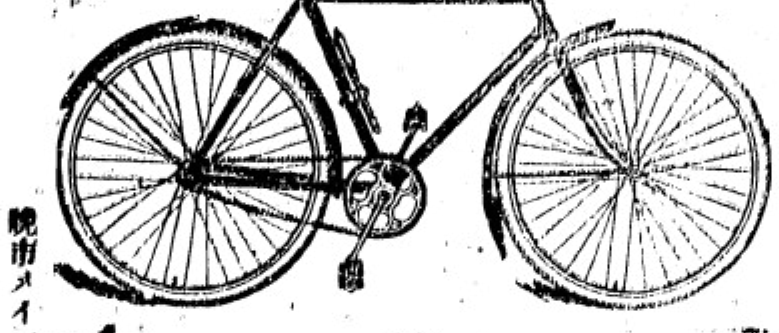
横濱市花咲町參丁目（櫻木町停車場前）
旅館 大森屋
館主 平賀
横濱到着前御通信あれば御出迎申上候

Waterman's Ideal Fountain Pen

ワタマン万年筆
身体は冷ゆか大事御用心遊ばせ
常に澤山取揃へて居ります
ワタマン萬年筆特約大販賣
Tel. S. 4768 330 Powell St. Vancouver, B.C.

男女洋服
晩香坡市ゴーア街一三〇
寺倉洋服店
電話シーモア八九九一

■御子供達の喜ばれる車類大安賣
△自動車 一〇、〇〇以上二五、〇〇迄
△自轉車 五、〇〇以上一五、〇〇迄
其他車各種
商店用樫材製ワゴン三弗以上十六弗迄
大々的割引を以て大賣出し



晩市メイン街
ターメル自轉車店
電話シー八五二〇

何品に限らず安價にして多數の御注文は本店に御命令下さい必ず御滿足

和洋玩具 婦人及小供服仕立
電話シーモア二九七四
金銀時計並附屬品
晩市メイン街三一六
●迅速と叮嚀は弊社の特色
通運社